松本市文化財調査報告No.166

長野県松本市

HIRATAHONGŌ

平田本郷遺跡Ⅳ・Ⅴ

—緊急発掘調査報告書—

筑波大学附属図書館

2003.3

松本市教育委員会

長野県松本市

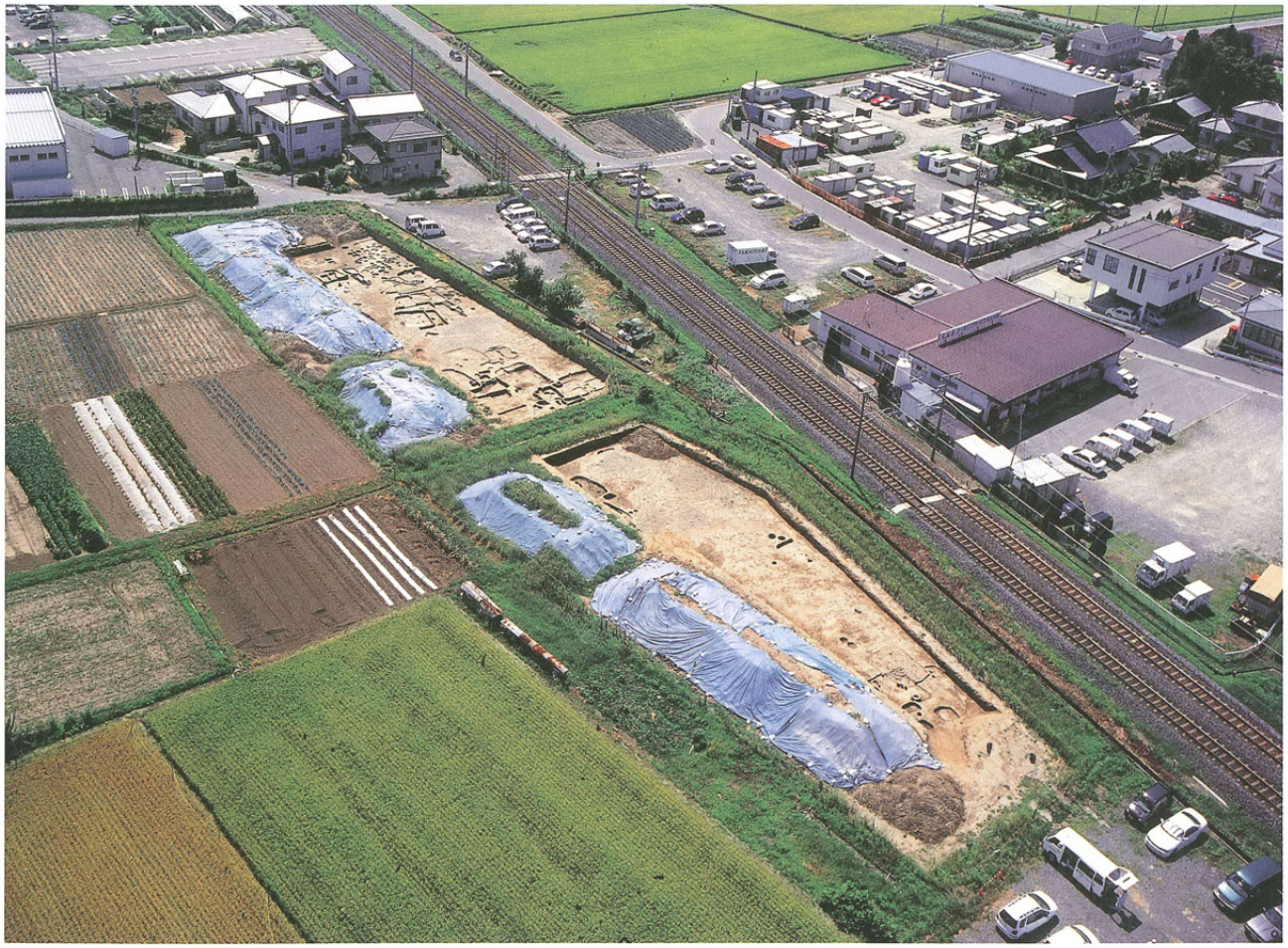
HIRATAHONGŌ

平田本郷遺跡Ⅳ・Ⅴ

―緊急発掘調査報告書―

2003.3

松本市教育委員会

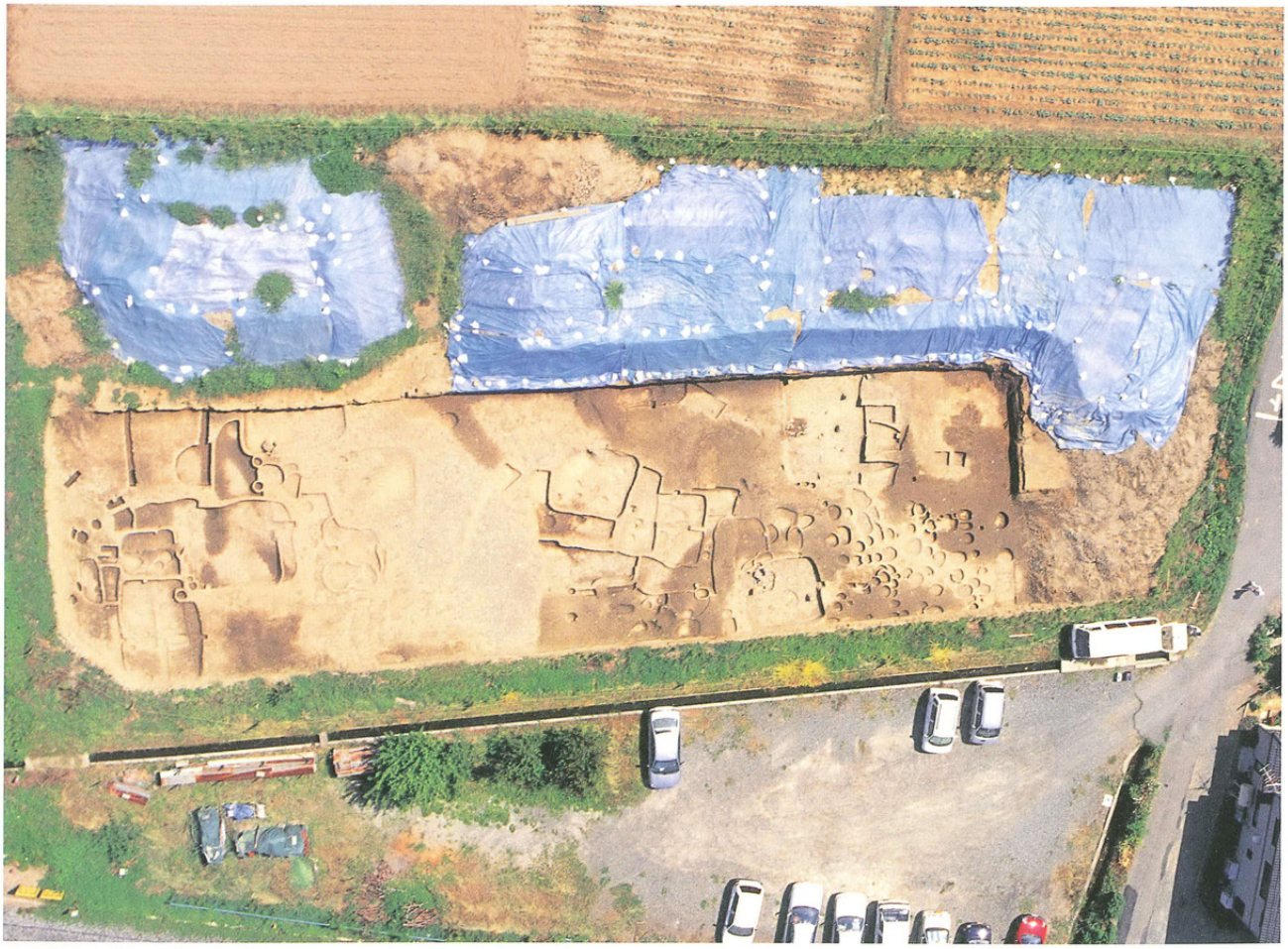


北側調査区俯瞰（写真右下が北　下からA区・B区）

南側調査区俯瞰（写真左が北　左からC区・D区・E区）

巻頭図版2

A区全景（左が北）



B区全景（左が北）

C区全景（写真左が北）

D区全景（左が北）

巻頭図版4

E区全景（上が北）

第Ⅴ次調査区域全景（都市計画道路平田野溝線部分）　左が北

序

平田本郷遺跡は松本市の南部に位置し、JR篠ノ井線をはさんで平田東・平田西の一帯に拡がる遺跡です。本遺跡は過去それぞれの開発に先立って3回の調査が行なわれ、今回で４か所目の調査となります。

このたび当地に土地区画整理事業が計画されたため、松本市が松本市平田土地区画整理組合から委託を受け、埋蔵文化財を記録する目的で緊急発掘調査を実施することとなりました。

発掘調査は平成13年５月から平成14年1月にかけて行なわれました。長期間に渡る調査となりましたが、関係の皆様の御尽力により無事終了することができました。発掘調査の結果、古墳時代から中世にかけての、様々な時代の生活跡を発見することができました。これらは今後、地域の歴史を解明するうえで、大変役に立つ資料になることと思われます。

しかしながら、発掘調査をして記録保存することは、遺跡を破壊しているという側面があることも事実です。開発により私たちの生活が豊かになる一方、それにともない歴史遺産が失われてしまうのは残念なことですが、発掘調査により当時の生活が明らかとなり、私たちの郷土松本が歩んできた歴史が一つずつでも解き明かされることは大変貴重なことだと思います。

最後になりましたが、厳しい暑さ寒さのなか発掘調査にご協力をいただいた参加者の皆様、また調査に際して多大な御理解と御協力をいただいた松本市平田土地区画整理組合の皆様、地元関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

平成15年3月

松本市教育委員会　教育長　　竹　淵　公　章

例　言

1　本書は、平成13年５月９日～平成14年１月12日にわたり実施された松本市平田東に所在する平田本郷遺跡の緊急発掘報告書である。

2　本調査は、平田土地区画整理事業に伴う緊急発掘調査であり、平田土地区画整理組合より松本市に委託を受け、松本市教育委員会が発掘調査を実施し、本書の作成を行なったものである。

3　本書の執筆は、以下のとおりである。

第Ⅰ章：事務局　　第Ⅱ章Ⅰ～Ⅲ節・第Ⅲ章：竹内靖長　　第Ⅱ章Ⅳ節１：菊池直哉

第Ⅱ章Ⅳ節２：内堀　団　　第Ⅱ章Ⅳ節３：太田圭郁

4　本書作成にあたっての作業分担は、以下のとおりである。

遺物洗浄：百瀬二三子　　遺物接合・復元：五十嵐周子、洞沢文江

土器陶磁器実測・図版作成：石合英子、久保田瑞恵、高林　詠、竹内直美、竹平悦子、松尾明恵、八板千佳

金属器整理・実測・トレース：内堀　団、洞沢文江、片山祐介

石器実測・トレース：赤羽裕幸、内堀　団、太田圭郁、河野清司、小山高志、福島　勝、堀　久士、村山牧枝

遺構図整理・トレース：石合英子、久保田瑞恵、太田万喜子、中村慎吾

一覧表作成：石合英子、内堀　団、太田圭郁、菊池直哉、塚原祐一、堀　久士

写真撮影：（現場写真）：菊池直哉、窪田瑞恵、竹内靖長、田多井用章、堀　久士、中村慎吾

（遺物写真）：宮嶋洋一　　（航空写真）：㈱みすず総合コンサルタント

編　集：竹内靖長

5　本書で使用した遺構の略号は、以下のとおりである。

第○号住居址→○住　　第○号掘立柱建物址→○建　　第○号土坑→土○　　第○号ピット→Ｐ○

6　図中で用いた方位記号は、すべて真北方向を指している。

7　本調査および報告書作成にあたり、以下の方々からご協力・ご教示を得た。記して謝意を表する。

太田守夫、原　明芳、樋口昇一

8　遺構・遺物の記述で用いた古代・中世の時期区分や分類・用語などの多くは下記の文献を参照している。

(財)長野県埋蔵文化財センター　1990　『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書４－松本市内１－総論編』

9　遺構図中の土層名は記号化している。各記号の内容は以下のとおりである。

表記法　土色（混入物・量）　　**混入物質**　a少量　b中量　c多量

土　色

１褐　色　２暗褐色　３黒褐色　４明褐色　５赤褐色　６黄褐色　７茶褐色　８灰褐色
９橙褐色　10灰　色　11暗灰色　12黒灰色　13赤灰色　14黄灰色　15青灰色　16黄　色
17暗黄褐色　18暗茶褐色　19黒　色　20焼　土　21砂　22砂　礫　23緑灰色　24暗灰褐色
25淡灰褐色

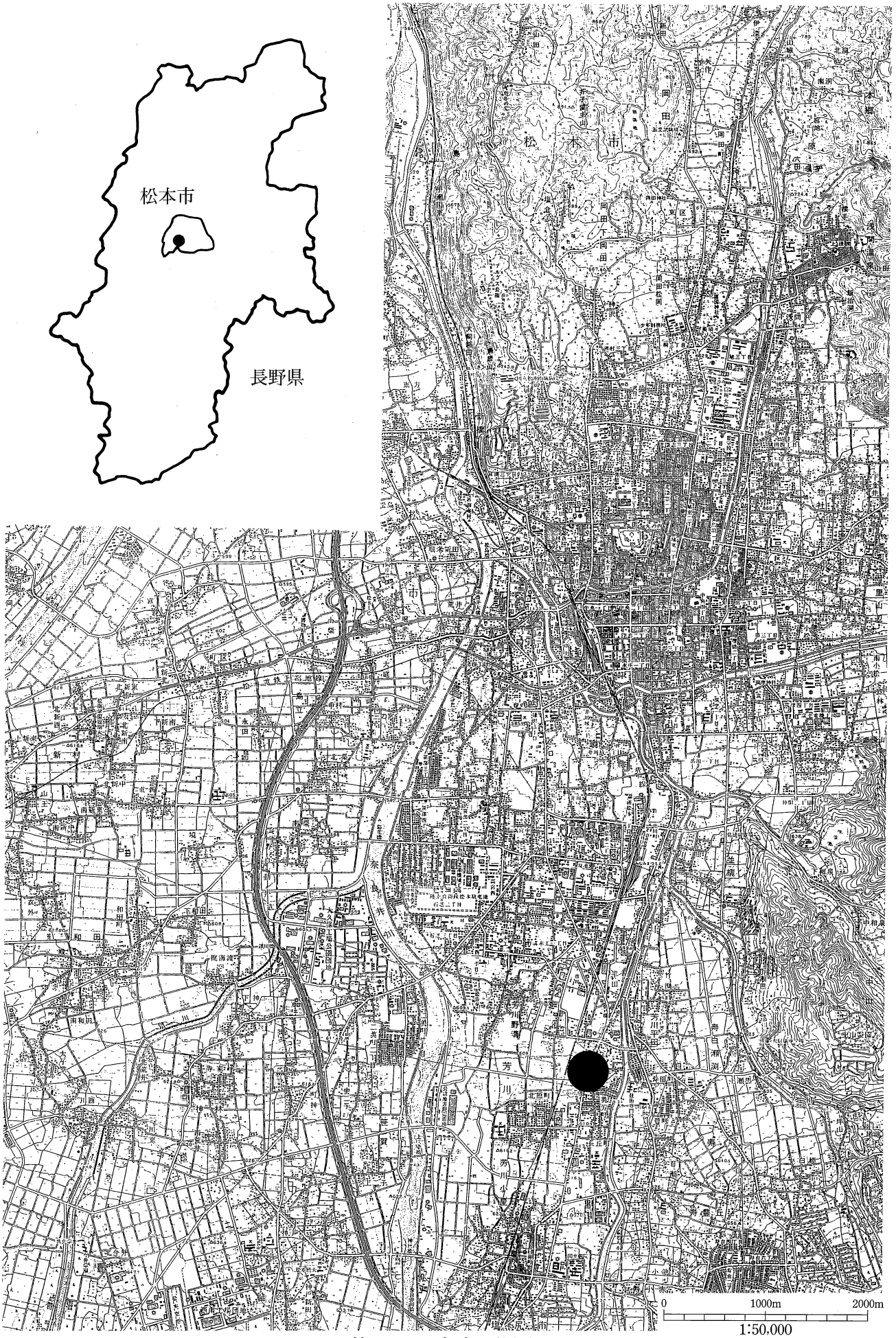
混入物

Ａ小礫　Ｂ礫　Ｃ焼土粒　Ｄ焼土塊　Ｅ炭化材　Ｆ炭化物塊　Ｇ炭化材　Ｈ黄色土粒　Ｉ黄褐色土粒
Ｊ橙褐色土粒　Ｋ茶褐色土粒　Ｌ黄色土塊　Ｍ黄褐色土塊　Ｎ橙褐色土塊　Ｏ茶褐色土塊　Ｐ砂粒
Ｑ黒色土粒　Ｒ黒色土塊　Ｓ暗褐色土粒　Ｔ暗褐色土塊　Ｕ灰色土粒　Ｖ灰色土塊　Ｗ赤褐色土塊
Ｘ赤褐色土塊　Ｙ鉄分

10　本調査で出土した遺物及び調査の記録類は、松本市教育委員会が保管し、松本市立考古博物館（〒390-0823　長野県松本市中山3738-1　TEL 0263-86-4710 FAX 0263-86-9189）に収蔵されている。

目　次

序
例　言
目　次
Ⅰ章　調査の経緯
　Ⅰ節　調査に至る経緯・・1
　Ⅱ節　調査体制・・・1
Ⅱ章　調査結果
　Ⅰ節　調査の概要・・2
　Ⅱ節　調査成果・・・2
　Ⅲ節　遺　構
　　1　竪穴住居址・・9
　　2　掘立柱建物址・・12
　　3　竪穴状遺構・・・12
　　4　土坑・ピット・・13
　　5　溝址・流路・・・13
　Ⅳ節　遺　物
　　1　土器・陶磁器・土製品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
　　2　金属器・・・59
　　3　石器・・62
Ⅲ章　調査のまとめ・・86
写真図版
報告書抄録



第１図　遺跡の位置

Ⅰ章　調査の経緯

Ⅰ節 調査に至る経緯

松本市平田東２丁目一帯に、松本市平田土地区画整理組合によって土地区画整理事業が計画された。この場所には、周知の埋蔵文化財包蔵地である平田本郷遺跡があり、過去３回の発掘調査が行なわれ、多数の遺構遺物が発見されている。そこで、松本市教育委員会では同組合の協力を得て平成12年12月７日から平成１３年１月15日にわたって事業地全体の試掘調査を実施した。その結果、平安時代の遺構遺物が確認され、同事業予定地の大部分が平田本郷遺跡の範囲であることが明らかとなった。同組合と市教育委員会で事業予定地内の埋蔵文化財について保護協議した結果、事業に先立って緊急発掘調査を実施し記録保存を図ることとなった。

発掘調査の実施にあたっては、同組合から松本市が委託を受け、松本市教育委員会が発掘調査、整理作業及び調査報告書の刊行等の業務を行なうこととし、平成13年４月23日付で委託契約を締結、５月９日に発掘調査を開始した。本調査は発掘面積が広大である上、遺構密度が高い大集落であったため、長期間の調査となったが、平成14年１月12日をもって現場作業を終了した。なお、事業地内に渋滞対策道路が計画されていたため、今回合わせて調査した。

整理作業及び調査報告書の刊行については、平成14年11月５日付で前年度と同様に委託契約を締結し、平成15年３月20日をもってすべての業務を終了した。

Ⅱ節 調査体制

調査団長：竹淵公章（松本市教育長）
調査担当者：竹内靖長、田多井用章、堀　久士、菊池直哉、中村慎吾、窪田瑞恵
調　査　員：今村　克、太田守夫、松尾明恵、森　義直
協　力　者：浅輪敬二、荒井留美子、荒木　稔、飯島由次、五十嵐周子、石合英子、今井太成、臼井秀明、内沢紀代子、大月八十喜、上條道代、神田栄次、北野智之、久保田瑞恵、小松正子、下条ちか子、鈴木幸子、鷲見昇司、高橋昭雄、高橋登喜男、高林　詠、竹内直美、竹平悦子、手塚富康、寺島　実、中上昇一、中原あゆみ、中村安雄、中山自子、廣田早和子、布野行雄、布野和嘉夫、布山　洋、洞沢文江、松山あずさ、丸山惠子、道浦久美子、村山牧枝、甕　國成、百瀬二三子、百瀬二三子、百瀬義友、八板千佳、横山　清、米山禎興
事　務　局：松本市教育委員会教育部文化課
有賀一誠（課長）、熊谷康治（課長補佐）、松井敬治（課長補佐、～平成14年3月）、田口博敏（課長補佐、平成14年4月～）、直井雅尚（主査）、武井義正（主任）、久保田剛（主任）、渡邊陽子（嘱託）、塚原祐一（嘱託）

Ⅱ章　調査結果

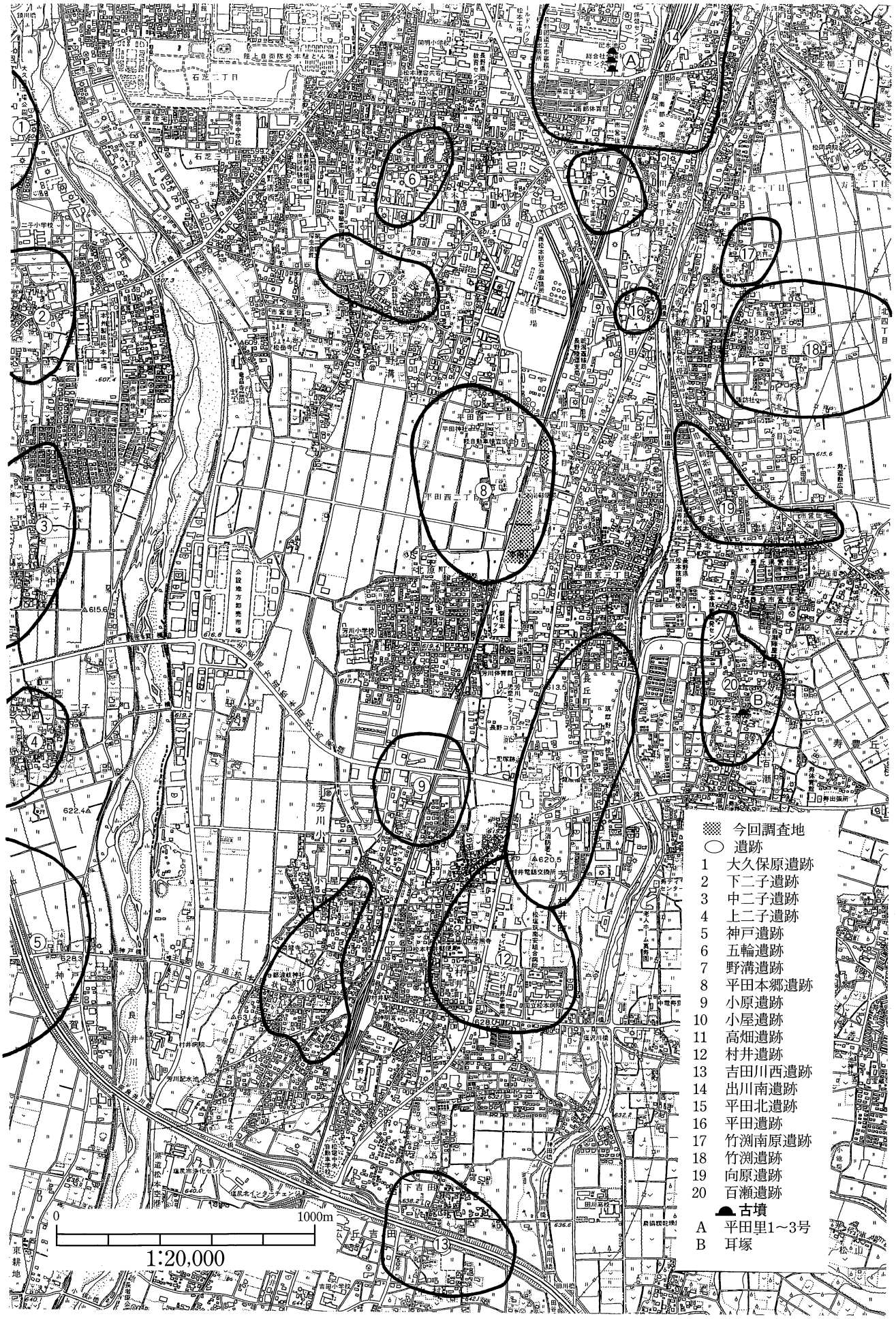
Ⅰ節　調査の概要

松本市南部の平田地区に所在する平田本郷遺跡は、奈良井川と田川に挟まれた河岸段丘上に立地する遺跡である。調査地は、遺跡範囲内の東端にあたり、調査前は水田と畑地として利用されていた。今回、松本市平田東１丁目12番地ほかに平田土地区画整理事業および市道造成工事が計画されたため、事業対象用地に試掘調査を実施し、遺構・遺物が発見された箇所を中心に５地区（Ａ～Ｅ区）の調査区を設定した。各地区の調査面積は、Ａ区：415m²、Ｂ区：621m²、Ｃ区：604m²、Ｄ区：3,327m²、Ｅ区1,407m²で、総計6,374m²である。調査では、Ａ・Ｂ区とＣ・Ｄ・Ｅ区の２ブロックに分けて共通の３ｍグリッドで覆い、遺構の測量作業を実施した。調査区の基準国土座標値は、Ａ・Ｂ区の座標原点（NS０，EW０）は、Ｘ＝21271.599・Ｙ＝－47951.758、Ｃ・Ｄ・Ｅ区は、Ｘ＝21035.000・Ｙ＝－48034.000である。現場の測量図は、基準座標を基本に１/20で作成した。

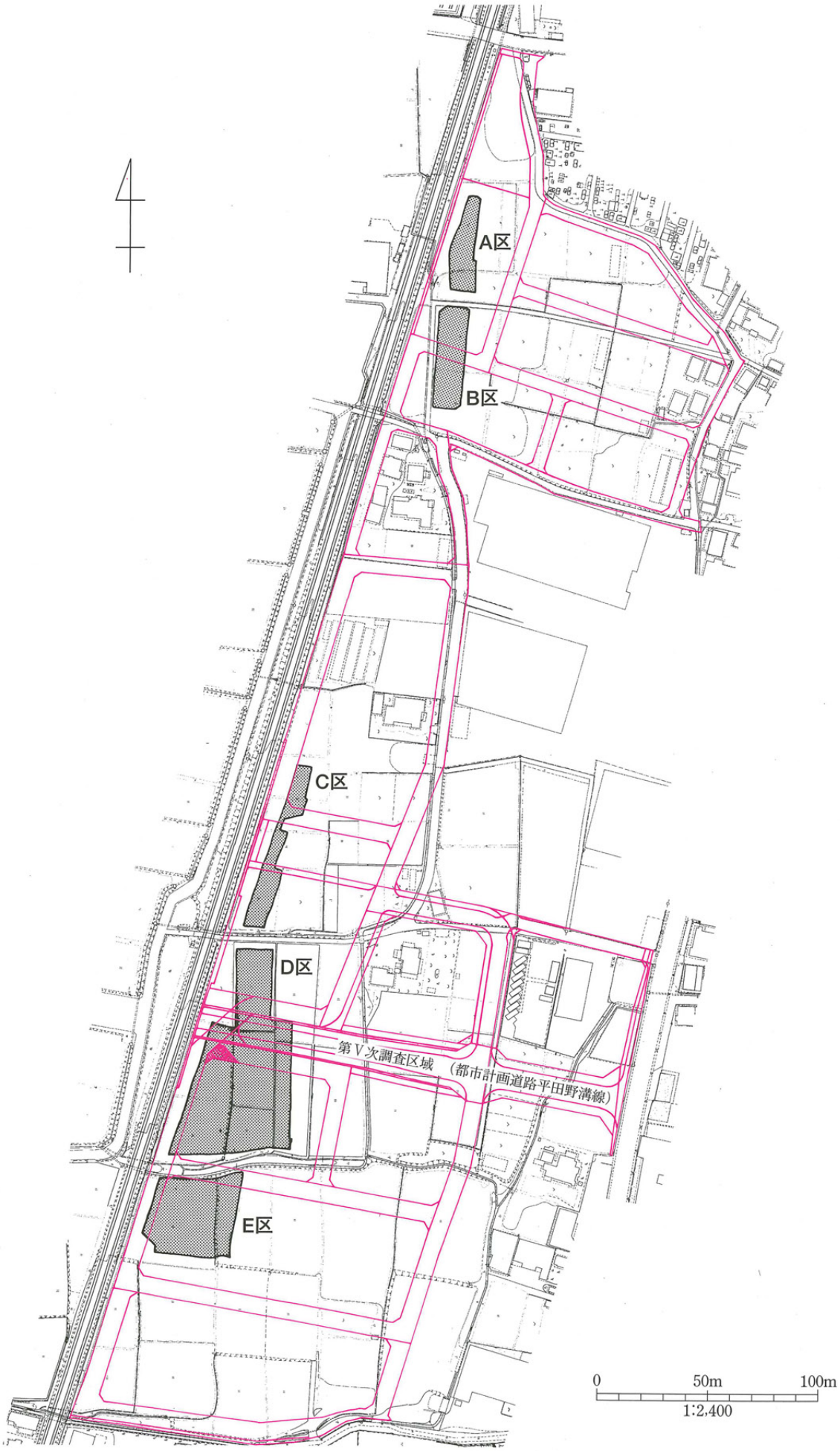
発掘調査は、まず大型建設用機械を使用し、遺構面までの耕作土と基盤土を除去した。次に、人力により遺構の検出作業を実施し、遺構の範囲を特定した。範囲の特定が困難な遺構については、トレンチを設定し土層断面の観察も併用して遺構の検出を行なった。遺構検出作業が終了し、特定できたものから番号を付し、掘り下げを行なった。遺構の覆土の状況、遺物・礫の出土状況、住居址の形態・施設などの記録は、写真と実測図により行なった。最後に、ラジコンヘリコプターとセスナにより航空写真を撮影した後、表土の埋め戻しを行い、調査を終了した。

Ⅱ節　調査成果

調 査 期 間：平成13年5月9日～平成14年1月12日
調 査 面 積：4次調査（区画整理事業地部分）　：5,274m²
　　5次調査（渋滞対策道路部分）　　：1,100m²（D地区内）
　　合計6,374m²
　　（調査地区別面積：A区415m²・B区621m²・C区604m²・D区3,327m²・E区1,407m²）
検 出 遺 構：竪穴住居址　　78軒（古墳時代2軒・平安時代76軒）
　　竪穴状遺構　　25基
　　掘立柱建物址　　3棟
　　土坑　　344基
　　ピット　　534基
　　溝・流路　　21条
出 土 遺 物：土器・陶磁器：土師器、黒色土器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器、白磁、青磁、古瀬戸
　　鉄器・銅製品：刀子、釘、鉄鏃、紡錘車、鎌、鈴、火打具、滓、鉋
　　石器・石製品：カマド構築材の礫片、砥石

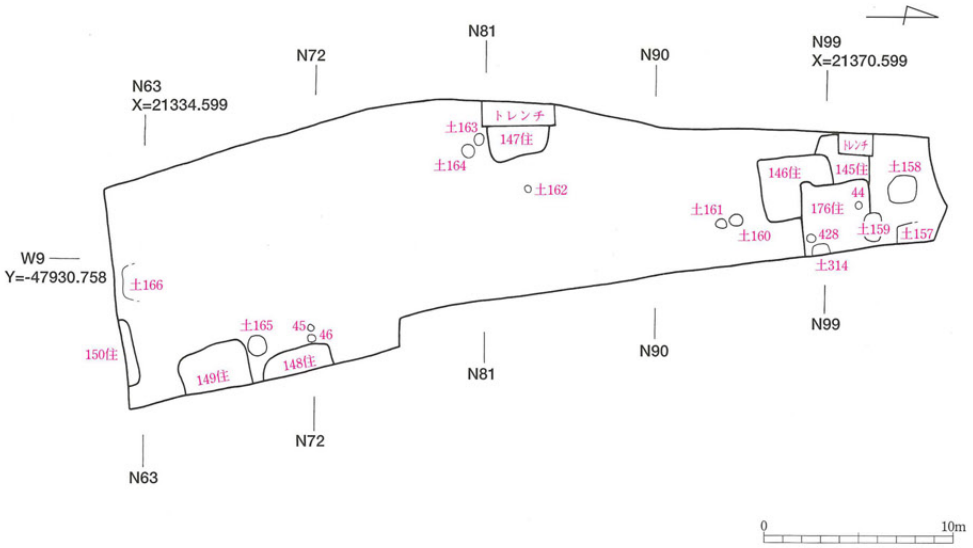

今回調査地
遺跡
1 大久保原遺跡
2 下二子遺跡
3 中二子遺跡
4 上二子遺跡
5 神戸遺跡
6 五輪遺跡
7 野溝遺跡
8 平田本郷遺跡
9 小原遺跡
10 小屋遺跡
11 高畑遺跡
12 村井遺跡
13 吉田川西遺跡
14 出川南遺跡
15 平田北遺跡
16 平田遺跡
17 竹渕南原遺跡
18 竹渕遺跡
19 向原遺跡
20 百瀬遺跡
古墳
A 平田里1～3号
B 耳塚
0
1000m
1:20,000

第２図　周辺遺跡

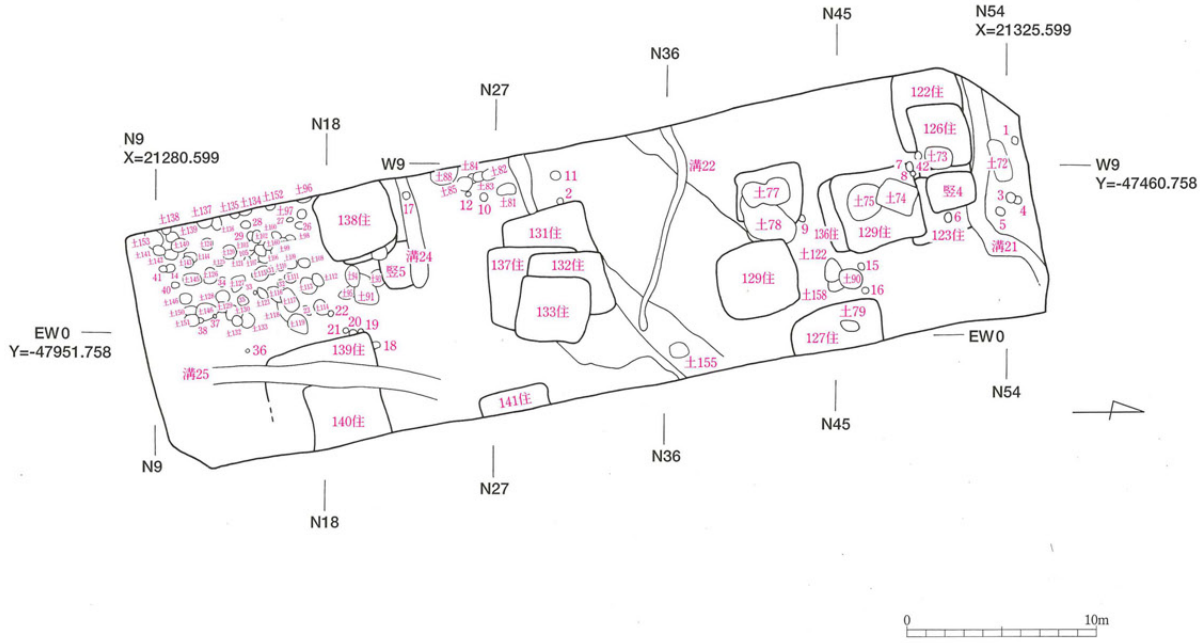


第３図　調査位置図

A区



B区



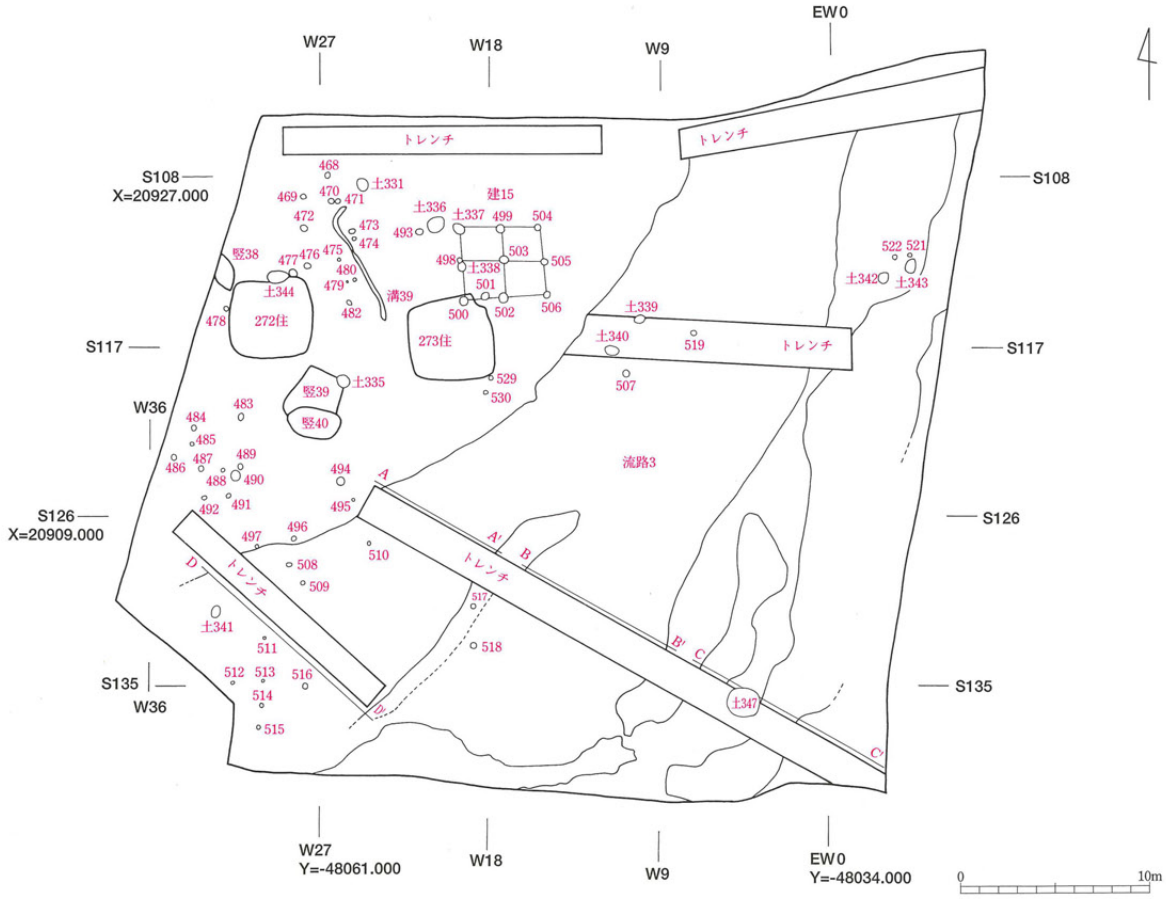
第４図　A区・B区　遺構配置図

E27
Y=-48007.000
N72
N72
E18
N63
X=21098.000
E27
N63
N54
N54
E18
Y=-48013.000
N45
N45
E9
N36
N36
N27
N27
N18
N18
EW0
N9
X=21044.000
N9
E9
0
10m
EW0
Y=-48034.000

第５図　C区　遺構配置図

E9
E18
NS0
S9
X=21026.000
S18
S27
EW0
W9
S36
S39
S45
S54
S63
S72
S81
X=20954.000
S90
E27
E18
Y=-48016.000
W18
Y=-48052.000
0
10m

第６図　D区　遺構配置図


W27
W18
W9
EW0
S108
X=20927.000
S117
W36
S126
X=20909.000
S135
W36
W27
Y=-48061.000
W18
W9
EW0
Y=-48034.000
0
10m
トレンチ
トレンチ
トレンチ
トレンチ
トレンチ
468
469
470
471
土331
472
473
474
493
土336
土337
499
504
建15
498
503
505
土338
501
500
502
506
477
476
475
480
479
482
竪38
土344
478
272住
溝39
273住
土339
土340
519
507
529
530
土335
竪39
竪40
483
484
485
486
487
489
488
490
492
491
494
495
496
497
508
509
510
517
518
土341
511
512
513
514
516
515
流路3
土347
522
521
土342
土343
A
A'
B
B'
C
C'
D
D'

第７図　E区　遺構配置図

Ⅲ節　遺構

1　竪穴住居址

今回の調査では、85軒の竪穴住居址が発見された。住居址番号は、前回の３次調査に引き続き122住から273住までの151軒分の番号を付したが、これらの中で66軒は欠番となったものである。欠番となった住居址番号は、128住・130住・134住・135住・143住・151住・156住・157住・164住・166住・172住・177～182住・186住～188住・190～199住・201住・209住・210住・212住・215住・216住・219住・221住～224住・227～232住・234～235住・237～249住・257～265住・270住である。これらは、遺構覆土が地山と近似しており、検出時には遺構と判断したものの、非常に浅く遺物の出土も見られなかったものである。発見された住居址は、出土遺物と遺構の重複関係から、古墳時代前期のものが３軒（Ａ区147住・149住・150住）で、他がすべて平安時代に帰属するものと考えられる。以下、各調査区のなかで主要な住居址について記述する。

＜古墳時代の住居址＞（文中の住居址規模は、長軸×短軸×深さで、単位はcm）

第150号住居址（第８図）

地区：Ａ地区南端　重複関係：本址南側の大部分が調査区外に延びる。　平面形：全形が不明であるため、判然としない。　規模：360×72×16　床面積：（2.0m²）　主軸方向：不明　壁：ほぼ直に立ち上がる。壁残存高は、10～16cmと浅い。　床面：灰色砂質土の地山面で、貼床はみられない。ピット：東半部に２基確認されている。いずれも掘り込みは浅い。　覆土の状況：２層に分けられる。砂質の灰色土で、礫の混入はみられない。　遺物出土状況：出土量は少ないが、古墳時代前期の土器が出土している。

＜平安時代の住居址＞

第124号住居址（第９図）

地区：Ｂ地区北部中央　重複関係：123・136住を切る。土74・75、P7・8に切られる。　平面形：隅丸長方形　規模：448×436×36　床面積：15.2m²　主軸方向：Ｎ－80°－Ｅ　壁：東・西・北壁は、ほぼ直に立ち上がるが、南壁はなだらかに立ち上がる。壁高は、20～36cmを測る。　床面：堅くしまっている。　ピット：中央やや東寄りにP_1・P_2が発見されている。　カマド：北東隅に石組みカマド。両側の袖石が残存しており、火床には焼土がみられる。　覆土の状況：覆土は５層みられる。第Ⅱ層では、礫が多量に混入している。第Ⅲ層では、炭化物と焼土が多量に混入している。　遺物出土状況：全体的に出土量は少ない。主としてカマド周辺から土師器杯・甕、灰釉陶器椀が出土している。

第138号住居址（第９図）

地区：B地区南側西端　重複関係：142住・土92を切る。　平面形：隅丸方形　規模：（416）×410×40　床面積：（13.8m²）　主軸方向：Ｎ－76°－Ｅ　壁：壁高40cmを測り、ほぼ直に立ち上がる。　床面：灰色土の床面で、あまり堅くない。　ピット：ピットは検出されなかった。　カマド：石組粘土カマド、北東隅。両袖石と天井石が残存している。　覆土の状況：２層みられる。両層とも小礫が混入する暗褐色土で、下層の方が礫が多い。遺物出土状況：北東部のカマド周辺から南西部にかけて遺物が広がる。カマドの北側脇から緑釉椀が出土。北西部覆土より白磁碗片が出土。

第140号住居址（第10図）

地区：Ｂ地区南側東端　重複関係：139住を切り、溝25に切られる。住居址東端は、調査区域外に延びる。　平面形：隅丸方形　規模：448×(420)×52　床面積：(15.5m²)　主軸方向：Ｎ－16°－Ｗ　壁：ほぼ直に立ち上がる。壁残存高は、40～52cmを測る。　床面：全面にわたって堅くしまっている。ピット：発見されていない。　カマド：北壁西端に石組みカマドが見られる。袖石の一部が残存してい

る。火床には焼土が顕著にみられる。　覆土の状況：カマド部以外の覆土は、大きく３層みられる。下層ほど礫が多量に混入している。また、Ⅱ・Ⅲ層には炭化物が多量に混入している。　遺物出土状況：全体的に遺物は多く、実測点数は35点を数える。特殊品としては、灰釉陶器の転用硯が４点みられる。このほか、金属製品の釘・刀子・鉄滓なども出土している。

第152号住居址（第11図）

地区：Ｃ地区南側西端　重複関係：他遺構との切り合い関係はなし。遺構西半部は、区域外に延びる。平面形：全形は不明　規模：468×（280）×40　床面積：（9.7m²）　主軸方向：Ｎ－88°－Ｅ　壁：ほぼ直に立ち上がる。壁高は、30～40cmを測る。　床面：床面南端と東端以外には、貼床がみられる。ピット：カマド南脇にピット２基あり。　カマド：東壁北端に石組カマドあり。両袖石が残存している。左袖の最奥の袖石は抜き取られており、抜き取り痕のピットがみられる。火床部には焼土がみられ、周辺には炭が広がっている。　覆土の状況：６層に分けられる。各層には共通して、焼土粒や炭粒が混入している。礫は、ほとんど混入していない。　遺物出土状況：主としてカマド周辺から出土。

第155号住居址（第11図）

地区：C地区南側西端　重複関係：土175に切られる。本址西半部は区域外に延びる。　平面形：区域外に延びるため、全形は不明。　規模：496×（216）×50　床面積：（8.5m²）　主軸方向：Ｎ－95°－Ｅ　壁：直に立ち上がる。壁残存高は、50～60cmである。　床面：中央部から北側には貼床がみられる。南端部は緩やかに立ち上がり、小礫が露出している。　ピット：P_1・P_4の２基は、主柱穴と考えられる。カマド南側には、P_2・P_3がある。　カマド：東壁北隅に石組カマドがある。袖石は散乱しており、原位置に残る構築材はない。火床部には、焼土が明瞭にみられる。その前面には、炭が広がる。覆土の状況：3層に分かれる。覆土中には、炭化物が混入している。上層には、小礫が混入している。　遺物出土状況：遺物は、カマド周辺および中央付近から主として出土した。

第158号住居址（第11図）

地区：Ｄ地区北端中央　重複関係：Ｐ214に切られる。　平面形：隅丸方形　規模：500×500×40　床面積：20.8m²　主軸方向：Ｎ－90°－Ｅ　壁：東・西壁は、やや斜めに立ち上がる。残存高は、40cmである。　床面：貼床はみられない。灰色砂質土の地山面を床面として捉えた。　ピット：ピットは発見されなかった。　カマド：北東隅に石組カマド。袖石が残存している。　覆土の状況：９層に分けられる。覆土中には、礫が多量に混入している。　遺物出土状況：全体的に出土量は少ないが、緑釉陶器椀が出土している。

第159号住居址（第12図）

地区：Ｄ地区北端東寄り　重複関係：遺構の重複関係はみられない。　平面形：隅丸方形　規模：408×388×40　床面積：12m²　主軸方向：Ｎ－15°－Ｗ　壁：やや斜めに立ち上がる。残存壁高は、30～40cmを測る。　床面：灰色土と小礫が露出するやや堅い面である。　ピット：ピットは発見されなかった。　カマド：北東隅に石組カマドがある。両袖石と天井石が残存している。火床には、焼土がみられる。　覆土の状況：12層に分けられる。カマド部分の土層を除くと、主な覆土は５層である。すべての覆土に礫が多量に混入している。　遺物出土状況：カマド付近を中心に、土器・陶磁器、金属製品（鎌）が出土している。

第171号住居址（第13図）

地区：Ｄ地区中央西端　重複関係：遺構の重複関係は認められないが、本址の西側大部分が区域外にかかる。　平面形：全形が判然としないため、不明である。　規模：410×（180）×56　床面積：（5.0m²）　主軸方向：不明　壁：直に立ち上がる。壁残存高は、44～56cmを測る。　床面：小礫が露出する灰色土で、あまり堅くない。　ピット：P_1・P_2の２基みられる。P_1の掘り込み内の覆土中には、

小礫が混入している。　カマド：北東隅にわずかな焼土痕が確認できるが、袖石や火床の掘り込みなどはみられない。　覆土の状況：３層に分けられる。壁際を除き、多量の礫が混入している。　遺物出土状況：北東隅に出土が集中している。東壁際からは、緑釉陶器輪花椀が出土した。

第183号住居址（第14図）

地区：Ｄ地区中央　重複関係：185住・竪22・Ｐ301・Ｐ415を切る。184住・竪14に切られる。　平面形：隅丸長方形　規模：780×656×40　床面積：41.5m²　主軸方向：Ｎ－90°－Ｅ　壁：ほぼ直に立ち上がる。残存高は、34～40cmを測る。　床面：小礫が露出する灰色土の床面である。　ピット：６基みられる。すべて柱穴と考えられる。　カマド：石組カマドが北東隅に位置する。両袖石と天井石が残存している。わずかに火床に焼土がみられる。　覆土の状況：６層に分けられる。上層から下層まで礫が多量に混入している。　遺物出土状況：カマド周辺および北壁際に遺物が集中する。

第218号住居址（第16・17図）

地区：Ｄ地区南西隅　重複関係：233住を切る。竪18・Ｐ405・溝28に切られる。　平面形：隅丸長方形　規模：632×504×40　床面積：27.6m²　主軸方向：Ｎ－90°－Ｅ　壁：ほぼ直に立ち上がる。東・南・北壁は30～40cmを測るが、西壁は上部を溝28に切られており、残存高は６～20cmである。床面：灰色土で、非常に堅い。　ピット：９基発見されている。P_4・P_9内には、礫が多量に混入している。　カマド：北東隅に、石組カマドが検出されている。両袖石と天井石が残存している。底面には焼土が顕著にみられる。　覆土の状況：９層確認されている。カマド以外のⅠ～Ⅳ層が住居址の基本的な覆土である。Ⅰ～Ⅲ層中には、多量の炭粒が混入している。　遺物出土状況：北東隅のカマド付近から東壁際、および南壁際に遺物がみられる。カマド周辺には、構築材と考えられる石材が集中してみられる。金属製品は、釘・鉄鏃・鉄滓が出土した。

第236号住居址（第17図）

地区：Ｄ地区南西隅　重複関係：南西隅を土283に切られる。　平面形：隅丸長方形　規模：412×388×40　床面積：13.3m²　主軸方向：Ｎ－88°－Ｗ　壁：やや斜めに立ち上がる。残存高は、30～40cmを測る。　床面：小礫の露出する灰色土で、やや堅い。　ピット：住居中央部に３基確認されている。　カマド：北西隅に石組カマドが検出されている。両袖石と、天井石が残存している。石組みされた煙道が、住居外に１ｍ延びている。火床および煙道部分には、あまり焼土がみられない。　覆土の状況：９層確認されている。下層には礫が多量に混入している。　遺物出土状況：全域に礫が散乱し、南半部の一部に焼土がみられる。

第250号住居址（第18図）

地区：Ｄ地区南端東寄り　重複関係：土305、Ｐ430･450･451･452･453に切られる。　平面形：隅丸方形　規模：408×400×44　床面積：12.3m²　主軸方向：Ｎ－90°－Ｅ　壁：やや斜めに立ち上がる。残存高は、30～44cmを測る。　床面：壁際以外は貼床がみられ、全面にわたって堅い。　ピット：中央やや西寄りに３基みられる。　カマド：東壁北寄りに石組カマドがみられる。袖石の一部が残存しているが、カマド周辺には構築材と考えられる石材が散乱している。　覆土の状況：３層に分けられる。第Ⅱ層には、炭が多量に混入していた。　遺物出土状況：北半部を中心に、覆土中層から下層にかけて礫・土器類が出土している。西壁際中央部の覆土第Ⅱ層より、緑釉陶器椀１点が出土した。金属製品は、鎌・刀子が出土した。

第268号住居址（第20図）

地区：D地区南側東寄り　重複関係：269住に切られる。　平面形：隅丸長方形　規模：（648）×552×40　床面積：（32.9m²）　主軸方向：Ｎ－94°－Ｅ　壁：ほぼ直に立ち上がる。西壁は、溝40に上部を切られているため、23cmしか残存していないが、北・南壁は残存高40cmを測る。　床面：灰色

の堅い床が確認された。　ピット・カマド：発見されなかった。　覆土の状況：３層確認できた。炭が多量に混入する。　遺物出土状況：出土遺物の中に、黒色土器Ⅲ A、穿孔のある土師器杯、緑釉陶器椀などの特殊品がみられる。

第269号住居址（第20図）

地区：D地区南側東寄り　重複関係：268住を切る。　平面形：隅丸長方形　規模：（704）×480×44　床面積：29.5m²　主軸方向：N－90°－E　壁：西壁は溝40に切られているため、わずかな壁の立ち上がりを確認しただけであるが、東・南・北壁は緩やかに立ち上がり、残存高30～44cmを測る。床面：住居中央部付近を中心に、貼床がみられる。非常に堅緻な床で、淡黄灰色粘土を貼って叩きしめられている。部分的に３面の床を確認しており、各床面に焼土面やピットを確認している。下層の第２・３床面で確認したピットは、人為的に埋められ、その上に床が貼られていた。　ピット：第１床面では26基、第２床面では７基、第3床面では５基確認されている。第1床面で発見されたピットのうち、北西部分のピット群には、すべて被熱痕が顕著に見られ、ピット内から鉄滓・鞴羽口・粘土塊が出土した。第２床面のピットは、第１床面をはがして検出できたものである。これらにも、被熱痕が確認され、覆土には焼土・炭が多量に混入していた。第３床面で確認されたピットも、第２床面と同様に、床面をはがして検出されたものである。このうちP_4は、掘り込み内に明瞭に被熱痕が確認できた。各ピットの覆土には、第２床面のピットと同様に炭・焼土が多量に混入していた。　カマド：東壁やや北寄りに、石組カマドが発見された。両袖石の一部が残存しているものの、天井石等は遺存していない。カマド周辺の覆土中には、カマド構築材と考えられる石材が散乱していた。　覆土の状況：13層に分けられる。覆土中には炭が多量に混入しているが、特にⅣ・Ⅸ層には多量にみられた。また、中央部を中心に礫が出土している。これらは、人為的に投棄された可能性がある。　遺物：実測できた土器は48点ある。今回の調査で検出された遺構の中では、最も多量の遺物が出土した。特殊品として、漆の付着した土師器椀が２点、黒色土器ⅢA２点、緑釉陶器Ⅲ２点・椀1点、鞴羽口３点などが出土している。金属製品の出土も多く、釘、刀子、鉄鏃、鉄滓などが出土した。　備考：出土遺物で鞴羽口、鉄滓などの出土が見られることや、被熱面および被熱したピットが検出されている点から、本址は鍛冶と密接な関連があると考えられる。

２　掘立柱建物址

D区とE区で各１棟ずつ発見された。これらの帰属時期は判然としないが、柱穴から出土したわずかな出土遺物から、周辺に分布する平安時代後半の住居址群と同時期と考えられる。

第14号掘立柱建物址（第23図）

D地区南側西寄りに位置する。柱穴配列は、3間×２間の総柱建物である。主軸はN－４°－Wを指す。柱間間隔は、桁行が232～276cm、梁間196～256cmと一定しない。柱穴は、すべて平面形が円形で、径32～60cmのものである。柱穴の深さは、10～56cmである。各柱穴の覆土には、小礫が混入している。出土遺物はなかった。

第15号掘立柱建物址（第23図）

E地区北側中央付近に位置する。柱穴配列は、２間×２間の総柱建物である。主軸は、建14と同様にN－４°－Wを指す。柱間間隔は、桁行196～240cm、梁間168～220cmで、均等には並ばない。柱穴規模も小さいものが多く、径28～68cm、深さ6～28cmである。出土遺物は、P499より土師器杯が出土している。

３　竪穴状遺構

今回の調査で竪穴状遺構としたものは、総計25軒を数える。長辺２ｍを越える土坑については、竪穴状遺構として区別した。平面形は、長方形または方形を基調とするものが９基、円形または楕円形を基調とするもの６基、不明10基である。遺構底面までの深さは概して浅く、30cmにも満たないものが多いが、竪19と竪44は40cm以上の深さが確認される。遺物が出土するものは少ないが、竪14・39・40は多量の礫、

竪16・19・22・37・44からは土器・陶器がまとまって出土した。以下、主な竪穴状遺構について記述する。

第16号竪穴状遺構（第22図）

D地区南側西端に位置する。本址西側は調査区外へ延びている。平面形は楕円形を呈し、規模は、288cm×（220）cm×17cmを測る。壁は斜めに立ち上がり、貼床などもみられない。遺構底面には、ピットが2基検出されている。出土遺物は、黒色土器A椀、土師器杯、緑釉陶器段皿、鉄滓など出土している。

第22号竪穴状遺構（第22図）

D地区に中央付近に、185住を切り、183住に切られて検出された。壁はほぼ直に立ち上がり、残存高は25～30cmを測る。覆土は3層に分けられ、遺物を多量に含んでいる。底面には、ピットが1基発見された。出土遺物は、灰釉陶器椀、土師器杯・椀・盤がみられる。

第37号竪穴状遺構（第23図）

D地区南東隅に位置する。平面形は楕円形を呈し、規模は348cm×260cm×12cmを測る。底面までは12cmと浅いが、覆土は2層に分けられ炭が混入する。遺物は、灰釉陶器椀3点、黒色土器A椀1点が出土した。

4　土坑・ピット

今回の調査で発見された土坑およびピットは、総計878基（土坑344、ピット534）を数える。これらは各地区に分散し、調査区全域にわたり広がっている。A区では分布は疎らで、主に住居址付近に土坑11基、ピット4基が検出されている。遺物の出土した土坑・ピットは皆無である。B区では、調査区南西隅にピット・土坑群がみられる。しかし、全体的に遺構の掘り込みが浅く、柱痕が確認できるものもないため、建物址を構成する柱穴となるかは不明である。C区では分布に偏りがみられ、調査区南端部・北端部・中央部に群として捉えられる部分がみられる。最も集中している南端部では、掘り込みが深く、柱痕が観察できるものがあることから、建物址の柱穴となる可能性がある。しかし、明確な建物址プランとしては把握できない。D区では、調査区中央東半部と南西部を中心に分布している。このうち、中央部やや東寄りに位置する土226は、壁面および底面が被熱しており、出土遺物が多い。図化できた土器は、土師器杯・椀が8点ある。E区では、流路以外の箇所に散在している。以下、主な土坑について記述する。

第74・75号土坑（第24図）

B区北側中央付近に位置する。この2基は切り合っており、土74が土75を切っている。この2基とも覆土中に小礫が多量に混入する。遺物は、土74より青磁小片が出土したのみである。この2基は、中世に帰属するものと考えられる。

第226号土坑（第24図）

D区中央東寄りに位置する。平面形は、隅丸長方形を呈し、規模は長軸180cm×短軸128cm×深さ20cmを測る。底面は、ほぼ平坦であるが、南端部にはテラス状の段がみられる。北側の底面は、被熱痕がみられ、焼土が確認できる。遺物は、本址北半部に集中し、出土量も多い。

5　溝址・流路（第24・25図）

今回の調査では、溝あるいは流路としたものが21条確認されている。これらのほとんどが自然流路の可能性が高いが、溝27・28・29・30・32は水性の堆積が確認できず、人工的に掘り込まれた可能性もある。これらは、掘り込まれた断面形状がV字形を呈し、ほぼ平行して延びている。各溝からは、土師器・灰釉陶器などの遺物が出土している。特殊品としては、溝29から土錘が出土した。

第1表　竪穴住居址一覧

No.	区	平面形	規模（cm）			床面積（m²）	主軸方向	カマド形態	時期	備　考
			長　軸	短　軸	深　さ			種類・位置		
A区										
145	A	方形	<292>	<268>	16	<4.1>	N - 0°		15期以降	146、147住に切られる。区域外にかかる。
146	A	長方形	392	332	12	(12.0)	N - 6° - W		13～15期	145住を切る。176住に切られる。
147	A	不明	332	<196>	32	<4.9>	N - 10° - W		古墳前期	トレンチに切られる。
148	A	不明	380	<132>	28	<3.7>	N - 13° - W		8期以降	区域外にかかる。
149	A	不明	364	<246>	24	<7.7>	N - 13° - W		古墳前期	区域外にかかる。
150	A	不明	360	<72>	16	<2.0>	不明		古墳前期	区域外にかかる。
176	A	方形	(380)	360	20	(13.2)	N - 6° - W		遺物なし	145、146住を切る。土159、P44に切られる。区域外にかかる。
B区										
122	B	隅丸長方形	(480)	380	26	(14.1)	N - 11° - W		遺物なし	126住に切られる。区域外にかかる。
123	B	隅丸長方形	(392)	368	26	(11.4)	N - 10° - W		遺物なし	124住、竪4、土74、P6、溝21に切られる。
124	B	隅丸長方形	448	436	36	15.2	N - 80° - E	東壁北隅·石組	13～15期	123・136住を切る。土74・75、P7・8に切られる。
125	B	隅丸長方形	360	(324)	8	(10.0)	N - 5° - W		遺物なし	P9を切る。土77・78に切られる。
126	B	隅丸長方形	344	300	32	9.5	N - 7° - W		15期	122住を切る。土73、P42に切られる。
127	B	不明	504	<248>	22	<10.3>	N - 97° - W	西壁北寄り·石組	14期	土79に切られる。区域外にかかる。
129	B	隅丸方形	432	400	12	14.3	N - 79° - E	東壁北寄り	10～13期	
131	B	不明	460	<268>	28	<8.5>	N - 14° - W		13～15期	流路を切る。132・133・137住に切られる。
132	B	隅丸長方形	424	348	24	(14.6)	N - 7° - W		13期	131・137住、流路2を切る。133住に切られる。
133	B	隅丸方形	388	368	26	11.7	N - 4° - E		11～14期	132・137住、流路2を切る。
136	B	不明	400	<92>	12	<2.5>	N - 15° - W		13～15期	124住に切られる。
137	B	隅丸方形	476	460	32	(19.8)	N - 0°		12～14期	131住、流路2を切る。132・133住に切られる。
138	B	隅丸方形	(416)	410	40	(13.8)	N - 76° - E	東壁北寄り·石組	11期	142住、土92を切る。区域外にかかる。
139	B	隅丸方形	(608)	596	44	(32.4)	N - 16° - W		11～15期	P19・20・21を切る。140住、溝25に切られる。南壁不明。
140	B	隅丸方形	448	(420)	52	(15.5)	N - 16° - W	北壁西隅·石組	12～14期	139住を切る。溝25に切られる。区域外にかかる。
141	B	不明	360	<132>	24	<3.8>	N - 8° - W	北壁西隅·石組	13～15期	区域外にかかる。
142	B	不明	<316>	<36>	40	<1.0>	不明		遺物なし	竪5を切る。138住、土92に切られる。
144	B	不明	<286>	<132>	10	<3.6>	N - 8° - W		遺物なし	123・126住、竪4、土73に切られる。
C区										
152	C	不明	468	<280>	40	<9.7>	N - 88° - E	東壁北寄り·石組	15期	区域外にかかる。
153	C	隅丸長方形	420	356	20	13.4	N - 6° - E		遺物なし	
154	C	不明	(456)	<180>	24	<5.5>	N - 27° - E		11期以降	165住を切る。P118・194に切られる。区域外にかかる。
155	C	不明	496	<216>	50	<8.5>	N - 95° - E	東壁北隅·石組	9～14期	土175に切られる。区域外にかかる。
165	C	不明	360	<100>	28	<2.8>	N - 18° - E		遺物なし	154住、P153に切られる。区域外にかかる。
D区										
158	D	隅丸方形	500	500	40	20.8	N - 90° - E	東壁北隅·石組	15期	P214に切られる。
159	D	隅丸方形	408	388	40	12.0	N - 15° - W	北壁東隅·石組	12期以降	
160	D	不明	362	<76>	16	<1.8>	不明		遺物なし	区域外にかかる。
161	D	隅丸長方形	420	<320>	14	<12.1>	N-90° -E	北東隅・石組	14～15期	162住を切る、西側プラン不明。

No.	区	平面形	規模（cm）			床面積（m²）	主軸方向	カマド形態	時　期	備　考
			長　軸	短　軸	深　さ			種類・位置		
162	D	隅丸方形	460	448	20	16.9	N - 89° - E	東壁北寄り·石組	13～15期	161住に切られる。
163	D	不明	<400>	<184>	36	<5.8>	不明		遺物なし	区域外にかかる。
167	D	隅丸長方形	420	368	36	12.1	N-85° -E	北東隅・石組	13～14期	
168	D	隅丸方形	472	(472)	24	(20.0)	N-104° -E	南東隅・石組	不明	区域外にかかる、P212、216、232に切られる。
170	D	不明	360	<78>	36	<1.8>	不明		遺物なし	土220に切られる。区域外にかかる。
171	D	不明	410	<180>	56	<5.0>	不明		13～15期	区域外にかかる。
173	D	隅丸長方形	500	420	20	18.8	N - 9° - W		13～15期	土193に切られる。
174	D	隅丸長方形	560	472	28	(21.7)	N - 106° - E	東壁北隅·石組	9·14～15期	土234を切る。撹乱にあう。区域外にかかる。
175	D	隅丸方形	(480)	452	26	(19.7)	N - 0°		遺物なし	溝27に切られる。
183	D	隅丸長方形	780	656	40	41.5	N - 90° - E	東壁北隅·石組	15期	185住、竪22、P301・415を切る。184住、竪14に切られる。
184	D	長方形	472	412	42	17.6	N - 3° - E		15期	183住を切る。
185	D	隅丸方形	480	(472)	28	(20.3)	N - 0°		14～15期	183住、竪22、土222に切られる。
189	D	隅丸長方形	476	404	26	15.8	N - 101° - E	東壁北隅·石組	13～15期	198・200住を切る。土244、P324・325に切られる。
200	D	長方形	520	492	16	21.4	N - 2° - E		9期以降	202住を切る。189住、土271、P368に切られる。
202	D	隅丸方形	(468)	444	18	(18.8)	N - 0°		13～15期	203・205住を切る。200住に切られる。区域外にかかる。
203	D	隅丸長方形	380	348	20	12.8	N - 0° - E	南壁東隅	11期以降	202住、土247に切られる。
204	D	隅丸長方形	400	320	24	10.6	N - 8° - W		12期以降	207住を切る。土247・248に切られる。
205	D	不明	<212>	<204>	22	<3.6>	不明		遺物なし	202住に切られる。区域外にかかる。
206	D	隅丸長方形	440	344	16	13.1	N - 0°		7期以降	213住を切る。土267・268、P354に切られる。
207	D	長方形	(424)	340	22	(12.1)	N - 2° - E		11期以降	土248・255、P328・364・365・366・367に切られる。
208	D	隅丸方形	384	376	58	9.3	N-6° -W		12～14期	
211	D	隅丸長方形	534	384	36	17.1	N - 0°		13～15期	178住、土206を切る。
213	D	隅丸長方形	304	292	28	7.2	N - 0°		8期以降	206住、P349に切られる。
214	D	隅丸方形	380	342	12	12.0	N - 15° - E		13～15期	215住を切る。P449、溝28に切られる。
217	D	隅丸方形	484	448	18	18.0	N - 5° - E		8～13期	254・255住を切る。建14、土278・279、P387・388・400・401・412・413に切られる。
218	D	隅丸長方形	632	504	40	27.6	N - 90° - E	東壁北隅·石組	15期	233住を切る。竪18、P405、溝28に切られる。
220	D	隅丸長方形	560	510	52	22.0	N - 4° - E		14～15期	竪36、土320を切る。
225	D	隅丸長方形	420	<216>	40	<7.9>	N - 19° - E		遺物なし	226住に切られる。
226	D	隅丸長方形	528	492	42	(23.8)	N - 17° - E		13～14期	225住を切る。254住、竪19に切られる。
233	D	不明	368	<124>	40	<3.8>	不明		遺物なし	218住、土280、P402・435に切られる。
236	D	隅丸長方形	412	388	40	13.3	N - 88° - W	西壁北隅·石組	13～14期	土283に切られる。
250	D	隅丸方形	408	400	44	12.3	N-90° -E	東壁北寄り·石組	13～14期	土305·P430·450·451·452·453に切られる。
251	D	方形	628	588	16	31.7	N - 0°		13～15期	土329・330、溝36を切る。
252	D	隅丸方形	(488)	(460)	28	(10.9)	N - 17° - W		11期以降	256・267住を切る。区域外にかかる。
253	D	不明	<424>	<168>	10	<6.0>	不明		13～15期	252住に切られる。区域外にかかる。
254	D	隅丸方形	436	432	42	16.3	N - 8° - E	東壁北隅·石組	13～14期	226・255住を切る。217住、竪19に切られる。
255	D	隅丸方形	420	420	44	14.9	N - 80° - E	東壁北隅·石組	13～14期	217・254住、P383に切られる。
256	D	不明	416	<208>	12	<9.4>	N - 1° - W		13～15期	213・252・267住、土320に切られる。北半不明。
267	D	隅丸長方形	(432)	280	12	(11.1)	N - 10° - W		8～15期	256住を切る。252住、土307・320に切られる。

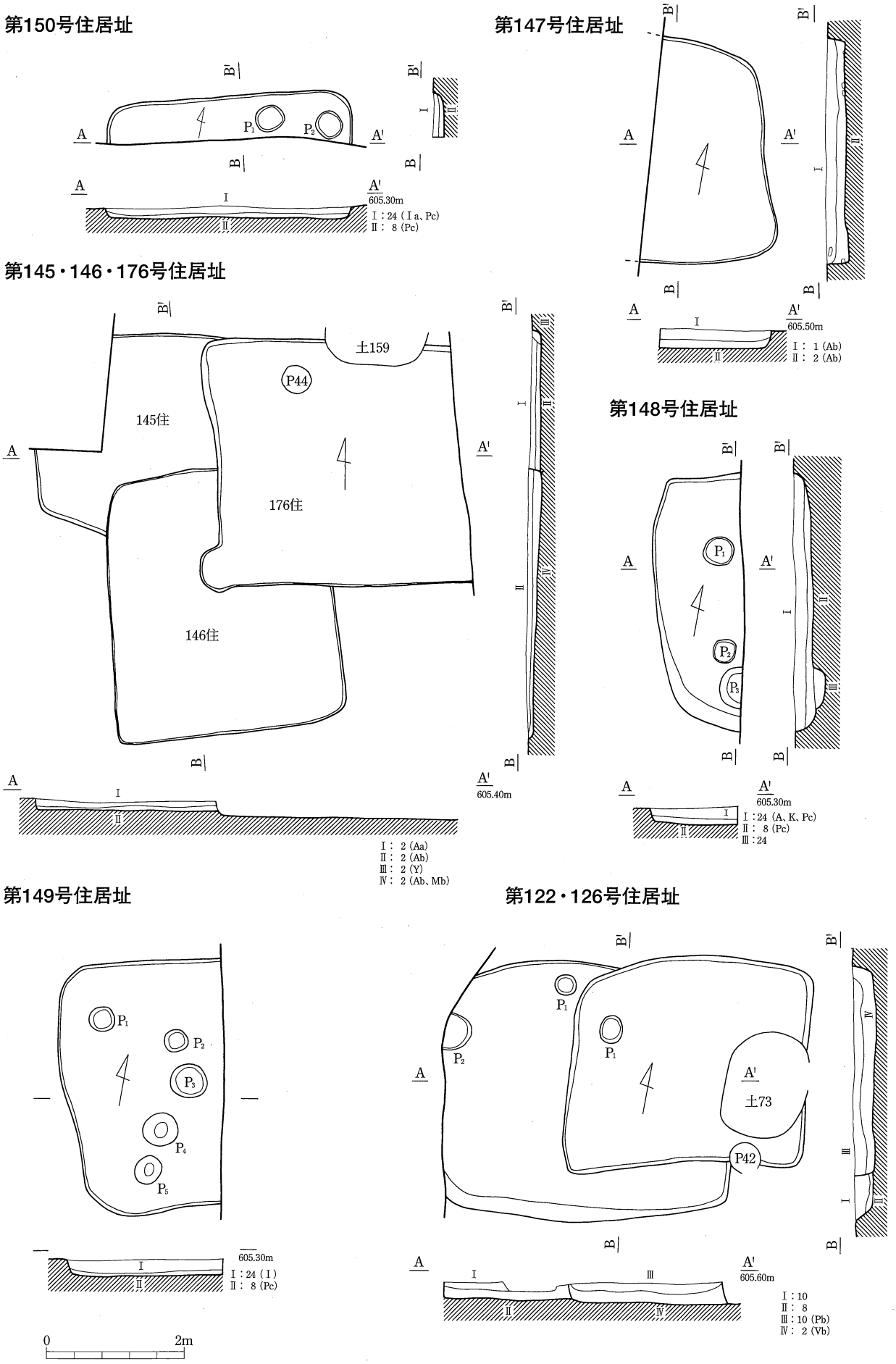
No.	区	平面形	規模（cm）			床面積（m²）	主軸方向	カマド形態	時　期	備　考
			長　軸	短　軸	深　さ			種類・位置		
268	D	隅丸長方形	(684)	552	40	(32.9)	N －4°－E		13～14期	269住、土298・313に切られる。
269	D	隅丸長方形	(704)	480	44	28.0	N －90°－E	東壁北寄り·石組	12～15期	251・268・271住を切る。土313・345、P434、溝38に切られる。
271	D	不明	352	<184>	40	<4.0>	不明		12～15期	269住、土328、P462、溝38に切られる。
E区										
272	E	隅丸方形	452	440	18	16.2	N －0°		15期	P477・532を切る。土344、P478に切られる。
273	E	隅丸方形	468	456	24	16.1	N －84°－E	東壁北隅·石組	11～13期or15期	P500に切られる。

第2表　掘立柱建物址一覧

No.	区	平面形	主軸方向	規模（cm）	柱間寸法（cm）	柱　穴			備　　考
		柱配り	面積（m²）			平面形	規模（cm）	柱痕（cm）	
14	D	長方形 総柱式	N －4°－W 35.5	3間×2間 740×473	桁行 232～276（252） 梁間 196～256（241）	円形	径 32～60 深 10～56	不　明	215・217住、土278・326・327、P317・379・380・388・389・390・391・441・446、溝28・30・31を切る。
15	E	長方形 総柱式	N －4°－W 15.9	2間×2間 456×384	桁行 196～240（218） 梁間 168～220（184）	円形	径 28～68 深 6～28	不　明	

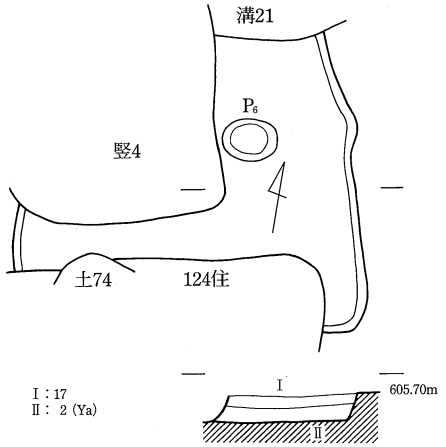
第3表　竪穴状遺構一覧

No.	区	平面形	規模（cm）			床面積（m²）	主軸方向	時　期	備　　考
			長　軸	短　軸	深　さ				
4	B	隅丸長方形	252	228	28	4.6	N - 4° - W	不　明	溝21を切る。
5	B	不明	256	<168>	10	<3.2>	N - 10° - W	遺物なし	142住、土92、溝24に切られる。
6	B	長方形	236	160	16	3.1	N - 8° - W	遺物なし	
10	D	隅丸長方形	264	168	10	3.4	N - 8° - E	遺物なし	P260を切る。
11	D	不明	<156>	124	10	<1.3>	N - 0°	遺物なし	
12	D	楕円形	424	162	16	(4.9)	N - 10° - W	遺物なし	192住、竪13・15を切る。
13	D	不明	<220>	<148>	16	<2.8>	不明	遺物なし	192住、竪12に切られる。
14	D	隅丸長方形	392	240	12	7.2	N - 5° - E	遺物なし	183・184住を切る。
15	D	長方形	384	300	32	(10.0)	N - 0°	遺物なし	192住を切る。竪12に切られる。
16	D	楕円形	288	(220)	17	(4.4)	N - 24° - E	9期以降	215住を切る。土285・286、P416に切られる。区域外にかかる。
17	D	不明	280	<172>	16	<4.3>	N - 2° - E	遺物なし	区域外にかかる。
18	D	隅丸長方形	324	168	12	4.1	N - 25° - E	遺物なし	218住を切る。
19	D	長方形	360	232	44	6.7	N - 7° - E	11期以降	226・254住を切る。
21	D	隅丸長方形	348	252	32	7.4	N - 8° - E	遺物なし	
22	D	不明	326	<140>	30	<3.2>	N - 10° - E	13～15期	185住を切る。183住に切られる。
23	D	不明	204	<84>	10	<1.3>	不明	遺物なし	218住を切る。
31	D	不明	292	<136>	8	<3.0>	N - 13° - W	遺物なし	竪32、溝38を切る。区域外にかかる。
32	D	不明	<184>	<52>	4	<0.7>	不明	遺物なし	竪31、溝38に切られる。区域外にかかる。
35	D	楕円形	364	300	18	(7.3)	N - 35° - E	遺物なし	土311に切られる。
36	D	不明	<308>	<68>	30	<1.0>	不明	遺物なし	土321を切る。220住に切られる
37	D	楕円形	348	260	12	(7.3)	N - 0°	13～15期	土329を切る。
38	E	楕円形	204	112	12	(1.4)	N - 1° - W	遺物なし	区域外にかかる。
39	E	隅丸方形	308	300	16	(6.4)	N - 27° - E	14～15期	竪40、土335に切られる。
40	E	楕円形	288	176	24	3.6	N - 74° - W	13～14期	竪39を切る。
44	D	不明	220	<120>	42	<2.0>	N - 9° - W	13～14期	区域外にかかる。

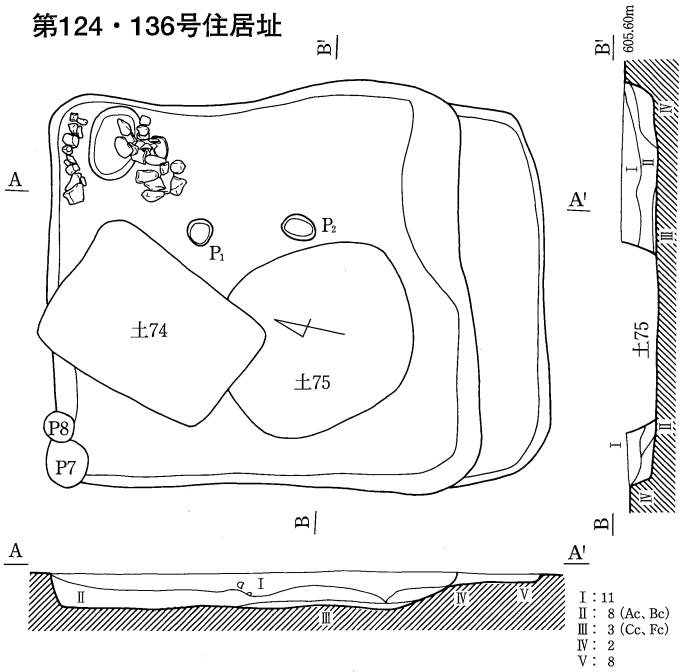

第150号住居址
605.30m
Ⅰ：24（Ⅰa、Pc）
Ⅱ： 8（Pc）
第147号住居址
605.50m
Ⅰ： 1（Ab）
Ⅱ： 2（Ab）
第145・146・176号住居址
145住
146住
176住
土159
P44
605.40m
Ⅰ： 2（Aa）
Ⅱ： 2（Ab）
Ⅲ： 2（Y）
Ⅳ： 2（Ab、Mb）
第148号住居址
605.30m
Ⅰ：24（A、K、Pc）
Ⅱ： 8（Pc）
Ⅲ：24
第149号住居址
605.30m
Ⅰ：24（Ⅰ）
Ⅱ： 8（Pc）
0
2m
第122・126号住居址
土73
P42
605.60m
Ⅰ：10
Ⅱ： 8
Ⅲ：10（Pb）
Ⅳ： 2（Vb）

第８図　住居址（1）

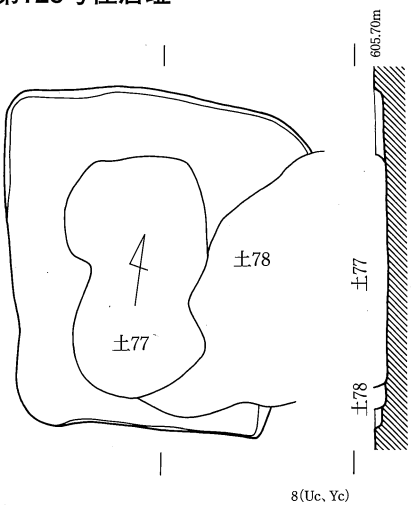
第123号住居址



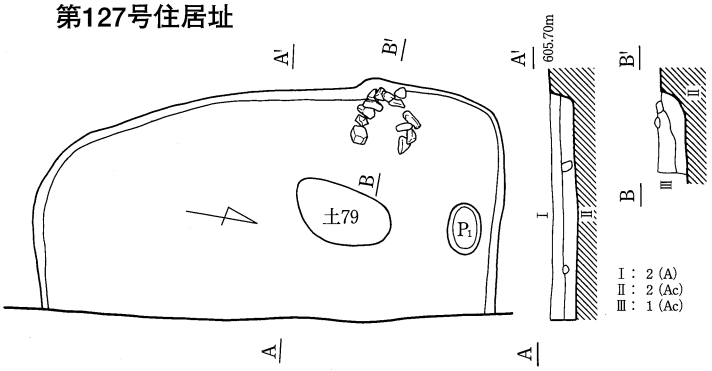
第124・136号住居址



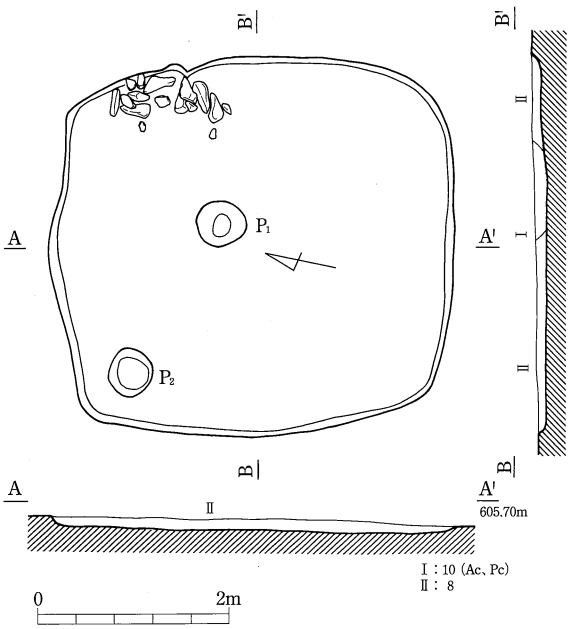
第125号住居址



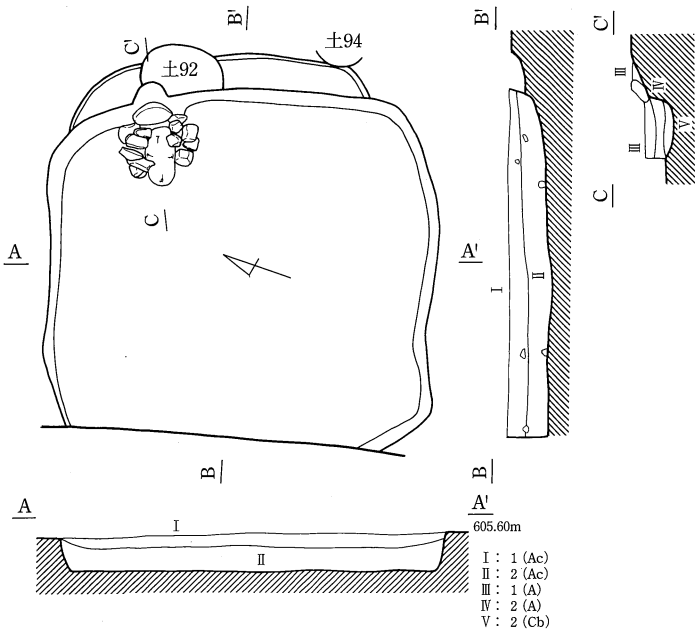
第127号住居址



第129号住居址

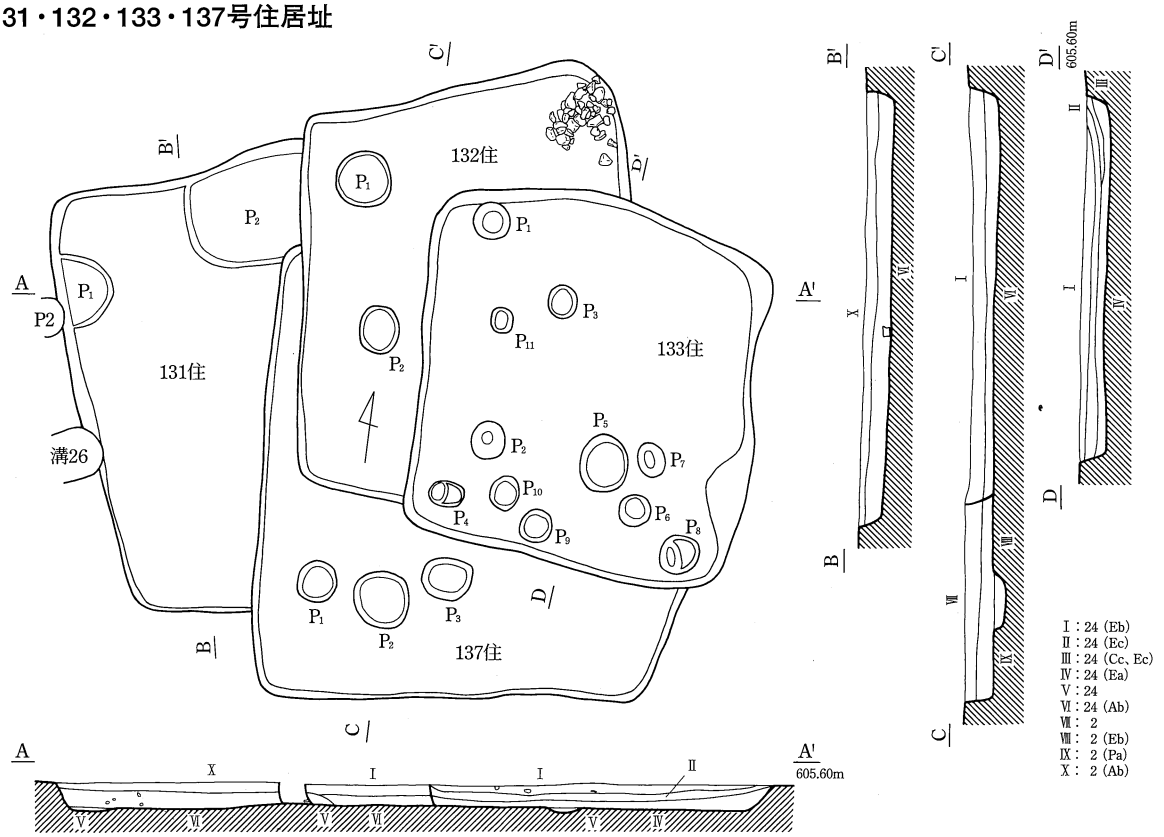


第138・142号住居址

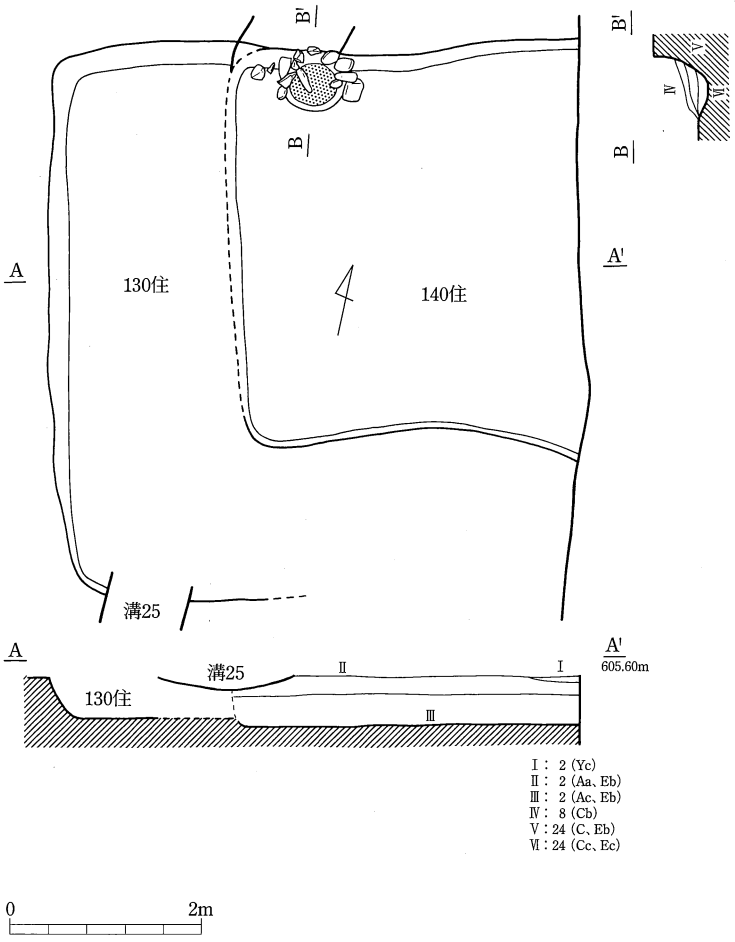


第 9 図　住居址（2）

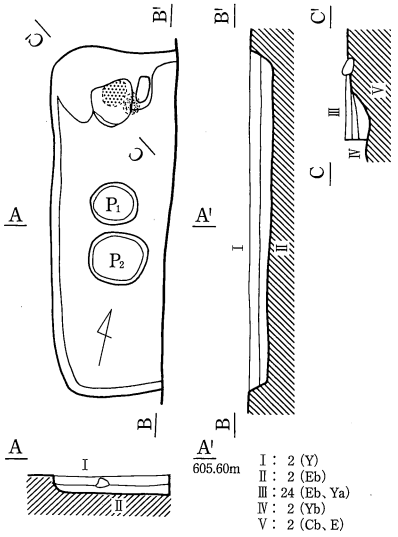
第131・132・133・137号住居址



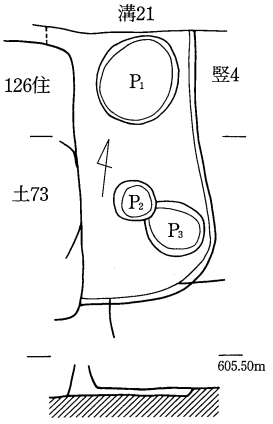
第139・140号住居址



第141号住居址

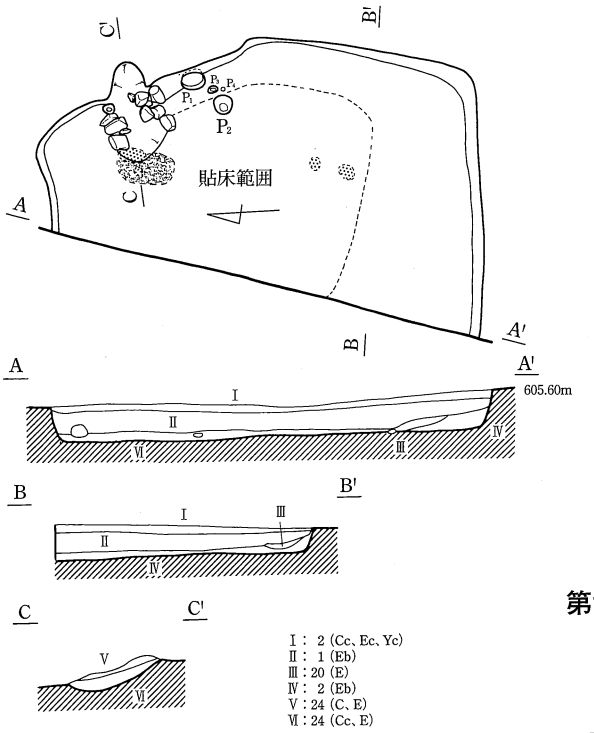


第144号住居址

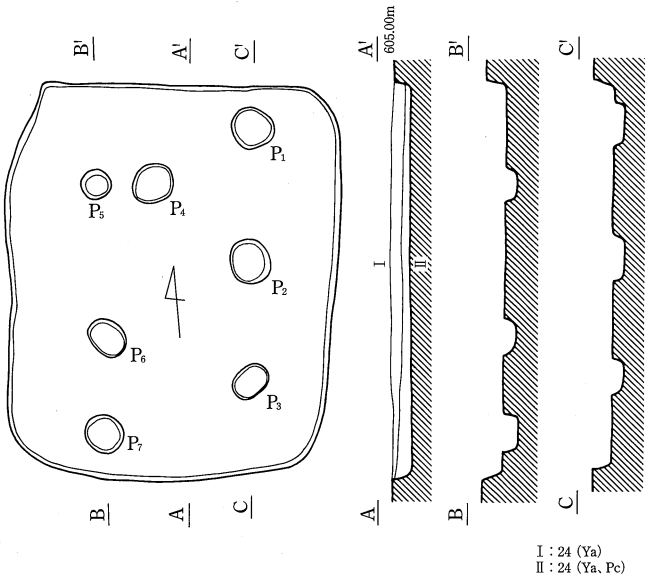


第１０図　住居址（3）

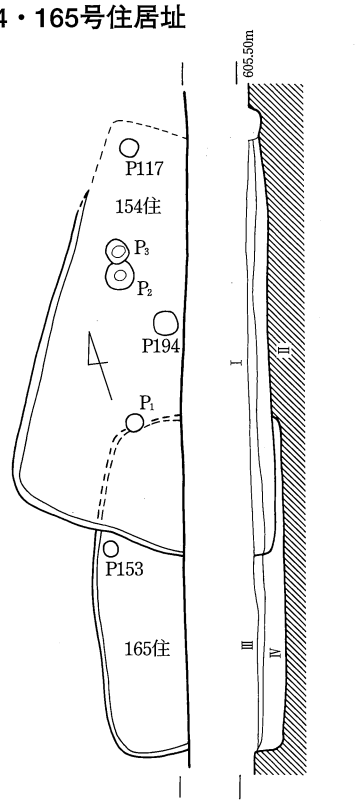
第152号住居址



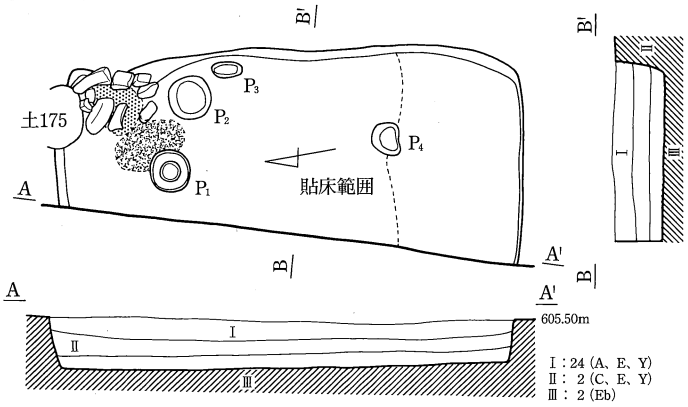
第153号住居址



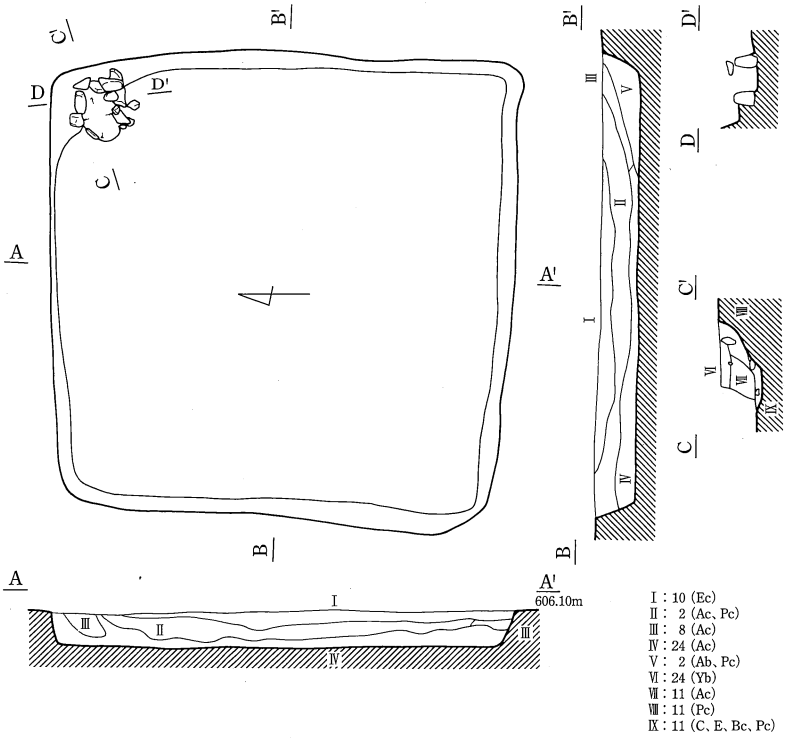
第154・165号住居址



第155号住居址



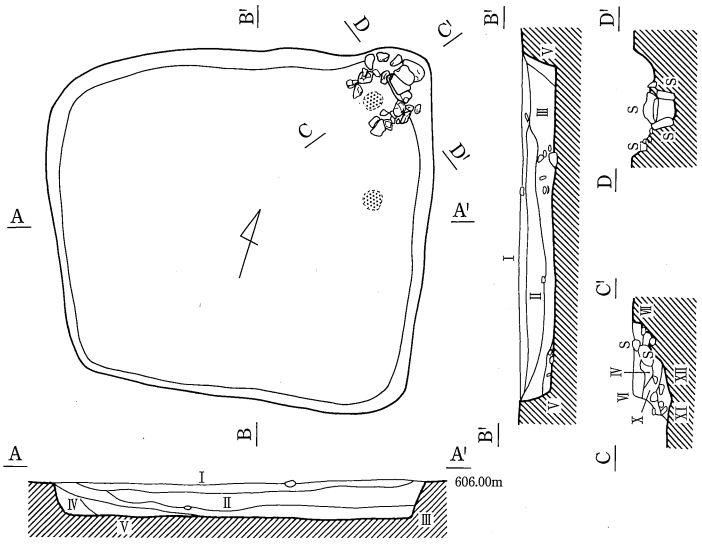
第158号住居址



0　2m

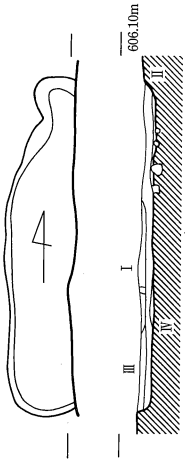
第１１図　住居址（4）

第159号住居址



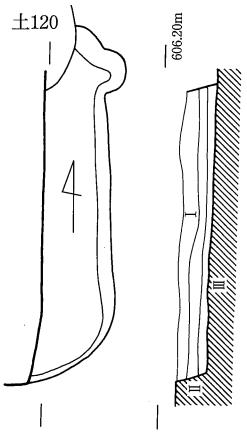
Ⅰ：8（Yc）
Ⅱ：11（Ac）
Ⅲ：10（Ab、Bc、Pc）
Ⅳ：24（Pc）
Ⅴ：11（Ab、Pc）
Ⅵ：10（Ac）
Ⅶ：1（Eb）
Ⅷ：2
Ⅸ：8（Ac）
Ⅹ：24（Ab）
Ⅺ：10（Ab、Pc）
Ⅻ：10（Ac、Bc、Pc）

第160号住居址



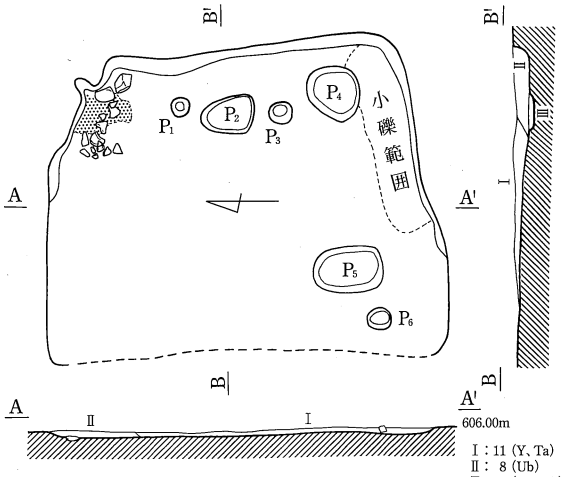
Ⅰ：2（Eb、Y）
Ⅱ：1（Eb、Y）
Ⅲ：24（Yb、Pc）
Ⅳ：24

第170号住居址



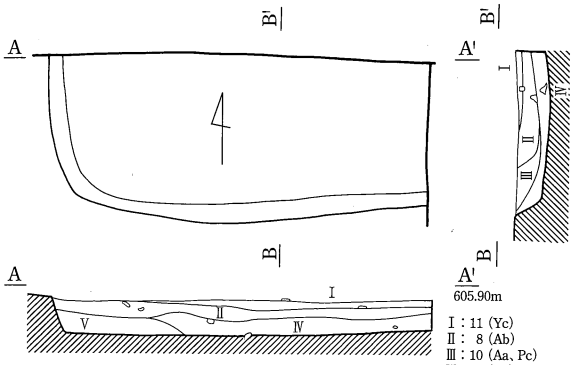
Ⅰ：10
Ⅱ：8
Ⅲ：1
Ⅳ：7（Yc）

第161号住居址



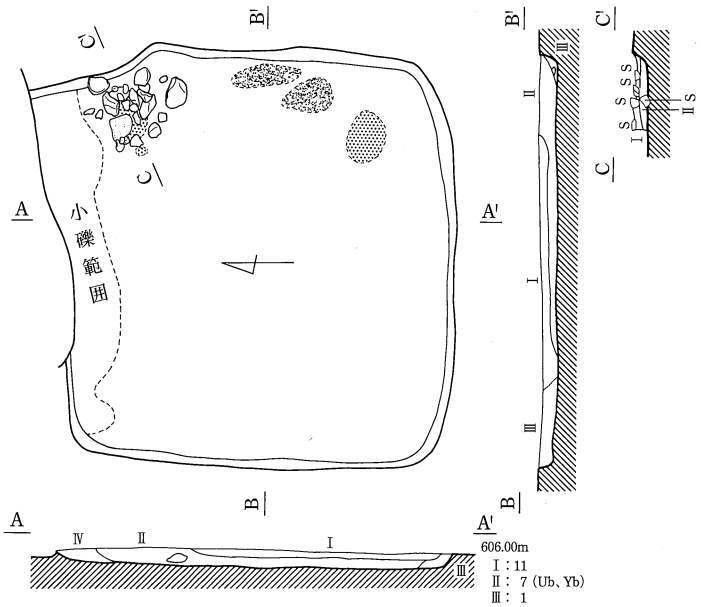
Ⅰ：11（Y、Ta）
Ⅱ：8（Ub）
Ⅲ：2（Eb、Yb）

第163号住居址



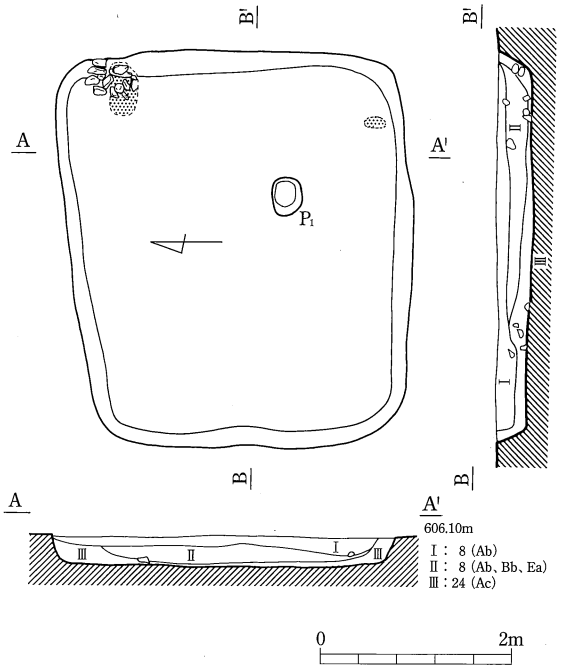
Ⅰ：11（Yc）
Ⅱ：8（Ab）
Ⅲ：10（Aa、Pc）
Ⅳ：8（Aa）
Ⅴ：2

第162号住居址



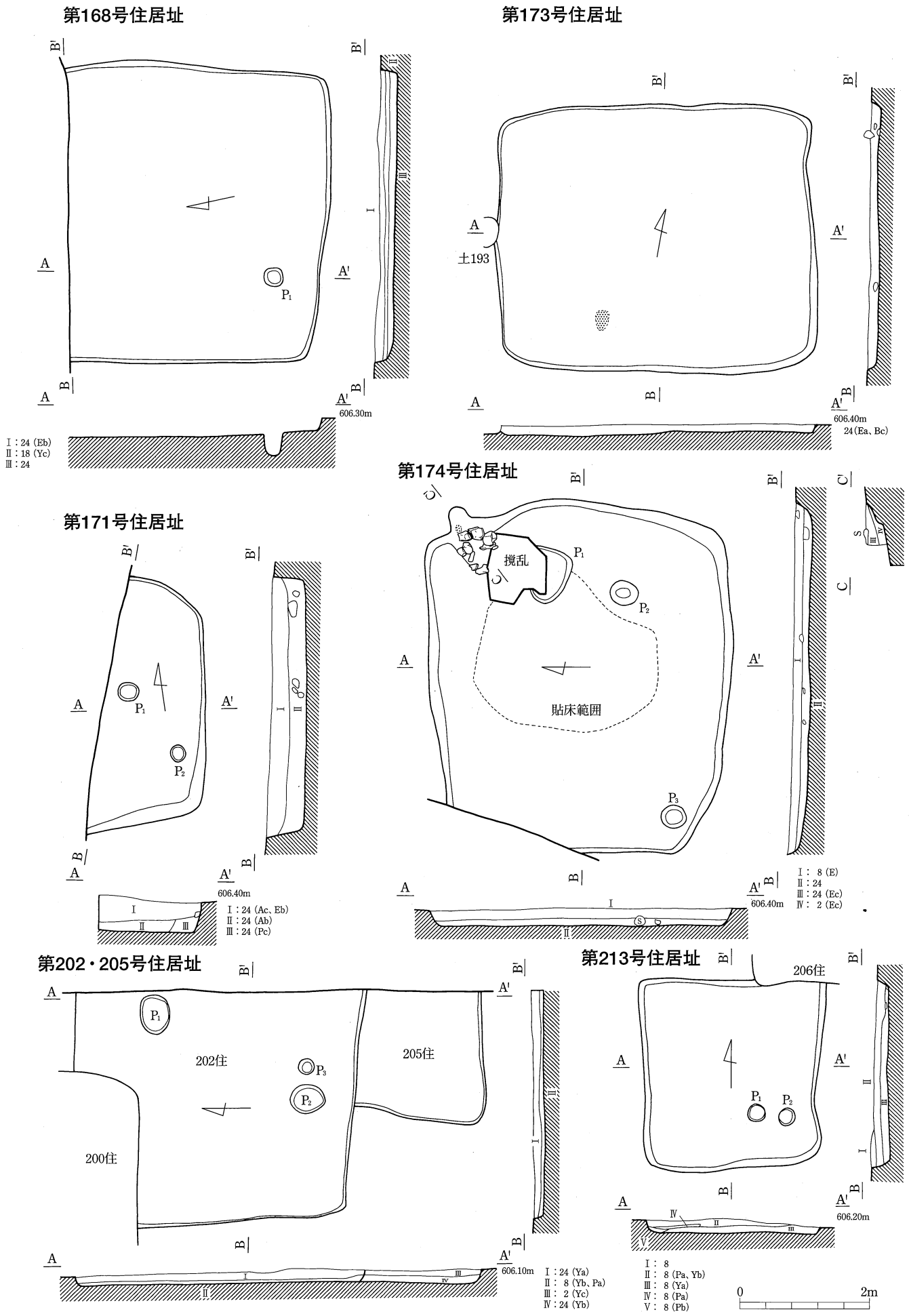
Ⅰ：11
Ⅱ：7（Ub、Yb）
Ⅲ：1
Ⅳ：1（Ab）
Ⅴ：2（Cb、Ub）

第167号住居址



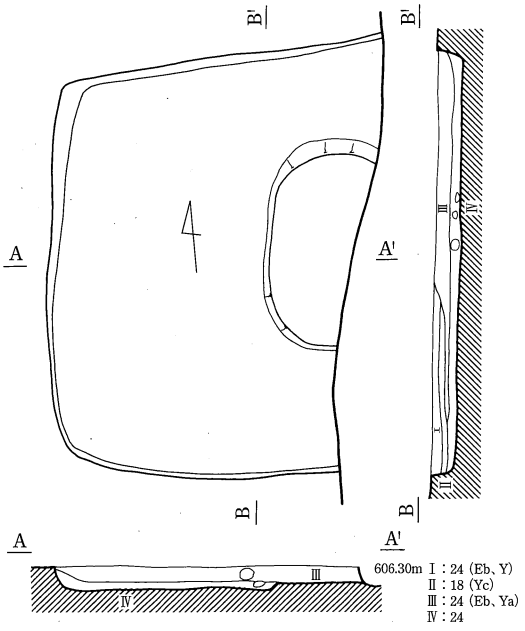
Ⅰ：8（Ab）
Ⅱ：8（Ab、Bb、Ea）
Ⅲ：24（Ac）

第１２図　住居址（5）

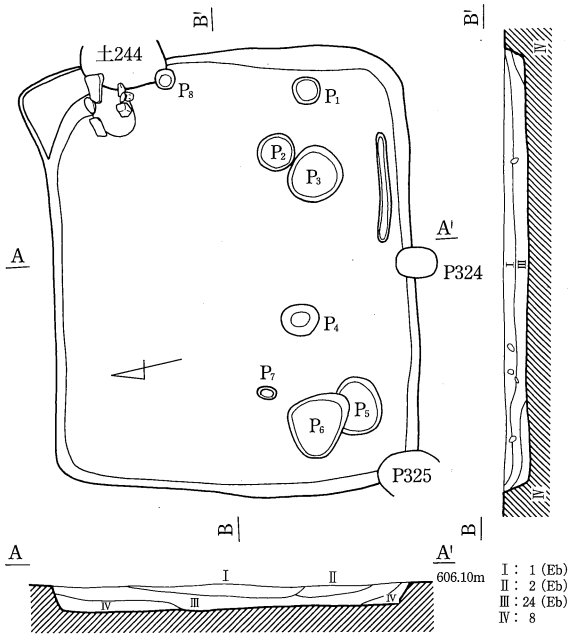

第168号住居址
Ⅰ：24 (Eb)
Ⅱ：18 (Yc)
Ⅲ：24
606.30m
第173号住居址
土193
606.40m
24(Ea、Bc)
第174号住居址
撹乱
貼床範囲
Ⅰ：8 (E)
Ⅱ：24
Ⅲ：24 (Ec)
Ⅳ：2 (Ec)
606.40m
第171号住居址
Ⅰ：24 (Ac、Eb)
Ⅱ：24 (Ab)
Ⅲ：24 (Pc)
606.40m
第202・205号住居址
202住
205住
200住
Ⅰ：24 (Ya)
Ⅱ：8 (Yb、Pa)
Ⅲ：2 (Yc)
Ⅳ：24 (Yb)
606.10m
第213号住居址
206住
Ⅰ：8
Ⅱ：8 (Pa、Yb)
Ⅲ：8 (Ya)
Ⅳ：8 (Pa)
Ⅴ：8 (Pb)
606.20m
0
2m

第１３図　住居址（6）

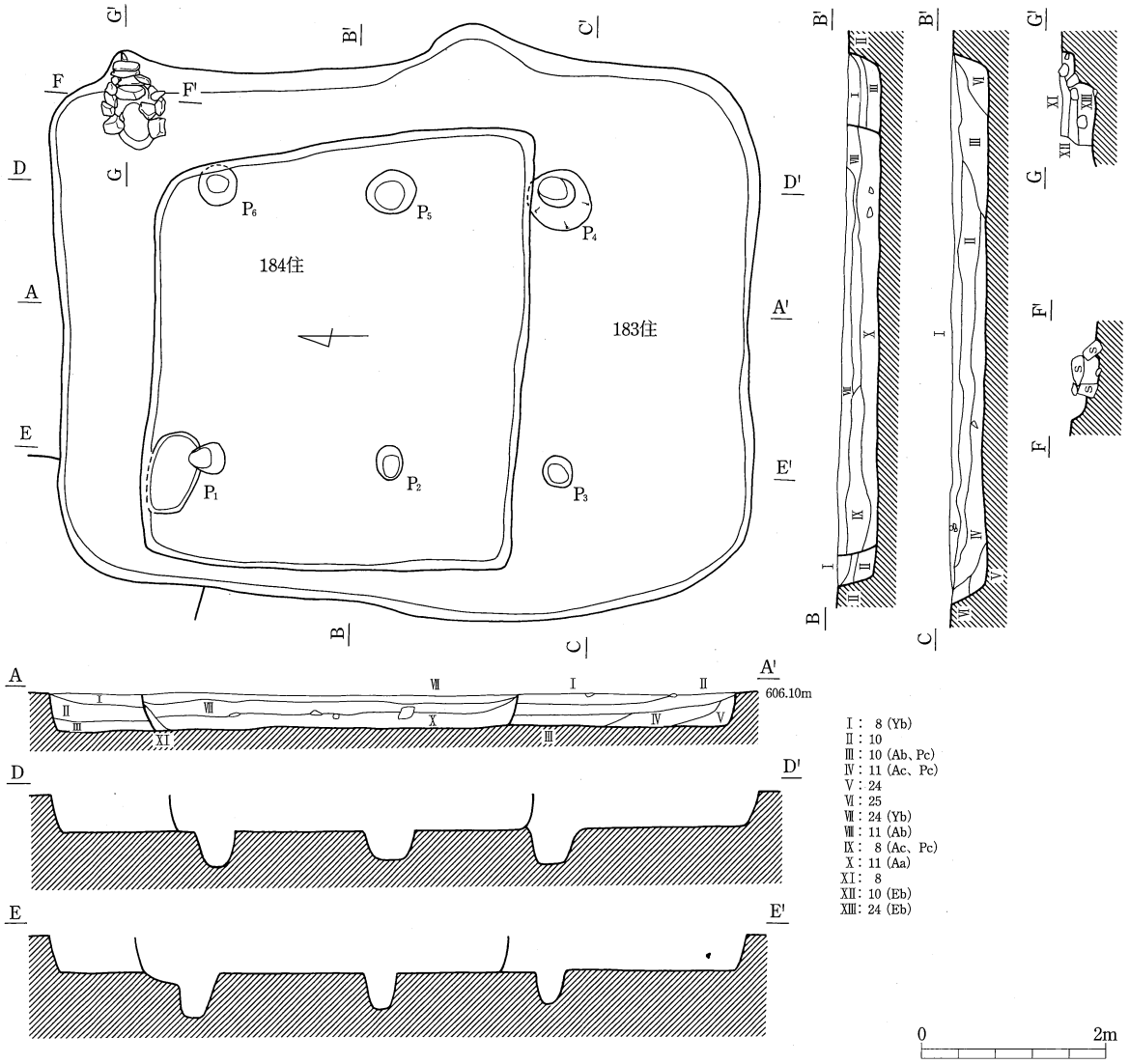
第175号住居址



第189号住居址

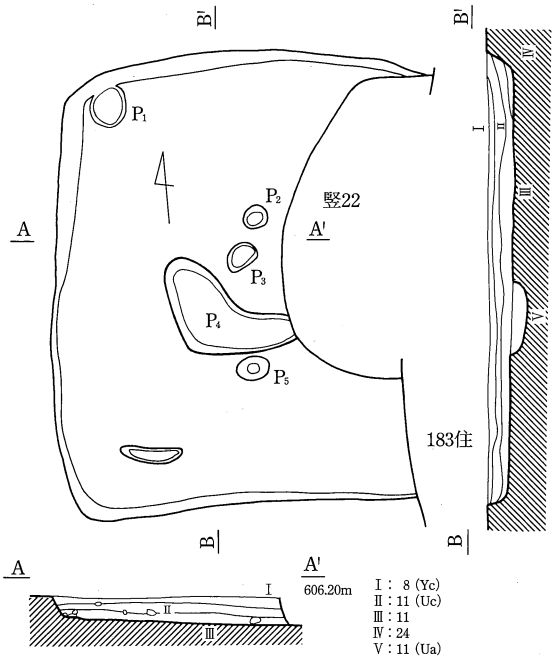


第183・184号住居址

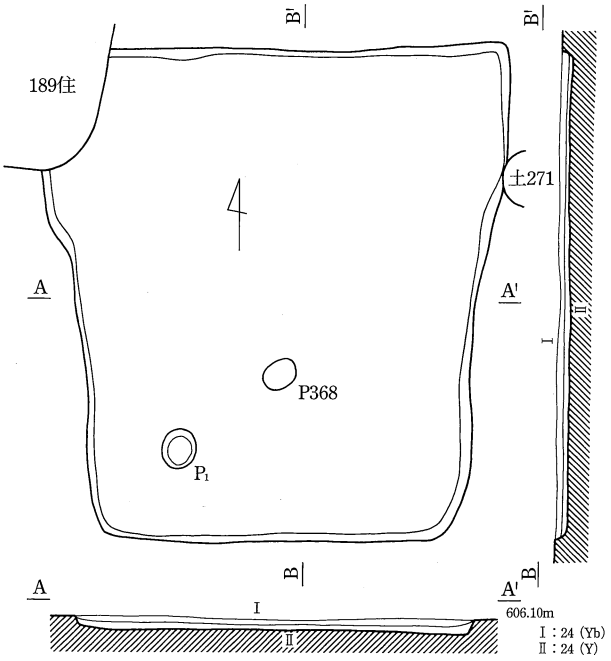


第１４図　住居址（7）

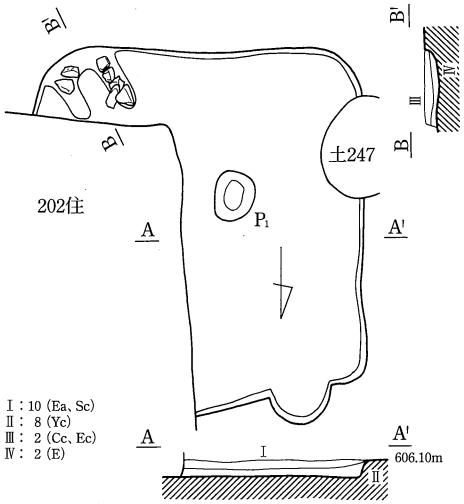
第185号住居址



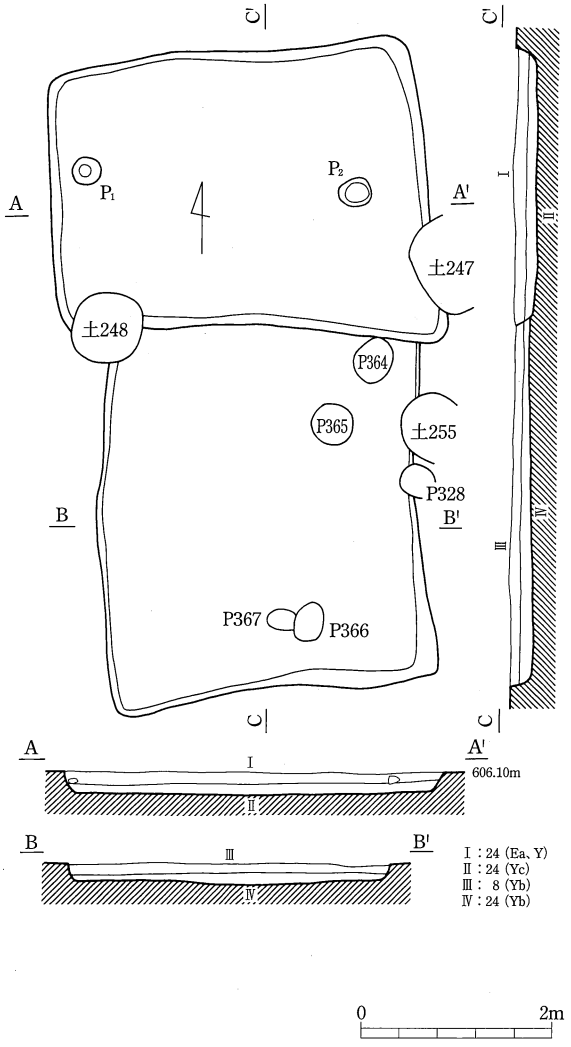
第200号住居址



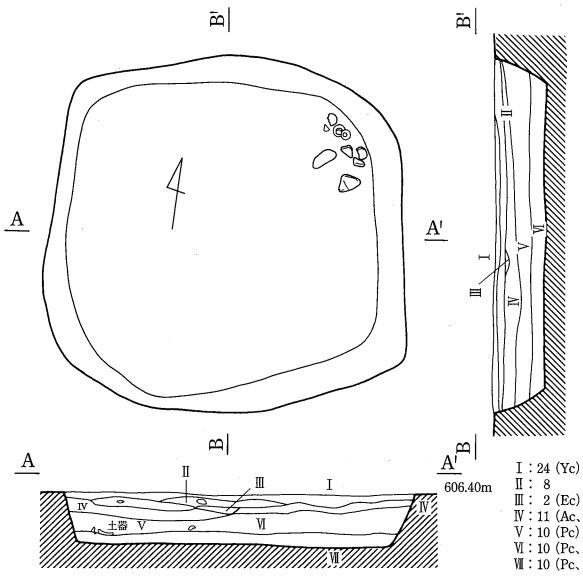
第203号住居址



第204・207号住居址

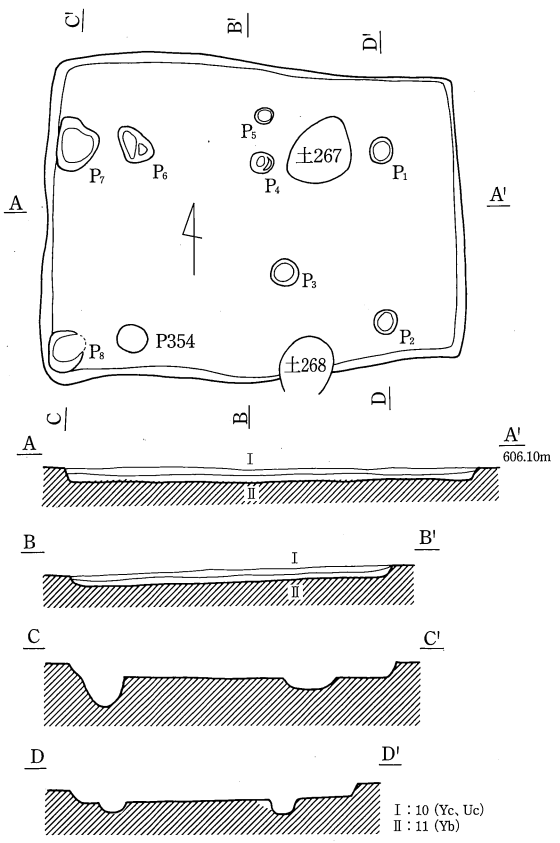


第208号住居址

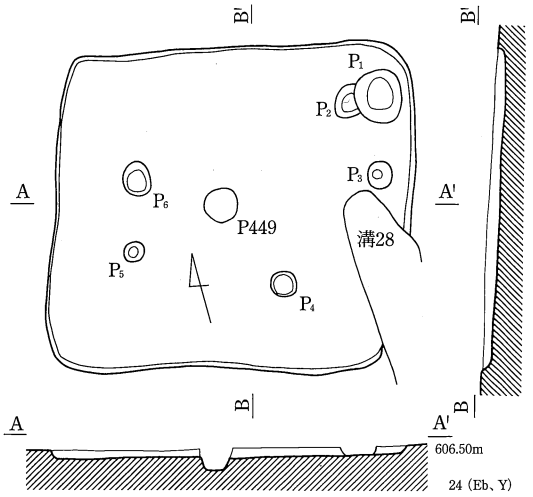


第１５図　住居址（8）

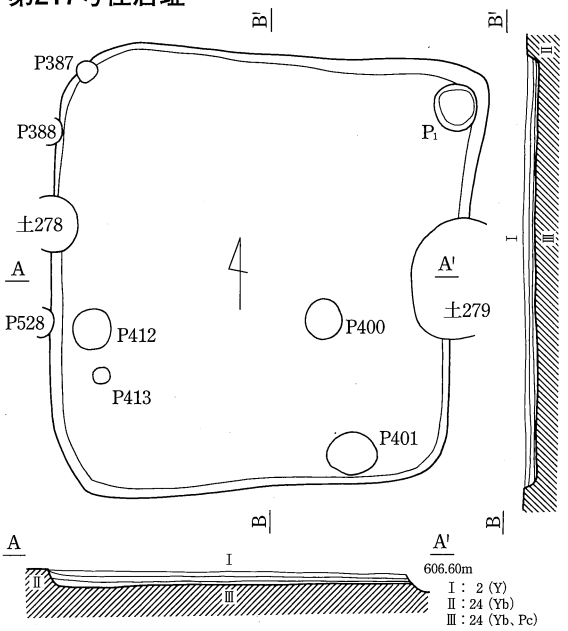
第206号住居址



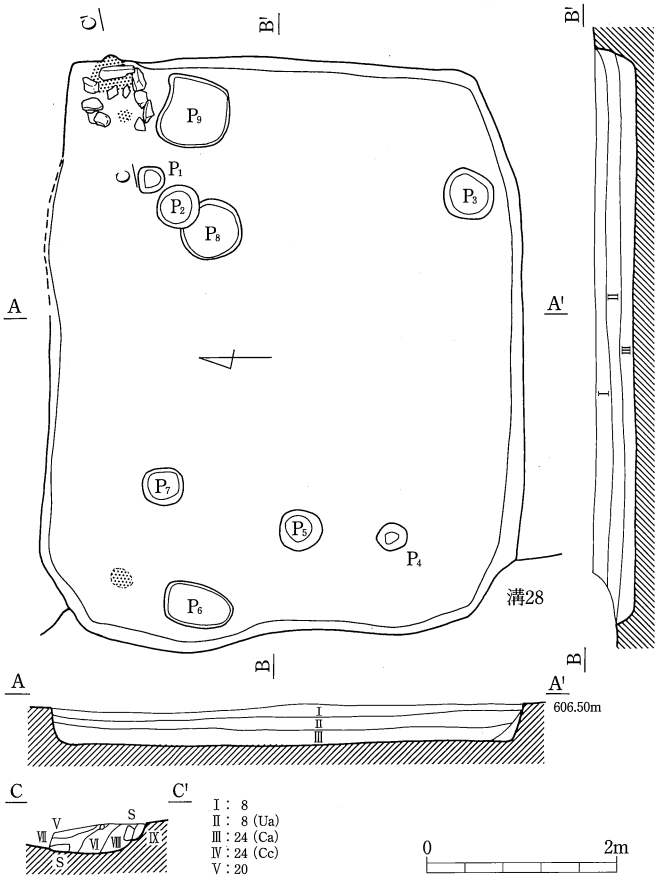
第214号住居址



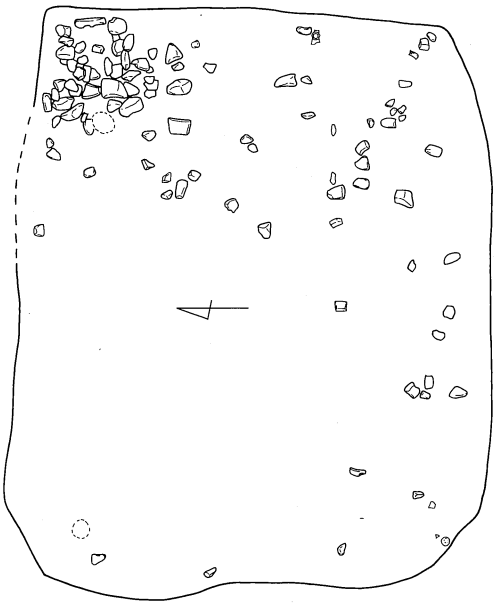
第217号住居址



第218号住居址

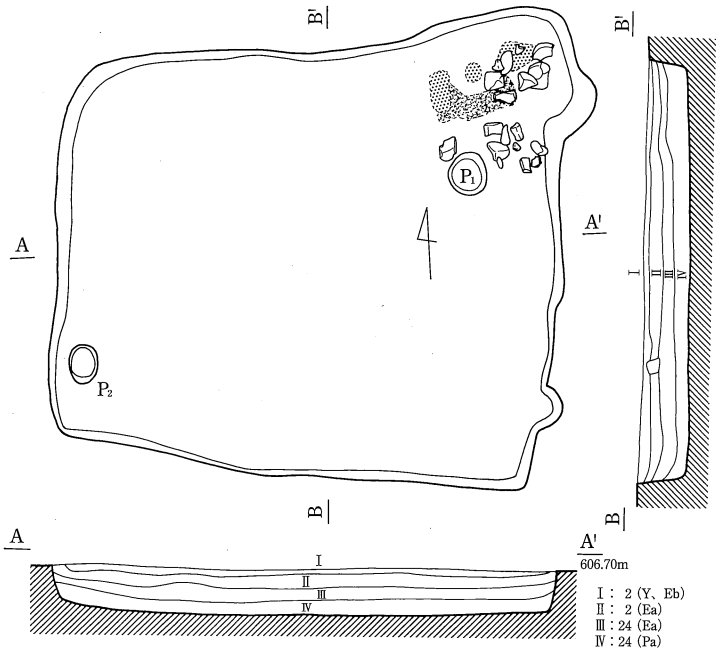


218住遺物出土状況

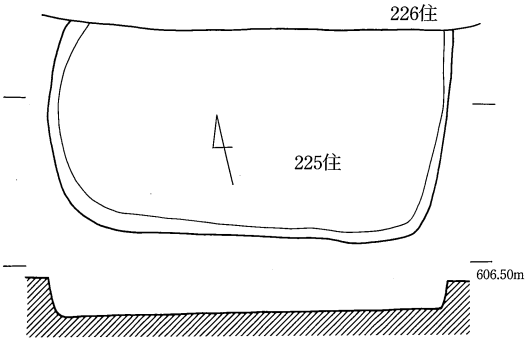


第１６図　住居址（9）

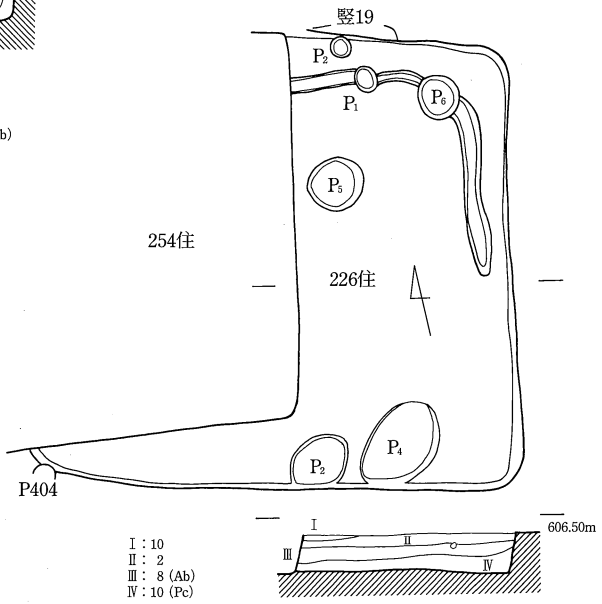
第220号住居址



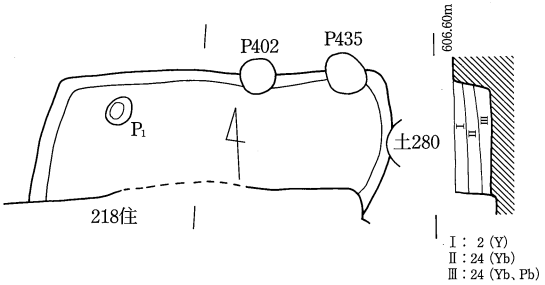
第225号住居址



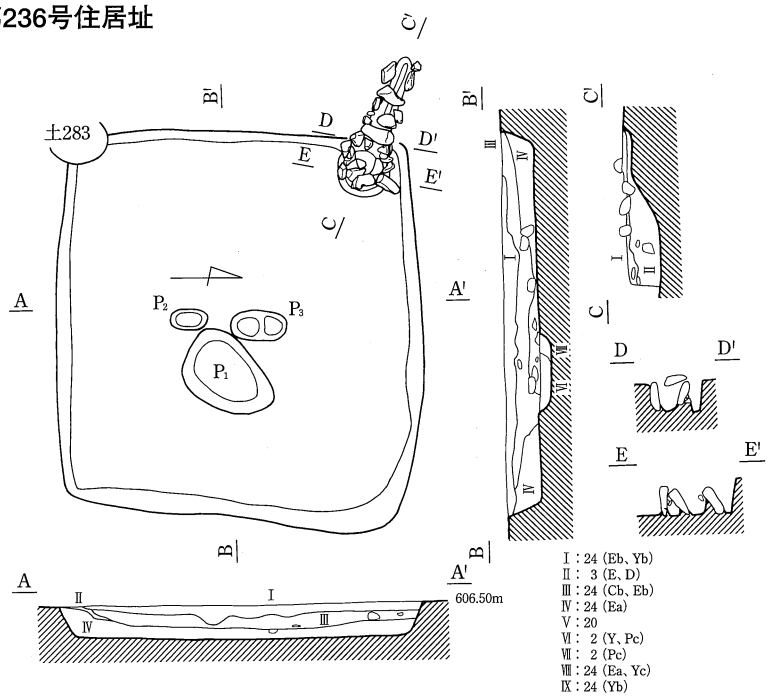
第226号住居址



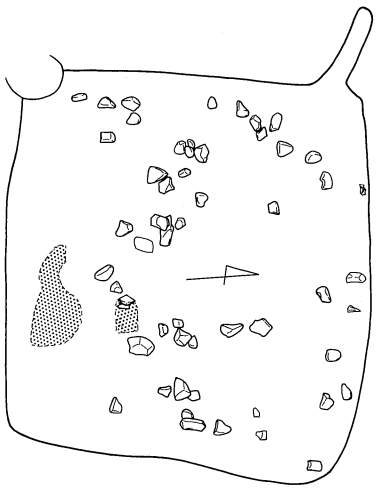
第233号住居址



第236号住居址



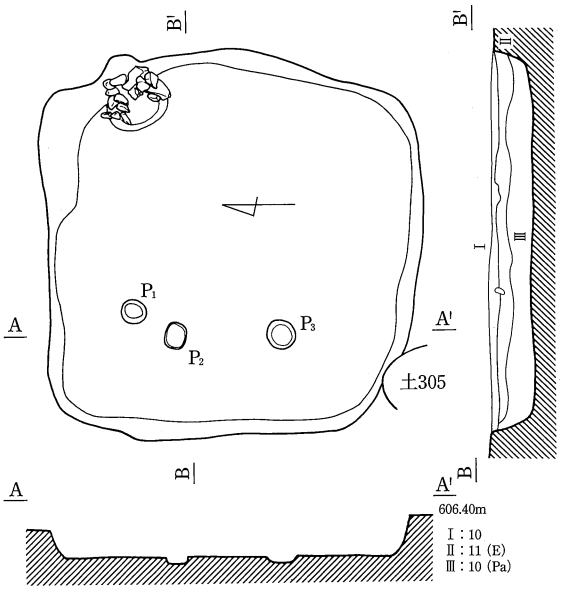
236住遺物出土状況



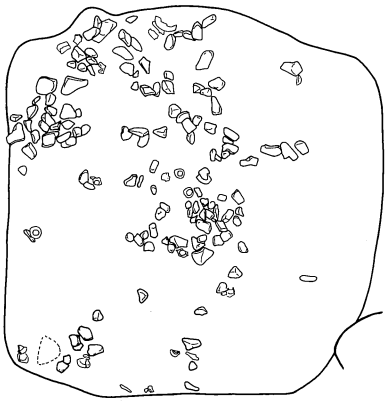
0　2m

第１７図　住居址（10）

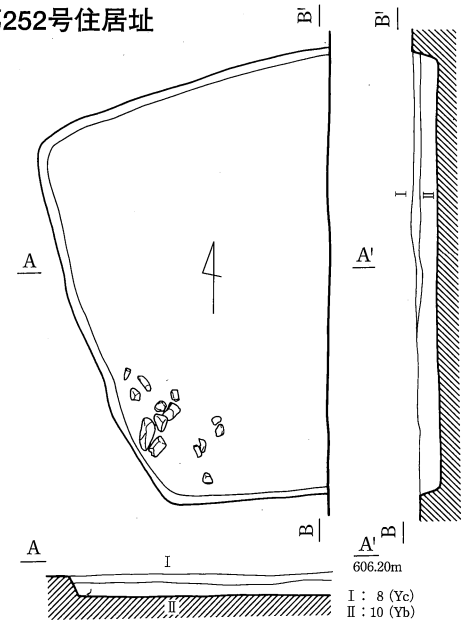
第250号住居址



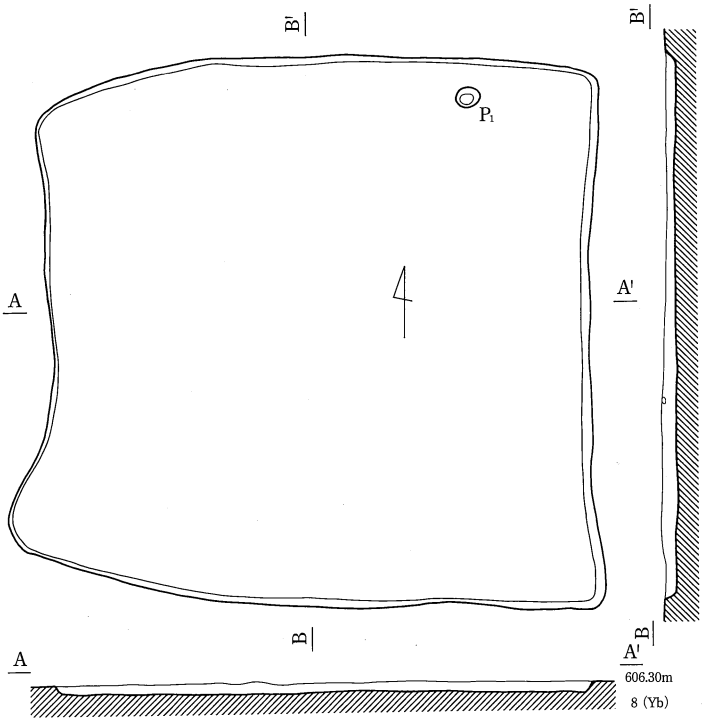
250住遺物出土状況



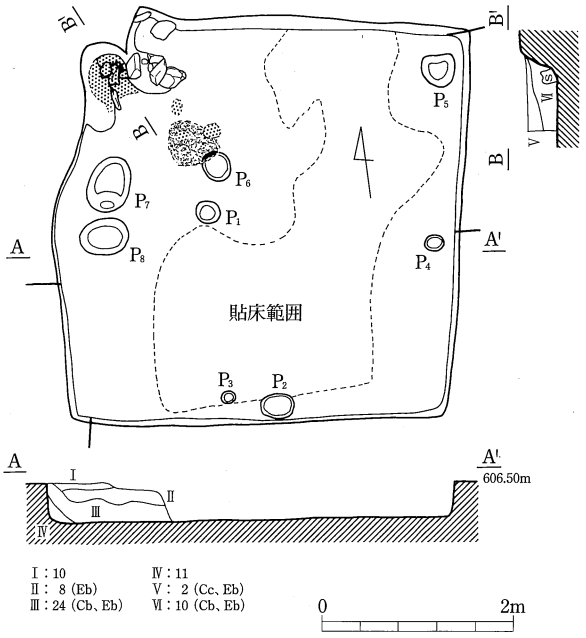
第252号住居址



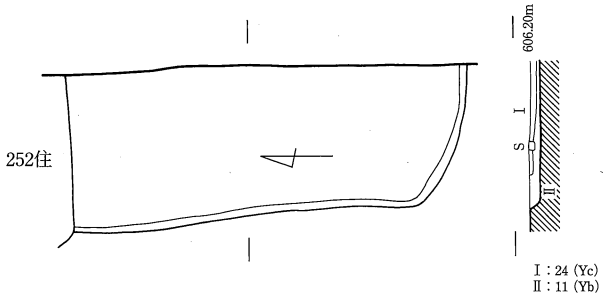
第251号住居址



第254号住居址

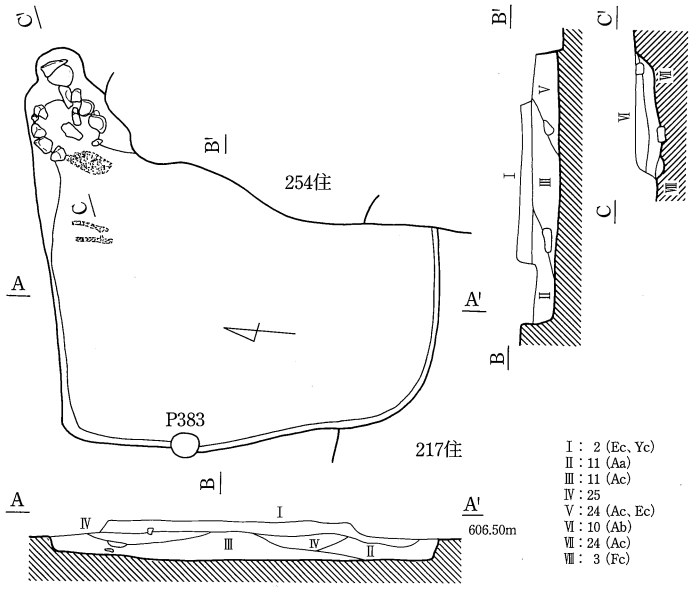


第253号住居址

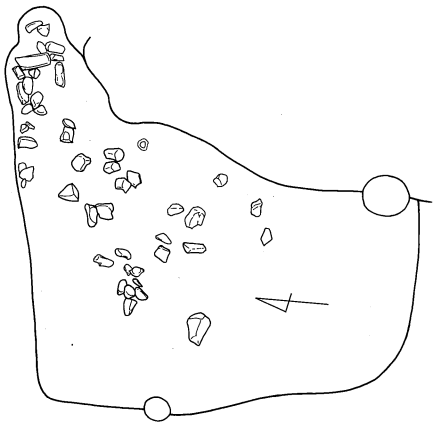


第１８図　住居址（11）

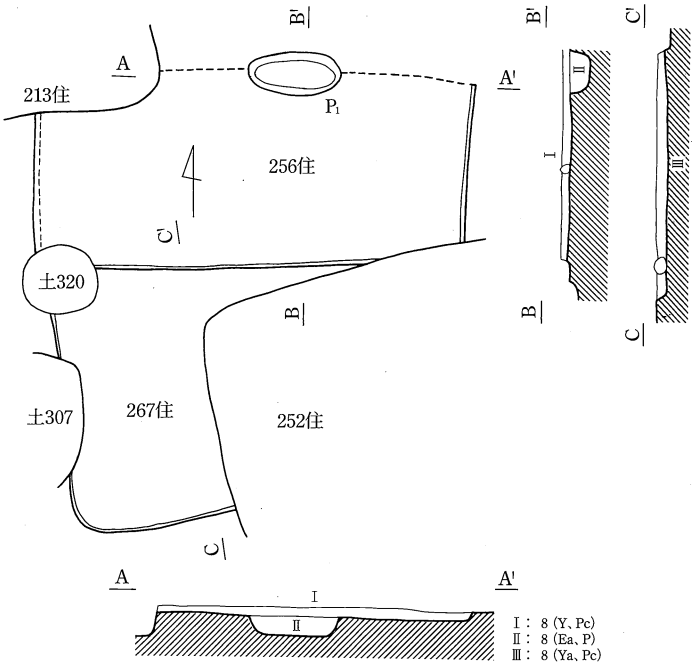
第255号住居址



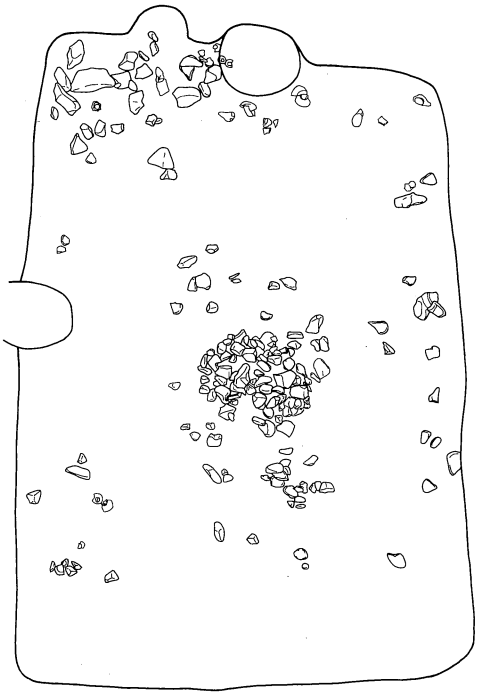
255住遺物出土状況



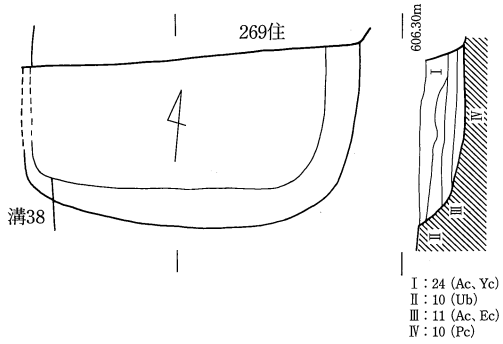
第256・257号住居址



269住遺物出土状況



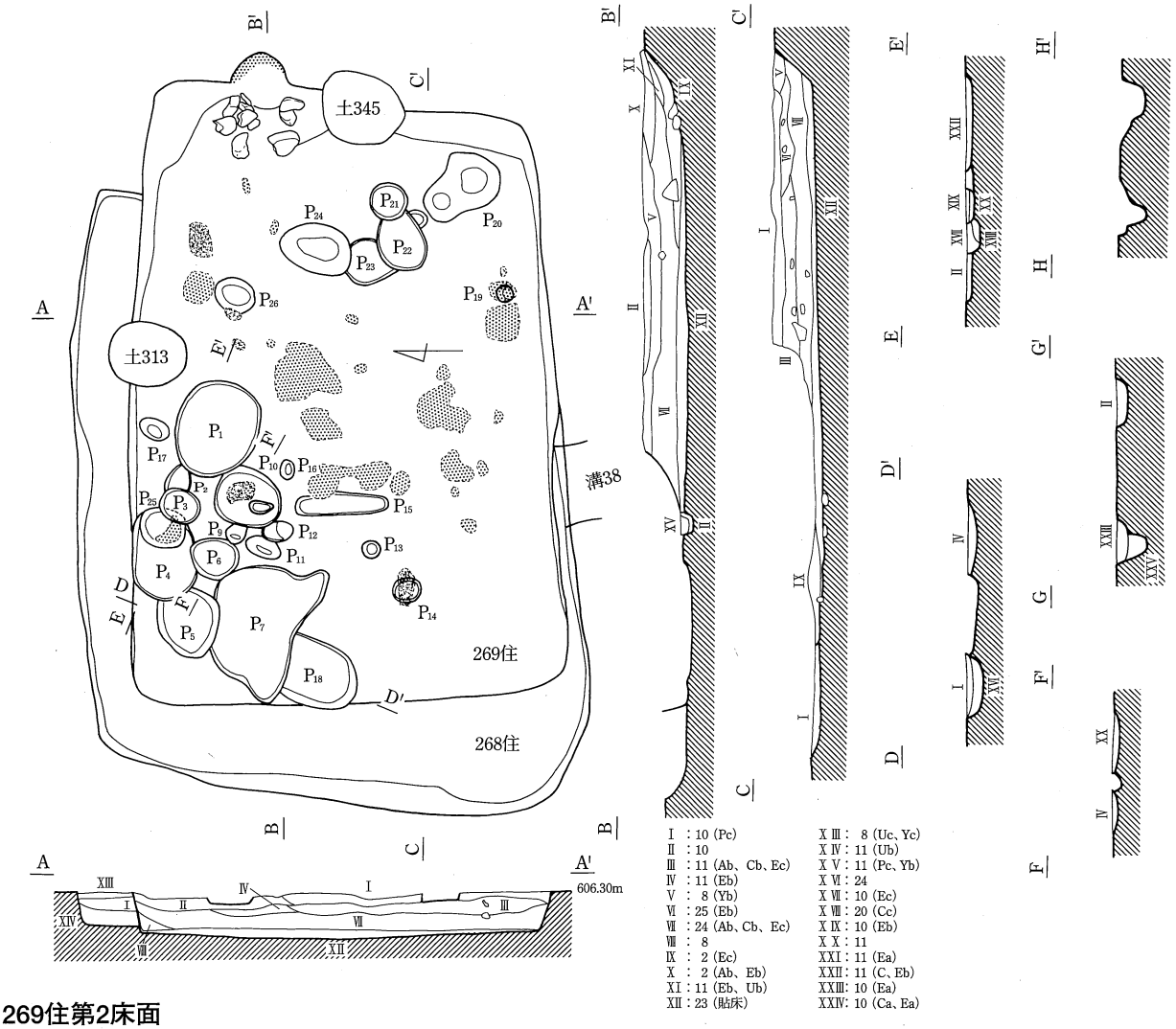
第271号住居址



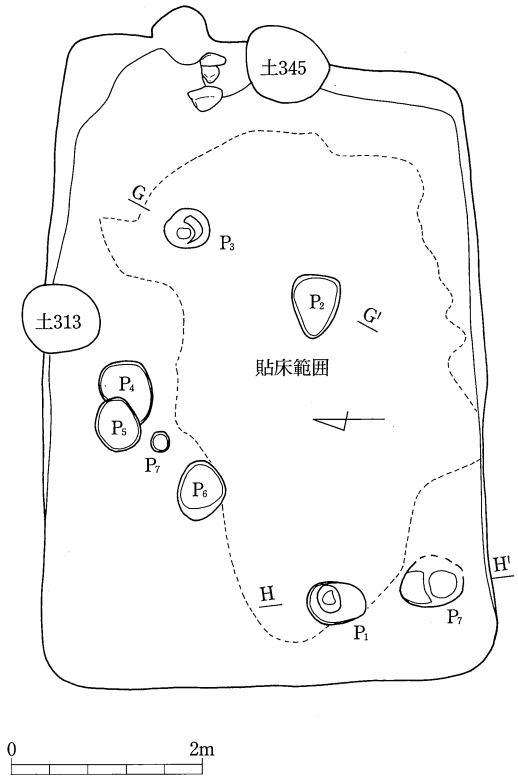
0　2m

第１９図　住居址（12）

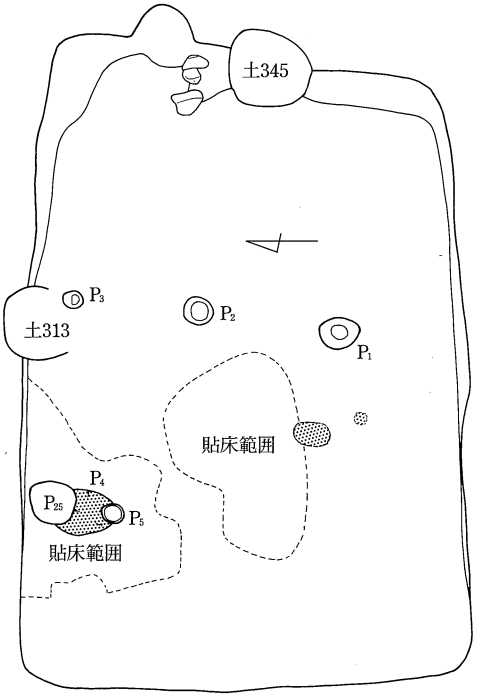
第268・269号住居址



269住第2床面

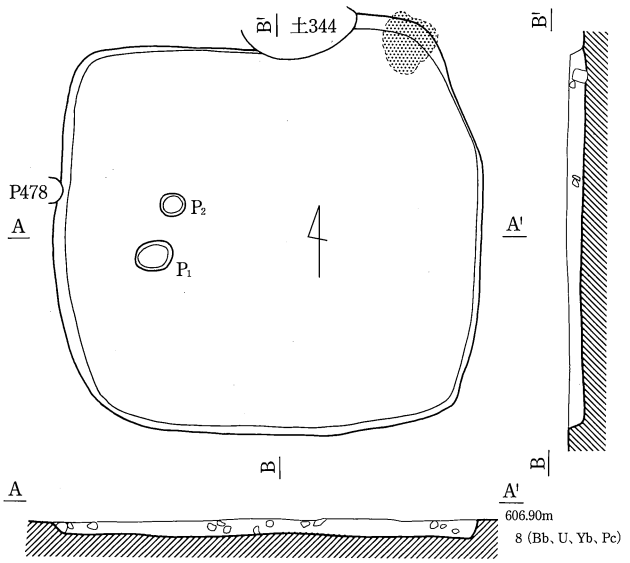


269住第3床面

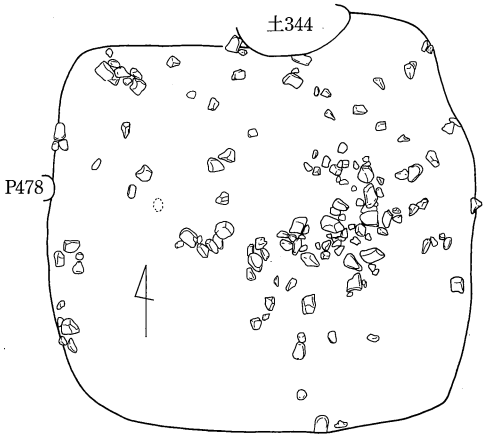


第２０図　住居址（13）

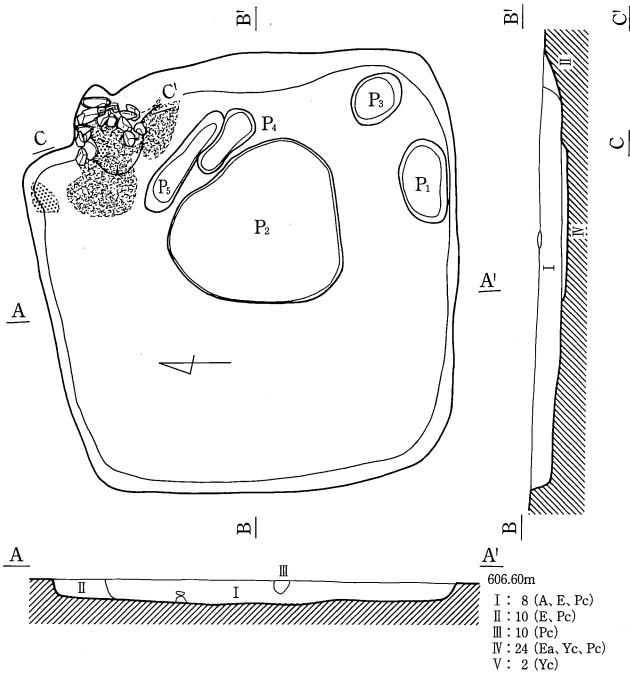
第272号住居址



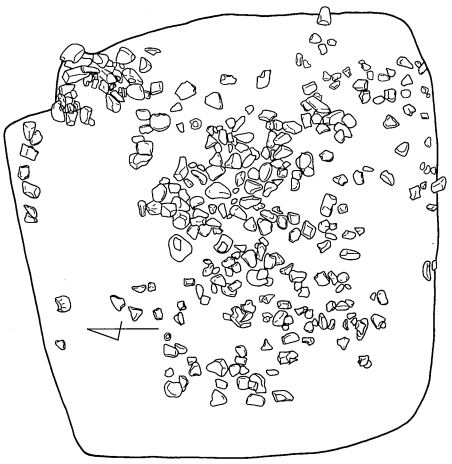
272住遺物出土状況



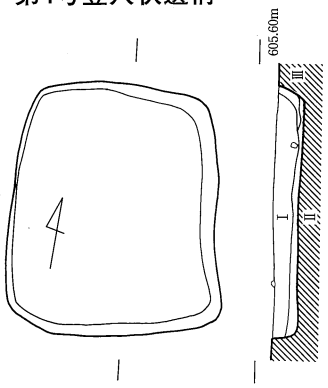
第273号住居址



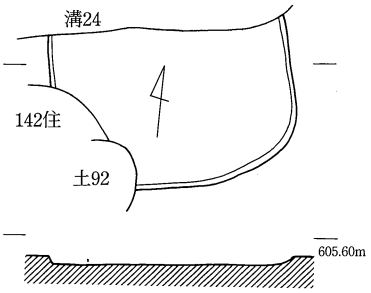
273住遺物出土状況



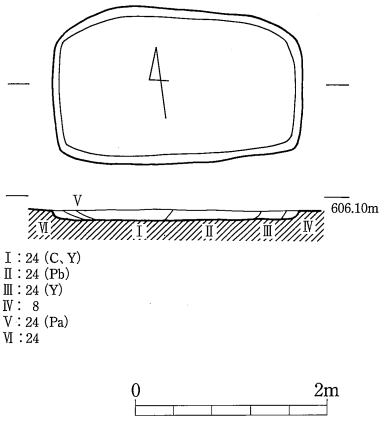
第4号竪穴状遺構



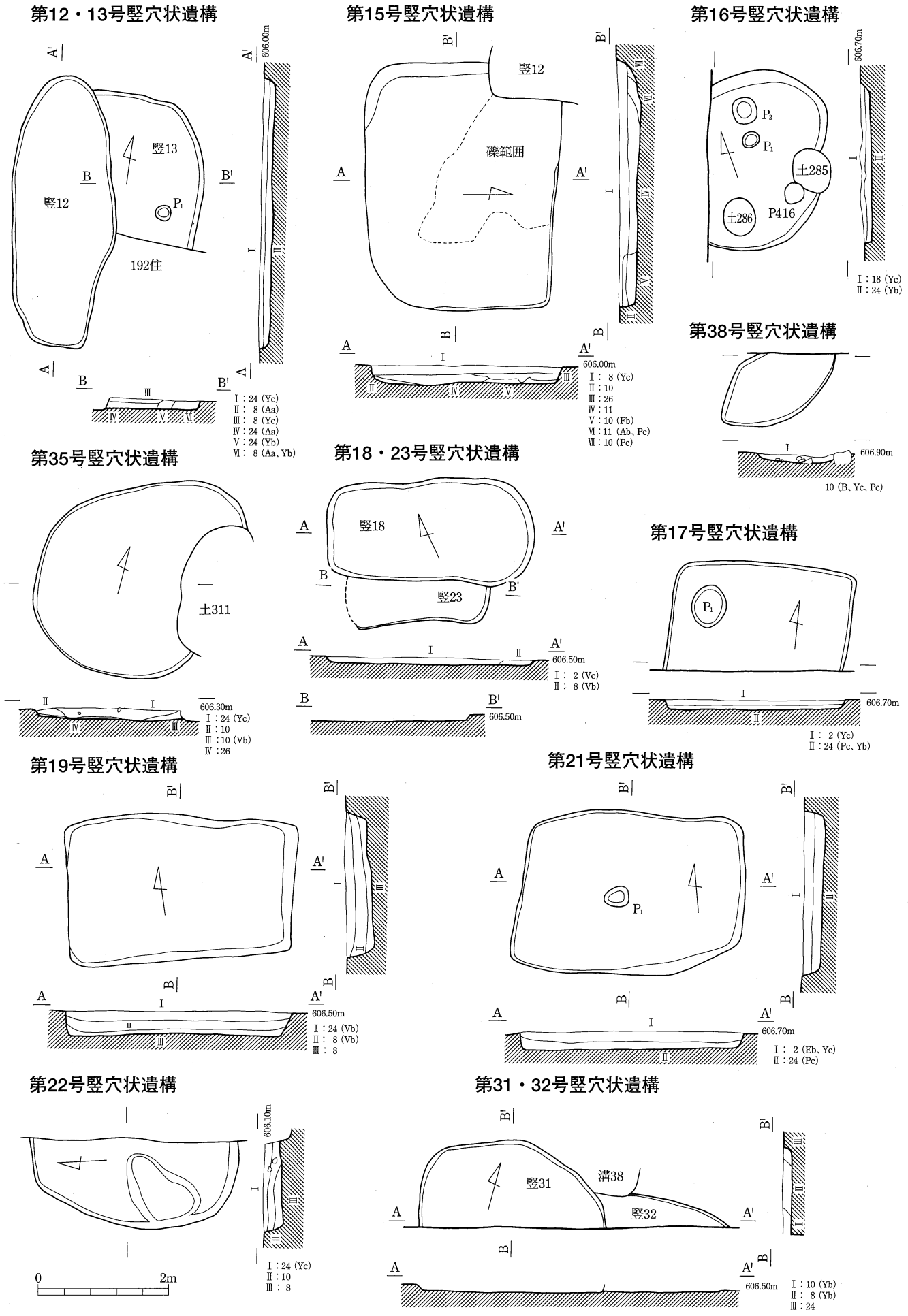
第5号竪穴状遺構



第10号竪穴状遺構

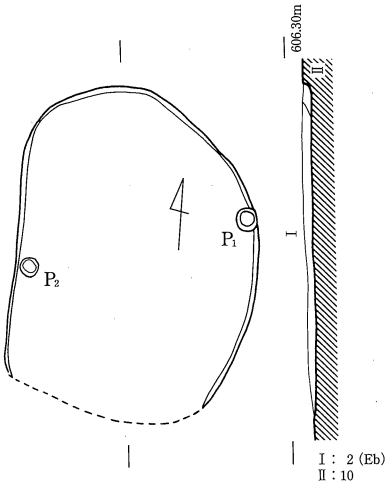


第２１図　住居址（14）・竪穴状遺構（1）

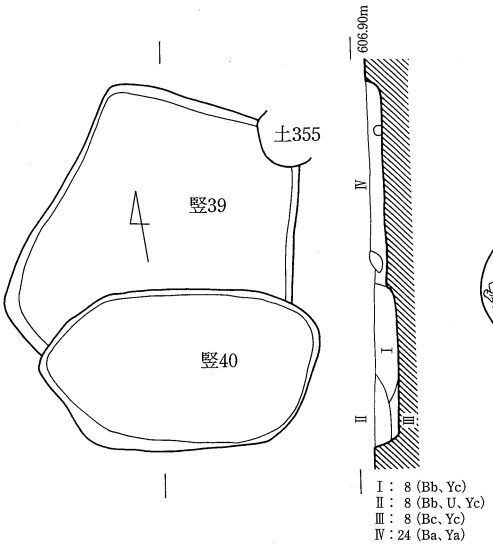

第12・13号竪穴状遺構
竪13
竪12
192住
606.00m
Ⅰ：24 (Yc)
Ⅱ：8 (Aa)
Ⅲ：8 (Yc)
Ⅳ：24 (Aa)
Ⅴ：24 (Yb)
Ⅵ：8 (Aa、Yb)
第15号竪穴状遺構
竪12
礫範囲
606.00m
Ⅰ：8 (Yc)
Ⅱ：10
Ⅲ：26
Ⅳ：11
Ⅴ：10 (Fb)
Ⅵ：11 (Ab、Pc)
Ⅶ：10 (Pc)
第16号竪穴状遺構
土285
土286
P416
606.70m
Ⅰ：18 (Yc)
Ⅱ：24 (Yb)
第38号竪穴状遺構
606.90m
10 (B、Yc、Pc)
第35号竪穴状遺構
土311
606.30m
Ⅰ：24 (Yc)
Ⅱ：10
Ⅲ：10 (Vb)
Ⅳ：26
第18・23号竪穴状遺構
竪18
竪23
606.50m
Ⅰ：2 (Vc)
Ⅱ：8 (Vb)
第17号竪穴状遺構
606.70m
Ⅰ：2 (Yc)
Ⅱ：24 (Pc、Yb)
第19号竪穴状遺構
606.50m
Ⅰ：24 (Vb)
Ⅱ：8 (Vb)
Ⅲ：8
第21号竪穴状遺構
606.70m
Ⅰ：2 (Eb、Yc)
Ⅱ：24 (Pc)
第22号竪穴状遺構
606.10m
Ⅰ：24 (Yc)
Ⅱ：10
Ⅲ：8
0
2m
第31・32号竪穴状遺構
竪31
溝38
竪32
606.50m
Ⅰ：10 (Yb)
Ⅱ：8 (Yb)
Ⅲ：24

第２２図　竪穴状遺構（2）

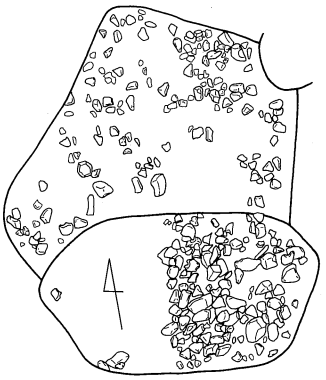
第37号竪穴状遺構



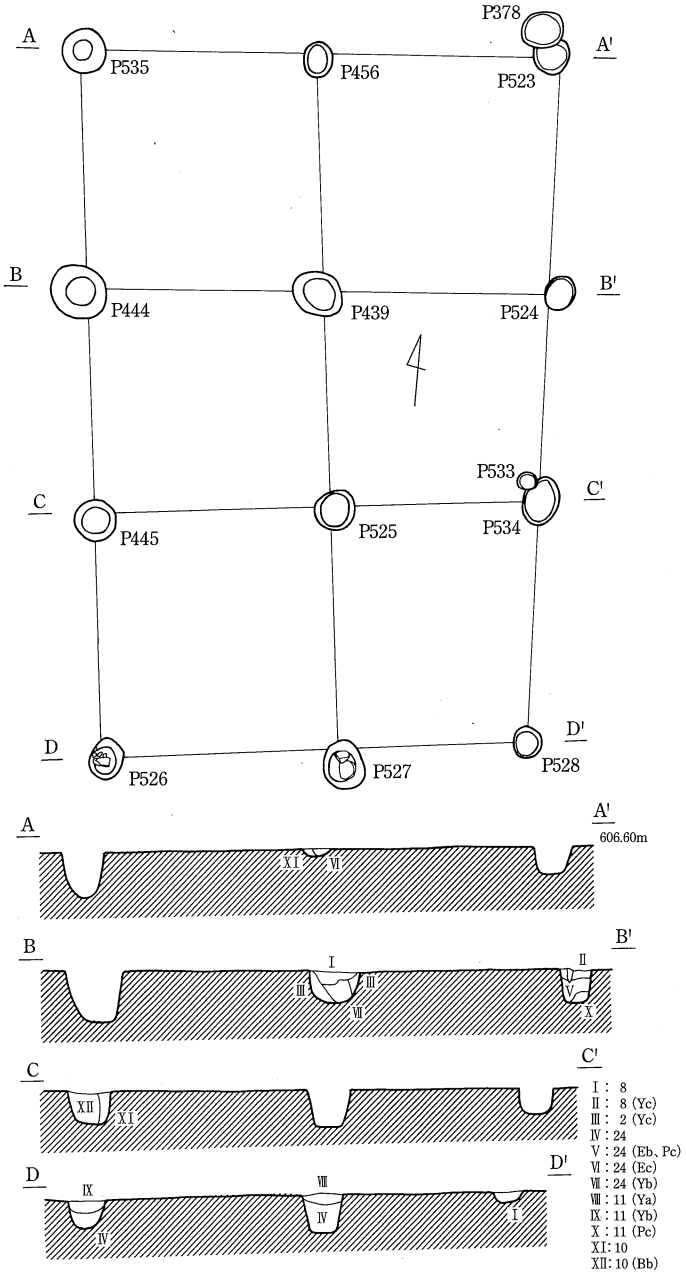
第39・40号竪穴状遺構



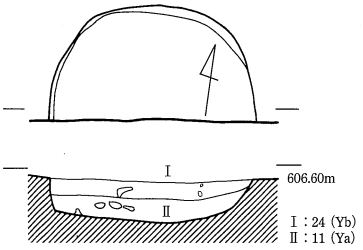
竪39・40遺物出土状況



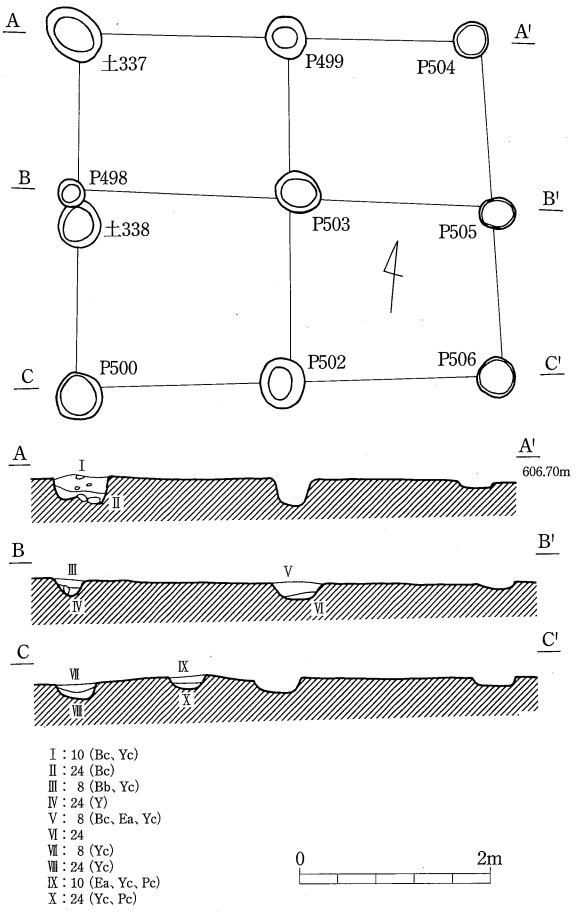
第14号掘立柱建物址



第44号竪穴状遺構



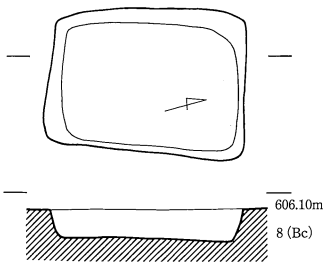
第15号掘立柱建物址



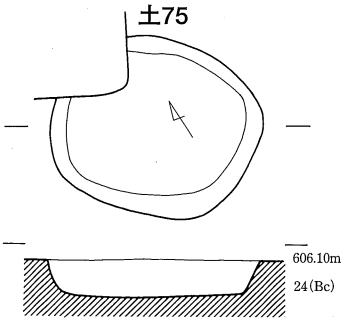
第２３図　竪穴状遺構（3）・掘立柱建物址

土坑

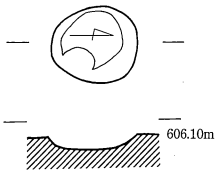
土74



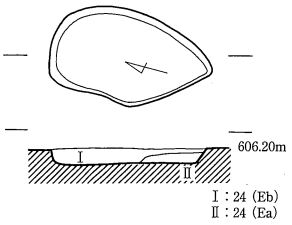
土75



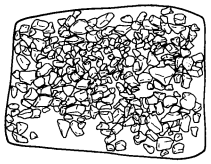
土198



土201

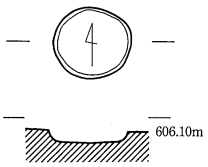


土74 遺物出土図

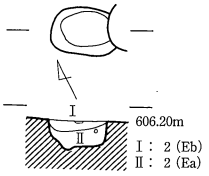


土75 遺物出土図

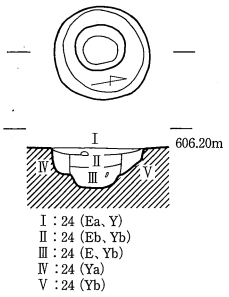
土218



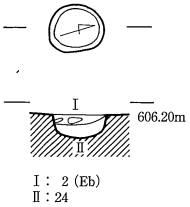
土252



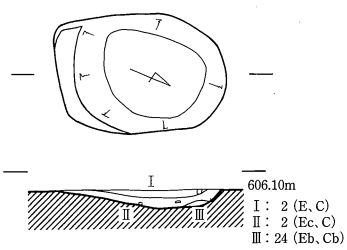
土258



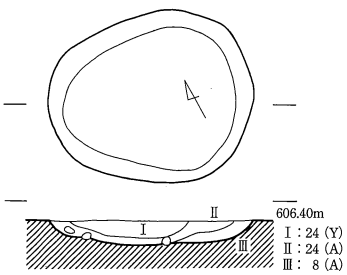
土256



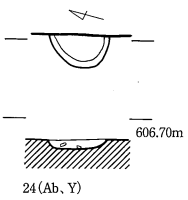
土226



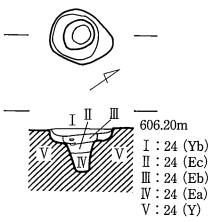
土322



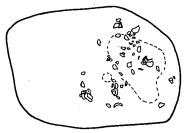
土284



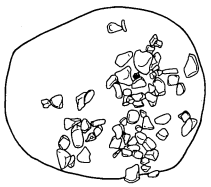
土259



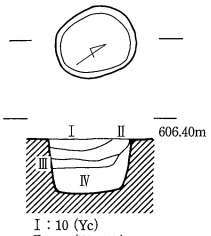
土226 遺物出土図



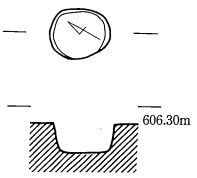
土322 遺物出土図



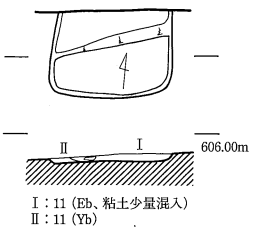
土313



土324

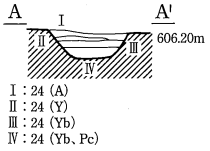


土346

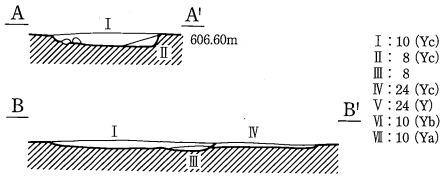


溝・流路

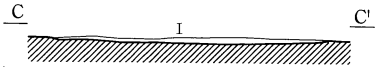
溝27

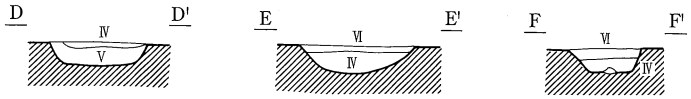


溝28・30

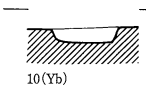


溝29



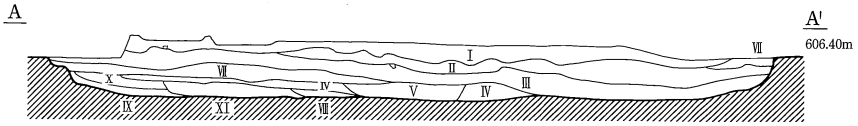


溝32



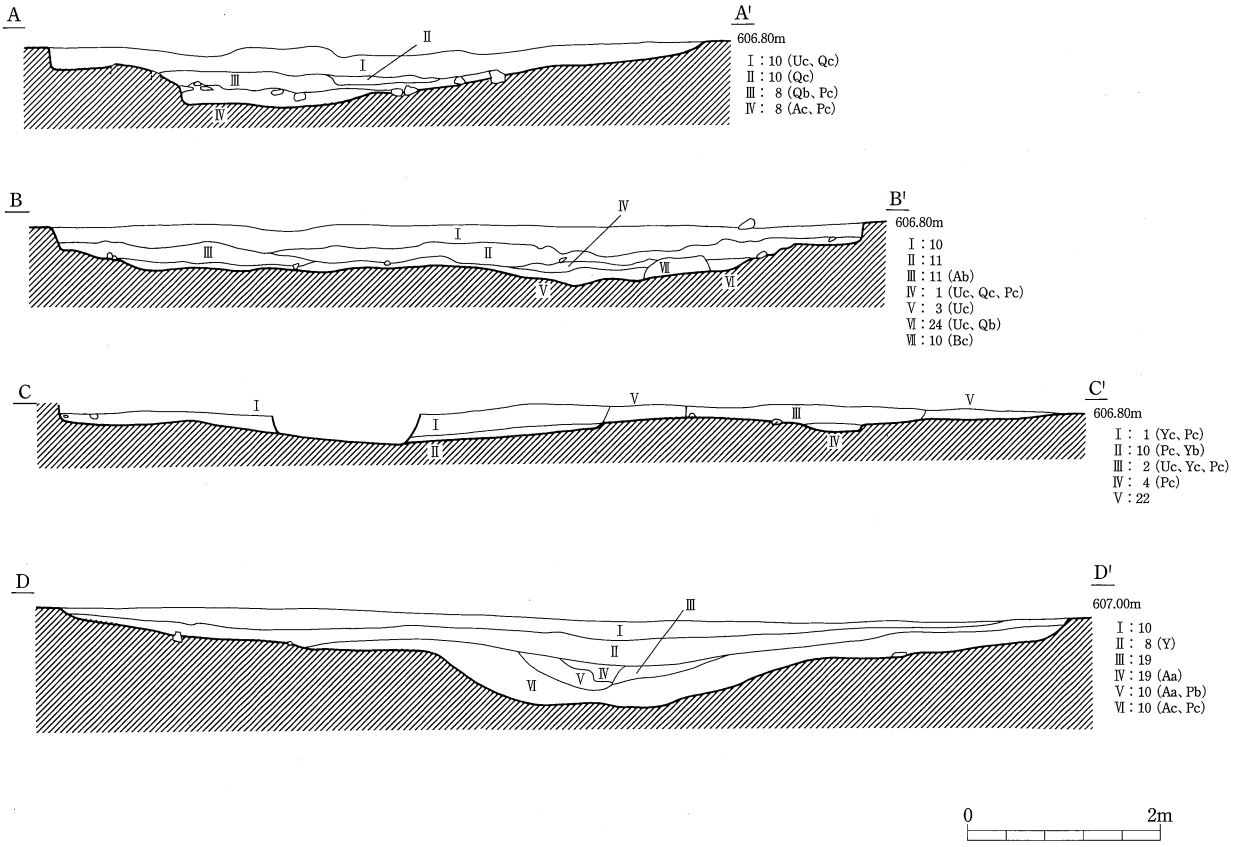
Ⅰ： 8 (Yc)
Ⅱ：25 (Eb、Ya)
Ⅲ：11
Ⅳ： 2 (Yb)
Ⅴ： 2 (Pc)
Ⅵ： 1 (Pc)
Ⅶ：24 (Yc) 灰茶褐色土
Ⅷ：10 (Pc) 灰色砂
Ⅸ： 3 (Uc)
Ⅹ：11 (Pc、Rb)
Ⅺ：11 (Pc) 暗灰色砂

溝40



第２４図　土坑、溝・流路（1）

流路3



第25図　溝・流路（2）

Ⅲ節　遺物

1　土器・陶磁器・土製品（第４表、図版26～35、写真図版13～18）

①　概要

今回出土した土器・陶磁器・土製品の総重量は、約142kgである。大半が竪穴住居址を中心とした遺構内から出土した。

種別は、土師器、須恵器、黒色土器Ａ、黒色土器Ｂ、灰釉陶器、緑釉陶器、白磁、古瀬戸、土製品に分類した。

時期は複数の時期から構成される。Ａ区の147住と150住と検出面からは、古墳時代前期の土器が出土した。Ｂ区とＤ区の遺構内からは平安時代前期の土器が少量出土した。Ｂ区の検出面からは、少数の中世の陶器が出土した。上記以外のものは、平安時代後期の土器・陶磁器・土製品と見られる。

図化提示は残存状態の良いものを中心に重量で約60kg、個体数で567点を行った。種別の内訳は、土師器325点、黒色土器Ａ・Ｂ47点、須恵器6点、灰釉陶器167点、緑釉陶器9点、白磁6点、古瀬戸2点、土製品5点である。

②　器種・器形

帰属する時期によって、器種・器形の分類が大きく異なるので以下では時期ごとに述べる。古代（7C後葉～12C前葉）の土器・陶磁器の器種・器形の分類は、基本的に文献１に依拠する。

Ａ　古墳時代の土器

土師器の甕、台付甕、壺とみられる個体が認められた。いずれも古墳時代の前期に属するとみられるが、甕Ｂ(第26図3)は文献1の1～2期古墳時代の末(7C末)に属するとみられる。

Ｂ　平安時代前期の土器・陶器

文献1で古代の5期～9期の土器を平安時代前期（8C末～10C前葉）とした。

土師器の杯Ｃ、黒色土器Ａの杯Ａ・鉢Ａ、須恵器の杯Ａ・甕Ａ・鉢もしくは短頸壺が認められた。いずれも遺構外か遺構内で、他時期の土器群とともに数点ずつ出土しており、一括資料として精緻な時期を判別できる例はない。ほかに、個体数の少なさなどから精緻に時期を判別できず、8期～9期に属する可能性を残す土器群があるが、いずれも積極的に前期に分類する根拠に乏しく後期の項目で述べた。

Ｃ　平安時代後期の土器・陶磁器・土製品

文献1で古代の10期～15期の土器・陶磁器・土製品を平安時代後期（10C中葉～12C前葉）とした。

土師器の器種には、杯・皿・椀・盤・鉢・甕・甑・羽釜がみられる。黒色土器Ａには椀が、黒色土器Ｂには椀・皿・盤がみられる。須恵器には甕がみられる。灰釉陶器には椀・皿・瓶類がみられる。緑釉陶器には椀・皿がみられる。白磁には碗・皿がみられる。このうち主な器種・器形は以下で述べるとおりである。

土師器杯　182点を図化した。すべて高台を持たない杯Ａであり、小形の杯ＡⅡと、中形の杯ＡⅢの2法量がみられる。口径は杯ＡⅡが約8～12cm、杯ＡⅢが15cm以上を測る。内外面にロクロナデの痕跡を明瞭に残し、底面が確認できたものは全て回転糸切り痕が残る。

土師器皿　29点を図化した。すべて高台を持たない皿Ａである。小形の皿ＡⅡと、中形の皿ＡⅠの2法量がみられる。口径は皿ＡⅡが10cm前後、皿ＡⅠは図化した3点中2点が15cm前後、1点がやや大きく19.0cmであった。内外面にロクロナデの痕跡を明瞭に残し、底面が確認できたものは全て回転糸切り痕が残る。口縁部内側にわずかな「面」を有し、沈線が施される。

土師器椀　51点を図化した。大形の椀と小形の小椀の2法量が存在する。椀の寸法は口径約14～17cm、底径が5～7cmの範囲であり、小椀は口径が約9～12cm、底径が約3～4cmである。内外面にロクロナデの痕跡を明瞭に残し、底面が確認できたものは全て回転糸切り痕が残り、高台は全て貼り付けである。

土師器盤　40点を図化した。口径が20cmを超す大形の盤Aは確認されず、口径15cm前後の盤BⅠと口径9～11cmの盤BⅡの2法量がみられた。内外面にロクロナデの痕跡を明瞭に残し、底面には回転糸切り痕が残り、高台は貼り付けである。

土師器鉢　2点を図化した。第28図155は文献2に指摘された杯Aに相似で大形の個体であり、第27図99は「洗面器形」の個体である。第28図155は内外面ロクロナデの後に外面の一部にヘラ削りが施されている。第27図99は工具ナデと指おさえによる器面調整が行われており、形態・法量は1次調査で出土した鉄製の鉢(文献3：第82図89)に似る。

土師器甕　6点を図化した。いずれも小型甕Dとみられる。

土師器甑　2点を図化した。1点は全形を復元できた甑Dであり、もう一点は下端のみで器形にも疑問はあるが調整は工具ナデと手持ちヘラ削りであり甑Dの特徴を示している。

土師器羽釜　8点を図化した。わずかに胴張りの深鉢に鍔が付される形態を呈する。器面調整にはハケメやナデが用いられている。

黒色土器A椀　31点を図化した。成形・調整・形態の特徴は土師器椀に準じ、内面にミガキと黒色処理が施される。

黒色土器B椀　9点を図化した。成形・調整・形態の特徴は土師器椀に準じ、内外面にミガキと黒色処理が施される。

黒色土器B皿　3点を図化した。成形・調整・形態の特徴は土師器の皿Aに準じる。内面のみにミガキが施され、内外面に黒色処理が施される。文献1には記載がない器種であり、本遺跡のⅠ～Ⅲ次調査および同時期の周辺遺跡の調査でも類例が見られず留意が必要であろう。

灰釉陶器椀　124点を図化した。法量は口径で9～18cmと幅があり、およそ11cm未満と13cm以上の2法量に分化するとみられるが、中間的なものもみられ、差異は不明瞭であった。内外面にロクロナデを施し、一部のものは腰部から底部に回転ヘラ削りを施し、施釉が確認できたものはすべて漬け掛け施釉であった。大部分は虎渓山1号窯式もしくは丸石2号窯式の形態的な特徴を示しているが、第29図180・181・182・183は大原2号窯式に属するとみられる。内面見込みと高台に墨痕や朱墨痕の残る個体がしばしばみられる。

灰釉陶器皿類　34点を図化した。内外にロクロナデ、一部のものは外面に回転ヘラ削りを施し、施釉を確認できたものは全て漬け掛けであり、虎渓山1号窯式か丸石2号窯式の特徴を示している。段皿が最も多く28点であり、皿が4点、輪花皿と輪花段皿が各1点である。椀同様に墨痕がみられる。

灰釉陶器瓶類　9点を図化した。全形を復元できたものはないが、7点が広口瓶であるとみられ、小瓶と手付瓶とみられる個体が1点ずつあった。

緑釉陶器　9点を図化した。内訳は椀が5点、輪花椀が1点、皿が2点、段皿が1点である。素地は概ね黄灰色か灰白色に類する色調で軟質である。釉は暗緑色系統であり、濃緑色の粒斑(いわゆるゴマ)がみられる個体が多い。また概して表面の摩滅が著しい。

白磁　6点を図化した。内訳は碗が5点、段皿が1点である。全形を復元できた個体はなく、いずれも小片である。碗で口縁を確認できた4点は玉縁か端反りのいずれかであった。

土製品　5点を図化した。内訳は4点が鞴の羽口であり、1点が土錘である。鞴の羽口は溶滓が付着する。

D　中世の陶磁器

古瀬戸系の灰釉平碗と小形瓶子を各１点ずつ図化した。いずれもＢ区で遺構外から出土した。2点とも15C前半のものと推定される。

③　土器群

図化した土器・陶磁器群の中では土師器の杯および灰釉陶器の椀が5割以上を占め、これは遺構ごとの一括資料として論じた場合にも同様といえる。一方で出土量の少ない器種では図化できず点数として計上されない例が少なくなく、多くの土器群では一括資料と捉えても器種構成の全様を示すのが困難である。

最も図化点数の多い269号住居址出土土器群では、土師器で杯・椀、盤Ｂ、黒色土器で椀・皿、須恵器で甕、灰釉陶器で椀・皿・小瓶、緑釉陶器で椀・皿と比較的多様な器種を確認できたが、未図化資料を含め煮炊具は確認できなかった。器種の構成と個体ごとの整形・調整・形態の特徴は概ね平安時代後期の特徴を示しているものの、文献1での連続する複数の時期から構成されており、また遺構も複数の床面が確認されている。

④　編年的な位置

以上の土器・陶磁器・土製品で平安時代後期に分類した土器(陶磁器)群は概ね文献2の「平田本郷Ⅲ出土土器第3群前半・後半」(11Ｃ後半～12Ｃ)に相同するとみられる。古墳時代の土器群は同1群とは合致せず、平安時代前半の土器は土器群として扱うことができなかった。これらの編年的な相違は地理的な差異に関係するとみられ本遺跡調査の今後の課題といえる。

参考文献

文献1：長野県教育委員会1990『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書4ー松本市内その1ー総論編』

文献2：松本市教育委員会1999『長野県松本市平田本郷Ⅲ緊急発掘調査報告書』

文献3：松本市教育委員会1994『平田本郷遺跡緊急発掘調査報告書』

第4表　土器・陶磁器・土製品観察表

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	器高	
1	A	147住	147住-01	土	台付甕		一部残		(9.0)		内外ハケメ
2	A	150住	150住-01	土	甕or杯		完				内面ミガキ、外面ミガキ・下端ケズリ、底面ナデか
3	A	150住	150住-02	土	甕or壺		完		6.4		内外工具ナデ、底面ナデか
4	A	150住	150住-03	土	壺	3/4		10.5			内外ミガキ後朱塗り
5	A	検出面	A検-02	土	甕		1/2		(6.0)		内面ハケメ、外面ハケメ後工具ナデ、底面木葉圧痕
6	A	145住	145住-01	土	杯A		1/2		(4.6)		ロクロナデ、回転糸切り
7	A	145住	145住-02	白	椀か						内面ロクロナデ、削り出し高台
8	A	146住	146住-01	灰	椀		1/4		(6.9)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、底面ヘラ記号か
9	A	148住	148住-01	土	杯A	1/8	完	14.2	6.2	4.0	ロクロナデ、回転糸切り
10	A	検出面	A検-01	灰	椀	1/6		(12.9)			ロクロナデ
11	B	124住	124住-02	土	杯A		完		6.8		ロクロナデ、回転糸切り
12	B	124住	124住-01	灰	椀	5/8	5/8	15.8	7.0	5.3	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
13	B	126住	126住-03	土	椀	1/8	3/4	9.0	5.1	3.3	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
14	B	126住	126住-02	土	椀	1/4	一部欠	9.3	4.8	2.9	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
15	B	126住	126住-04	土	杯A	1/4	一部欠	(9.8)	5.6	1.4	ロクロナデ、回転糸切り
16	B	126住	126住-01	土	羽釜	1/5		(25.2)			内外ナデ、鍔部貼り付け後ナデ
17	B	127住	127住-04	土	皿A	1/2	完	9.8	5.0	1.6	ロクロナデ、回転糸切り、内面スス付着
18	B	127住	127住-05	土	杯A	完	完	10.0	4.4	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
19	B	127住	127住-06	土	杯A	完	完	9.5	4.6	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
20	B	127住	127住-07	土	盤Bか	1/8		(18.7)			ロクロナデ

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	器高	
21	B	127住	127住-02	黒A	椀	1/5		(17.2)			ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理(黒ヌケ)
22	B	127住	127住-08	土	杯A	1/5	1/3	(11.2)	(5.0)	2.3	ロクロナデ、回転糸切り
23	B	127住	127住-03	土	椀	1/4	1/2	(17.6)	(7.4)	6.4	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
24	B	127住	127住-01	土	小型甕D	1/8	1/3	13.0	8.6	12.0	内面工具ナデ、外面ナデ・下端工具ナデ、回転糸切り
25	B	129住	129住-02	黒A	椀						ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台
26	B	129住	129住-01	灰	椀		1/3		(7.6)		ロクロナデ、底面回ヘラケズリ、付高台、内面使用痕あり
27	B	132住	132住-02	黒B	椀		3/4		6.5		ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理、底面回転ヘラケズリ、付高台
28	B	132住	132住-01	土	盤B		1/2		7.6		内面ロクロナデ、付高台、内外スス付着
29	B	132住	132住-03	黒A	椀		1/3		(7.2)		ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理(黒ヌケ)、回転糸切り、付高台
30	B	132住	132住-04	灰	椀		1/2		(8.4)		ロクロナデ、外面腰部～底面回転ヘラケズリ、付高台
31	B	131住	131住-02	黒A	椀		2/3		5.8		内面ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理、底面回転ヘラケズリ、付高台
32	B	131住	131住-06	灰	段Ⅲ	完	完	11.5	5.6	2.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
33	B	131住	131住-05	灰	Ⅲ	1/3	完	(12.6)	7.4	2.0	ロクロナデ、底面回転ヘラケズリ、付高台、内面見込み重ね焼き痕
34	B	131住	131住-04	灰	Ⅲ	1/2	完	10.8	5.9	2.3	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
35	B	131住	131住-03	灰	椀	7/8	完	14.2	7.6	5.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
36	B	131住	131住-01	土	甕A	一部残		(22.0)			内面ハケメ後一部工具ナデ、外面工具ナデ
37	B	133住	133住-02	土	杯A	1/6		(10.4)			ロクロナデ
38	B	133住	133住-01	土	杯A	1/2	完	(9.8)	3.8	3.5	ロクロナデ、回転糸切り
39	B	133住	133住-03	灰	段Ⅲ	1/12		(12.6)			ロクロナデ
40	B	検出面	B検-05	須	杯A	一部残	1/2	(12.8)	(5.8)	3.8	ロクロナデ、回転糸切り
41	B	136住	136住-01	土	ⅢA	1/12		(14.0)			ロクロナデ
42	B	137住	137住-01	土	杯A	1/6	1/6	(10.8)	(6.4)	3.0	ロクロナデ、回転糸切り
43	B	138住	138住-01	土	杯A	1/3	完	(13.5)	50	3.7	ロクロナデ、底部回転糸切り
44	B	138住	138住-02	土	杯A	5/8	完	14.8	5.5	4.1	ロクロナデ、底部回転糸切り
45	B	138住	138住-05	土	椀	1/16	3/4	(15.4)	7.4	4.9	ロクロナデ、底部回転糸切り、付高台
46	B	138住	138住-04	土	椀		完		5.8		ロクロナデ、底部回転糸切り、付高台
47	B	138住	138住-03	土	杯C	一部残	1/6	(11.3)	(7.0)	(4.3)	内面ロクロナデ後ミガキ(暗文)、外面ロクロナデ後下半ヘラ削り、底部回転糸切り後一部削り、内面見込み部暗文、甲斐型杯
48	B	138住	138住-06	灰	椀		3/8		7.4		内面ロクロナデ、底部回転ヘラ削り、付高台、内面見込み使用痕
49	B	138住	138住-07	灰	椀	一部残	3/4	(15.7)	7.6	6.4	ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台、内面見込み使用痕
50	B	138住	138住-08	灰	椀	1/4	1/4	(16.5)	(7.2)	5.8	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕、内面スス付着
51	B	138住	138住-09	緑	椀	7/16		16.8			ロクロナデ、腰部ヘラ削り、回転糸切り、無釉、素地：淡黄白色
52	B	138住	138住-10	白	椀	1/12		(15.0)			ロクロナデ
53	B	139住	139住-04	黒B	椀	2/3	ほぼ完	9.7	5.2	4.0	ロクロナデ、付高台、内外ミガキ(内面暗文)後黒色処理、底面ヘラ記号
54	B	139住	139住-02	黒A	椀		1/4		(6.2)		ロクロナデ、内面ミガキ後ナデ、回転糸切り、付高台
55	B	139住	139住-03	黒A	椀						ロクロナデ、回転糸切り
56	B	139住	139住-01	土	杯A	1/8		(14.8)			ロクロナデ
57	B	139住	139住-09	灰	段Ⅲ	1/4	1/4	(12.1)	(6.3)	2.6	ロクロナデ、回転糸切り
58	B	139住	139住-07	灰	段Ⅲ	1/6	2/3	(12.1)	(6.9)	2.4	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込みスス付着
59	B	139住	139住-08	灰	段Ⅲ	完	ほぼ完	10.8	5.4	2.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
60	B	139住	139住-10	灰	椀		1/2		(8.0)		ロクロナデ、底面回転ヘラケズリ、付高台、内面見込み重ね焼き痕
61	B	139住	139住-05	灰	椀	1/8		(15.2)			ロクロナデ、腰部より下半回転ヘラケズリ
62	B	139住	139住-06	灰	椀	1/8		(14.6)			ロクロナデ、付高台
63	B	140住	140住-15	黒A	椀		1/2		(5.4)		ロクロナデ、内面ロクロナデ後磨き(暗文)後黒色処理、回転糸切り、付高台
64	B	140住	140住-08	黒A	椀	2/3	ほぼ完	9.7	5.1	3.4	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面ミガキ後黒色処理
65	B	140住	140住-09	黒A	椀	1/3	3/4	(10.9)	5.9	5.5	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面ミガキ後黒色処理、口縁タール付着
66	B	140住	140住-12	黒A	椀	1/4	ほぼ完	(13.1)	6.3	5.1	ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台、内面ミガキ後黒色処理(黒ヌケ)
67	B	140住	140住-33	土	杯A	一部残	完	(9.0)	3.9	3.2	ロクロナデ、回転糸切り
68	B	140住	140住-02	土	杯A	2/3	1/4	9.9	3.6	2.5	ロクロナデ、回転糸切り、口縁スス付着
69	B	140住	140住-01	土	杯A	1/3	完	(10.4)	4.1	2.4	ロクロナデ、回転糸切り
70	B	140住	140住-03	土	杯A	1/2	完	(10.7)	4.4	2.2	ロクロナデ、回転糸切り
71	B	140住	140住-04	土	杯A	7/8	5/6	10.8	4.7	2.4	ロクロナデ、回転糸切り、外面スス付着
72	B	140住	140住-10	黒B	椀		2/3		5.1		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内外ミガキ後黒色処理、底面ヘラ記号
73	B	140住	140住-11	黒B	椀	1/2	ほぼ完	9.5	5.2	3.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内外ミガキ後黒色処理、口縁・内面見込みタール付着
74	B	140住	140住-14	黒A	椀	1/2	2/3	15.3	7.1	6.3	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面ミガキ(暗文)後黒色処理
75	B	140住	140住-13	黒A	椀	2/3	3/4	15.5	6.3	5.9	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面ミガキ後黒色処理(一部黒ヌケ)
76	B	140住	140住-05	土	杯A	1/2	完	10.9	4.7	2.4	ロクロナデ、回転糸切り
77	B	140住	140住-06	土	杯A	1/12	ほぼ完	(12.1)	(4.8)	4.0	ロクロナデ、回転糸切り
78	B	140住	140住-07	土	椀	1/2	2/3	(12.1)	5.2	3.3	ロクロナデ、回転糸切り
79	B	140住	140住-35	土	杯A	1/6		(13.1)			ロクロナデ

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	器高	
80	B	140住	140住-25	灰	段皿	ほぼ完	完	11.3	6.5	2.3	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕・使用痕・墨痕、底面朱墨痕
81	B	140住	140住-29	灰	椀		1/3		(9.3)		ロクロナデ、底面静止糸切り、付高台、内面見込み使用痕
82	B	140住	140住-30	灰	椀		3/4		(9.3)		ロクロナデ、腰部～底面回転ヘラケズリ付高台、内面見込み重ね焼き痕、使用痕
83	B	140住	140住-26	灰	椀	3/4	完	15.4	7.9	6.8	ロクロナデ、外面腰部～下端、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
84	B	140住	140住-28	灰	椀	1/4	完	(15.5)	7.2	7.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
85	B	140住	140住-21	灰	段皿	ほぼ完	完	11.3	6.8	2.3	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕、底面墨痕、その上に朱墨痕
86	B	140住	140住-18	灰	段皿	ほぼ完	ほぼ完	11.2	6.0	2.5	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、底面薄く墨痕
87	B	140住	140住-31	灰	椀		3/5		(7.2)		ロクロナデ、底面回転ヘラケズリ、付高台、内面見込み使用痕・墨付着
88	B	140住	140住-23	灰	段皿	1/5	完	(10.8)	5.7	2.1	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
89	B	140住	140住-20	灰	段皿	1/4	1/3	(10.8)	(6.0)	1.9	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
90	B	140住	140住-17	灰	段皿	ほぼ完	完	10.7	5.6	2.0	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、口縁スス付着、内面見込み重ね焼き痕
91	B	140住	140住-16	灰	輪花椀	3/4	完	10.9	6.2	2.0	ロクロナデ、底面回転ヘラケズリ、付高台、輪花4単位内面見込み重ね焼き痕
92	B	140住	140住-19	灰	段皿	3/8	3/8	(12.2)	(6.9)	2.7	ロクロナデ、底面に回転糸切り、付高台
93	B	140住	140住-22	灰	段皿	1/2	3/5	(12.3)	(6.3)	2.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
94	B	140住	140住-24	灰	椀	1/4	ほぼ完	(15.7)	7.4	6.3	ロクロナデ、底面静止糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕・使用痕
95	B	140住	140住-27	灰	椀	2/3	ほぼ完	(15.3)	7.8	6.3	ロクロナデ、腰部回転ヘラケズリ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
96	B	140住	140住-32	須	鉢or短頸壺		5/6		8.7		ロクロナデ、底面静止糸切り
97	B	140住	140住-34	土	羽釜	3/8		(18.0)			内面ハケ状工具ナデ、外面手持ちヘラケズリ、鍔部貼り付け後ナデ
98	B	141住	141住-01	灰	椀	1/2	完	14.6	6.2	6.2	ロクロナデ、底部回転糸切り、付高台
99	B	141住	141住-03	土	鉢か	1/2	1/4	20.0	(18.4)	(9.1)	ロクロナデのち工具ナデ、内面一部指頭圧痕、口縁に注口
100	B	141住	141住-02	土	小型甕D	1/8		(19.2)			内面ロクロナデ後横ミガキ、外面ロクロナデ後ヘラ削り
101	B	竪04	竪04-02	土	椀		1/4		5.8		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
102	B	竪04	竪04-01	白	椀	1/10		(14.0)			ロクロナデ
103	B	土74	土74-01	土	杯A	3/8	完	9.7	5.2	2.7	ロクロナデ、回転糸切り、内面スス付着
104	B	土73	土73-01	灰	椀		1/2		(5.8)		ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み使用痕
105	B	土157	土157-01	灰	椀		一部残		(7.2)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
106	B	溝21	溝21-01	灰	段皿	1/10		10.6			ロクロナデ
107	B	溝21	溝21-02	灰	椀		1/4		6.0		ロクロナデ、外面回転ヘラ削り、付高台
108	B	溝25	溝25-01	黒A	椀		7/8		6.4		ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理(黒ヌケ)、回転糸切り後ナデ、付高台
109	B	検出面	B検-04	土	杯A	1/6	1/6	(9.2)	(5.2)	1.6	ロクロナデ、回転糸切り、内外スス付着
110	B	検出面	B検-03	土	杯A	1/8	1/4	(10.4)	(4.6)	2.5	ロクロナデ、回転糸切り
111	C	152住	152住-10	土	杯A	5/6	11/12	(9.3)	(5.2)	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
112	C	152住	152住-12	土	杯A	3/8	1/3	(5.2)	(5.0)	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
113	C	152住	152住-07	土	杯A	1/3	1/3	(9.8)	(5.1)	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
114	C	152住	152住-14	土	椀	ほぼ完	5/6	10.5	6.1	3.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
115	C	152住	152住-06	土	杯A	1/3	1/3	(9.3)	(5.1)	1.5	ロクロナデ、回転糸切り
116	C	152住	152住-11	土	杯A	5/6	11/12	10.2	5.6	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
117	C	152住	152住-19	土	杯か		完		6.2		ロクロナデ、回転糸切り、内面タール付着
118	C	152住	152住-13	土	盤B	1/3	ほぼ完	(10.6)	(6.0)	3.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
119	C	152住	152住-09	土	杯A	1/8	ほぼ完	(9.8)	(5.2)	1.6	ロクロナデ、回転糸切り
120	C	152住	152住-08	土	杯A	7/16	1/4	(8.8)	(5.4)	1.6	ロクロナデ、回転糸切り
121	C	152住	152住-18	土	椀		2/3		(6.7)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
122	C	152住	152住-17	土	椀	1/2	ほぼ完	9.8	6.6	3.1	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
123	C	152住	152住-15	土	椀	1/3	5/6	(14.7)	7.6	5.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み・底面スス付着
124	C	152住	152住-16	土	椀か		1/6		(9.8)		ロクロナデ、付高台
125	C	152住	152住-20	黒A	椀		1/3		(7.9)		ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台、内面タール付着
126	C	152住	152住-01	灰	段皿	1/6		(12.1)			ロクロナデ
127	C	152住	152住-05	灰	椀		ほぼ完		7.5		ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台、内面見込み重ね焼き痕・使用痕
128	C	152住	152住-02	灰	椀	1/8		(16.0)			ロクロナデ
129	C	152住	152住-03	灰	手付瓶か		一部残		(14.0)		ロクロナデ、外面ヘラケズリ
130	C	152住	152住-04	灰	椀	1/16	ほぼ完	(15.4)	6.8	4.9	ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台、内面見込み重ね焼き痕・薄く墨痕、底面墨痕
131	C	152住	152住-21	土	甕か		3/4		15.1		内面ナデ、外面板状工具ナデ、底面ナデ、底面に木葉痕、古墳時代
132	C	152住	152住-22	土	羽釜	1/4		(27.3)			内外ナデ、外面胴部工具ナデ、腰部より下半ヘラケズリ、鍔部貼り付け後ナデ
133	C	152住	152住-23	土	羽釜	3/4		(28.6)			内外工具ナデ、腰部より下半ケズリ、鍔部貼り付け後工具ナデ
134	C	154住	154住-01	土	盤Bか		1/12		(6.1)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	器高	
135	C	155住	155住-10	土	盤Bか	1/8		(9.8)			ロクロナデ
136	C	155住	155住-09	土	杯A	1/6		(9.6)			ロクロナデ
137	C	155住	155住-11	土	盤B	1/8		(9.6)			ロクロナデ
138	C	155住	155住-07	土	椀		完		6.4		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
139	C	155住	155住-08	土	盤B	1/3	1/16	10.6	(6.2)	3.9	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
140	C	155住	155住-12	黒B	椀	1/8	完	(10.0)	5.1	3.4	ロクロナデ後ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台、内外タール付着
141	C	155住	155住-05	灰	段Ⅲ	1/3		(11.1)			ロクロナデ
142	C	155住	155住-04	灰	段Ⅲ	3/8	3/8	(12.6)	(7.0)	2.2	ロクロナデ、底面回転ヘラケズリ、付高台、内面見込み重ね焼き痕
143	C	155住	155住-02	灰	椀		2/3		7.0		ロクロナデ、腰部から底面回転ヘラケズリ、付高台、内面見込み使用痕
144	C	155住	155住-03	灰	椀		1/3		(7.3)		ロクロナデ、底面回転ヘラケズリ、付高台
145	C	155住	155住-06	灰	椀	一部残	3/8	(15.1)	(7.2)	6.3	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕
146	C	155住	155住-01	灰	椀	3/4	完	14.6	7.2	6.3	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
147	C	検出面	C検-01	土	杯A	一部欠	完	9.1	5.5	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
148	C	151住	151住-01	土	小型甕D		1/3		(7.4)		ロクロナデ、外面工具ナデ、回転糸切り
149	D	158住	158住-04	緑	椀						内外ミガキ、単位不明、素地：暗褐色
150	D	158住	158住-03	土	ⅢA	1/8		(9.6)			ロクロナデ
151	D	158住	158住-02	土	椀		完		5.6		ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台
152	D	158住	158住-01	土	椀	1/12	一部欠	(14.0)	7.4	(5.1)	ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台
153	D	161住	161住-02	土	杯A	1/4	1/6	(8.1)	(5.0)	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
154	D	161住	161住-03	土	杯A	5/16	1/6	(8.7)	(4.8)	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
155	D	161住	161住-01	土	鉢か	9/16	1/4	27.1	16.3	5.7	内面ロクロナデ、外面上半ロクロナデ、下半ヘラ削り、底面ナデ
156	D	162住	162住-01	土	杯A	1/8	1/10	(8.5)	(5.2)	2.0	ロクロナデ、底面摩滅により不明
157	D	162住	162住-02	土	杯A	2/5	ほぼ完	(9.1)	5.4	2.4	ロクロナデ、回転糸切り
158	D	162住	162住-03	土	甑D	1/4	1/4	(31.5)	(22.4)	23.9	内外工具ナデ、一部ヘラ削り、鍔部貼り付け後ナデ
159	D	159住	159住-05	土	杯A		3/4		5.0		ロクロナデ、回転糸切り
160	D	159住	159住-03	灰	椀		完		8.4		内面ロクロナデ、外面ロクロナデ、腰部から底面回転ヘラ削り、付高台、底面にヘラ記号
161	D	159住	159住-01	灰	椀	2/5	1/2	(14.2)	(7.4)	5.0	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、外面口縁部スス付着
162	D	159住	159住-02	灰	椀	1/3	完	(14.7)	7.2	5.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
163	D	159住	159住-04	灰	椀	2/5	3/4	(16.1)	(8.0)	6.8	内面ロクロナデ、外面ロクロナデ、腰部から底面回転ヘラ削り、付高台
164	D	159住	159住-07	土	羽釜	7/12		18.6			内面工具ナデ、一部指頭圧痕、外面ハケメ、内外一部スス付着
165	D	159住	159住-06	土	羽釜	1/2		24.3			内面工具ナデ、上半一部に指頭圧痕あり、外面ロクロナデ後ハケメ、下端に削り、鍔部貼り付け後ハケメ、貼り付け部に工具ナデ痕
166	D	167住	167住-02	土	ⅢA	ほぼ完	完	10.2	4.5	1.5	ロクロナデ、回転糸切り
167	D	167住	167住-01	土	ⅢA	3/4	完	9.9	4.2	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
168	D	167住	167住-03	土	ⅢA	完	完	10.3	4.0	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
169	D	167住	167住-05	黒B	椀	2/3	ほぼ完	10.4	5.5	3.9	ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理、回転糸切りか、付高台
170	D	167住	167住-04	灰	椀		2/5		(5.4)		内面ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台
171	D	168住	168住-01	土	甕	1/8		(20.0)			内面ナデ、外面ハケメ、外面下端タタキ、在地産ではないか
172	D	検出面	D検-11	土	杯A	1/8	1/8	(14.4)	(7.9)	3.9	ロクロナデ
173	D	173住	173住-02	土	杯A	1/4	3/5	(8.5)	(4.1)	2.1	ロクロナデ、回転糸切り
174	D	173住	173住-01	土	杯A	1/2	2/3	10.0	5.4	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
175	D	173住	173住-03	土	盤B		1/2		(5.4)		ロクロナデ、底面付高台により不明、付高台
176	D	173住	173住-05	灰	椀		1/6		(7.0)		ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込みに使用痕
177	D	173住	173住-04	灰	椀		1/8		(6.9)		ロクロナデ、回転糸切りか、付高台
178	D	171住	171住-05	土	杯A	1/5		(10.0)			ロクロナデ
179	D	171住	171住-06	土	椀	1/6		(11.8)			ロクロナデ
180	D	171住	171住-01	灰	段Ⅲ	1/3	1/4	(12.9)	(6.5)	2.4	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込みに重ね焼き痕、器面にスス付着
181	D	171住	171住-02	灰	段Ⅲ	ほぼ完	完	13.6	7.5	2.8	ロクロナデ、回転糸切り後一部回転ヘラ削り、付高台、内面見込みに重ね焼き痕、器面にスス付着
182	D	171住	171住-03	灰	椀	1/6	3/4	(14.8)	7.6	6.1	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込みに重ね焼き痕・使用痕あり
183	D	171住	171住-04	緑	輪花椀	1/6	7/8	(10.4)	5.4	(3.6)	ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台、内面見込みに三叉トチン痕あり、素地：灰白色
184	D	171住	171住-07	土	小型甕D	1/6	7/8	(13.7)	9.4	15.4	内外工具ナデ、口縁指おさえ、底面ナデ
185	D	174住	174住-07	土	杯A	3/4	完	9.6	4.0	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
186	D	174住	174住-16	土	杯A	2/5	完	(14.4)	(5.6)	3.4	ロクロナデ、回転糸切り
187	D	174住	174住-08	土	杯Aか	一部残	完	(15.6)	(7.0)	4.5	ロクロナデ、底部回転糸切り
188	D	174住	174住-12	土	盤B	1/3		12.2			ロクロナデ、底部回転糸切り後ナデ
189	D	174住	174住-15	土	盤B	一部残	2/3	(12.2)	(6.6)	3.8	ロクロナデ、底部回転糸切り、付高台
190	D	174住	174住-11	土	ⅢA	1/10		(19.0)			ロクロナデ

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	器高	
191	D	174住	174住-14	土	小型甕D	1/4	1/3	(11.4)	(5.4)	(11.0)	内面ロクロナデ、外面ロクロナデ後中位から下半の一部にミガキ、下端板状工具による手持ちケズリ、回転糸切り
192	D	174住	174住-10	黒B	椀	1/3		(9.8)			ロクロナデ、内面ヨコミガキ後黒色処理、外面ミガキ後黒色処理
193	D	174住	174住-09	黒A	椀	3/4	完	10.0	5.2	3.6	ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、付高台、底部回転糸切り
194	D	174住	174住-13	黒A	椀		2/3		(7.0)		ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、底部回転糸切り、付高台
195	D	174住	174住-05	灰	椀	1/4	1/3	(15.5)	(6.4)	5.5	ロクロナデ、付高台、底部回転ヘラケズリ、高台一部に墨付着
196	D	174住	174住-03	灰	椀	1/4		(15.2)			ロクロナデ
197	D	174住	174住-06	灰	椀	1/4		(17.2)			ロクロナデ
198	D	174住	174住-04	灰	椀	1/2	1/2	(16.6)	(5.6)	5.1	ロクロナデ、付高台、底部回転ヘラケズリ
199	D	174住	174住-02	灰	椀	1/4	1/3	(15.2)	(7.2)	5.8	ロクロナデ、付高台、底部～腰部回転ヘラケズリ、見込み使用痕
200	D	174住	174住-01	灰	椀	1/3	2/3	(16.8)	(7.0)	6.1	ロクロナデ、付高台、底部回転ヘラケズリ、内面見込み使用痕、薄い墨跡か
201	D	174住	174住-17	土	羽釜	1/6		(25.1)			内面板状工具ナデ、指頭圧痕、輪積痕、外面板状工具ナデ、鍔部貼り付け
202	D	183住	183住-04	土	杯A	3/4	完	(8.9)	5.8	2.1	ロクロナデ、回転糸切り
203	D	183住	183住-05	土	杯A	1/4	完	(9.6)	5.4	2.0	ロクロナデ、底部回転糸切り
204	D	183住	183住-03	土	椀	5/6		8.8			ロクロナデ、底部回転糸切り、付高台
205	D	183住	183住-01	土	椀	3/4	完	10.4	5.5	3.6	ロクロナデ、底部回転糸切り、付高台、口縁部内外面にタール付着
206	D	183住	183住-02	土	椀	1/4	5/6	(10.0)	6.0	3.4	ロクロナデ、底部回転糸切り、付高台、椀を耳皿風に整形か
207	D	183住	183住-06	灰	段皿	1/6	1/4	(12.8)	(7.6)	2.3	ロクロナデ、底部回転糸切り後ナデ、付高台
208	D	183住	183住-09	灰	椀	1/10		(12.8)			ロクロナデ
209	D	183住	183住-07	灰	椀		7/8		(7.2)		ロクロナデ、底面回転糸きり、付高台、内面使用痕
210	D	183住	183住-08	灰	広口瓶	1/5		(16.2)			ロクロナデ
211	D	184住	184住-03	土	杯A	1/7	1/6	(8.0)	(4.8)	1.4	ロクロナデ、底面ロクロナデ
212	D	184住	184住-04	土	椀	1/12		(10.0)			ロクロナデ、付高台
213	D	184住	184住-05	土	椀		3/4		6.3		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
214	D	184住	184住-06	黒A	椀		2/3		6.7		ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台
215	D	184住	184住-01	灰	段皿	1/6		(10.2)			ロクロナデ
216	D	184住	184住-02	灰	輪花椀	1/12		(17.6)			ロクロナデ、輪花単位不明
217	D	189住	189住-02	土	杯A	完	完	9.2	5.2	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
218	D	189住	189住-03	土	杯A	1/5	完	(8.8)	4.8	2.1	ロクロナデ、回転糸切り
219	D	189住	189住-01	灰	輪花椀	1/7		(12.6)			ロクロナデ、輪花単位不明
220	D	200住	200住-02	土	杯A		完		6.2		ロクロナデ、回転糸切り
221	D	200住	200住-01	灰	広口瓶	一部残		(13.4)			ロクロナデ
222	D	203住	203住-01	灰	椀	1/8		(12.2)			ロクロナデ
223	D	204住	204住-01	土	杯or椀	1/8		(12.8)			ロクロナデ
224	D	204住	204住-02	土	椀		一部残		(7.6)		ロクロナデ、回転糸切り
225	D	204住	204住-03	土	杯A		完		4.0		ロクロナデ、回転糸切り
226	D	206住	206住-01	黒A	椀	1/16		(13.6)			ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理
227	D	207住	207住-01	灰	皿	1/4		(11.2)			ロクロナデ
228	D	213住	213住-01	土	杯A		ほぼ完		6.7		ロクロナデ、底部回転糸切り
229	D	185住	185住-02	土	杯A	3/4	完	9.0	4.6	1.7	ロクロナデ、回転糸切り、外面口縁付近に一部スス付着
230	D	185住	185住-03	土	杯A	1/2	完	8.8	4.4	2.4	ロクロナデ、回転糸切り
231	D	185住	185住-04	土	杯A	1/6	1/2	(9.8)	4.6	1.5	ロクロナデ、回転糸切り
232	D	185住	185住-01	土	杯A	1/4	完	(9.5)	5.0	2.2	ロクロナデ、回転糸切り
233	D	185住	185住-07	土	盤B	1/6		(15.0)			ロクロナデ、外面スス付着
234	D	185住	185住-05	土	杯A	3/8	3/8	(13.6)	(6.0)	4.4	ロクロナデ、回転糸切り
235	D	185住	185住-06	土	杯A	1/4	1/2	(14.0)	(6.4)	3.8	ロクロナデ、回転糸切り
236	D	185住	185住-09	灰	輪花椀	1/6		(13.8)			ロクロナデ、輪花単位不明、内外口縁付近スス付着
237	D	185住	185住-08	灰	椀	一部残	1/4	(15.6)	(7.0)	(5.5)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕、重ね焼き痕
238	D	214住	214住-01	土	椀	1/8	3/4	(14.4)	7.4	6.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
239	D	214住	214住-04	灰	椀	1/6		(14.0)			ロクロナデ
240	D	214住	214住-06	灰	輪花椀	1/8		(10.6)			ロクロナデ、輪花単位不明
241	D	214住	214住-02	灰	段皿	1/10	3/4	(10.5)	6.1	2.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕あり
242	D	214住	214住-03	灰	椀		完		7.0		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
243	D	214住	214住-05	灰	椀		完		7.6		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
244	D	208住	208住-02	土	杯A	完	完	11.0	4.9	2.3	ロクロナデ、回転糸切り
245	D	208住	208住-03	土	杯A	3/4	完	14.2	6.0	4.5	ロクロナデ、回転糸切り
246	D	208住	208住-04	土	杯A	1/6	完	(14.6)	6.6	4.6	ロクロナデ、回転糸切り
247	D	208住	208住-06	黒A	椀		1/2		7.4		ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台
248	D	208住	208住-08	土	盤B	1/6		(10.1)			ロクロナデ、回転糸切り
249	D	208住	208住-01	土	盤B	一部欠	5/6	12.7	7.0	3.6	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
250	D	208住	208住-05	土	椀	1/2		14.6			ロクロナデ、回転糸切り、付高台

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	器高	
251	D	208住	208住-07	灰	椀	3/4	完	14.6	6.9	5.9	ロクロナデ、回転糸切りか、付高台
252	D	218住	218住-01	土	杯A	完	完	8.3	4.6	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
253	D	218住	218住-03	土	杯A	1/2	完	8.9	5.0	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
254	D	218住	218住-04	土	杯A	1/3	1/2	(8.6)	(5.0)	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
255	D	218住	218住-10	土	杯A	1/8	1/3	(8.4)	(4.8)	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
256	D	218住	218住-02	土	杯A	1/2	3/4	(9.1)	5.3	1.5	ロクロナデ、回転糸切り
257	D	218住	218住-07	土	杯A	2/3	1/2	9.1	4.9	2.1	ロクロナデ、回転糸切り
258	D	218住	218住-18	土	杯A	1/8		(7.8)			ロクロナデ
259	D	218住	218住-19	土	杯A		1/2		(3.6)		ロクロナデ、回転糸切り
260	D	218住	218住-09	土	杯A		完		5.2		ロクロナデ、回転糸切り
261	D	218住	218住-08	土	椀		1/3		5.2		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
262	D	218住	218住-05	土	杯A	1/4	6/7	(14.0)	6.8	3.7	ロクロナデ、回転糸切り
263	D	218住	218住-06	土	杯A	1/8	1/3	(15.8)	(7.6)	3.7	ロクロナデ、回転糸切り
264	D	218住	218住-13	土	杯A		一部残		(8.2)		ロクロナデ、回転糸切り
265	D	218住	218住-15	灰	輪花椀						ロクロナデ
266	D	218住	218住-17	灰	段皿	1/8		(10.8)			ロクロナデ
267	D	218住	218住-12	灰	椀		1/4		7.4		ロクロナデ、外面腰部回転ヘラ削り、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕・使用痕
268	D	218住	218住-14	灰	椀		1/3		7.0		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、重ね焼き痕、内面見込み部使用痕
269	D	218住	218住-11	灰	輪花椀	一部残	完	(15.0)	7.1	5.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕
270	D	218住	218住-16	灰	輪花椀						ロクロナデ
271	D	226住	226住-10	土	ﾐﾆﾁｭｱ土器		完		3.2		内外手づくね整形後ナデ
272	D	226住	226住-04	土	杯A	1/12	1/4	(10.0)	(4.4)	2.1	ロクロナデ、回転糸切り
273	D	226住	226住-05	土	皿A	1/2	完	(10.1)	5.4	1.6	ロクロナデ、回転糸切り
274	D	226住	226住-06	土	皿A	一部欠	完	10.0	5.0	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
275	D	226住	226住-03	土	杯A	1/12	一部欠	(16.6)	(6.6)	3.4	ロクロナデ、回転糸切り
276	D	226住	226住-09	土	皿Aか	1/8		(22.8)			ロクロナデ、外面スス付着
277	D	226住	226住-07	土	盤B	1/3	完	(9.8)	5.8	3.0	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
278	D	226住	226住-08	土	盤B	1/2	1/4	(9.5)	5.2	3.4	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
279	D	226住	226住-02	灰	椀		1/4		6.9		ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
280	D	226住	226住-01	灰	椀		1/4		6.9		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
281	D	220住	220住-07	土	杯A	7/8	完	9.9	4.0	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
282	D	220住	220住-06	土	皿A	1/6		(9.8)			ロクロナデ、回転糸切り
283	D	220住	220住-09	土	杯A	1/6	1/6	(10.0)	(6.2)	1.8	ロクロナデ、回転糸切り、内外タール付着
284	D	220住	220住-08	土	杯A	1/4	完	9.0	4.6	1.9	ロクロナデ、回転糸切り、内面スス付着
285	D	220住	220住-05	土	皿A	1/8		(9.4)			ロクロナデ
286	D	220住	220住-11	土	ﾐﾆﾁｭｱ土器		完		(3.7)		ロクロナデ、回転糸切り
287	D	220住	220住-01	灰	広口瓶		1/8		(13.0)		内面ロクロナデ、外面回転ヘラ削り、底面回転ヘラ削り、付高台
288	D	220住	220住-04	黒B	皿or盤B	1/6		(10.0)			ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理
289	D	220住	220住-10	黒A	椀	1/8		(15.4)			ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理
290	D	220住	220住-03	灰	段皿	1/3	完	(11.8)	6.5	2.4	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕・重ね焼き痕あり
291	D	220住	220住-02	灰	椀	1/4	完	(14.0)	7.0	5.8	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
292	D	236住	236住-02	土	盤B	1/6		(9.6)			ロクロナデ、回転糸切り、付高台
293	D	236住	236住-01	土	小椀	1/6	1/3	(9.4)	(4.7)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
294	D	236住	236住-03	黒A	杯A	1/3	一部欠	9.8	5.0	2.7	ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、回転糸切り、口縁付近タール付着
295	D	236住	236住-04	灰	椀		1/2		6.6		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
296	D	251住	251住-03	灰	椀		1/5		(7.0)		ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台
297	D	251住	251住-01	灰	椀		1/3		(6.9)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
298	D	251住	251住-02	灰	広口瓶	1/16		(18.2)			ロクロナデ
299	D	250住	250住-18	土	皿A	3/8	1/3	(10.2)	(4.4)	1.4	ロクロナデ、回転糸切り
300	D	250住	250住-17	土	杯A	1/12	1/4	(8.6)	(4.8)	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
301	D	250住	250住-16	土	杯A	1/4	1/2	(8.8)	(3.8)	2.1	ロクロナデ、回転糸切り
302	D	250住	250住-08	土	杯A	完	完	9.6	4.6	2.3	ロクロナデ、回転糸切り
303	D	250住	250住-07	土	杯A	完	完	9.6	4.6	2.5	ロクロナデ、回転糸切り
304	D	250住	250住-06	土	椀	1/3	一部欠	(10.4)	5.4	4.0	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
305	D	250住	250住-14	土	杯A	1/4	一部残	(14.0)	(6.0)	3.8	ロクロナデ、回転糸切り
306	D	250住	250住-15	土	杯A	3/8	1/4	(10.4)	(5.2)	(1.5)	ロクロナデ、回転糸切り
307	D	250住	250住-10	土	杯A	7/8	完	9.4	3.8	2.1	ロクロナデ、回転糸切り
308	D	250住	250住-12	土	杯A	1/2	完	9.8	4.6	2.3	ロクロナデ、回転糸切り
309	D	250住	250住-11	土	杯A	3/4	完	9.8	4.0	2.4	ロクロナデ、回転糸切り
310	D	250住	250住-09	土	杯A	1/2	完	11.1	5.5	2.8	ロクロナデ、回転糸切り

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	器高	
311	D	250住	250住-13	土	杯A		完		5.0		ロクロナデ、回転糸切り
312	D	250住	250住-04	黒A	椀	一部欠	一部欠	10.0	5.1	3.9	ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理(一部黒ヌケ)、回転糸切り、付高台
313	D	250住	250住-05	黒A	椀		1/2		7.1		ロクロナデ、内面ミガキ(暗文)後黒色処理、回転糸切り、付高台
314	D	250住	250住-03	土	杯A	3/4	完	(16.0)	5.6	3.9	ロクロナデ、回転糸切り
315	D	250住	250住-19	緑	椀		1/8		(6.2)		内面ロクロナデ後ミガキ、底面回転ヘラ削り後ミガキ、付高台、釉の剥離著しい、素地:黄灰色
316	D	250住	250住-26	灰	椀	1/7		(14.0)			ロクロナデ
317	D	250住	250住-23	灰	椀		1/8		(6.8)		ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台
318	D	250住	250住-20	灰	椀	1/4	1/2	(14.6)	(7.0)	6.3	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕・使用痕あり、内外面スス付着
319	D	250住	250住-21	灰	椀	1/12	1/3	(15.4)	(7.0)	6.0	ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み使用痕
320	D	250住	250住-28	灰	椀		1/3		(7.4)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕あり、内外スス付着
321	D	250住	250住-24	灰	輪花皿	完	完	11.1	6.2	2.5	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕、輪花3単位(間隔不均等)、底面高台より内側朱付着
322	D	250住	250住-25	灰	輪花段皿	1/4	1/3	(11.4)	(6.2)	2.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、輪花単位不明
323	D	250住	250住-22	灰	椀	1/4	一部欠	(10.4)	5.6	3.9	ロクロナデ、回転糸切りナデ、付高台
324	D	250住	250住-27	灰	椀	1/12		(12.4)			内面ロクロナデ、外面ロクロナデ、腰部より下半回転ヘラ削り
325	D	250住	250住-29	灰	椀		1/8		(6.8)		ロクロナデ、底面ヘラ削り、付高台
326	D	250住	250住-02	土	甑D		1/8		(21.0)		内面工具ナデ、外面胴部工具ナデ、下端手持ちヘラ削り
327	D	250住	250住-01	土	羽釜	7/8		26.0			内面ハケメ、外面ハケメ後ナデ、鍔部貼り付け後ナデ、内外面スス付着
328	D	252住	252住-01	灰	椀	1/8		(14.0)			ロクロナデ
329	D	253住	253住-01	灰	椀		1/4		(6.8)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕あり
330	D	254住	254住-01	土	皿A	2/3	完	9.4	2.5	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
331	D	254住	254住-02	土	杯A	一部欠	完	10.1	5.1	2.4	ロクロナデ、回転糸切り
332	D	254住	254住-03	土	杯A	1/5	1/3	(10.3)	(5.0)	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
333	D	254住	254住-04	土	杯A	3/8		(10.8)			ロクロナデ
334	D	254住	254住-05	土	椀	7/16	完	(14.5)	6.4	(4.8)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
335	D	254住	254住-08	灰	椀	1/6	1/3	(14.7)	(6.8)	5.3	ロクロナデ、底面回転ヘラ削りか、付高台、内面見込み使用痕
336	D	254住	254住-07	黒A	椀						ロクロナデ、内面放射状ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台
337	D	254住	254住-06	黒A	椀		完		(6.9)		ロクロナデ、内面放射状ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台
338	D	254住	254住-09	灰	椀		1/3		(6.8)		ロクロナデ、回転糸切りか、付高台、内面見込みに重ね焼き痕・使用痕
339	D	254住	254住-10	灰	広口瓶		3/4		(11.7)		内面ロクロナデ、外面ロクロナデ後ヘラ削り、底面回転ヘラ削り、付高台
340	D	254住	254住-11	須	甕A		1/4		14.7		ロクロナデ、内面工具ナデ、外面タタキメ、下端～底面手持ちヘラ削り
341	D	255住	255住-01	土	皿Aか	完	完	9.1	3.4	2.5	ロクロナデ、回転糸切り
342	D	255住	255住-02	土	杯A	一部残	完	10.2	6.2	2.5	ロクロナデ、回転糸切り
343	D	255住	255住-03	土	杯A	5/12		(11.6)			ロクロナデ
344	D	255住	255住-04	灰	椀		1/2		(7.1)		ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台
345	D	255住	255住-05	灰	広口瓶	1/8		(17.6)			ロクロナデ
346	D	256住	256住-01	土	杯A		完		5.0		ロクロナデ、回転糸切り
347	D	256住	256住-02	灰	段皿		1/3	(12.4)	6.4	2.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
348	D	268住	268住-18	黒B	皿A		7/8		4.3		ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理、ミガキ不明瞭、回転糸切り
349	D	268住	268住-10	土	皿A	完	完	9.0	3.8	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
350	D	268住	268住-04	土	杯A	完	完	8.6	4.3	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
351	D	268住	268住-09	土	皿A	1/8	完	(9.8)	4.5	(1.7)	ロクロナデ、回転糸切り
352	D	268住	268住-06	土	杯A	1/8	完	(9.0)	5.0	(2.1)	ロクロナデ、回転糸切り
353	D	268住	268住-02	土	杯A		1/2	(9.6)	(5.6)	(2.1)	ロクロナデ、回転糸切り
354	D	268住	268住-01	土	杯A	5/8	完	10	5.1	2.1	ロクロナデ、回転糸切り
355	D	268住	268住-17	土	杯A	1/6	完	(9.1)	4.1	2.4	ロクロナデ、回転糸切り
356	D	268住	268住-03	土	杯A	1/4	完	9.2	3.8	2.3	ロクロナデ、回転糸切り
357	D	268住	268住-08	土	杯A	1/12	完	(9.5)	3.9	2.3	ロクロナデ、回転糸切り、底部に斜めに雑な穿孔あり
358	D	268住	268住-07	土	杯A	1/2	3/4	(10.4)	5.2	2.5	ロクロナデ、口縁付近タール付着
359	D	268住	268住-11	土	椀	7/8	完	10.0	4.8	3.3	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
360	D	268住	268住-05	土	杯A		完		6.0		ロクロナデ、回転糸切り
361	D	268住	268住-12	土	盤B	1/8		(15.0)			ロクロナデ
362	D	268住	268住-13	土	杯A	5/16	一部欠	(16.7)	6.5	(4.2)	ロクロナデ、回転糸切り
363	D	268住	268住-14	灰	椀	3/8		(10.4)			ロクロナデ
364	D	268住	268住-15	灰	輪花椀	1/6	完	(14.2)	6.6	(5.0)	ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み重ね焼き痕、輪花単位不明
365	D	268住	268住-16	緑	椀か	一部残					内外ミガキ、素地:淡黄褐色
366	D	269住	269住-16	土	盤B	1/6		(10.2)			ロクロナデ、付高台
367	D	269住	269住-11	土	杯A	1/2	完	(10.0)	4.5	1.4	ロクロナデ、回転糸切り

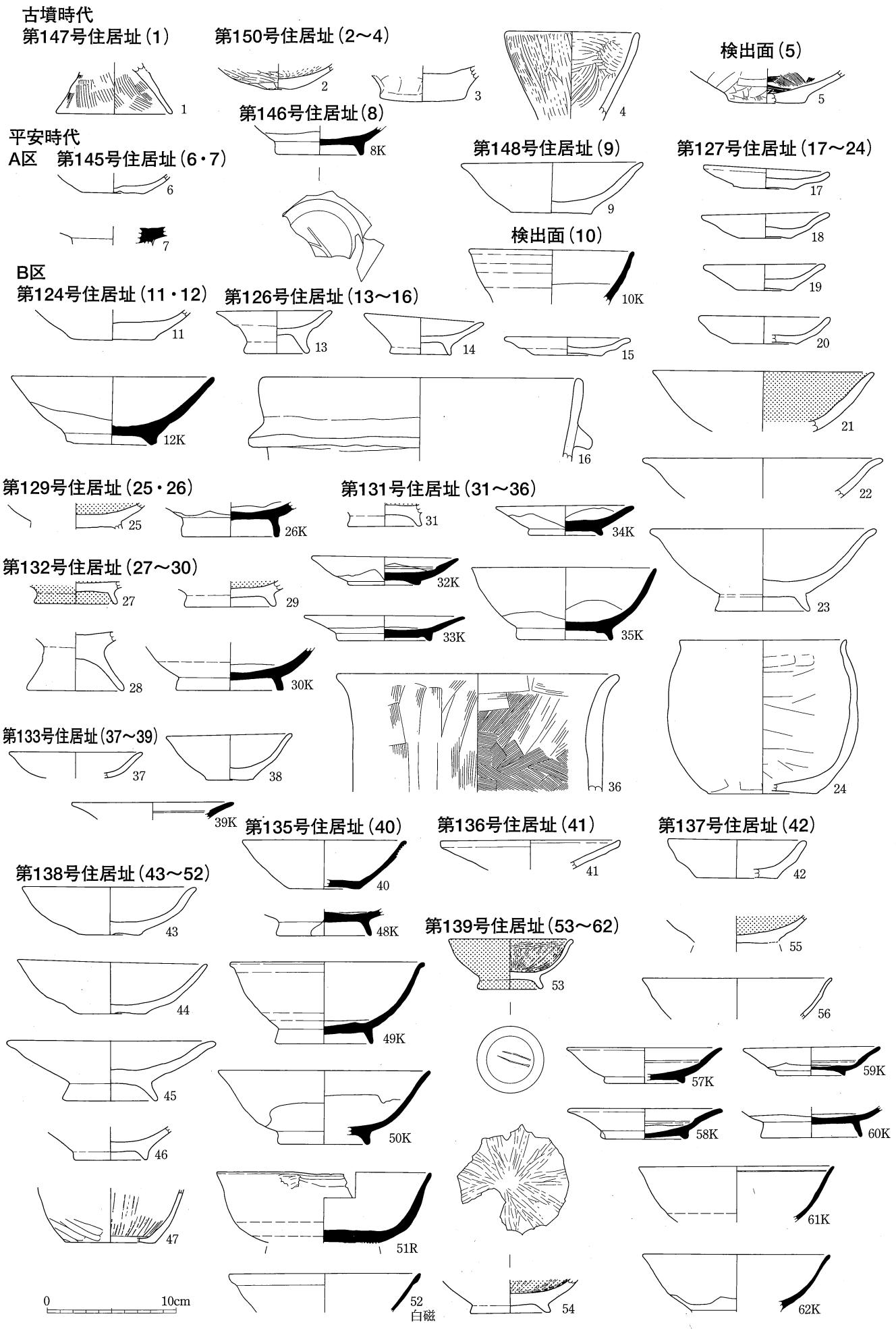
No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	器高	
368	D	269住	269住-06	土	杯A	2/3	完	10.5	6.0	1.6	ロクロナデ、回転糸切り
369	D	269住	269住-07	土	杯A	1/2	完	9.5	5.4	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
370	D	269住	269住-02	土	杯A	一部欠	完	9.3	5.0	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
371	D	269住	269住-03	土	杯A	一部欠	完	9.1	4.4	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
372	D	269住	269住-09	土	杯A	1/3	完	(9.2)	5.0	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
373	D	269住	269住-20	土	椀	1/6	完	(9.8)	5.6	2.9	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
374	D	269住	269住-24	土	椀		3/4		4.6		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
375	D	269住	269住-25	土	椀	1/8		(8.8)			ロクロナデ、内面に漆付着
376	D	269住	269住-26	土	椀or杯	一部残		(9.4)			ロクロナデ、内面に漆付着
377	D	269住	269住-12	土	杯A	3/8	完	(8.1)	4.6	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
378	D	269住	269住-13	土	杯A	1/6	完	(8.2)	4.4	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
379	D	269住	269住-14	土	杯A	1/4	1/2	(8.6)	4.4	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
380	D	269住	269住-15	土	杯A	1/3	1/3	(8.0)	(3.8)	2.4	ロクロナデ、回転糸切り
381	D	269住	269住-18	土	椀		一部欠		7.4		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
382	D	269住	269住-17	土	盤B		一部欠		4.6		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
383	D	269住	269住-30	黒B	皿A	2/3	完	9.4	4.4	1.1	ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理、回転糸切り
384	D	269住	269住-31	黒B	皿A	1/10	完	(9.4)	4.0	1.2	ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理、回転糸切り
385	D	269住	269住-04	土	杯A	3/4	2/3	9.6	5.0	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
386	D	269住	269住-01	土	杯A	完	完	10.1	5.8	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
387	D	269住	269住-10	土	杯A	1/3	完	(10.2)	5.0	2.2	ロクロナデ、回転糸切り
388	D	269住	269住-08	土	杯A	1/3	完	(9.6)	4.1	3.0	ロクロナデ、回転糸切り
389	D	269住	269住-23	土	椀		完		5.0		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
390	D	269住	269住-21	土	椀		完		5.4		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
391	D	269住	269住-05	土	杯A	一部欠	完	9.5	4.6	2.3	ロクロナデ、回転糸切り、内面漆付着
392	D	269住	269住-19	土	椀						ロクロナデ、回転糸切り、付高台
393	D	269住	269住-22	土	椀	1/4		(14.0)			ロクロナデ、内面にタール様の付着物
394	D	269住	269住-27	土	杯A	一部残	5/8	(17.2)	(8.4)	4.4	ロクロナデ、回転糸切り
395	D	269住	269住-28	土	杯A	1/10		(17.2)			ロクロナデ、内面口縁にスス付着
396	D	269住	269住-29	黒A	椀	1/4	完	(14.6)	7.4	5.1	ロクロナデ、内面ミガキ(見込みに暗文)後黒色処理、静止糸切りか、付高台
397	D	269住	269住-42	灰	椀	1/12		(10.0)			ロクロナデ
398	D	269住	269住-40	灰	椀	1/2	完	10.3	5.2	3.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
399	D	269住	269住-38	灰	椀	2/5	1/2	(15.4)	(7.0)	5.5	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、見込み部使用痕・重ね焼き痕
400	D	269住	269住-37	灰	椀	1/5	1/3	(14.8)	(6.8)	(6.3)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
401	D	269住	269住-41	灰	椀		完		7.1		ロクロナデ、底面ヘラ削り、付高台
402	D	269住	269住-44	灰	小瓶		1/4		(8.6)		ロクロナデ、外面ヘラ削り、回転糸切り
403	D	269住	269住-43	灰	皿	1/8		(13.0)			ロクロナデ
404	D	296住	269住-39	灰	輪花椀	2/5		(15.6)			ロクロナデ、回転糸切り、
405	D	269住	269住-36	灰	輪花椀	1/2	1/2	(15.8)	(7.6)	5.0	ロクロナデ、腰部から底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み部使用痕・重ね焼き痕、底面に付着物
406	D	269住	269住-35	灰	輪花椀	3/8	一部欠	(16.6)	6.9	5.8	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、口縁付近タール付着、輪花5単位、内面見込み使用痕
407	D	269住	269住-34	緑	椀	一部残		(12.0)			ロクロナデ、ミガキ不明、素地：淡灰色
408	D	269住	269住-33	緑	皿	一部残		(14.0)			ロクロナデ、ミガキ不明、素地：淡黄灰色
409	D	269住	269住-32	緑	皿	一部残		(14.0)			ロクロナデ、ミガキ不明、素地：淡灰色
410	D	269住	269住-45	須	甕B		1/4		(14.4)		内面工具ナデ、外面タタキメ・下端タタキ後ケズリ、底面ナデ
411	D	269住	269住-47	土製	鞴の羽口						溶滓付着
412	D	269住	269住-46	土製	鞴の羽口						溶滓付着
413	D	269住	269住-48	土製	鞴の羽口						外面工具ナデ、一部に指頭圧痕
414	D	271住	271住-03	土	杯A	1/8	1/4	(8.6)	(4.0)	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
415	D	271住	271住-04	土	皿A	5/8	2/3	9.1	4.4	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
416	D	271住	271住-01	土	杯A	3/4	完	9.8	4.8	2.3	ロクロナデ、回転糸切り
417	D	271住	271住-05	土	小型甕D		一部欠		6.7		ロクロナデ、回転糸切り
418	D	271住	271住-02	土	椀						ロクロナデ、回転糸切り、付高台か
419	D	271住	271住-06	土	椀	1/6	一部欠	(10.6)	5.4	2.9	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
420	D	271住	271住-07	土	盤or小椀	一部欠		10.2			ロクロナデ、回転糸切り、外面墨痕
421	D	271住	271住-08	灰	椀		一部欠		8.0		ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み使用痕、内外面墨痕
422	D	竪16	竪16-03	黒A	椀						ロクロナデ、回転糸切り、付高台
423	D	竪16	竪16-02	土	杯A		完		5.6		ロクロナデ、回転糸切り
424	D	竪16	竪16-01	緑	段皿	1/12	一部残	(10.0)	(5.0)	2.3	ロクロナデ後ミガキ、回転糸切りか、素地：淡灰色
425	D	竪19	竪19-05	土	杯A		完		4.8		ロクロナデ、回転糸切り
426	D	竪19	竪19-07	土	杯A		完		4.2		ロクロナデ、回転糸切り

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	器高	
427	D	竪19	竪19-06	土	杯A		一部欠		4.8		ロクロナデ、回転糸切り
428	D	竪19	竪19-08	土	ﾐﾆﾁｭｱ土器	1/3	完	(6.8)	4.4	4.0	内外ナデ
429	D	竪19	竪19-03	土	盤B		2/3		6.0		内面ロクロナデ、回転糸切り、付高台
430	D	竪19	竪19-04	土	椀		一部残		(6.8)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
431	D	竪19	竪19-01	灰	椀		1/2		(7.4)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
432	D	竪19	竪19-02	灰	椀		1/4		(7.6)		ロクロナデ、外面ヘラ削り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
433	D	竪22	竪22-09	土	杯A	1/5	1/8	(8.4)	(4.4)	(1.4)	ロクロナデ、回転糸切り
434	D	竪22	竪22-10	土	杯A	1/3		(9.4)			ロクロナデ
435	D	竪22	竪22-07	土	杯A	1/2	完	9.1	5.0	2.2	ロクロナデ、回転糸切り
436	D	竪22	竪22-08	土	杯A		1/3		(5.6)		ロクロナデ、回転糸切り
437	D	竪22	竪22-06	土	杯A		完		5.8		ロクロナデ、回転糸切り
438	D	竪22	竪22-02	灰	椀	一部残	1/4	(9.0)	(4.8)	2.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
439	D	竪22	竪22-04	土	盤B	1/8		(15.4)			ロクロナデ
440	D	竪22	竪22-05	土	盤B	一部残		(15.6)			ロクロナデ
441	D	竪22	竪22-03	土	椀	1/8		(17.0)			ロクロナデ
442	D	竪22	竪22-01	灰	椀	1/6		(14.0)			ロクロナデ、輪花単位不明
443	D	竪37	竪37-04	土	杯A	1/4			(5.6)		ロクロナデ、回転糸切り
444	D	竪37	竪37-05	黒A	椀		1/2		(7.0)		ロクロナデ、内面ミガキ(暗文)後黒色処理、回転糸切り、付高台、底面スス付着
445	D	竪37	竪37-03	灰	椀		1/5		(6.6)		ロクロナデ、付高台、内面見込み重ね焼き痕
446	D	竪37	竪37-02	灰	椀		1/2		(7.6)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
447	D	竪37	竪37-01	灰	椀		3/4		7.8		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面使用痕
448	D	竪44	竪44-02	土	杯A	1/2	完	(8.9)	5.4	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
449	D	竪44	竪44-03	土	椀						ロクロナデ、回転糸切り
450	D	竪44	竪44-01	土	杯A	3/4	完	14.8	7.0	4.3	ロクロナデ、回転糸切り
451	D	竪44	竪44-05	灰	椀	1/8	1/5	(10.0)	(5.4)	2.1	ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台
452	D	竪44	竪44-04	黒A	鉢A		一部残		(13.4)		内面ミガキ後黒色処理、外面一部工具ナデか、下端ヘラ削り、底面ナデか
453	D	土坑197	土197-01	黒A	椀	1/6		(14.2)			ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台
454	D	土坑198	土198-01	土	杯A	1/2	1/2	(9.2)	(4.3)	2.0	ロクロナデ、回転糸切り、内外面スス付着
455	D	土坑252	土252-01	土	皿A	3/8	完	(10.1)	3.7	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
456	D	土坑256	土256-01	土	盤B	一部残		(9.9)			ロクロナデ、回転糸切り
457	D	土坑258	土258-01	土	杯A	1/6	一部残	(9.4)	(4.6)	1.7	ロクロナデ、回転糸切りか
458	D	土坑258	土258-02	土	杯A	1/4	1/4	(9.3)	(5.3)	2.1	ロクロナデ、回転糸切り
459	D	土坑258	土258-03	土	皿A	3/4	完	9.7	4.8	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
460	D	土坑259	土259-01	土	杯A	3/8	ほぼ完	(10.1)	4.4	(2.2)	ロクロナデ、回転糸切り
461	D	土坑259	土259-02	土	杯A	1/12	3/4	(15.1)	7.4	4.1	ロクロナデ、回転糸切り
462	D	土坑313	土313-03	土	杯A	2/3	2/3	9.2	5.4	1.5	ロクロナデ、回転糸切り
463	D	土坑313	土313-02	土	杯A	1/6	完	8.7	5.0	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
464	D	土坑313	土313-01	土	杯A	一部残	ほぼ完	(9.1)	4.3	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
465	D	土坑322	土322-01	土	杯A	3/8	1/2	(10.3)	(4.4)	2.5	ロクロナデ、回転糸切り
466	D	土坑324	土324-01	土	杯A	1/4	1/3	(9.4)	(5.4)	1.3	ロクロナデ、回転糸切り
467	D	土坑226	土226-03	土	杯A	1/4		(10.0)			ロクロナデ、口縁付近スス付着
468	D	土坑226	土226-04	土	杯A	1/4		(10.0)			ロクロナデ、内面わずかにスス付着
469	D	土坑226	土226-01	土	杯A	15/16	完	9.5	5.4	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
470	D	土坑226	土226-02	土	杯A	5/6	完	10.2	5.4	2.3	ロクロナデ、回転糸切り
471	D	土坑226	土226-08	土	椀		1/2		6.0		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
472	D	土坑226	土226-07	土	椀か	1/6		(13.9)			ロクロナデ
473	D	土坑226	土226-06	土	杯or椀	1/4		(13.4)			ロクロナデ
474	D	土坑226	土226-05	土	椀	1/4	4/5	(14.5)	5.5	5.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
475	D	土坑346	土346-01	土	盤B						内面ロクロナデ、回転糸切り、付高台
476	D	土坑346	土346-02	土	盤B						ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面タール付着
477	D	土坑201	土201-01	灰	椀		2/5		(7.7)		ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台
478	D	土坑218	土218-01	灰	椀		1/3		(7.2)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕・使用痕、底面に鉄分付着
479	D	土坑284	土284-01	灰	椀		完		7.0		ロクロナデ、底面静止糸切りか、付高台、内面使用痕あり
480	D	P440	P440-02	土	杯A	1/6	2/5	(8.2)	(4.8)	1.2	ロクロナデ、回転糸切り
481	D	P440	P440-01	土	皿A	1/6		(6.9)			ロクロナデ
482	D	P440	P440-03	土	杯A	1/3	完	10.4	4.9	2.3	ロクロナデ、口縁部に注口あり
483	D	P369	P369-01	黒A	杯か		1/3		(7.1)		ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理(黒ぬけ)、回転糸切り
484	D	P461	P461-01	土	杯A	1/8	完	(12.1)	5.9	3.7	ロクロナデ、回転糸切り
485	D	P525	P525-01	須	甕A	1/8		(42.3)			ロクロナデ、外面自然釉付着

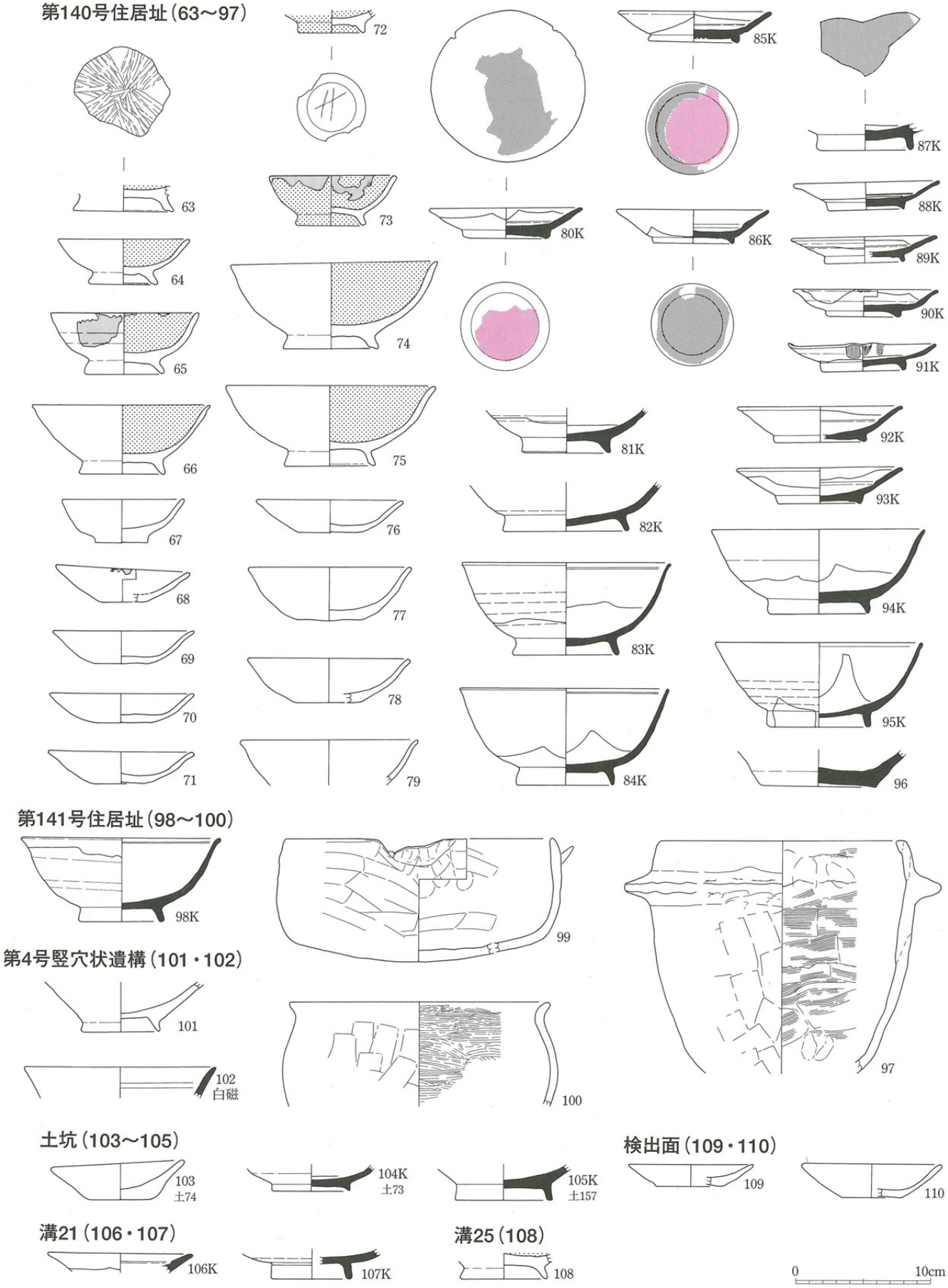
No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	器高	
486	D	P376	P376-01	灰	椀		3/8		(7.6)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕
487	D	P416	P416-01	灰	広口瓶		1/4		(12.7)		ロクロナデ、外面回転糸削り、底面回転ヘラ削り、付高台
488	D	溝27	溝27-01	土	Ⅲ A	1/10	一部残	(9.8)	(5.8)	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
489	D	溝27	溝27-02	土	杯A		3/4		2.8		ロクロナデ、回転糸切り
490	D	溝27	溝27-03	土	杯Aか		1/3		(5.8)		ロクロナデ、回転糸切り
491	D	溝27	溝27-04	灰	段Ⅲ	1/8	1/3	(12.0)	(6.9)	2.4	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込みおよび内外面口縁付近タール付着
492	D	溝28	溝28-04	土	Ⅲ A	1/8		(9.6)			ロクロナデ
493	D	溝28	溝28-03	土	杯A	1/9	1/6	(9.9)	(5.5)	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
494	D	溝28	溝28-02	土	盤B	1/16		(14.4)			ロクロナデ
495	D	溝28	溝28-01	土	杯A		完		(4.4)		ロクロナデ、底面回転糸入り
496	D	溝28	溝28-05	土	椀		完		5.7		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
497	D	溝28	溝28-07	灰	椀	1/8		(18.4)			ロクロナデ
498	D	溝28	溝28-06	灰	椀		7/8		4.8		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
499	D	溝29	溝29-01	土製	土錘	ほぼ完		1.5(幅)	1.4(厚)	2.8(高)	ナデ成形、穿孔(上孔0.4下孔0.3)
500	D	溝30	溝30-01	土	杯A	1/4	1/3	(5.1)	(5.0)	2.2	ロクロナデ、底面糸切り
501	D	溝30	溝30-02	土	杯A	1/2	完	9.6	5.0	2.2	ロクロナデ、回転糸切り
502	D	溝30	溝30-03	土	杯A	3/4	3/4	8.9	4.5	1.4	ロクロナデ、回転糸切り
503	D	溝30	溝30-04	灰	椀		3/8		(5.0)		内面ロクロナデ、回転糸切り、付高台
504	D	溝31	溝31-01	土	杯A	1/4	7/8	(9.2)	(4.7)	1.7	ロクロナデ、回転糸切り、内外口縁付近スス付着
505	D	検出面	D検-04	土	Ⅲ A	1/4	完	(9.4)	(4.6)	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
506	D	検出面	D検-03	土	Ⅲ A	わずかに残	1/2	(9.5)	(4.7)	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
507	D	検出面	D検-02	土	杯A	1/8	1/4	(9.4)	(4.0)	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
508	D	検出面	D検-01	土	杯A	3/8	1/3	(9.5)	(5.2)	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
509	D	検出面	D検-24	土	杯A	1/4		(10.7)			ロクロナデ
510	D	検出面	D検-05	土	盤B	1/4		(11.6)			ロクロナデ、回転糸切り、付高台
511	D	検出面	D検-15	土	杯A		1/3		(16.0)		ロクロナデ、回転糸切り
512	D	検出面	D検-22	土	杯A		1/4		(6.6)		ロクロナデ、回転糸切り
513	D	検出面	D検-12	土	杯A		5/8		(5.6)		ロクロナデ、回転糸切り
514	D	検出面	D検-23	土	杯A		完		3.4		ロクロナデ、回転糸切り
515	D	検出面	D検-17	黒A	椀		1/4		(5.2)		ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台
516	D	検出面	D検-20	黒B	椀						ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理
517	D	検出面	D検-25	黒B	椀		一部欠		4.7		ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理、付高台後ミガキ後黒色処理
518	D	検出面	D検-08	灰	椀		2/3		(6.7)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み部に使用痕・重ね焼き痕、内面に朱墨
519	D	検出面	D検-14	灰	椀	1/10		(15.3)			ロクロナデ
520	D	検出面	D検-13	灰	椀	1/12		(17.1)			ロクロナデ
521	D	検出面	D検-28	灰	椀		1/6		(7.3)		ロクロナデ、回転糸切りか、付高台、内面見込みに使用痕・墨痕、底面墨痕
522	D	検出面	D検-07	灰	椀	1/4	1/4	(13.8)	(7.0)	5.3	ロクロナデ、外面腰部～底面ヘラ削り後ナデ、付高台、施釉不明
523	D	検出面	D検-29	灰	椀		1/4		(6.6)		ロクロナデ、外面腰部～底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
524	D	検出面	D検-18	灰	椀	1/4		(13.2)			ロクロナデ
525	D	検出面	D検-06	灰	段Ⅲ	1/6		(11.0)			ロクロナデ、回転糸切り、内面見込みに使用痕
526	D	検出面	D検-26	灰	椀		1/6		(6.8)		ロクロナデ、回転糸切り後ナデか、付高台
527	D	検出面	D検-27	灰	椀		1/4		(5.5)		内面ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕
528	D	検出面	D検-21	灰	段Ⅲ		完		6.7		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
529	D	検出面	D検-19	灰	椀		1/4		(7.8)		ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み使用痕
530	D	検出面	D検-16	灰	輪花椀						ロクロナデ、輪花単位不明　施釉剥離か
531	D	検出面	D検-10	須	転用硯か						内面当て具痕後工具ナデ、外面タタキメ、甕の体部
532	D	検出面	D検-09	土製	鞴の羽口						外面工具ナデ、溶滓付着
533	D	排土	D排土-01	灰	椀		3/4		(6.7)		ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台
534	E	272住	272住-02	土	椀		1/4		6.6		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
535	E	272住	272住-04	土	杯A		1/8		(6.4)		ロクロナデ、回転糸切り
536	E	272住	272住-01	黒A	椀	1/8		(16.5)			ロクロナデ
537	E	272住	272住-05	灰	椀		1/4		(7.5)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕
538	E	272住	272住-03	白	碗	一部残					ロクロナデ、外面回転ヘラケズリ
539	E	273住	273住-01	土	杯A	ほぼ完	完	9.0	4.8	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
540	E	273住	273住-04	土	Ⅲ A	7/8	一部欠	9.2	4.7	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
541	E	273住	273住-03	土	Ⅲ A	3/4	完	9.8	4.6	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
542	E	273住	273住-02	土	杯A	ほぼ完	完	10.0	5.1	2.1	ロクロナデ、回転糸切り
543	E	273住	273住-05	土	杯A	2/3	完	9.8	5.1	2.2	ロクロナデ、回転糸切り
544	E	273住	273住-06	土	杯A	3/4	完	9.7	4.8	3.3	ロクロナデ、回転糸切り

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	器高	
545	E	273住	273住-07	土	椀	1/3	1/4	(10.4)	(4.7)	3.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、口縁部付近タール付着
546	E	273住	273住-09	土	椀		ほぼ完		6.6		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
547	E	273住	273住-10	土	杯A	1/6	ほぼ完	(14.1)	6.5	41	ロクロナデ、回転糸切り、内面にスス付着
548	E	273住	273住-12	土	椀	1/4	1/2	(16.2)	3.9	5.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、底面ヘラ記号
549	E	273住	273住-15	灰	椀	1/3	ほぼ完	14.4	7.7	6.0	ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み部に重ね焼き痕、使用痕
550	E	273住	273住-13	黒A	椀		一部欠		6.8		ロクロナデ、内面ミガキ・暗文のち黒色処理、回転糸切り、付高台
551	E	273住	273住-08	土	椀		2/5		(4.2)		内面ロクロナデ、付高台
552	E	273住	273住-11	土	盤B		1/2		10.1		内面ロクロナデ、回転糸切りか、付高台、内面見込み部に被熱、スス付着
553	E	273住	273住-14	灰	椀	1/10	3/4	(14.6)	(6.9)	5.2	ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み部に重ね焼き痕、使用痕
554	E	竪39	竪39-01	土	Ⅲ A	1/6	完	15.4	6.2	2.5	ロクロナデ、回転糸切り
555	E	竪39	竪39-04	土	椀	1/6		(14.0)			ロクロナデ、回転糸切り、口縁タール付着
556	E	竪39	竪39-02	土	盤B	1/2		11.7			ロクロナデ、回転糸切り、内面見込みスス付着
557	E	竪39	竪39-03	土	盤B		1/2		(5.8)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
558	E	竪39	竪39-05	白	碗	1/12		(15.2)			ロクロナデ
559	E	竪40	竪40-01	土	杯A	1/6	1/3	(9.2)	(4.4)	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
560	E	竪40	竪40-03	土	Ⅲ A	3/4	1/4	(10.8)	(4.8)	1.6	ロクロナデ、回転糸切り
561	E	竪40	竪40-02	土	杯A	1/4	1/3	(15.3)	(4.7)	3.2	ロクロナデ、回転糸切り、内面スス付着
562	E	P499	P499-01	土	杯A	1/3	完	(14.4)	(6.2)	(3.8)	ロクロナデ、回転糸切り
563	E	流路	流路-01	白	段Ⅲ						ロクロナデ
564	E	検出面	E検-01	灰	椀	1/16	1/3	(14.6)	(7.2)	5.9	ロクロナデ、付高台、内面見込み使用痕
565	E	排土	E排土-01	灰	椀		完		6.7		内面見込み部使用痕あり
566	B	検出面	B検-01	古瀬	平椀		1/3		(5.4)		ロクロナデ、回転糸切り、削り出し高台
567	B	検出面	B検-02	古瀬	小型瓶子						ロクロナデ、外面一部カキメ

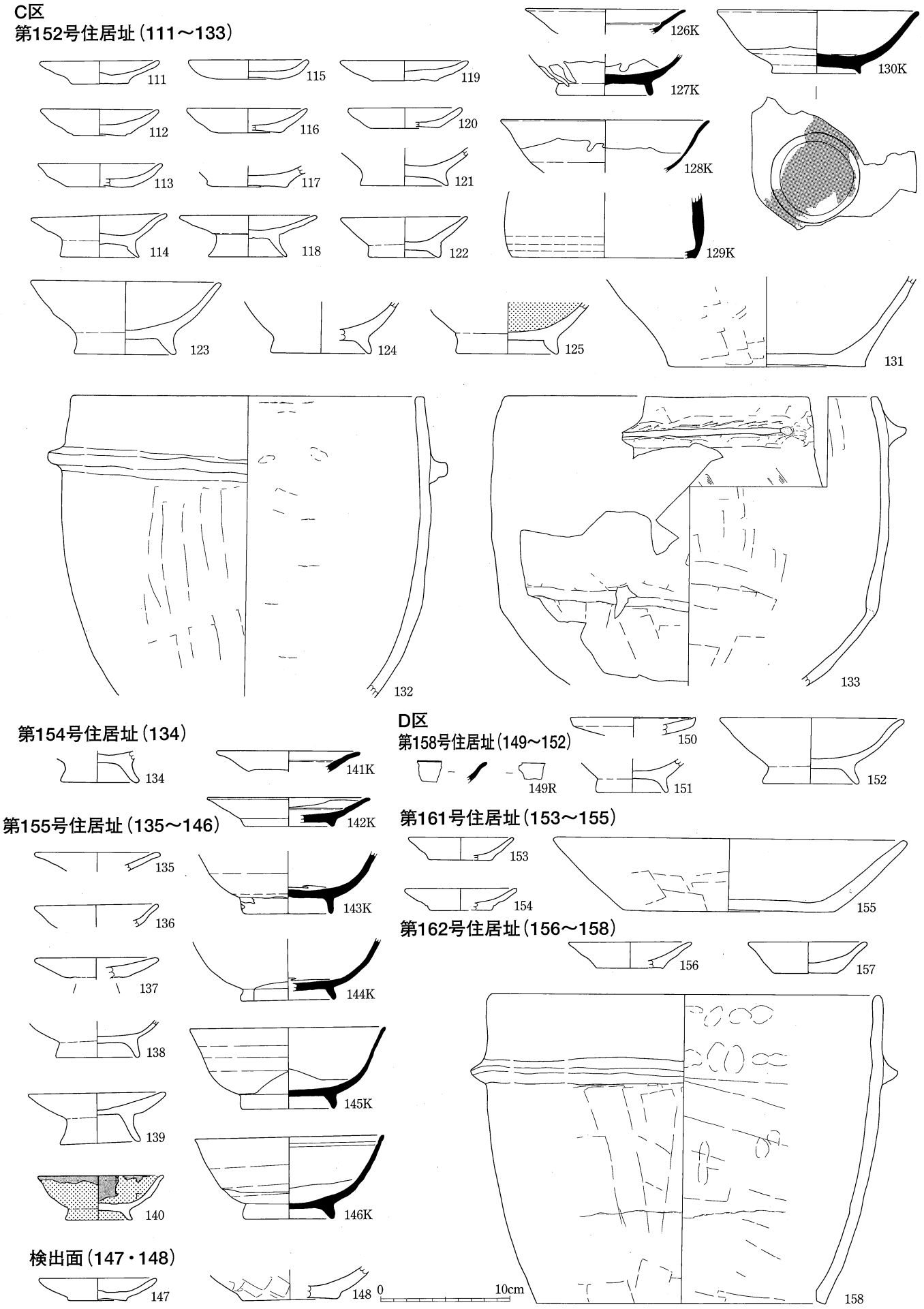
土：土師器　須：須恵器　黒A：黒色土器A　黒B：黒色土器B　灰：灰釉陶器　緑：緑釉陶器　白：白磁　古瀬：古瀬戸　土：土製品


古墳時代
第147号住居址(1)
第150号住居址(2～4)
検出面(5)
第146号住居址(8)
平安時代
A区　第145号住居址(6・7)
第148号住居址(9)
第127号住居址(17～24)
検出面(10)
B区
第124号住居址(11・12)
第126号住居址(13～16)
第129号住居址(25・26)
第131号住居址(31～36)
第132号住居址(27～30)
第133号住居址(37～39)
第135号住居址(40)
第136号住居址(41)
第137号住居址(42)
第138号住居址(43～52)
第139号住居址(53～62)
白磁
0　10cm

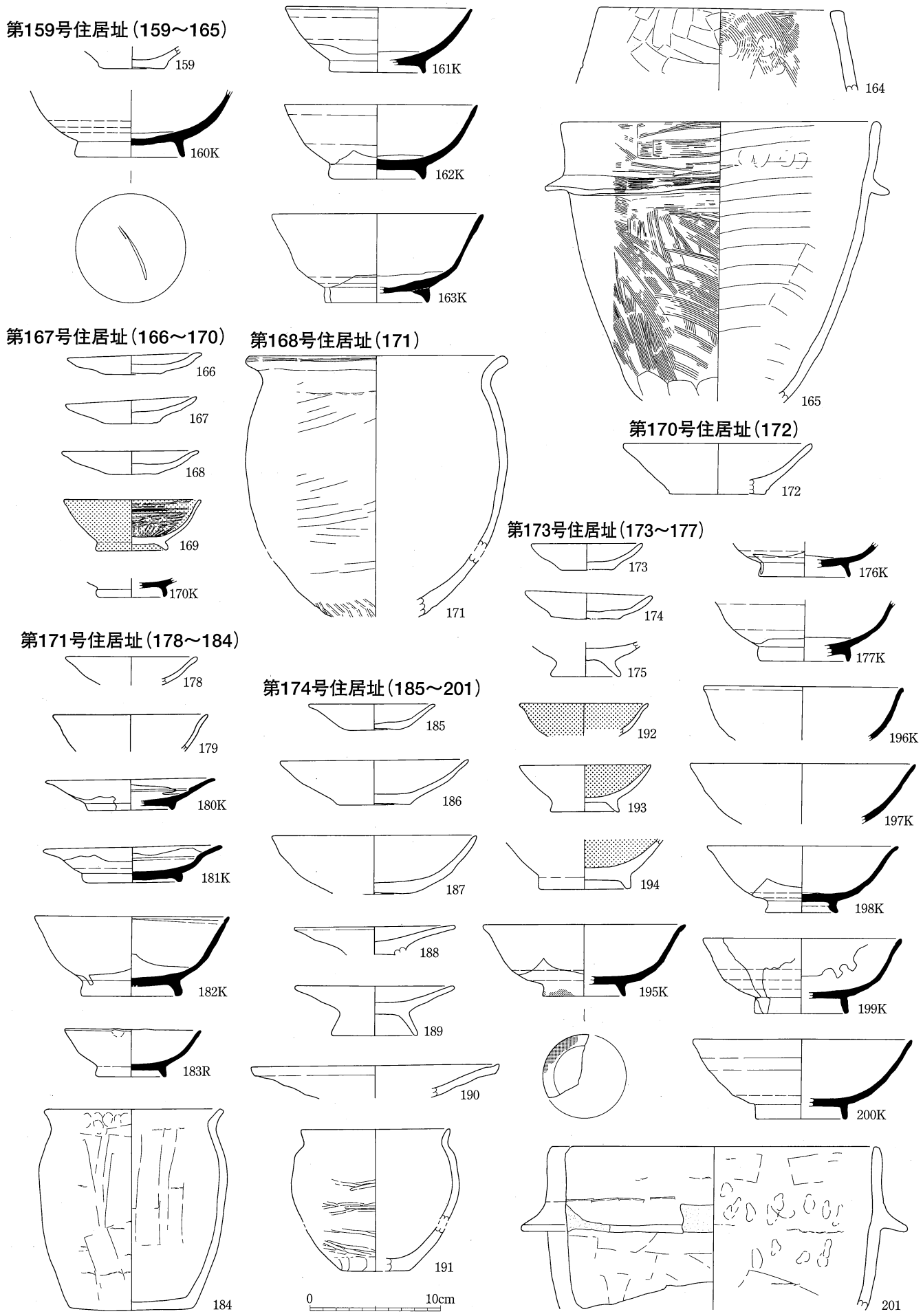
第２６図　土器・陶磁器（1）


第140号住居址（63～97）
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80K
81K
82K
83K
84K
85K
86K
87K
88K
89K
90K
91K
92K
93K
94K
95K
96
第141号住居址（98～100）
98K
99
100
第4号竪穴状遺構（101・102）
101
102
白磁
97
土坑（103～105）
103
土74
104K
土73
105K
土157
検出面（109・110）
109
110
溝21（106・107）
106K
107K
溝25（108）
108
0
10cm

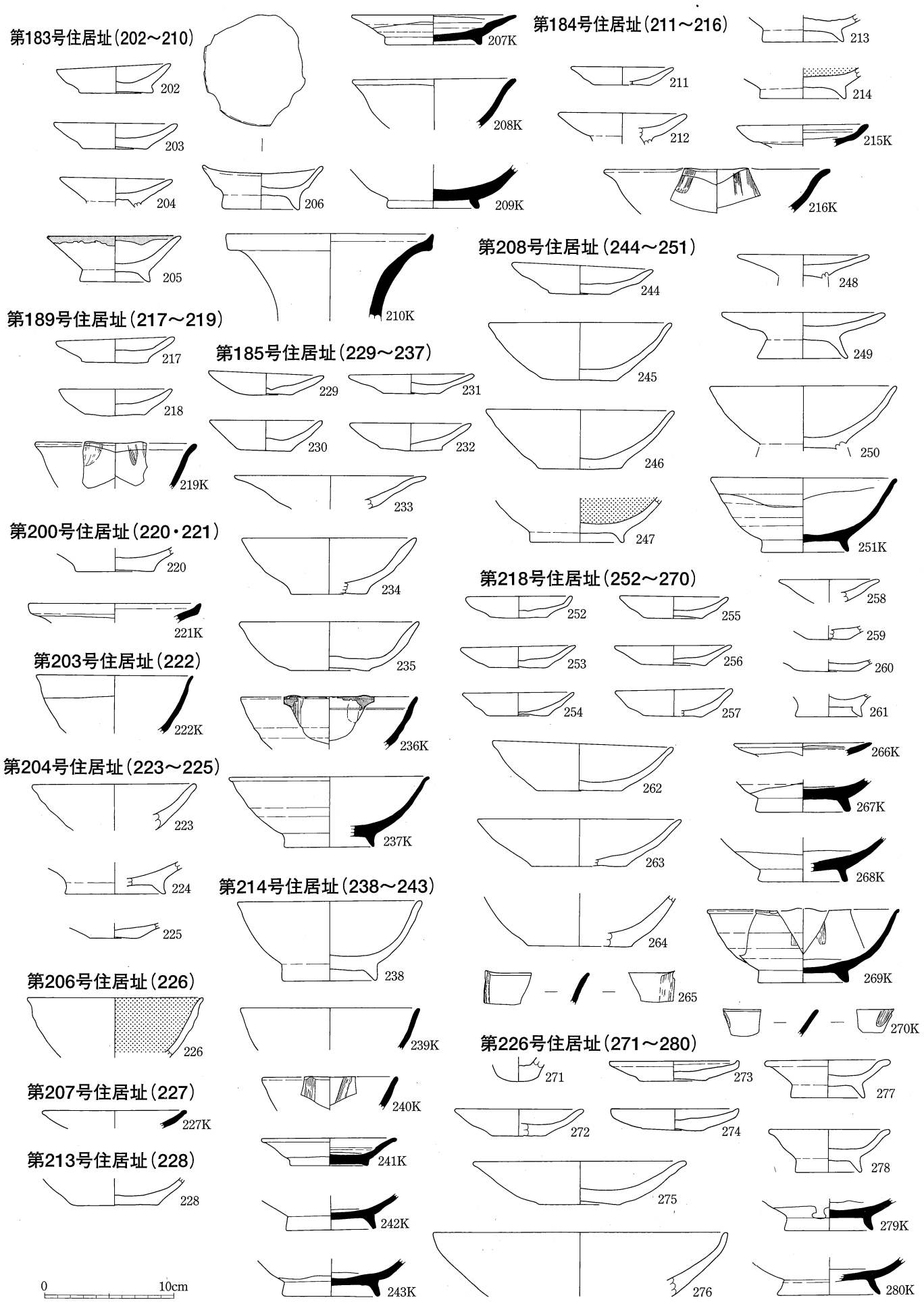
第２７図　土器・陶磁器（2）


C区
第152号住居址（111～133）
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126K
127K
128K
129K
130K
131
132
133
第154号住居址（134）
134
141K
142K
第155号住居址（135～146）
135
136
137
138
139
140
143K
144K
145K
146K
検出面（147・148）
147
148
D区
第158号住居址（149～152）
149R
150
151
152
第161号住居址（153～155）
153
154
155
第162号住居址（156～158）
156
157
158
0
10cm

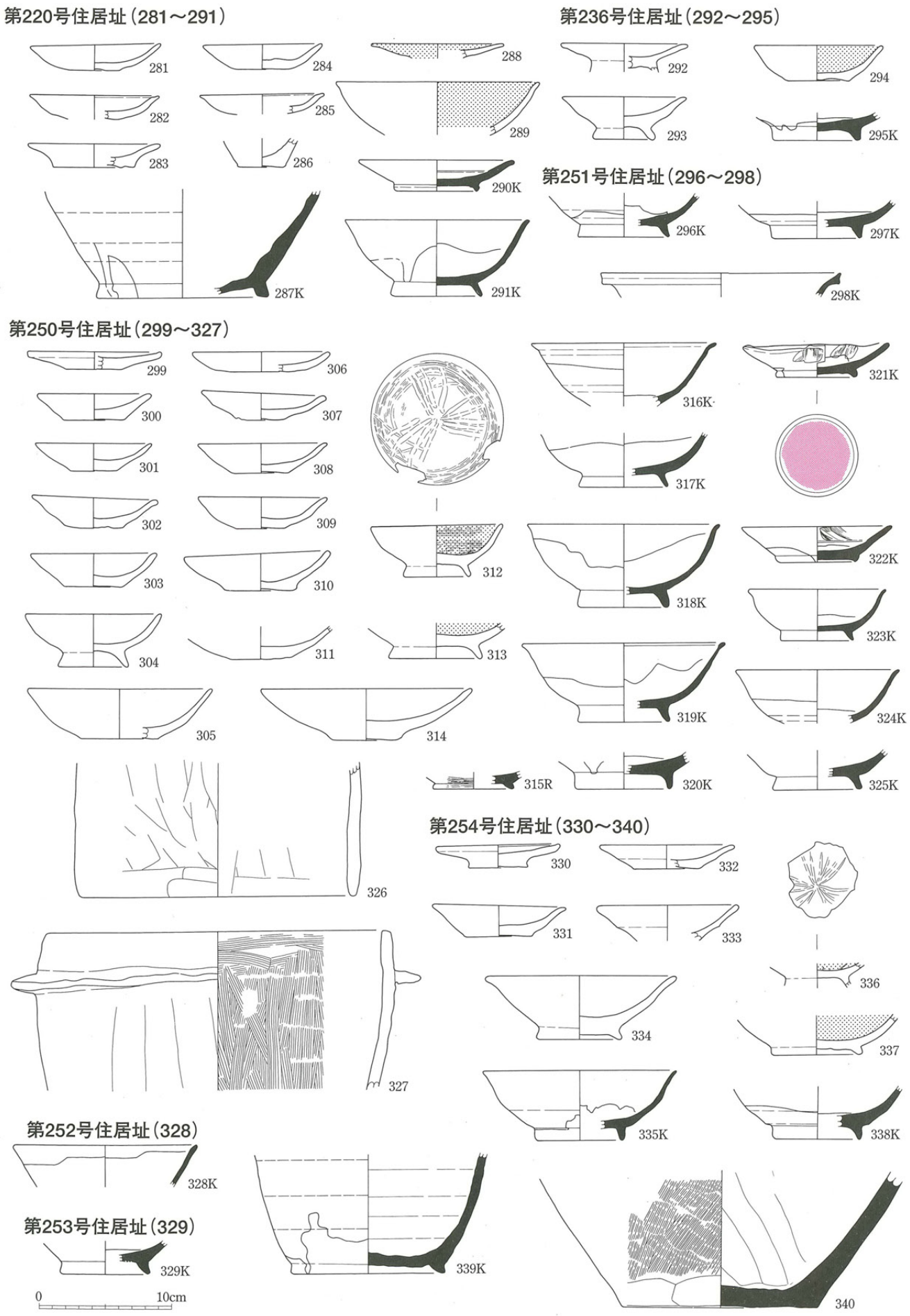
第２８図　土器・陶磁器（3）


第159号住居址(159～165)
159
160K
161K
162K
163K
164
165
第167号住居址(166～170)
166
167
168
169
170K
第168号住居址(171)
171
第170号住居址(172)
172
第173号住居址(173～177)
173
174
175
176K
177K
第171号住居址(178～184)
178
179
180K
181K
182K
183R
184
第174号住居址(185～201)
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195K
196K
197K
198K
199K
200K
201
0
10cm

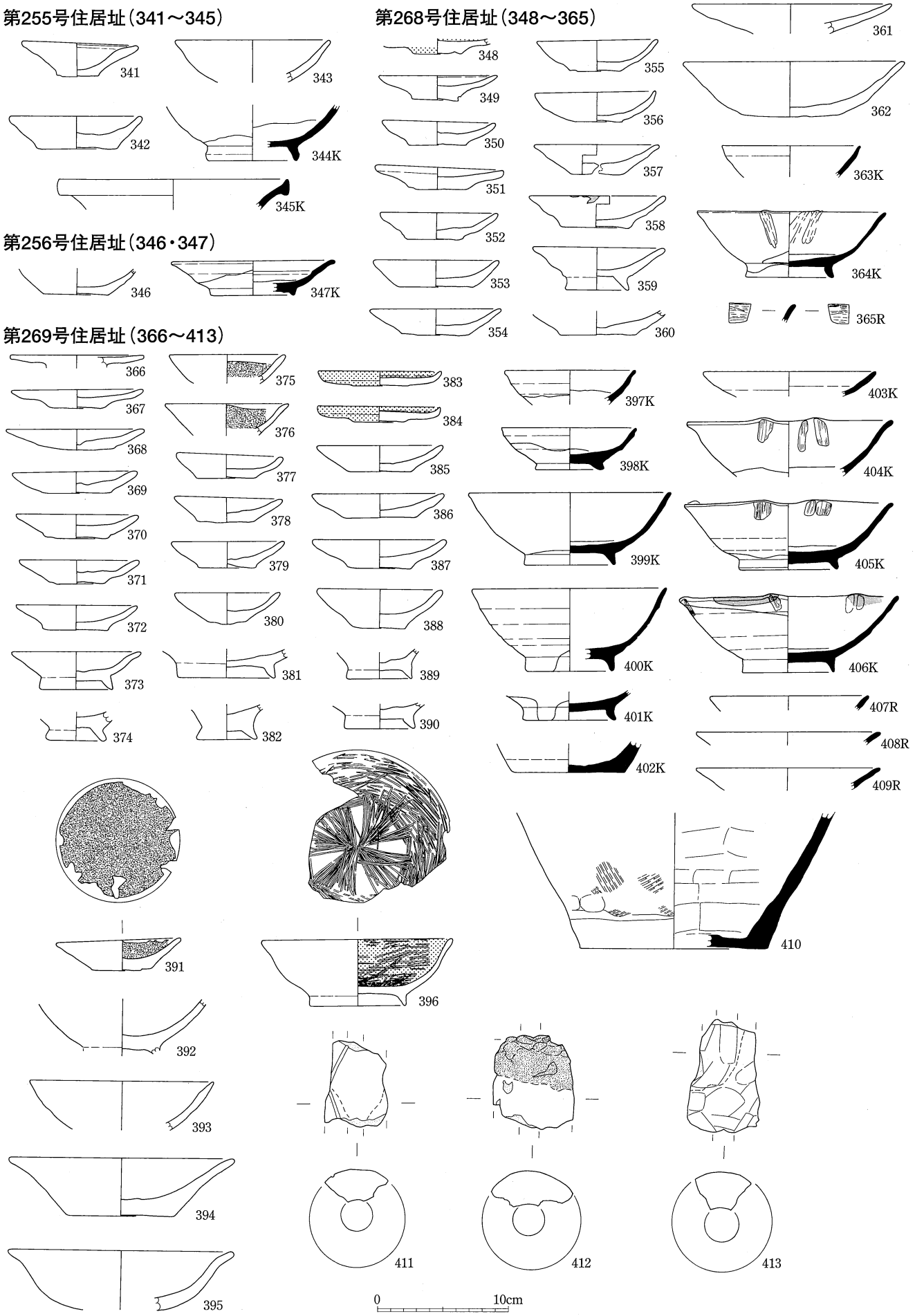
第２９図　土器・陶磁器（4）


第183号住居址(202～210)
202
203
204
205
206
207K
208K
209K
210K
第184号住居址(211～216)
211
212
213
214
215K
216K
第189号住居址(217～219)
217
218
219K
第185号住居址(229～237)
229
230
231
232
233
234
235
236K
237K
第200号住居址(220・221)
220
221K
第203号住居址(222)
222K
第204号住居址(223～225)
223
224
225
第206号住居址(226)
226
第207号住居址(227)
227K
第213号住居址(228)
228
第214号住居址(238～243)
238
239K
240K
241K
242K
243K
第208号住居址(244～251)
244
245
246
247
248
249
250
251K
第218号住居址(252～270)
252
253
254
255
256
257
258
259
260
261
262
263
264
265
266K
267K
268K
269K
270K
第226号住居址(271～280)
271
272
273
274
275
276
277
278
279K
280K
0
10cm

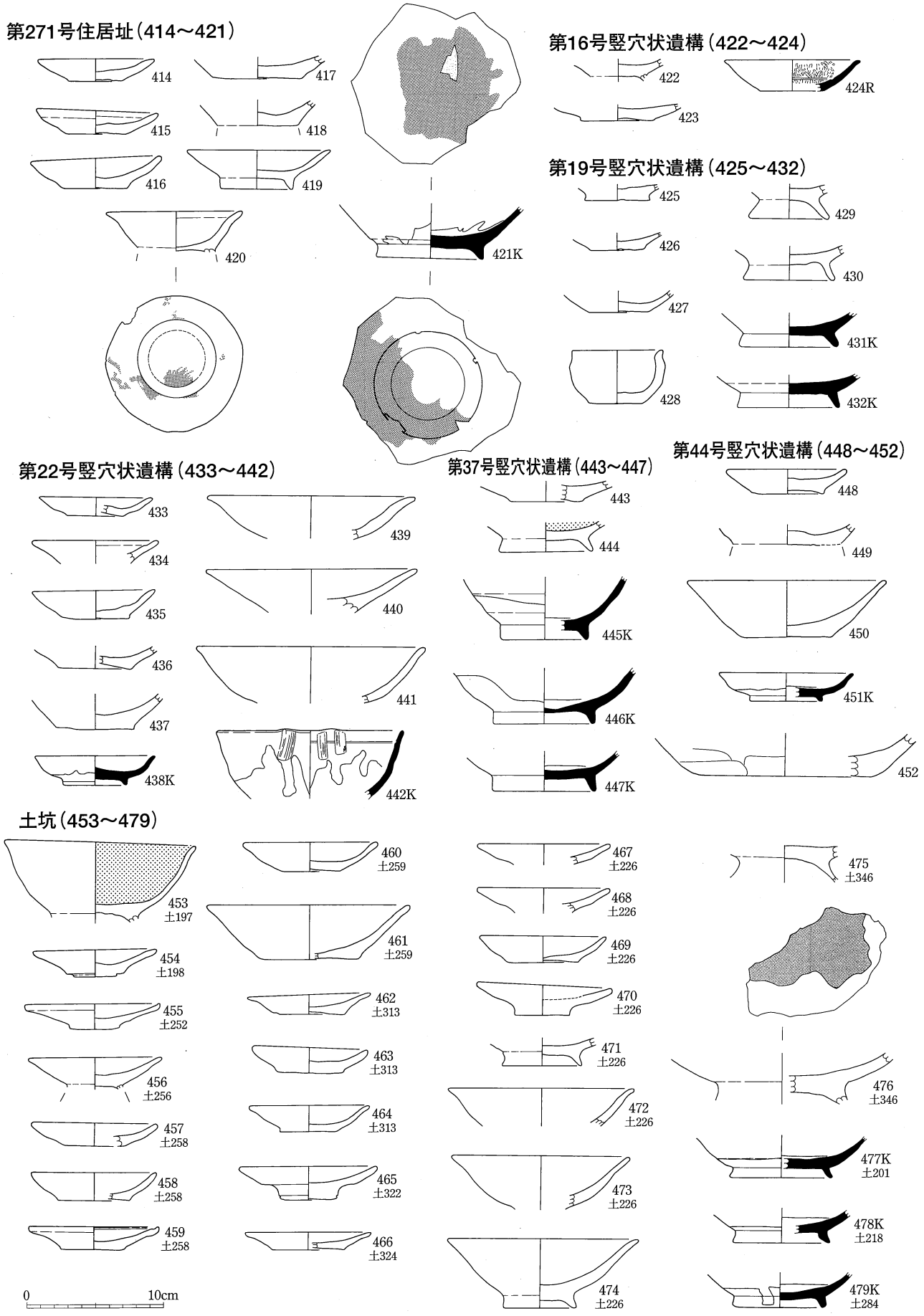
第３０図　土器・陶磁器（5）


第220号住居址（281～291）
281
282
283
284
285
286
287K
288
289
290K
291K
第236号住居址（292～295）
292
293
294
295K
第251号住居址（296～298）
296K
297K
298K
第250号住居址（299～327）
299
300
301
302
303
304
305
306
307
308
309
310
311
312
313
314
315R
316K
317K
318K
319K
320K
321K
322K
323K
324K
325K
326
327
第254号住居址（330～340）
330
331
332
333
334
335K
336
337
338K
339K
340
第252号住居址（328）
328K
第253号住居址（329）
329K
0
10cm

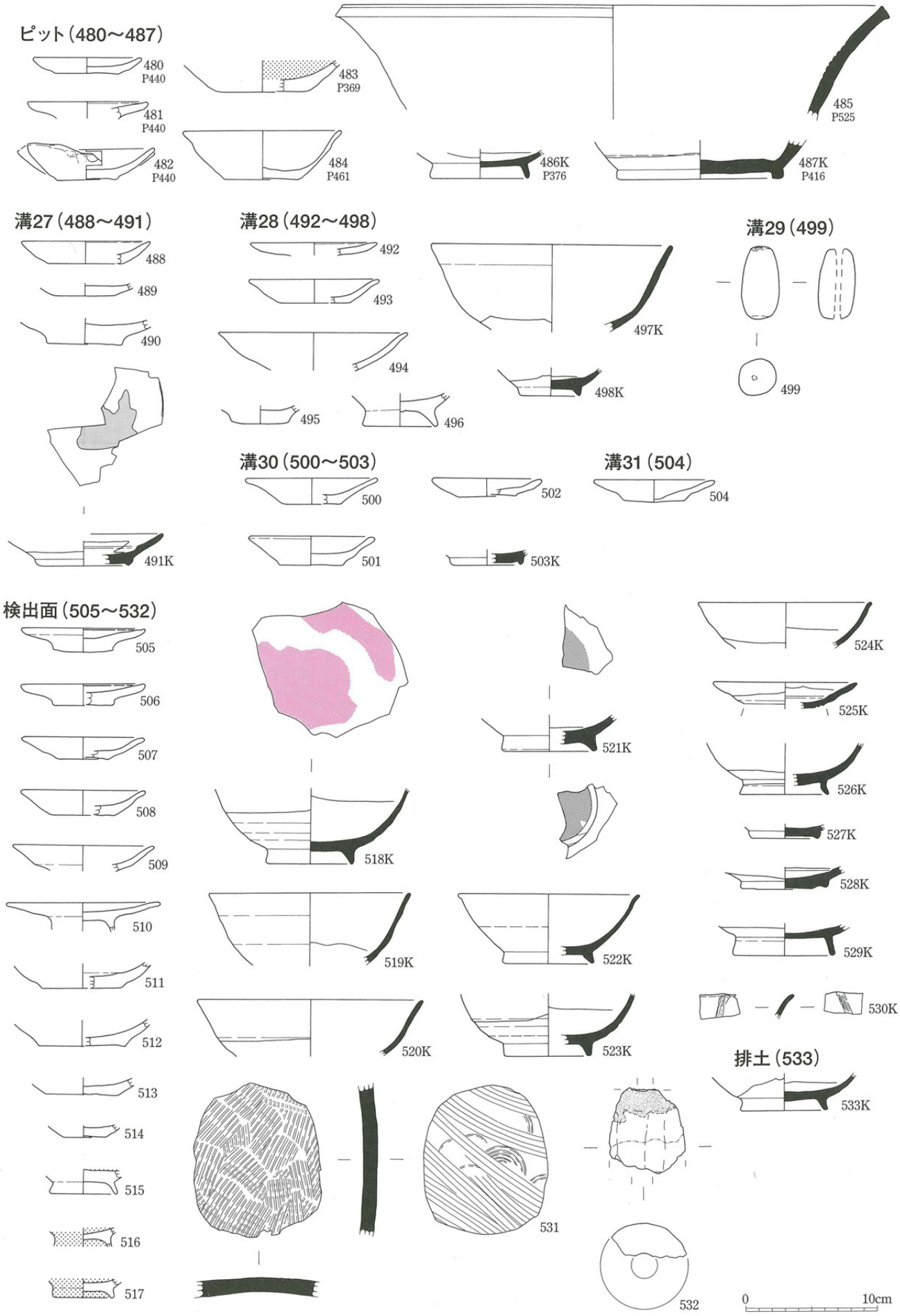
第３１図　土器・陶磁器（6）


第255号住居址（341～345）
341
342
343
344K
345K
第256号住居址（346・347）
346
347K
第268号住居址（348～365）
348
349
350
351
352
353
354
355
356
357
358
359
360
361
362
363K
364K
365R
第269号住居址（366～413）
366
367
368
369
370
371
372
373
374
375
376
377
378
379
380
381
382
383
384
385
386
387
388
389
390
397K
398K
399K
400K
401K
402K
403K
404K
405K
406K
407R
408R
409R
391
392
393
394
395
396
410
411
412
413
0
10cm

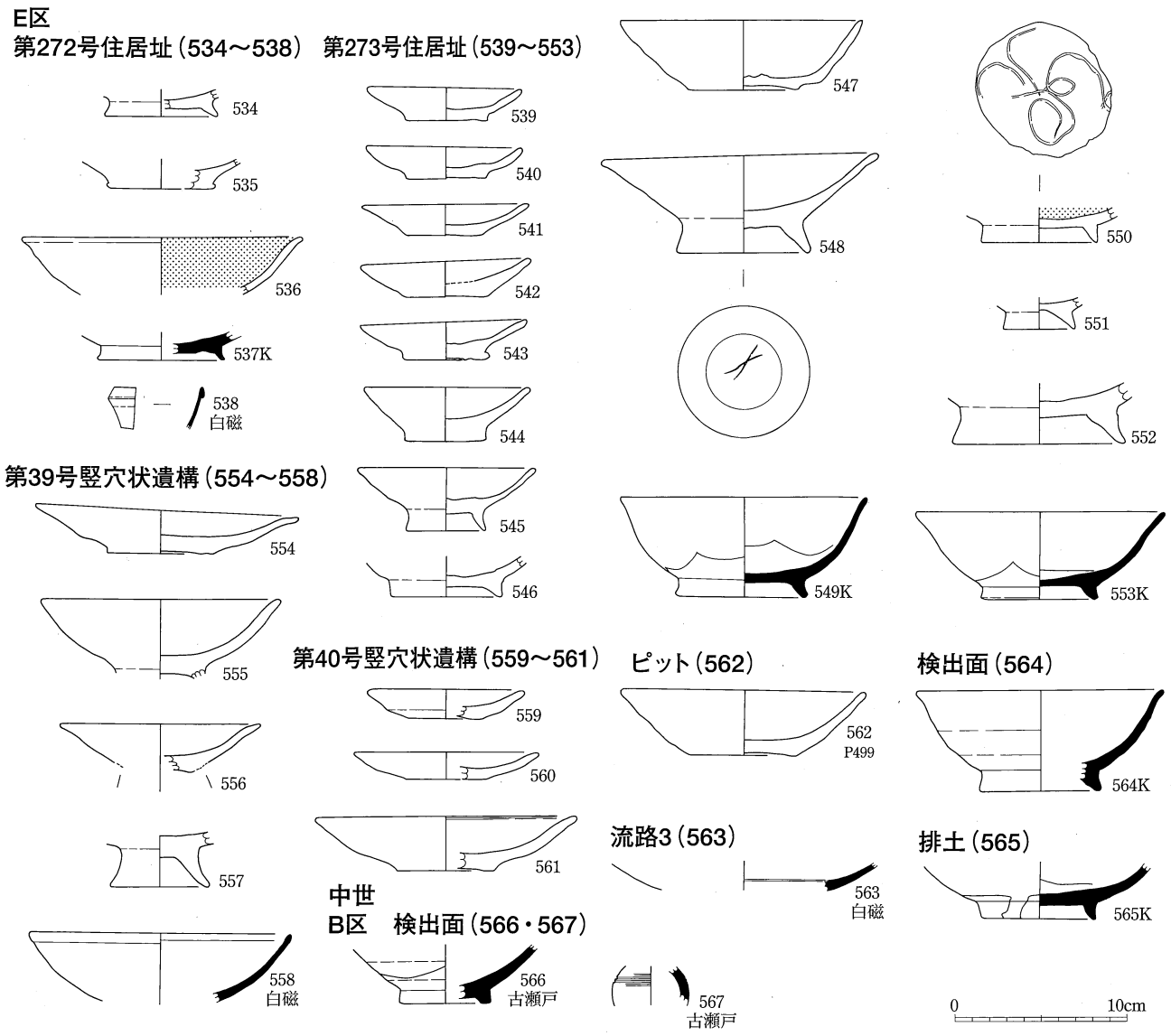
第３２図　土器・陶磁器（7）


第271号住居址(414～421)
414
417
415
418
416
419
420
421K
第16号竪穴状遺構(422～424)
422
424R
423
第19号竪穴状遺構(425～432)
425
429
426
430
427
431K
428
432K
第22号竪穴状遺構(433～442)
433
439
434
435
440
436
441
437
438K
442K
第37号竪穴状遺構(443～447)
443
444
445K
446K
447K
第44号竪穴状遺構(448～452)
448
449
450
451K
452
土坑(453～479)
453 土197
454 土198
455 土252
456 土256
457 土258
458 土258
459 土258
460 土259
461 土259
462 土313
463 土313
464 土313
465 土322
466 土324
467 土226
468 土226
469 土226
470 土226
471 土226
472 土226
473 土226
474 土226
475 土346
476 土346
477K 土201
478K 土218
479K 土284
0
10cm

第３３図　土器・陶磁器（8）


ピット（480～487）
480 P440
481 P440
482 P440
483 P369
484 P461
485 P525
486K P376
487K P416
溝27（488～491）
488
489
490
491K
溝28（492～498）
492
493
494
495
496
497K
498K
溝29（499）
499
溝30（500～503）
500
501
502
503K
溝31（504）
504
検出面（505～532）
505
506
507
508
509
510
511
512
513
514
515
516
517
518K
519K
520K
521K
522K
523K
524K
525K
526K
527K
528K
529K
530K
531
532
排土（533）
533K
0
10cm

第３４図　土器・陶磁器（9）



第３５図　土器・陶磁器（10）

2 金属器

平田本郷4・5次地点では基本層準も遺構検出面もはっきりしないようであるが、古墳時代から奈良・平安時代に帰属すると考えられる遺構・遺物が多数検出され、193点の金属器が回収されている。しかし、遺構切り合い関係に齟齬をきたしているようであり、欠番とされた遺構の欠番理由も不明な点があるために総遺構数も判然とせず、また三次元座標記録による回収精度も低い状況にある。座標記録のある金属器は、すべて遺構帰属個体に限られ47点ほどである。接合した個体はすべて新しい破断面同士の接合であり、純粋な接合関係は示さなかった(註1)。

本地点の金属器出土遺構総数は72遺構である。回収個体数の多かった遺構は、SB269の21点、次いでSB152の15点であり、他の遺構は10点以下に留まっている。製品率が100%の遺構数は37遺構で半数を占める。うち最も個体数が多い遺構は、SB250の5点である。製品率が最も低い遺構は25.0%のSB131とSB220である。製品率が0%の遺構は、滓のみが回収された16遺構で、回収個体数が2点以下の遺構に限られる。滓の個体数が多かった遺構は、SB269の7点、次いでSB152の6点であるが、遺構毎における製品率では、特別に高い数値は示さない。SB269については鍛冶関連遺構の可能性も示唆されているようであるが、三次元座標記録のある7点のうち、断面投影図によるとSD40に4点が帰属することとなる。ただし、ID122を除いた遺物の垂直分布がほぼ同一レベルで広がることを考慮すれば、SD40は平面的な広がりも不明な点があり、遺構の存在自体にも疑問が残る。SB269の帰属個体は、ID122,123,124の3点以外は帰属不明となる可能性がある(註2)。

本地点においては、金属器の回収精度が低く金属器自体が遺構とは遊離し、援用すべき他の遺物でも調査精度・回収精度が低いために、遺構間接合・同一個体資料という共時態内における通時的関係の把握はほぼ不可能であるため、他の遺物とも金属器は遊離している。よって本遺跡においては、出土層準・遺構検出面・切り合い関係等の問題は残されたままで、三次元座標記録によって回収された遺物についても通時的・共時的関係は不明であり、位置情報のみ判明した個体を図示するにとどめざるを得ない。

[補注]

註1　金属器の接合資料の報告事例が稀少な中で、大分県萩鶴遺跡で一例報告されている。接合した金属器は、鍛冶工房址から東へ約8mほどに位置した溝状遺構内の２カ所ある遺物集中地点から出土している鉄鋌状鉄製品のうち、北に位置した祭祀遺構で回収された遺物が接合している。接合した遺物について報告書中では、「…両者の折れ口が等しく、一個体になることが確認された。」とある。金属器の接合は稀であることを考えると、保存処置前の写真は参考にはなるが、現場・整理作業時の新しい折れの可能性も考えられるから、断面の近接写真等の記録は残すべきであると考えられる。

註2　滓が出土したからといって、それは金属生産工程で生じる産業廃棄物のため移動・廃棄を考慮しなければならず、出土遺構が鍛冶関連遺構とは直接結び付かないと考えられる。金属生産行程で推定されている製錬・精錬・鍛錬のうち、鍛錬鍛冶の段階では滓の排出量が少ないことを考慮すれば尚更であろう。金属器生産関連遺構の認定は出土金属自体の金属学的解析を行っても、はっきりとした回答は得られない現状である。また分析者は調査で「鍛冶址から出土した金属器」とされれば、金属自体の解析結果は出せても、実際は鍛冶址自体について肯定も否定もできない。遺構自体は、調査者の所見を信じるしか無いのである。しかし調査者は、その得られた分析結果を基に、鍛冶関連の遺構として裏付けられたとし、鍛冶遺構としての認定に自信を深めているという悪循環に陥っている場合が多いのではないか。調査者は、発掘作業の段階での経験的直感も必要な場合もあるが、思い込みの調査をした解釈論の前に、焼土や炭化物を多量に含んだ層準が把握され焼土面等が広がる場合で、鍛冶関連遺構を想定するならば、考古学的に実証するため、鍛造剥片回収を目的とした土壌採取をし、さらに可能な場合には金属学的解析などの結果をも参考として鍛冶工房址としての機能を認定すべきであろう。前述の萩鶴遺跡では、鍛造剥片を回収し、鍛冶遺構としており考古学的には認定されるものと考える。製品率について、遺構毎における製品率自体が鍛冶関連遺構を示すかどうかは不明であるが、遺跡内で金属製品器種組成における保有率を検討していくよりは、遺跡内における傾向が把握されるものと考える。また、金属という材質の側面からすればリサイクルされる確率が高いと考えられるから、古墳の副葬品等の特殊な遺構とは違い、出土遺構が直接的な所有形態はほとんど示さないと考えられる。材質に制約されるため、欠損した遺物の認定方法は難しい問題ではあるが基準を設定した上で、製品毎における欠損率も一つの要素として考慮した上で、所有・廃棄等を検討しなければならないと考える。

[参考文献]

阿部芳郎 1998「遺物のライフサイクルと廃棄ブロックの形成過程」
『上土棚南遺跡第3次調査』綾瀬市教育委員会pp.127-141

太田圭郁 2000「石器」『平瀬遺跡Ⅱ』松本市教育委員会pp.93-122

2001「石器」『岡の宮遺跡Ⅰ』松本市教育委員会 pp9-pp14,pp25-29

大村　直 1997「鉄器の組成比と所有形態」
『考古学研究』第44巻第2号　pp.108-124

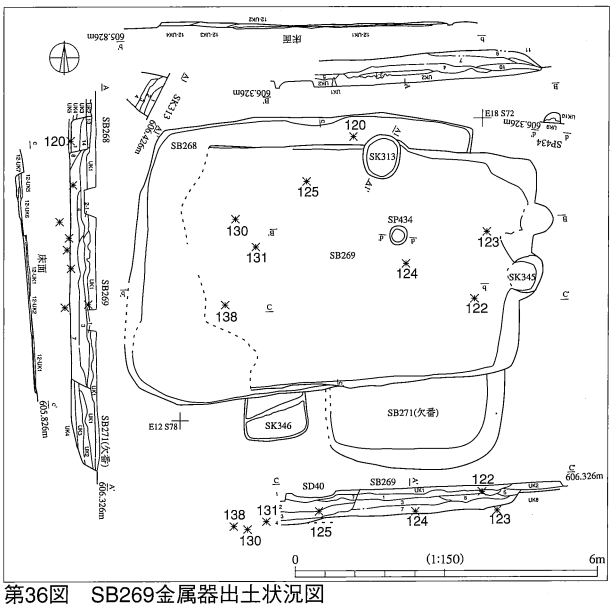
行時志朗 1995「B地点の調査」『荻鶴遺跡』日田市教育委員会 pp25-35

総回収個体数	193	三次元座標記録個体数	47	遺構帰属個体数	176
単独率	100.0%	三次元座標記録率	24.4%	遺構帰属率	90.7%

第5表　主要諸元一覧

遺構1	金属器の出土した遺構を示し、欠番情報もここに示す。
遺構2	金属器の遺構内に出土位置を示す。「－」は単に覆土一括を指し、「P」は遺構内ピットを示す。「N」は北、「S」は南、「E」は東、「W」は西を指し、分割方法による一括取り上げ位置を組み合わせで示す。
遺構3	取り上げ番号を示す。
座標	座標三次元座標記録の有無を示す。
金属	金属種類の元素記号を示す。肉眼観察を基本とし、磁石が付く遺物を「Fe」鉄とする。緑青に覆われた遺物を「Cu」銅とする。
推定器種	現在用いられている器種に相当するもののなかで、形状から似ているものを選択した。
最大長	単位はｃｍ。遺物の形状に関わらず計測値が、最大幅・最大厚より大きいもの。値は、小数点第２位まで計測したものを四捨五入した。
最大幅	単位はｃｍ。遺物の形状に関わらず計測値が、最大厚より大きく最大長より小さいもの。値は、小数点第２位まで計測したものを四捨五入した。
最大厚	単位はｃｍ。遺物の形状に関わらず計測値が、最大長・最大幅より小さいもの。値は、小数点第２位まで計測したものを四捨五入した。
重量	最小単位0.1g。クリーニング終了後の重量を計量した。
接合	接合した遺物のIDを示す。
図	実測図作成・掲載個体を示す。滓は実測図を作成しないものとした。

第6表　属性項目一覧



第36図　SB269金属器出土状況図

遺構略号	遺構名
SB	住居址
SD	溝状遺構
SJ	竪穴状遺構
SK	土坑
SP	ピット
TG	グリッド
TK	検出面
TT	トレンチ

第7表　遺構略号一覧

産物略号	産物名
P	製品(product)
BP	副産物(by-product)
UK	不明(unknown)
PR	製品率(product rate) PR=P/(P+BP+UK)

第8表　産物略号一覧

遺構1	P	BP	UK	計	PR
SB122	1			1	100.0%
SB126	1	1		2	50.0%
SB129	1			1	100.0%
SB131	1	3		4	25.0%
SB132		1		1	0.0%
SB133	7	1		8	87.5%
SB135	1			1	100.0%
SB139	1			1	100.0%
SB140	5	2		7	71.4%
SB141		1		1	0.0%
SB146	1			1	100.0%
SB148	1			1	100.0%
SB150	1			1	100.0%
SB152	9	6		15	60.0%
SB155	2			2	100.0%
SB158	2			2	100.0%
SB159	1			1	100.0%
SB167	2			2	100.0%

遺構1	P	BP	UK	計	PR
SB171	1			1	100.0%
SB174	2			2	100.0%
SB176	1			1	100.0%
SB183	5	2		7	71.4%
SB185	1	2		3	33.3%
SB188		1		1	0.0%
SB207	1			1	100.0%
SB208	3			3	100.0%
SB213	1			1	100.0%
SB214		1		1	0.0%
SB215	1	1		2	50.0%
SB218	4	2		6	66.7%
SB219	1			1	100.0%
SB220	1	3		4	25.0%
SB226	4	2		6	66.7%
SB231		2		2	0.0%
SB232	1	1		2	50.0%
SB235		1		1	0.0%

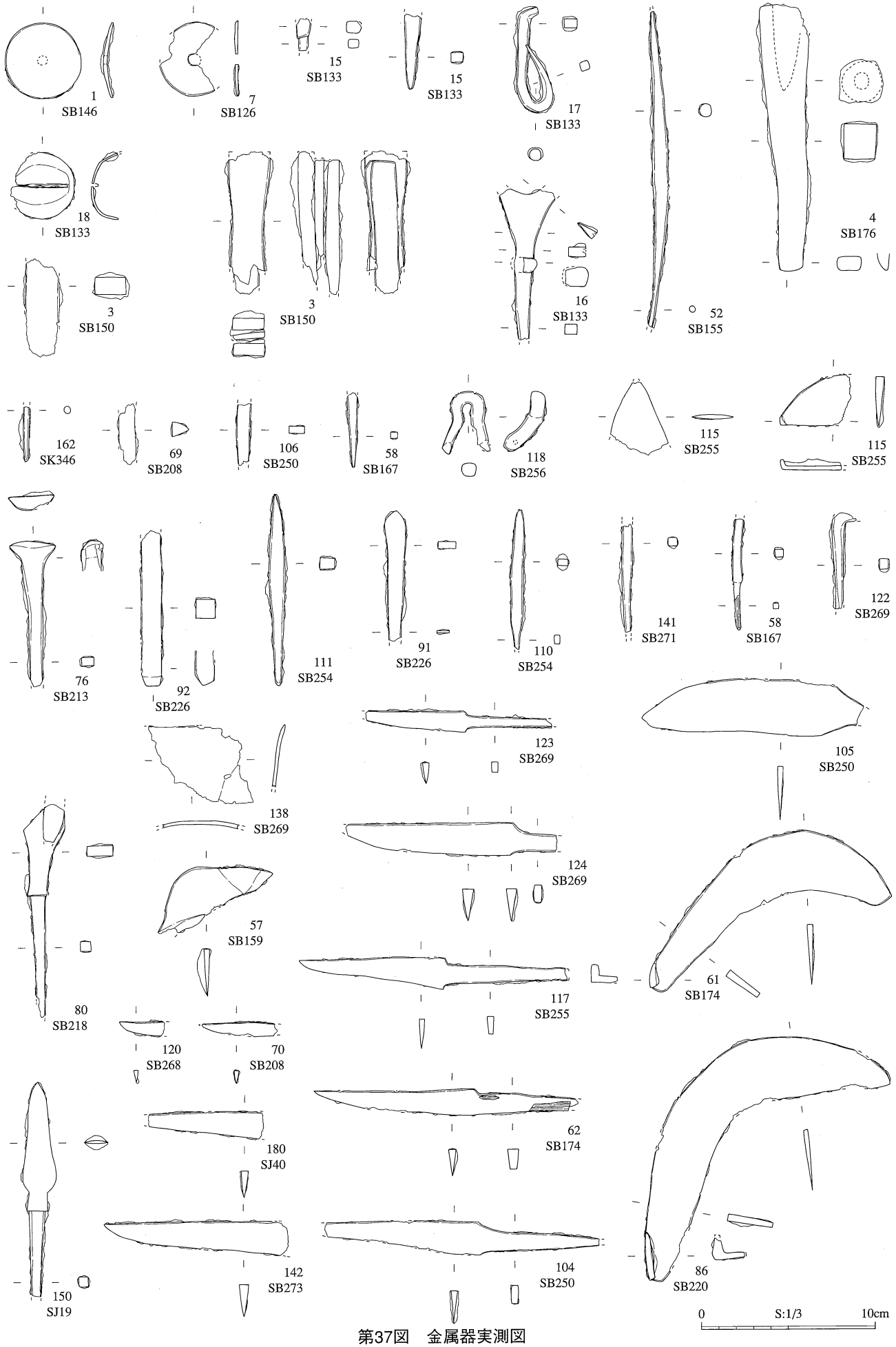
遺構1	P	BP	UK	計	PR
SB236		1		1	0.0%
SB244	1			1	100.0%
SB249	1			1	100.0%
SB250	5			5	100.0%
SB251		1		1	0.0%
SB254	3	1		4	75.0%
SB255	2	1		3	66.7%
SB256	1	1		2	50.0%
SB268	2			2	100.0%
SB269	15	7		22	68.2%
SB271	1			1	100.0%
SB273	3	1		4	75.0%
SD28		2		2	0.0%
SD30		1		1	0.0%
SD34		1		1	0.0%
SJ04	2			2	100.0%
SJ07		1		1	0.0%
SJ16		1		1	0.0%
SJ18		1		1	0.0%

遺構1	P	BP	UK	計	PR
SJ19	2	1		3	66.7%
SJ22	2			2	100.0%
SJ23	1			1	100.0%
SJ35	1			1	100.0%
SJ40	1			1	100.0%
SK074	1			1	100.0%
SK078	1			1	100.0%
SK099		1		1	0.0%
SK268	1			1	100.0%
SK273	2			2	100.0%
SK286	1			1	100.0%
SK346	2			2	100.0%
SP016	1			1	100.0%
SP379	1			1	100.0%
SP439		1		1	0.0%
TG	1			1	100.0%
TK	12	5	1	18	66.7%
TT	1			1	100.0%
計	131	61	1	193	67.9%

第9表　遺構単位産物組成と製品率

ID	遺構1	遺構2	遺構3	座標	金属	推定器種	最大長	最大幅	最大厚	重量	接合	図
1	SB146	-	No02	○	Fe	紡錘車	4.4	4.4	0.2	12.2		○
2	SB148	-	-	×	Fe	鈴	3.5	2.0	0.2	8.4		×
3	SB150	-	No01	○	Fe	不明	8.4	2.5	2.6	111.5		○
4	SB176	-	No01	○	Fe	不明	15.3	2.7	2.7	158.6		○
5	SB135	SE	-	×	Fe	釘	1.8	0.8	0.8	1.5		×
6	SB122	SE	-	×	Fe	不明	2.9	1.1	1.0	4.2		×
7	SB126	-	No15	○	Fe	紡錘車	4.3	3.4	0.2	4.5		○
8	SB126	-	-	×	Fe	滓	5.2	5.0	3.0	114.6		×
9	SB129	NW	-	×	Fe	不明	3.5	0.7	0.6	2.5		×
10	SB131	-	No07	○	Fe	滓	3.9	2.5	1.7	17.5		×
11	SB131	-	No08	○	Fe	滓	5.9	3.3	2.9	59.3		×
12	SB131	NE	-	×	Fe	滓	3.9	2.7	2.8	38.7		×
13	SB131	NW	-	×	Fe	火打具	9.0	2.9	1.0	25.9		×
14	SB132	NE	-	×	Fe	滓	2.8	2.4	1.9	16.2		×
15	SB133	-	No02	○	Fe	不明	4.2	0.9	0.7	4.5		○
16	SB133	-	No17	○	Fe	鏃	8.6	3.1	1.1	20.0		○
17	SB133	-	No18	○	Fe	釘	6.1	1.1	0.9	12.9		○
18	SB133	-	No22	○	Fe	鈴	3.8	1.7	0.2	7.2		○
19	SB133	-	-	×	Fe	滓	7.0	5.5	2.8	108.5		×
20	SB133	NE	-	×	Fe	鈴	2.0	1.9	0.1	0.8		×
21	SB133	竈	-	×	Fe	鈴	3.1	2.3	0.3	3.6		×
22	SB133	床面	-	×	Fe	鈴	3.6	1.8	0.2	6.1		×
23	SB139	NW	-	×	Fe	釘	4.5	0.6	0.5	2.1		×
24	SB140	E	-	×	Fe	釘	3.4	0.5	0.5	1.5		×
25	SB140	E	-	×	Fe	滓	6.4	3.6	2.7	77.8		×
26	SB140	NC	-	×	Fe	釘	4.6	0.6	0.5	1.8		×
27	SB140	NE	-	×	Fe	刀子	6.8	2.4	0.3	10.3		×
28	SB140	S	-	×	Fe	滓	8.2	5.7	2.6	122.7		×
29	SB140	SE	-	×	Fe	刀子	6.9	1.4	0.6	7.6		×
30	SB140	SE床面	-	×	Fe	刀子	4.6	1.1	0.4	3.0		×
31	SJ04	東側	-	×	Fe	不明	2.1	0.0	0.4	0.9		×
32	SJ04	床面	-	×	Fe	不明	4.8	1.8	1.9	22.3		×
33	SJ07	-	-	×	Fe	滓	4.9	4.1	4.0	75.6		×
34	SK074	-	-	×	Fe	釘	5.3	0.5	0.5	2.4		×
35	SK078	-	-	×	Fe	不明	6.9	0.8	0.8	7.2		×
36	SK099	-	-	×	Fe	滓	3.3	2.2	1.5	14.0		×
37	SP016	-	-	×	Fe	不明	3.3	0.6	0.5	1.9		×
38	TK	-	-	×	Fe	不明	5.6	0.6	0.6	3.8		×
39	TK	-	-	×	Fe	不明	4.8	4.7	1.8	35.8		×
40	TT	-	-	×	Fe	刀子	4.6	1.6	0.5	6.2		×
41	SB141	竈	-	×	Fe	滓	5.4	5.0	3.3	91.6		×
42	SB152	E	-	×	Fe	刀子	1.8	1.1	0.5	1.3		×
43	SB152	EC	-	×	Fe	釘	7.3	1.0	1.0	10.6		×
44	SB152	SE	-	×	Fe	不明	1.6	0.9	0.8	2.0		×
45	SB152	Sベルト	-	×	Fe	滓	4.2	4.1	2.0	30.3		×
46	SB152	竈	-	×	Fe	鏃	8.0	1.8	0.9	10.7		×
47	SB152	SW	-	×	Fe	不明	6.2	3.7	1.2	45.6		×
48	SB152	SW	-	×	Fe	不明	3.9	1.5	0.8	13.1		×
49	SB152	SE	-	×	Fe	不明	6.3	0.9	0.9	7.5		×
50	SB152	NE	-	×	Fe	滓	3.2	2.1	1.3	14.1		×
51	SB152	床面	-	×	Fe	不明	5.0	1.2	1.1	11.1		×
52	SB155	-	No02	○	Fe	不明	18.3	1.0	1.0	19.5		○
53	SB155	N	-	×	Fe	不明	2.6	2.7	0.3	3.5		×
54	TK	-	-	×	Fe	不明	3.9	1.8	0.6	7.0		×
55	SB158	NW	-	×	Fe	不明	2.7	1.9	0.4	2.9		×
56	SB158	SW	-	×	Fe	不明	2.3	2.5	0.3	2.1		×
57	SB159	-	No01	○	Fe	鏃	6.8	2.7	0.6	19.6		○
58	SB167	-	No04	○	Fe	不明	6.4	0.7	0.6	3.6		○
59	SB167	NE	-	×	Fe	鏃	5.3	1.5	0.6	5.7		×
60	SB171	S	-	×	Fe	不明	2.2	0.5	0.9	0.8		×
61	SB174	-	No01	○	Fe	鏃	13.4	3.5	0.5	53.4		○
62	SB174	-	No02	○	Fe	刀子	15.3	1.5	1.7	20.0		○
63	SB183	-	-	×	Fe	不明	1.9	0.8	0.8	2.0		×
64	SB185	NE	-	×	Fe	鏃	4.7	2.7	0.4	6.8		×
65	SB185	SE	-	×	Fe	滓	5.2	3.0	3.3	53.0		×
66	SB185	床面	-	×	Fe	滓	4.7	3.4	2.8	35.4		×
67	SB188	SE	-	×	Fe	滓	3.5	2.5	1.5	18.0		×
68	SB207	ベルト	-	×	Fe	刀子	7.1	1.4	0.6	8.2		×
69	SB208	-	No01	○	Fe	不明	3.4	0.9	1.0	4.8		○
70	SB208	-	No02	○	Fe	刀子	4.4	0.9	0.5	2.6		○
71	SB208	SE	-	×	Fe	不明	2.2	1.0	1.2	3.0		×
72	SB183	-	-	×	Fe	不明	1.9	0.6	0.5	0.7		×
73	SB183	-	-	×	Fe	鏃	5.4	3.2	1.1	25.2		×
74	SB183	-	-	×	Fe	不明	4.5	1.1	0.6	4.3		×
75	SB183	SW	-	×	Fe	不明	6.6	0.6	0.6	4.0		×
76	SB213	-	No01	○	Fe	不明	8.3	2.6	1.2	23.3		○
77	SB214	-	-	×	Fe	滓	7.7	4.2	3.2	148.7		×
78	SB215	W	-	×	Fe	不明	2.6	0.9	0.8	3.3		×
79	SB215	W	-	×	Fe	滓	5.1	3.3	2.7	61.1		×
80	SB218	-	No01	○	Fe	鏃	12.1	2.1	1.2	26.6		○
81	SB218	-	-	×	Fe	滓	3.2	2.6	1.7	15.2		×
82	SB218	NE	-	×	Fe	不明	2.1	1.1	0.5	2.9		×
83	SB218	NE	-	×	Fe	釘	5.0	0.9	0.8	7.6		×
84	SB218	SE	-	×	Fe	滓	4.8	3.5	2.3	44.6		×
85	SB219	NE	-	×	Fe	不明	3.1	1.1	0.7	4.8		×
86	SB220	-	No01	○	Fe	鏃	15.3	3.6	0.5	80.7		○
87	SB220	N	-	×	Fe	滓	2.5	2.3	1.6	22.2		×
88	SB220	S	-	×	Fe	滓	4.0	2.7	1.6	11.9		×
89	SB220	S	-	×	Fe	滓	1.7	1.3	0.7	2.9		×
90	SB244	S	-	×	Fe	不明	4.1	0.5	0.5	2.5		×
91	SB226	-	No01	○	Fe	不明	7.5	1.3	0.5	12.5		○
92	SB226	-	No02	○	Fe	不明	8.9	1.3	1.2	31.9		○
93	SB226	SC	-	×	Fe	止め具	4.6	2.7	2.1	21.9		×
94	SB226	SE	-	×	Fe	滓	3.6	2.8	0.9	26.5		×
95	SB226	SE	-	×	Fe	釘	4.6	0.8	0.7	4.3		×
96	SB226	SW	-	×	Fe	不明	8.5	0.8	0.7	12.5		×
97	SB231	NE	-	×	Fe	滓	2.0	1.7	1.3	6.2		×
98	SB231	NW	-	×	Fe	滓	5.4	4.7	2.2	65.3		×
99	SB232	NE	-	×	Fe	釘	3.4	0.7	0.5	1.6		×
100	SB232	NW	-	×	Fe	滓	2.1	1.7	1.3	3.4		×
101	SB235	NW	-	×	Fe	滓	5.1	5.2	2.5	62.4		×
102	SB236	NW	-	×	Fe	滓	5.3	2.7	2.4	27.6		×
103	SB249	NE	-	×	Fe	不明	6.5	0.7	0.6	5.2		×
104	SB250	-	No06	○	Fe	刀子	15.9	1.9	0.6	24.5		○
105	SB250	-	No09	○	Fe	鎌	12.7	3.1	0.4	29.0		○
106	SB250	-	No45	○	Fe	不明	3.5	1.0	0.6	3.0		○
107	SB250	-	-	×	Fe	刀子	5.9	1.5	0.6	8.5		×
108	SB250	SE	-	×	Fe	不明	1.9	1.3	0.4	1.1		×
109	SB251	-	-	×	Fe	滓	3.0	2.2	2.0	16.7		×
110	SB254	-	No01	○	Fe	不明	8.0	0.9	0.9	9.4		○
111	SB254	-	No02	○	Fe	不明	10.9	1.0	0.9	15.3		○
112	SB254	-	No03	○	Fe	滓	8.4	8.5	2.8	112.8		×
113	SB254	-	-	×	Fe	不明	2.3	0.6	0.6	1.3		×
114	欠番											
115	SB255	-	No17	○	Fe	不明	4.3	3.4	0.3	4.3		○
116	SB255	-	No18	○	Fe	滓	5.3	3.8	3.9	67.7		×
117	SB255	-	No19	○	Fe	刀子	15.5	1.8	0.4	15.9		○
118	SB256	-	No01	○	Fe	鉸具	3.8	0.9	0.9	12.8		○
119	SB256	-	No02	○	Fe	滓	4.4	3.8	1.9	45.7		×
120	SB268	-	No14	○	Fe	刀子	2.6	1.0	0.4	1.4		○
121	SB268	NW	-	×	Fe	不明	2.4	2.2	0.2	1.7		×
122	SB269	-	No01	○	Fe	釘	5.5	0.9	0.9	8.5		○
123	SB269	-	No15	○	Fe	刀子	10.7	1.3	0.5	7.8		×
124	SB269	-	No16	○	Fe	刀子	12.0	1.9	0.8	26.4		○
125	SB269	-	No76	○	Fe	滓	8.5	6.3	4.9	313.2		×
126	SB269	NE	-	×	Fe	鏃	5.0	1.5	1.5	9.4		×
127	SB269	NW	-	×	Fe	滓	3.2	2.7	2.1	27.7		×
128	SB269	NW	-	×	Fe	滓	4.5	2.0	1.7	24.5		×
129	SB269	NW	-	×	Fe	不明	4.8	1.7	0.6	8.5		×
130	SB269	P-7	No01	○	Fe	滓	2.9	2.2	2.3	19.8		×
131	SB269	P-7	No03	○	Fe	滓	3.1	1.7	1.8	13.0		×
132	SB269	SE	-	×	Fe	不明	3.5	1.5	2.5	19.9		×
133	SB269	SE	-	×	Fe	刀子	6.2	1.6	0.5	11.5		×
134	SB269	SW	-	×	Fe	釘	3.0	0.8	0.6	2.4		×
135	SB269	SW	-	×	Fe	不明	5.6	1.0	0.7	7.4	136	×
136	SB269	SW	-	×	Fe	不明	3.8	0.8	0.5	2.4	135	×
137	SB269	W	-	×	Fe	不明	3.8	0.7	0.6	3.3		×
138	SB269	第2床面	No01	○	Cu	鋺	6.0	4.5	0.3	11.2		○
139	SB269	床面	-	×	Fe	不明	3.2	0.7	0.7	5.2		×
140	SB269	床面	-	×	Fe	不明	8.9	1.0	0.8	12.4		×
141	SB271	-	No01	○	Fe	不明	6.2	0.8	0.7	6.3		○
142	SB273	-	No02	○	Fe	刀子	10.5	1.9	0.6	21.0		○
143	SD28	S68W15	-	×	Fe	滓	7.0	5.5	3.8	193.8		×
144	SD28	S77W15	-	×	Fe	滓	2.3	1.8	1.6	11.9		×
145	SD30	S73W14	-	×	Fe	滓	2.4	2.2	1.4	9.2		×
146	SD34	-	-	×	Fe	滓	2.5	1.8	1.0	6.6		×
147	TG	S75E12	-	×	Fe	不明	6.1	1.2	1.0	11.0		×
148	SJ16	-	-	×	Fe	滓	5.7	4.4	2.3	52.6		×
149	SJ18	-	-	×	Fe	滓	4.7	3.0	2.0	63.8		×
150	SJ19	-	No01	○	Fe	鏃	12.2	2.0	1.1	27.0		○
151	SJ19	SE	-	×	Fe	滓	4.7	3.0	1.6	30.3		×
152	SJ19	SE	-	×	Fe	不明	5.1	4.2	1.3	22.4		×
153	SJ22	-	-	×	Fe	不明	0.5	0.7	0.8	6.1		×
154	SJ22	S	-	×	Fe	不明	4.0	3.0	0.8	16.7		×
155	SJ23	-	-	×	Fe	不明	2.1	1.1	0.4	1.2		×
156	SJ35	N	-	×	Fe	刀子	2.2	1.6	1.4	3.2		×
157	SK268	-	-	×	Fe	不明	3.8	2.5	0.6	17.4		×
158	SK273	-	-	×	Fe	鎌	3.1	2.4	0.4	8.2	159	×
159	SK273	-	-	×	Fe	鎌	1.7	1.7	0.2	0.7	158	×
160	SK286	-	-	×	Fe	釘	3.9	0.9	0.8	4.8		×
161	欠番											
162	SK346	-	No01	○	Fe	不明	3.1	0.5	0.5	1.3		○
163	SK346	-	-	×	Fe	不明	2.2	0.8	0.6	2.9		×
164	SP379	-	-	×	Fe	釘	8.8	1.1	1.1	20.2		×
165	欠番											
166	SP439	-	-	×	Fe	滓	5.4	3.4	2.0	41.5		×
167	TK	-	-	×	Fe	不明	4.8	0.5	0.5	5.5		×
168	TK	-	-	×	Fe	不明	1.7	1.8	0.9	5.3		×
169	TK	S78E18	-	×	Fe	滓	3.5	1.7	1.7	15.3		×
170	TK	SW	-	×	Fe	不明	2.8	0.9	0.8	3.7		×
171	TK	SW	-	×	Fe	刀子	2.8	1.4	0.6	0.3		×
172	TK	SW	-	×	Fe	不明	3.2	0.7	0.6	2.2		×
173	TK	中央	-	×	Fe	刀子	3.3	1.4	1.4	4.0	175	×
174	TK	中央	-	×	Fe	不明	5.9	1.8	1.6	21.7		×
175	TK	中央	-	×	Fe	刀子	4.2	1.8	0.4	7.8	173	×
176	TK	東側	-	×	Fe	不明	3.5	1.0	0.5	4.5		×
177	SB273	-	No01	○	Fe	滓	8.0	6.5	3.5	237.4		×
178	SB273	NSベルトS	-	×	Fe	刀子	7.5	1.5	0.6	8.4		×
179	SB273	SE	-	×	Fe	釘	2.9	1.7	1.1	4.8		×
180	SJ40	-	No01	○	Fe	刀子	6.7	1.5	0.5	8.8		○
181	TK	-	-	×	Fe	鉸具	3.0	3.0	0.6	8.6		×
182	SB269	SW	-	×	Fe	滓	3.4	2.4	1.6	27.4		×
183	SB269	NW	-	×	Fe	滓	3.1	2.3	2.1	28.0		×
184	SB152	E	-	×	Fe	滓	2.2	1.2	1.0	4.1		×
185	SB152	EC	-	×	Fe	滓	3.3	1.9	1.6	26.6		×
186	SB152	SE	-	×	Fe	滓	2.6	1.9	1.4	16.2		×
187	TK	-	-	×	Fe	滓	3.9	2.8	2.3	34.2		×
188	SB183	-	-	×	Fe	滓	2.4	1.5	1.4	6.7		×
189	SB183	-	-	×	Fe	滓	7.1	4.4	3.8	126.3		×
190	TK	中央	-	×	Fe	滓	2.8	2.4	1.8	11.8		×
191	TK	中央	-	×	Fe	滓	3.8	1.9	2.3	21.9		×
192	TK	中央	-	×	Fe	滓	2.1	1.6	1.5	6.5		×
193	SB218	NE	-	×	Fe	釘	3.3	0.6	0.6	1.9		×
194	SB269	SW	-	×	Fe	釘	3.3	0.7	0.8	2.4		×
195	SB152	EC	-	×	Fe	釘	7.0	1.0	1.2	8.8		×
196	SB152	EC	-	×	Fe	不明	2.7	0.7	0.5	1.2		×

第10表　金属器属性一覧


1
SB146
7
SB126
15
SB133
15
SB133
17
SB133
18
SB133
4
SB176
3
SB150
3
SB150
16
SB133
52
SB155
162
SK346
69
SB208
106
SB250
58
SB167
118
SB256
115
SB255
115
SB255
76
SB213
92
SB226
111
SB254
91
SB226
110
SB254
141
SB271
58
SB167
122
SB269
123
SB269
105
SB250
138
SB269
124
SB269
57
SB159
80
SB218
117
SB255
61
SB174
120
SB268
70
SB208
62
SB174
180
SJ40
150
SJ19
142
SB273
104
SB250
86
SB220
0
S:1/3
10cm

第37図　金属器実測図

3 石器

1.石器群の概要

平田本郷遺跡第4次調査及び第5次調査では住居址、竪穴状遺構、土坑、溝等の遺構が検出され、それらは伴出した土器の型式と考えられるものから、主として古代に帰属すると推定されている。しかしながら基盤層と遺構覆土の区別が困難な遺跡であったようであり、それに加え調査区の土層断面及び遺構切り合い部の土層断面が諸般の制約からかあまり記録され得なかったようであることから、それら遺構及び遺物の取り扱いには注意が必要であるものと考えられる。石器はその多くが遺構より出土したものとされているが、住居址の欠番率が高いことや、その後の図面整理により欠番となった遺構に帰属していた遺構間接合資料構成個体も多いことから、不明な点が多いといわざるを得ない(註1)。

平田本郷石器群は器種組成及び石材組成等から、竈構築材を主体とすると考えられる粗質石材素材分割剥落系石器群であると評価し得る。総点数799点の本石器群に対し40人日の母岩識別及び接合作業を実施したところ、接合資料85例202点(接合率25.3%)、母岩別資料90例214点を確認し得た(母岩構成率26.8%)。これら接合資料85例の内の20%に相当する17例が遺構間接合資料であり、その内の14例が直接的な切り合い関係を持たない遺構間に分布する接合資料であった。それら遺構間接合資料はすべてD区及びE区に分布することから、本項では以下D区及びE区に対象を限定した。

遺構間接合資料構成個体の帰属する遺構を対象に任意の断面図に断面投影を実施し、遺構間土層対比を実施したところ、かなり複雑な遺跡構造を呈することが明らかとなった。

2.枠組の提示(註2)

遺構主要諸元及び遺物主要諸元

遺跡の構成要素である遺構と遺物について、それぞれの調査精度及びその質量の数値化を試みたものである。稀少な遺構や遺物の有無で決まりがちな遺跡の評価であるが、これらのデータを蓄積することにより、より客観的な評価が可能になるものと考えられる。

石器の認定

従来使用されてきた機能名称は用いずに、なおかつそれぞれのタクソンについての分類基準、すなわちクライテリオンを明示するように努めた。広義の石器については「素材獲得技術痕跡の認められる個体」もしくは「出土状況等から人為的意図の想定し得る個体」と仮設した。狭義の石器については「素材獲得技術痕跡及び二次加工技術痕跡の複合体」と仮設した。そして、二次加工の有無という定性的クライテリオンにより分離し得る、素材獲得技術構造及び二次加工技術構造というレベルの異なる構造の関係、すなわち構造間構造を石器製作技術システムと仮設した。

単位石器群の設定

時空間的に限定された調査区内における遺構-遺物関係論としての遺跡構造論的把握を目的とし、資料操作の基本的単位を遺構より出土した個体群、すなわち遺構単位石器群とした。遺物出土状況図を提示し得た遺構単位石器群については遺物取り上げ時に記録した標高最高値及び標高最低値の中央値を算出して任意の断面図に投影し、原則として標高中央値で帰属層準を推定した。厳密には全石器群を層準単位で把握すべきであるが、本項では遺構間接合資料構成個体のみ帰属層準の推定を行った。

接合状況による個体分離順序の確定

接合資料は2個体が接合したのみでは同一の母岩がそれぞれの出土位置に分布したことの証明に過ぎないが、3個体以上が接合した場合、その分離順序が確定する場合がある。それは別々の加撃による分離面が2面以上接する場合で、単純化するとT字状に3個体以上が接合した場合の多くがそれにあたる。これをT接合と仮設しておきたい。それに対し、3個体以上が接合しても分離順序が確定し得ないか、もしくは3個体以上が同時に分離したことが確定する場合がある。それは同時に2面以上の接合面が生じている場合で、単純化するとY字状ないしはX字状に3個体以上が接合した場合の多くがそれにあたる。これをX接合と仮設しておきたい。T/X接合は石器接合関係のみならず、土器接合関係においても成立するものと考えられる(註3)。

遺構間土層対比

分層発掘調査もしくは断面投影により遺物群を遺構内土層単位にまで細分し、遺構切り合い関係、すなわち土層堆積順序という通時的関係態において、共時的関係態としての遺物の接合関係及び、接合関係という共時的関係態内におけるさらにミクロな通時的関係態として接合資料分離順序を位置付け、遺跡構造を把握する方法と仮設した。切り合い関係を持たない遺構同士の遺構間接合資料が得られた場合、切り合い関係を持たない遺構間の土層を対比し得る。さらに3個体以上がT接合した場合、遺物分離順序から切り合い関係を持たない遺構間の土層堆積順序を検討し得る。

3.対象遺構群概観

本項では遺構間接合資料構成個体が出土した遺構を対象遺構とした。本来的には間接的に切り合う遺構及び、単独資料のみが出土した遺構、さらには自然礫のみが出土した遺構まで検討対象にすべきであるが、対象遺構と直接的に切り合うと推定される遺構までに限定して対象遺構群(Unit)と仮称した。すなわち、遺構間接合資料出土遺構とそれに直接的に切り合う遺構のすべてを任意のUnitとし、Unit内においては遺構間接合資料が出土していない遺構同士の切り合い関係までを検討対象とした(註4)。

すべての遺構切り合い関係について、切っている遺構の最新土器型式期より、切られている遺構の最新土器型式期を引いた差分を土器型式期差と仮設しておきたい。なお土器型式期がx期～とされている場合については最古土器型式期との差分として算出したが、本来は～x期までとすべきであろう。この数値が意味するものは切り合う遺構間における土器型式期の開きであり、遺構切り合い関係と土器型式期とに矛盾がなければ正の値となり、逆に矛盾が生じていれば負の値となるものと考えられる。

そして各Unit毎にすべての土器型式期差を加算した値を、そのUnit全体の土器型式期差と仮設しておきたい。加算方式では整合性も、逆に非整合性も上乗せされることとなる。今後は加算方式とは別に、平均や標準偏差等でも試行してみる必要があるものと考えられる。さらに、石器分離順序が確定した遺構間接合資料により結合される切り合いを持たない遺構間についても、石器分離順を遺構切り合い関係に次ぐものとして評価し得ることから土器型式期差を算出し得る。住居の切り合い関係等、地層累重の法則から導かれる土層の前後関係から相対的に仮設されるべきものが土器型式であることから、土器型式期差を土器型式期危険値として仮設しておきたい(註5)。

第1号対象遺構群:Unit01

わずかに切り合うSB161及びSB162より構成される。HSa207R207がそれぞれの竈と考えられる位置に分布する。断面投影での帰属層序は最上層となっているが、両個体共に竈構築材であった可能性がある。HSa210M210はSB161では住居址覆土に、SB162では竈と考えられる位置に分布する。土器型式期差は±0である。

第2号対象遺構群:Unit02

SB171とそれに切られるSD3-1より構成される。SD3-1は遺構統廃合により別の溝に統合されている。Unit10SB269とのユニット間遺構間接合資料HSa248R248構成個体である248はSB171住居址覆土下層に分布する。接合距離は44.378mを測る。土器型式期差は±0である。

第3号対象遺構群:Unit03

SB183、SB185、SJ22、SK222より構成される。切り合い関係を持つSB185及びSJ22より遺構間接合資料構成個体が出土している。HSa283R283はそれぞれの遺構覆土中層に分布する。HSa285R285はSB189、SJ22及びUnit10SB269に分布し、ユニット間遺構間接合関係を有する。最長接合距離は30.592mを測る。HSa302R302はSJ22からはUnit04SB189とのユニット間遺構間接合資料構成個体が出土している。最大接合距離は16.146mを測る。ユニット全体での土器型式期差は±0である。

第4号対象遺構群:Unit04

SB189、SB198、SB200、SK244、SP324、SP325より構成される。SB189より遺構間接合資料構成個体が出土している。HSa302R302はUnit03SJ22とのユニット間遺構間接合資料である。接合距離は16.146mを測る。302はSB189竈袖部の構築材であった可能性がある。ユニット全体での土器型式期差は+4である。

第5号対象遺構群:Unit05

SB202、SB203、SB204、SB207、SK247、SK248より構成される。SB203とSB204には直接的切り合い関係は持たないが、それぞれUnit10SB269とのユニット間遺構間接合資料であるHSa312R312、HSa316R316が分布する。312はSB203の竈と考えられる位置に分布する。接合距離は22.259mを測る。316はSB204遺構覆土中層に分布する。接合距離は23.169mを測る。ユニット全体での土器型式期差は+3である。

第6号対象遺構群:Unit06

SB218、SB233、SD28、SJ18、SJ23、SK280、SP402、SP435より構成される。SB218にはUnit07SB254とのユニット間遺構間接合資料HSa353R353構成個体である353が遺構覆土上層に分布する。接合距離は10.999mを測る。SB233にはUnit10SB269とのユニット間遺構間接合資料HSa396R396構成個体である396が遺構覆土中層に分布する。接合距離は26.485mを測る。SJ23にはUnit12SJ33とのユニット間遺構間接合資料であるCoSa645R645が分布する。接合距離は18.075mを測る。ユニット全体での土器型式期差は-2である。

第7号対象遺構群:Unit07

SB217、SB225、SB226、SB254、SB255、SJ19、SP383、SP404より構成される。SB254にはUnit06SB218とのユニット間遺構間接合資料HSa353R353構成個体である480が竈と考えられる位置に分布する。接合距離は10.999mを測る。SB255にはUnit08SB243とのユニット間遺構間接合資料であるHSa426R426構成個体である502が竈と考えられる位置に分布する。接合距離は17.688mを測る。ユニット全体での土器型式期差は-4である。

第8号対象遺構群:Unit08

SB243、SD34、SJ26、SJ27、SJ28、SK301より構成される。SD34及びSK301を除くすべての遺構が欠番となっている。SB243にはUnit07SB255とのユニット間遺構間接合資料HSa426R426構成個体である426が分布する。接合距離は17.688mを測る。SJ26にはUnit10SB269とのユニット間遺構間接合資料HSa546R546構成個体である646が分布する。接合距離は12.306mを測る。ユニット全体での土器型式期差は±0である。

第9号対象遺構群:Unit09

SB206、SB213、SB252、SB253、SB256、SB267、SK267、SK268、SK320より構成される。SB253にはUnit10SB269とのユニット間遺構間接合資料Gr472R472構成個体である472が遺構覆土上層に分布する。接合距離は9.988mを測る。SK267にはUnit10SB269とのユニット間遺構間接合資料CoSa562R562構成個体である665が遺構覆土上層に分布する。接合距離は16.479mを測る。ユニット全体での土器型式期差は-11である。

第10号対象遺構群:Unit10

SB244、SB251、SB268、SB269、SB271、SD38、SD40、SK313、SK297、SK298、SK300、SK345、SK346、SP427、SP434により構成される。SB268には切り合い関係を持つSB269との遺構間接合資料Gr472R472構成個体である516が遺構覆土中層に分布する。SB269にはUnit02SB171とのユニット間遺構間接合資料HSa248R248構成個体である584、Unit03SB185及びSJ22とのユニット間遺構間接合資料HSa285R285構成個体である556、Unit05SB203とのユニット間遺構間接合資料HSa312R312構成個体である549、Unit05SB203とのユニット間遺構間接合資料HSa316R316構成個体である551、Unit06SB233とのユニット間遺構間接合資料HSa396R396構成個体である594、Unit08SJ26とのユニット間遺構間接合資料HSa546R546構成個体である546、Unit09SB253とのユニット間遺構間接合資料Gr472R472構成個体である561及び601、Unit09SK267とのユニット間遺構間接合資料CoSa562R562構成個体である562、Unit11SB273とのユニット間遺構間接合資料HSa589R589構成個体である589が、561を除いては遺構覆土中層に集中的に分布する。561のみが最下層に分布するが、石器分離順序では最も新しく分離していることが確定している。さらに、SB269断面図にはSD40がかかっているものの、断面投影の結果石器の集中分布域にSD40の立ち上がりがかかってしまう等の問題が残る。ユニット全体での土器型式期差は算出不能である。

第11号対象遺構群:Unit11

切り合い関係を持つSB273及び、掘立柱建物址構成ピットであるSP500より構成される。SB273遺構覆土下層にはUnit10SB269とのユニット間遺構間接合資料構成個体である728が分布する。接合距離は本調査区最長である52.307mを測る。土器型式期差は不明である。

第12号対象遺構群:Unit12

本ユニットはすべての遺構が欠番となっている。SB241、SJ24、SJ25、SJ33より構成される。SJ33にはUnit06SJ23とのユニット間遺構間接合資料であるCoSa645R645構成個体である657が遺構覆土下層に分布する。接合距離は18.075mを測る。ユニット全体での土器型式期差は-2である。

4.小結

本項では、石器接合資料及びその分離順序と、遺構の切り合い関係を主軸とし、遺構切り合い関係/石器分離順序/土器型式編年の三者による交差検定を試みた。しかしながら最優先されるべき遺構切り合い関係に不明な点が多かった為、一部で遺構切り合い関係を優先すれば石器分離順序及び土器型式期と矛盾が生じ、土器型式期を優先すれば遺構切り合い関係が矛盾するという結果となった。このような複雑な遺跡構造が明らかになった原因として考え得ることは、まず第一に遺構検出面の設定が困難であった可能性がある。第二に、遺構切り合い関係及びそのプランを誤認した可能性がある。第三に、土器型式期という仮設そのものが検証されていないことから、土器型式期の設定に問題がある可能性も排除しきれず、逆に土器型式の設定は正しかったが使用法に問題があった可能性もある。石器接合資料は同一母岩関係の証明であり、その分離順序は図示可能で信頼性が高いものといえるが、やはりすべての軸となるのは現場段階での土層の水平/垂直分布の把握であることを再確認する結果となった(註6)。

[補註]

註1

切り合い部分の断面図及び写真があまり残されていない為、平面図のレベルより推定した部分があり、一部では遺構切り合い関係が無限循環に陥っていると考えられる部分があることをお断りしておく。なお、本石器群整理作業においては作業効率を重視し、遺構図トレース及び断面投影等のOA化を試みた。遺構原図をスキャニングし、ベクタライズを実施した為、遺構原図には忠実であるが本編での遺構図と若干食い違う部分もある。また、欠番とされた遺構についても一般的な住居址の平均的なプランを大きく凌駕する長距離接合資料が含まれる遺構が存在することから、可能な限り原図に忠実にそのまま掲載した。

註2

これまでに粗質石材素材分割剥落系石器群を対象とした平瀬遺跡報告書等に重複する部分がある為、変更の無かった項目については割愛させて頂いた部分もある(太田 2000,2001,2002)。参照して頂きたい。

註3

石器での母岩とは土器での「個体」に、個体とは「破片」にそれぞれ相当するものと考えられる。しかしながら、所謂完形ではない分離した破片状態で出土する土器片に意味を見出そうとするならば、認識し得る最小単位として「破片」を個体的に扱うべきではなかろうか。

註4

竈構築土と住居址覆土の分離が現場段階であまりなされなかったようであることから、これまでに平瀬遺跡、岡の宮遺跡等で実施した土層の遺構埋没段階/床面施設埋没段階/遺構構築段階への抽象化は行わなかった。

註5

これらすべての土器型式期差は、「層位は型式に優先する」とするならば土器型式期危険値と評価し得る。逆にもし仮に、「型式は層位に優先する」とするならば、遺構切り合い関係危険値と評価することもできる。しかしながら、地層累重の法則及び、土器型式期が分層発掘調査の結果から仮設されたものばかりとはいい難いというのが現状であると考えられることから、土器型式期危険値として仮設しておきたい。土器型式の設定方法及びその設定過程が明示されることはあまり多いとはいえないものと考えられ、さらに仮設としての土器型式が何の検証もなされぬまま適用されることもままあるように思われるからである。なお、地層累重の法則から仮設すべき土器型式で、遺構切り合い関係すなわち土層の堆積順序を決定して掘削するという行為は、方法論的循環に陥っている可能性が極めて高いといわざるを得ない。むしろ単純に、すべての土器を個体識別番号で管理し、出土位置及びその帰属層序を把握し、すべての接合関係及びその分離順序を把握し、個体識別番号及び接合情報を実測図に反映し、それらすべての情報から遺構間土層対比を実施するのも有益なのではなかろうか。遺構内土層単位にまで遺物群を細分し、その接合関係及びその分離順序から遺構間の土層を対比した時、土器型式期という単位はやや大き過ぎるきらいがある。分離段階で機能が停止するものと考えられ、また破損状態での転用の可能性が低いと考えられる土器群に対して遺構間土層対比を適用し得た時、より厳密な共時的関係を追求し得るものと考えられる。またその作業過程において、土器型式論にも有用な情報が得られるように思われる。

註6

本項においては層位は型式に優先するとしたものの、本調査区においては遺構の欠番率が高く、遺構切り合い関係を検討し得る情報も少ないことから、不明な点が多いといわざるを得ない。しかしながらそれは制約の多い緊急発掘調査の精度に起因する部分も多いものと考えられ、方法論的及び論理的には問題は少ないものと考えられる。

[主要引用・参考文献]

内堀　団　2002「土器・金属器」『堀の内遺跡Ⅲ』松本市教育委員会 pp9～pp13
太田圭郁　2000「石器」『平瀬遺跡Ⅱ』松本市教育委員会 pp93～pp122
2001「石器」『岡の宮遺跡Ⅰ』松本市教育委員会 pp9～pp14,pp25～29
2002「石器」『堀の内遺跡Ⅲ』松本市教育委員会 pp8
加島泰祐　2001「調査概要とまとめ」『平田北遺跡Ⅵ』松本市教育委員会pp10
堀　久士　2002「石器」『新村遺跡』松本市教育委員会 pp83～pp85

凡例

①本調査において回収された石器及び自然礫はすべて個体識別番号により管理している。個体識別番号は3桁のアラビア数字で表記した。母岩識別及び接合作業により確認された接合資料及び同一母岩資料は、それぞれを構成する先頭の個体識別番号に石材略号を冠して母岩番号とし、接合関係によって成立するグループには「R」を、同一母岩関係によって成立するグループには「M」を冠して接合番号とした。

②本項における層序は第4～25図での呼称と異なるものがある。対応関係が不明なものについてはUKとした。

③グリッドの座標はNS0EW0を原点とし、南西交点で呼称している。すべてm単位でNSが南北、EWが東西方向を表す(真北)。

④遺構帰属時期は第2章第3節の土器型式編年によるものと考えられる推定時期を引用した。

⑤第39図においては遺構間接合資料構成個体が回収された遺構を対象遺構とし、対象遺構と直接的切り合い関係を持つ遺構群をユニット(Unit/U)と仮称した。なお本図での全体図は現場段階において作成された1:200のものを用いている。

⑥第42～49図においては遺構間接合資料が回収された遺構を断面投影の対象とした。対象遺構と直接的切り合い関係を持つ遺構は原則として表示した。間接的切り合い関係を持つ遺構についてはほとんどが割愛してある。断面投影は原則として遺構長軸断面に対し標高最大値と標高最低値の中央値で実施し、帰属層序の推定を行った。なお、第48図Unit10においては遺構間接合資料が集中することから遺構内接合関係等は割愛してある。

⑦第40～51図において用いた記号は右のとおりである。

石　器
▩ 接合資料
△ 同一母岩資料
○ 単独資料
× 自然礫

石器分離順序
旧 ≫ 新

断面投影境界線

遺構間接合関係	▩ ID ← 母岩番号 接合番号 / 接合距離	→ 接合相手ID 接合先遺構番号
遺構間同一母岩関係	△ ID ← 母岩番号 接合番号 / 接合距離	→ 接合相手ID 接合先遺構番号

遺構略号	遺構名
SB	住居址
SD	溝状遺構
SJ	竪穴状遺構
SK	土坑
SP	ピット
TK	検出面
TT	トレンチ
TY	排土

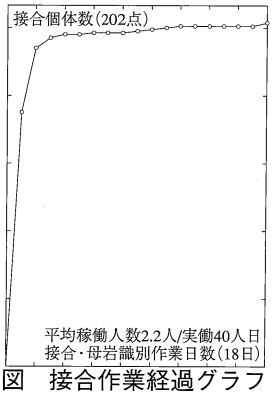
第13表　遺構略号一覧

調査区壁面長:a	断面図取得調査区壁面長:b	b/a	調査区壁面断面図取得率	%
調査面積:c	遺構検出面Z座標測点数:d	d/c	測点分布密度	x点/平米
		c/d	測点分布	x平米/点
遺構数:e	断面図取得遺構数:f	f/e	遺構断面図取得率	%
	断面写真撮影遺構数:g	g/e	遺構断面写真取得率	%
遺構切り合い部分:h	断面図取得切り合い部:I	I/h	切り合い部断面図取得率	%
	断面写真撮影切り合い部:j	j/h	切り合い部断面写真取得率	%

第11表　遺構主要諸元

An:総回収個体数	799点	単独率	(100-接合率)	74.7%
Rn:接合個体数	202点	接合率	(Rn/An)	25.3%
Sn:同一母岩個体数	12点	同一母岩率	(Sn/An)	1.5%
Mn:母岩別資料構成個体数	214点	母岩構成率	(Mn/An)	26.8%
M:母岩数(R:接合母岩数)	90(85)例	平均接合個体数	(Rn/R)	2.4
Xn:三次元座標記録個体数	723点	三次元座標記録率	(Xn/An)	90.5%
Dn:遺構帰属個体数	774点	遺構帰属率	(Dn/An)	96.9%

第12表　遺物(石器群)主要諸元



第38図　接合作業経過グラフ

石材略号	石材名
An	安山岩
CrAs	溶質凝灰岩
Di	閃緑岩
GrAp	半花崗岩
Gr	花崗岩
CoSa	礫質砂岩
Sa	砂岩
HSa	硬砂岩
Sh	頁岩
MeTu	変質凝灰岩
Tu	凝灰岩
Sl	粘板岩
Ch	チャート
Ph	千枚岩
CrSc	結晶片岩
MiSc	雲母片岩
Ho	ホルンフェルス
Qu	石英

第14表　石材略号一覧

器種略号	器種名	仮設定義
C	石核	剥離調整の痕跡としての剥離痕が認められる個体
F	剥片	剥離調整の痕跡としての剥離面が認められる個体
RF	二次加工ある剥片	二次加工の施された剥片
P	礫	剥離、剥落、研磨、敲打、折れのいずれの痕跡も認められない個体
PT	礫片	自然為による剥落の痕跡が認められる個体
PT1	礫片1類	剥落及び折り取りもしくは折れの痕跡が認められる個体
PT2	礫片2類	被熱による剥落の痕跡が認められる個体
PT3	礫片3類	折り取りもしくは折れの痕跡及び被熱破砕痕跡の両者が認められる個体
PTC	礫片複合	PT1、PT2、PT3のいずれかを素材とし、剥離、研磨、敲打技術が認められる個体
P1	礫石器1類	礫を素材とし、凸面に敲打技術が施されたか、もしくは敲打技術により凸面の形成された個体
P2	礫石器2類	礫を素材とし、凸面に研磨技術が施されたか、もしくは研磨技術により凸面の形成された個体
PC	礫石器複合	礫を素材とし、研磨、敲打、まれには剥離技術までもが複合して認められる個体
Ws	砥石状石器	平坦面に研磨技術が施されたか、もしくは研磨技術により平坦面の形成された個体

第15表　器種略号一覧

石材略号	C	F	RF	P	PT	PT1	PT2	PT3	PTC	P1	P2	PC	Ws	計	接合個体数	接合率	石材略号
An						2		10	4					16	8	50.0%	An
CrAs					2				1					3			CrAs
Di								1	1					2			Di
GrAp									1			1	2	4			GrAp
Gr						11	2	17	5					35	6	17.1%	Gr
CoSa					2	13	1	4	1					21	8	38.1%	CoSa
Sa					2	13			1				6	22	4	18.2%	Sa
HSa	9			10	52	232	37	161	133	6				640	164	25.6%	HSa
Sh					2	1					1			4			Sh
MeTu	1				2								1	4	2	50.0%	MeTu
Tu													1	1			Tu
Sl						3							5	8	7	87.5%	Sl
Ch				1	4	2		1	1					9			Ch
Ph									1					1			Ph
CrSc			1											1			CrSc
MiSc									2					2			MiSc
Ho					3	9	3	2	4					21	3	14.3%	Ho
Qu		2		2	1									5			Qu
計	10	2	1	13	70	286	43	196	155	6	1	1	15	799	202	25.3%	計
接合個体数	1				3	85	8	74	25				6	202	接合個体数	接合率	石材略号
接合率	10.0%				4.3%	29.7%	18.6%	37.8%	16.1%				40.0%	25.3%			
石材略号	C	F	RF	P	PT	PT1	PT2	PT3	PTC	P1	P2	PC	Ws	計			

第16表　石材単位器種組成

出土遺構1	An	CrAs	Di	GrAp	Gr	CoSa	Sa	HSa	Sh	MeTu	Tu	Sl	Ch	Ph	CrSc	MiSc	Ho	Qu	計
SB124								10											10
SB126	1				1	1		1									1		5
SB127					1			14				1							16
SB129								3											3
SB132							1	6									1		8
SB133					2			15											17
SB138								5											5
SB140					2			29											31
SB144								12					1						13
SB145												4							4
SB146																1			1
SB150										1									1
SB152	3				3	4		47						1			2		60
SB155								17					1				2		20
SB158						1		5											6
SB159									1										1
SB161								12								1			13
SB162					1			15	1										17
SB167								5											5
SB168								4											4
SB171								3											3
SB174								9				3							12
SB175								3											3
SB183				1			1	12											14
SB184				1				3					1						5
SB185								5											5
SB189			1		1			14									1		17
SB200								1											1
SB203					3			10											13
SB204								1											1
SB206								2											2
SB213								1											1
SB214								6											6
SB217								1											1
SB218					3	2	3	26											34
SB220					2			12											14
SB225								1											1
SB226								7		1			1				1		10
SB230(欠番)								7											7
SB233								3											3
SB234(欠番)								1											1
SB236					3			5									2		10
SB238(欠番)		1					1	8									2		12
SB241(欠番)								7											7
SB243(欠番)								1											1
SB244(欠番)								2					1						3
SB250	4							29					1						34
SB251	1							1											2
SB252								5											5
SB253					1														1
SB254	1				2	1	1	6											11
SB255	1				1	3		14			1								20
SB256							1	8									1		10
SB268				1	1			4											6
SB269	4			1	6	2	6	78					1				5		103
SB271								3											3
SB272		1						3											4
SB273	1					2		54	1	2							1	1	62
SD27							1												1
SD28								1											1
SD36								1											1
SJ22								13											13
SJ23						1		1											2
SJ26(欠番)								2											2
SJ31								4											4
SJ33(欠番)						1		6											7
SJ35							1												1
SJ37							1												1
SJ39								3											3
SJ40								20									2		22
SJ44						1		3											4
SK198			1					3											4
SK267						1													1
SK290								2											2
SK322						1													1
SK324								2							1				3
SK345								1											1
SK346								2											2
SK347		1			1			4					1						7
SP358								1											1
SP365								1											1
SP483								1											1
TK							3	2	1				1					4	11
TT							2	2											4
TT3								8											8
TY					1			1											2
計	16	3	2	4	35	21	22	640	4	4	1	8	9	1	1	2	21	5	799
出土遺構1	An	CrAs	Di	GrAp	Gr	CoSa	Sa	HSa	Sh	MeTu	Tu	Sl	Ch	Ph	CrSc	MiSc	Ho	Qu	計

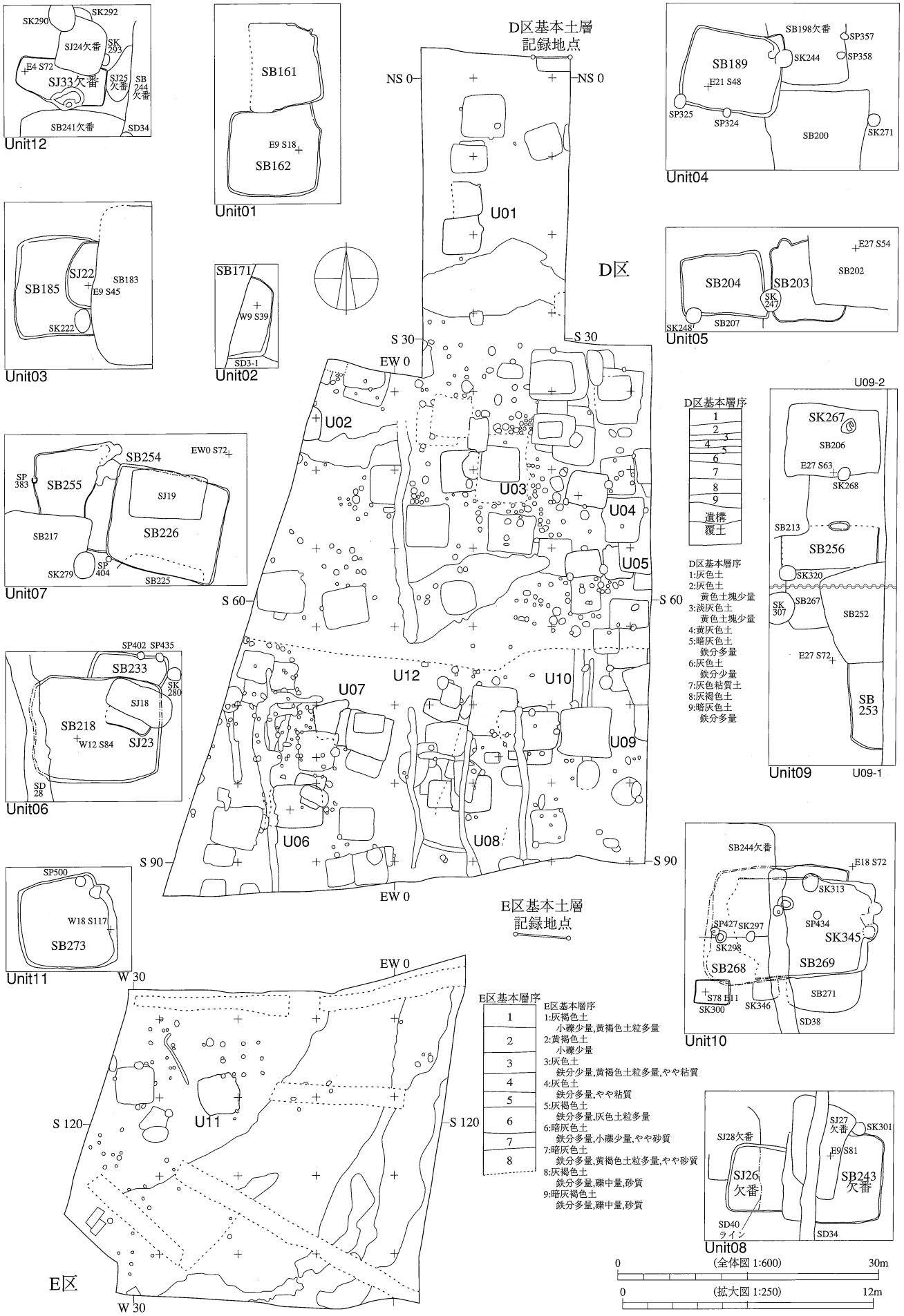
第17表　遺構単位石材組成

出土遺構1	C	F	RF	P	PT	PT1	PT2	PT3	PTC	P1	P2	PC	Ws	計
SB124						5		3	2					10
SB126						4		1						5
SB127						5	1	6	3				1	16
SB129						3								3
SB132					1	4		1	2					8
SB133				1	2	3	2	3	4	2				17
SB138					1	2		1	1					5
SB140						14	5	12						31
SB144					1	4		5	3					13
SB145													4	4
SB146									1					1
SB150													1	1
SB152				2	7	14	1	19	17					60
SB155				1	4	6	2	4	2	1				20
SB158					2			1	3					6
SB159					1									1
SB161					1	5	1	3	3					13
SB162	1				1	5	2	6	2					17
SB167				1		2			1	1				5
SB168						3		1						4
SB171						3								3
SB174						5	1	6						12
SB175					1			1	1					3
SB183					1	4	1	7					1	14
SB184						2			2				1	5
SB185						1	1	3						5
SB189	1					5	1	6	4					17
SB200									1					1
SB203					1	5		4	3					13
SB204									1					1
SB206									2					2
SB213									1					1
SB214						2		2	2					6
SB217						1								1
SB218					2	7	5	7	11				2	34
SB220					1	3	2	2	6					14
SB225						1								1
SB226					3	4	1	1	1					10
SB230(欠番)	1				3	2	1							7
SB233				1	1				1					3
SB234(欠番)								1						1
SB236					2	4	2		2					10
SB238(欠番)					2	5		1	3				1	12
SB241(欠番)						2		3	2					7
SB243(欠番)						1								1
SB244(欠番)					1	1			1					3
SB250				3	3	15		11	2					34
SB251						1			1					2
SB252	1					2			2					5
SB253								1						1
SB254				1		2		4	3				1	11
SB255	2				1	4		8	4				1	20
SB256						5		1	3				1	10
SB268						2	1	1	2					6
SB269				1	5	49	7	22	16	1		1	1	103
SB271					1	1			1					3
SB272					1	1			2					4
SB273	4				9	20	3	16	10					62
SD27						1								1
SD28						1								1
SD36									1					1
SJ22					1	4		4	4					13
SJ23					1			1						2
SJ26(欠番)						1			1					2
SJ31					1				3					4
SJ33(欠番)					1	2		1	3					7
SJ35						1								1
SJ37									1					1
SJ39						2		1						3
SJ40					3	4	1	9	4	1				22
SJ44						1	1	1	1					4
SK198					1	2			1					4
SK267						1								1
SK290						1		1						2
SK322						1								1
SK324			1				1	1						3
SK345						1								1
SK346								1	1					2
SK347					1	5		1						7
SP358						1								1
SP365					1									1
SP483						1								1
TK		2		2	1	5					1			11
TT						4								4
TT3						7			1					8
TY						1		1						2
計	10	2	1	13	70	286	43	196	155	6	1	1	15	799
出土遺構1	C	F	RF	P	PT	PT1	PT2	PT3	PTC	P1	P2	PC	Ws	計

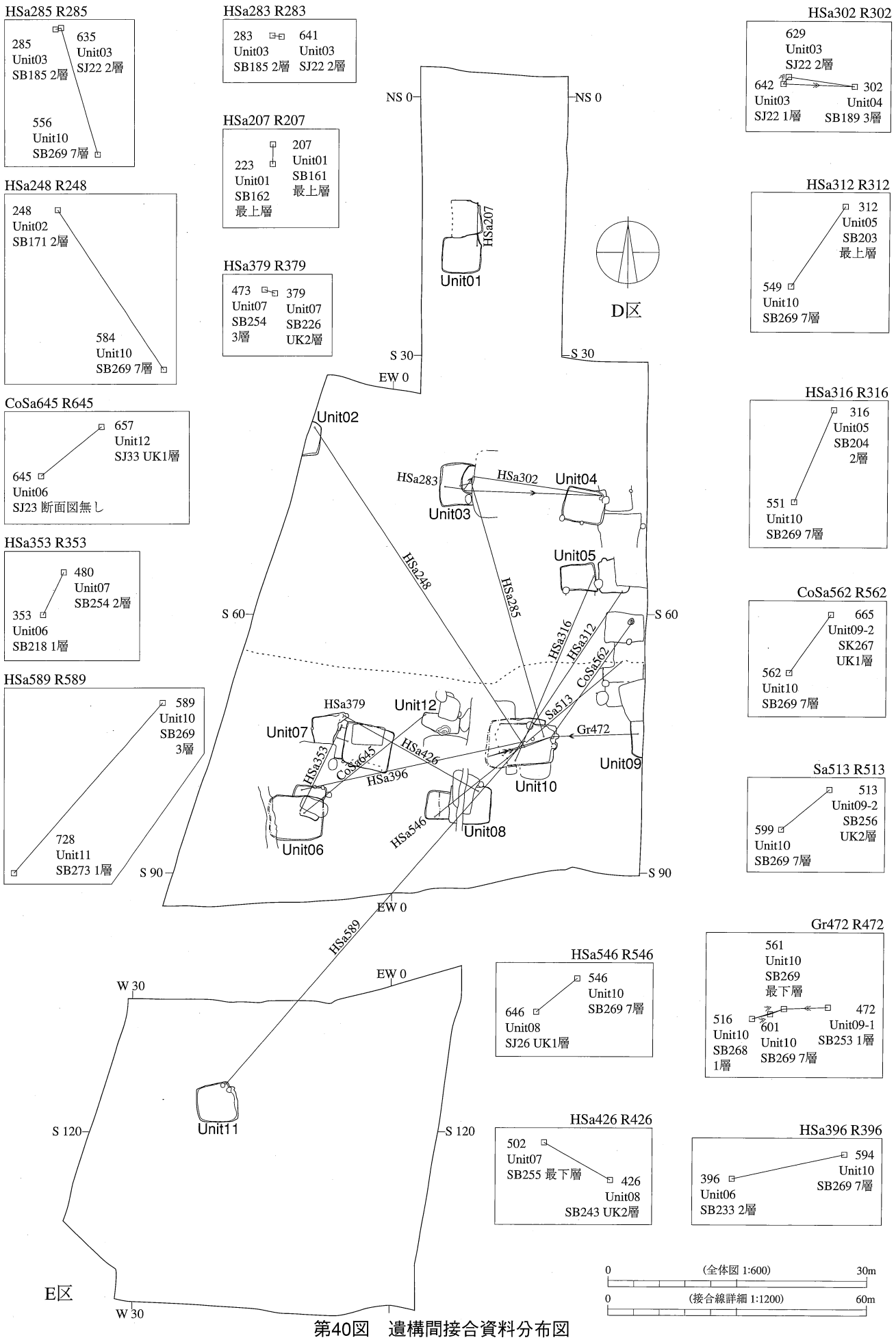
第18表　遺構単位器種組成

母岩番号	接合番号	ID()内非接合	出土遺構・層準	接合個体数	総個体数	残存率	重量(g)	遺構切り合い関係	剥離・分割順序
Sl001	R001	001,002,003,004	001(SB145覆土),002(SB145覆土),003(SB145覆土),004(SB145覆土)	4	4	1/16	34.8	単一遺構内	(001+002)+003+004
HSa009	R009	009,012	009(SB124No.6),012(SB124No.9)	2	2	2/5	3270.0	単一遺構内	009+012
HSa010	R010	010,015	010(SB124No.7),015(SB124No.12)	2	2	3/4	3234.0	単一遺構内	012+015
HSa027	R027	027,028	027(SB127No.9),028(SB127No.10)	2	2	1/8	470.0	単一遺構内	027+028
HSa038	R038	038,039	038(SB129No.1),039(SB129No.2)	2	2	1/1	8480.0	単一遺構内	038+039
HSa041	R041	041,042	041(SB132No.5),042(SB132No.6)	2	2	1/1	1346.0	単一遺構内	041+042
HSa078	R078	078,096	078(SB140No.22),096(SB140竈No.50)	2	2	1/2	9238.0	単一遺構内	078+096
HSa082	R082	082,090	082(SB140No.26),090(SB140No.43)	2	2	1/16	942.0	単一遺構内	082+090
HSa084	R084	084,093	084(SB140No.28),093(SB140竈No.47)	2	2	2/3	7800.0	単一遺構内	084+093
HSa085	R085	085,087,092,094,100	085(SB140No.36),087(SB140No.40),092(SB140竈No.46),094(SB140竈No.48),100(SB140床)	5	5	3/5	15172.0	単一遺構内	100→092→(085+087+094)
HSa105	R105	105,107,110	105(SB144No.4),107(SB144No.6),110(SB144No.9)	3	3	3/5	4286.0	単一遺構内	105+110+102
HSa121	R121	121,156	121(SB152No.21),156(SB152No.56)	2	2	1/2	8842.0	単一遺構内	121+156
HSa139	M139	(139),(152)	139(SB152No.39),152(SB152No.52)	0	2			単一遺構内	
HSa145	R145	145,160	145(SB152No.45),160(SB152No.60)	2	2	1/4	5696.0	単一遺構内	145+160
HSa153	R153	153,170	153(SB152No.53),170(SB152NE)	2	2	1/8	1196.4	単一遺構内	153+170
HSa154	R154	154,155	154(SB152No.54),155(SB152No.55)	2	2	1/2	5171.0	単一遺構内	154+155
An158	R158	158,162	158(SB152No.58),162(SB152No.62)	2	2	1/16	1286.0	単一遺構内	158+162
HSa184	R184	184,185	184(SB155No.15),185(SB155No.16)	2	2	2/3	1812.0	単一遺構内	184+185
HSa189	R189	189,190	189(SB155No.20),190(SB155No.21)	2	2	1/1	714.0	単一遺構内	189+190
HSa200	R200	200,201	200(SB158No.6),201(SB158No.7)	2	2	3/5	7700.0	単一遺構内	200+201
HSa207	R207	207,223	207(SB161No.8),223(SB162No.9)	2	2	1/1	24000.0	SB162←SB161	207+223
HSa210	M210	(210),(231)	210(SB161No.11),231(SB162No.21)	0	2			SB162←SB161	
HSa211	R211	211,212	211(SB161No.12),212(SB161No.13)	2	2	2/3	7814.0	単一遺構内	211+212
HSa219	R219	219,221	219(SB162No.6),221(SB162No.7)	2	2	1/3	4710.0	単一遺構内	219+221
HSa225	R225	225,228,229,230,234	225(SB162No.13),228(SB162No.16),229(SB162No.17),230(SB162No.20),234(SB162-)	5	5	7/8	11509.5	単一遺構内	(225+229)→(234+欠落+230)+228
HSa242	R242	242,243	242(SB168No.1),243(SB168No.2)	2	2	1/2	9620.0	単一遺構内	242+243
HSa248	R248	248,584	248(SB171No.10),584(SB269No.92)	2	2	1/1	6990.0	切り合い無し	248+584
HSa249	R249	249,254,257,258,259,260	249(SB174竈No.1),254(SB174No.19),257(SB174No.22),258(SB174No.23),259(SB174No.24),260(SB174No.25)	6	6	3/5	8506.0	単一遺構内	A:(257+258) B:249+260 C:(254+259) A+B→C
Sl250	R250	250,252,256	250(SB174竈No.2),252(SB174No.17),256(SB174No.21)	3	3	1/2	6688.0	単一遺構内	252→(250+256)
HSa266	R266	266,267	266(SB183No.6),267(SB183No.7)	2	2	1/2	1844.0	単一遺構内	266+267
HSa274	R274	274,275	274(SB183No.18),275(SB183No.19)	2	2	2/3	1808.0	単一遺構内	274+275
HSa283	R283	283,641	283(SB185No.4),641(SJ22No.18)	2	2	2/3	3122.0	SB185←SJ22	283+641
HSa285	R285	285,556,635	285(SB185No.7),556(SB269No.61),635(SJ22No.12)	3	3	1/8	5680.0	切り合い無し	同時
HSa302	R302	302,629,642	302(SB189No.18),629(SJ22No.5-1),642(SJ22No.19)	3	3	3/5	9078.0	切り合い無し	642→(302+629)
HSa312	R312	312,549	312(SB203No.10),549(SB269No.54)	2	2	3/5	6874.0	切り合い無し	312+549
HSa316	R316	316,551	316(SB204No.1),551(SB269No.56)	2	2	2/3	4039.0	切り合い無し	316+551
HSa338	R338	338,340,350	338(SB218No.6-1),340(SB218No.7-1),350(SB218No.13-1)	3	3	4/5	6030.0	単一遺構内	338+350+340
Sa341	M341	(341),(356)	341(SB218No.7-2),356(SB218No.17)	0	2			単一遺構内	
HSa353	R353	353,480	353(SB218No.15-1),480(SB254No.15)	2	2	1/2	4695.0	切り合い無し	353+480
HSa354	R354	354,360	354(SB218No.15-2),360(SB218No.21)	2	2	1/2	1842.0	単一遺構内	354+360
HSa379	R379	379,473	379(SB226No.10),473(SB254No.8)	2	2	4/5	5210.0	SB254←SB226	379+473
HSa396	R396	396,594	396(SB233No.3),594(SB269No.102)	2	2	3/5	6487.0	切り合い無し	396+594
Gr404	R404	404,405	404(SB236No.10),405(SB236No.11)	2	2	2/3	10850.0	単一遺構内	404+405
HSa426	R426	426,502	426(SB243No.1),502(SB255No.25)	2	2	1/2	10668.0	切り合い無し	426+502
HSa431	R431	431,438,456	431(SB250No.23),438(SB250No.30),456(SB250No.47-2)	3	3	3/4	3128.0	単一遺構内	438+431+456
HSa432	R432	432,433	432(SB250No.24),433(SB250No.25)	2	2	2/3	5179.0	単一遺構内	432+433
HSa439	R439	439,460	439(SB250No.31),460(SB250No.50-2)	2	2	1/1	2082.0	単一遺構内	439+460
An442	R442	442,443,454,458	442(SB250No.34),443(SB250No.35),454(SB250No.46-2),458(SB250No.49)	4	4	1/8	15204.0	単一遺構内	442→(458+454)+443
HSa449	R449	449,450,452	449(SB250No.41),450(SB250No.42),452(SB250No.44)	3	3	3/5	2114.0	単一遺構内	同時
HSa468	R468	468,471	468(SB252No.2),471(SB252No.5)	2	2	2/3	608.0	単一遺構内	468+471
Gr472	R472	472,516,561,601	472(SB253No.1),516(SB268No.9),561(SB269No.66-1),601(SB269No.109)	4	4	1/2	7694.0	切り合い無し	472/516→(561+601)
CoSa489	R489	489,494	489(SB255No.6),494(SB255No.11)	2	2	1/2	5316.0	単一遺構内	489+494
Sa513	R513	513,599,(693)	513(SB256No.13),599(SB269No.107),693(TT S75E12付近)	2	3	1/16	2892.0	切り合い無し	513+599
HSa523	R523	523,590	523(SB269No.22),590(SB269No.98)	2	2	2/3	3680.0	単一遺構内	523+590
HSa524	R524	524,550	524(SB269No.23),550(SB269No.55)	2	2	1/2	4836.0	単一遺構内	524+550
HSa528	R528	528,580	528(SB269No.34),580(SB269No.88)	2	2	1/1	5390.0	単一遺構内	528+580
Ho531	R531	531,622,623	531(SB269No.37),622(SB269中央集石部),623(SB269中央集石部)	3	3	3/8	420.0	単一遺構内	同時
HSa532	R532	532,579	532(SB269No.38),579(SB269No.87)	2	2	2/3	1264.0	単一遺構内	532+579
HSa534	R534	534,537,577	534(SB269No.40),537(SB269No.43),577(SB269No.85)	3	3	3/4	3942.0	単一遺構内	534+537+577
HSa542	R542	542,565	542(SB269No.48),565(SB269No.69)	2	2	3/5	5665.0	単一遺構内	542+565
HSa546	R546	546,646	546(SB269No.52-1),646(SJ26No.1)	2	2	1/3	2176.0	切り合い無し	546+646
HSa547	R547	547,570,620	547(SB269No.96),570(SB269No.77),620(SB269中央集石部)	3	3	1/2	1764.0	単一遺構内	570→(547+620)
HSa554	R554	554,610	554(SB269No.59),610(SB269ピット18No.3)	2	2	1/1	4957.0	単一遺構内	554+610
Sa555	R555	555,(608),615	555(SB269No.60),608(SB269ピット18No.1),615(SB269覆土)	2	3	1/4	1250.0	単一遺構内	555+615
CoSa562	R562	562,665	562(SB269No.66-2),665(SK267No.1)	2	2	2/3	13130.0	切り合い無し	562+665
HSa576	R576	576,582	576(SB269No.84),582(SB269No.90)	2	2	1/8	1094.0	単一遺構内	576+582
An585	R585	585,586	585(SB269No.93),586(SB269No.94)	2	2	1/3	7156.0	単一遺構内	585+586
HSa589	R589	589,728	589(SB269No.97),728(SB273No.42)	2	2	2/3	9475.0	切り合い無し	589+728
Sa612	M612	(612),(613)	612(SB269SW),613(SB269SW)	0	2			単一遺構内	-
HSa618	R618	618,619	618(SB269中央集石部),619(SB269中央集石部)	2	2	1/16	416.0	単一遺構内	618+619
CoSa645	R645	645,657	645(SJ23No.2),657(SJ33No.6)	2	2	2/3	10415.0	切り合い無し	645+657
HSa648	R648	648,691	648(SJ31No.2),691(TT S75E12付近)	2	2	1/1	854.0	不明	648+691
HSa653	R653	653,654	653(SJ33No.2),654(SJ33No.3)	2	2	1/8	2018.0	単一遺構内	653+654
Sa677	M677	(677),(683)	677(SD27),683(TK)	0	2			不明	-
HSa701	R701	701,753	701(SB273No.15),753(SB273No.67)	2	2	1/6	1006.0	単一遺構内	701+753
HSa709	R709	709,718,722	709(SB273No.23),718(SB273No.32),722(SB273No.36)	3	3	1/4	2950.0	単一遺構内	722→(709+718)
HSa723	R723	723,740	723(SB273No.37),740(SB273No.54)	2	2	1/4	936.0	単一遺構内	723+740
HSa724	R724	724,725	724(SB273No.38),725(SB273No.39)	2	2	1/3	4144.0	単一遺構内	724+725
HSa727	R727	727,758	727(SB273No.41),758(SB273ピット2No.3)	2	2	2/3	7690.0	単一遺構内	727+758
CoSa729	R729	729,744	729(SB273No.43),744(SB273No.58)	2	2	1/4	4119.0	単一遺構内	729+744
HSa735	R735	735,746	735(SB273No.49),746(SB273No.60)	2	2	2/5	1486.0	単一遺構内	735+746
HSa738	R738	738,739	738(SB273No.52),739(SB273No.53)	2	2	2/3	2370.0	単一遺構内	738+739
MeTu751	R751	751,752	751(SB273No.65),752(SB273No.66)	2	2	4/5	674.0	単一遺構内	751+752
HSa768	R768	768,769	768(SJ40No.6),769(SJ40No.7)	2	2	2/5	1158.0	単一遺構内	768+769
HSa770	R770	770,775,776	770(SJ40No.8),775(SJ40No.13),776(SJ40No.14)	3	3	1/4	7470.0	単一遺構内	775→(770+776)
HSa772	R772	772,784,786	772(SJ40No.10)784(SJ40No.22),786(SJ40No.24)	3	3	1/16	954.0	単一遺構内	同時
HSa777	R777	777,778	777(SJ40No.15),778(SJ40No.16)	2	2	2/3	4397.0	単一遺構内	777+778
HSa780	R780	780,782	780(SJ40No.18),782((SJ40No.20)	2	2	1/2	1232.0	単一遺構内	780+782
HSa796	R796	796,797,798,800,802	796(TT3No.2),797(TT3No.3-1),798(TT3No.3-2),800(TT3No.5),802(TT3No.7)	5	5	1/8	5902.0	不明	A:797→800 B:802→798 (A+B)→796
HSa796	R799	799,801	799(TT3No.4),801(TT3No.6)	2	2	1/16	830.0	不明	799+801

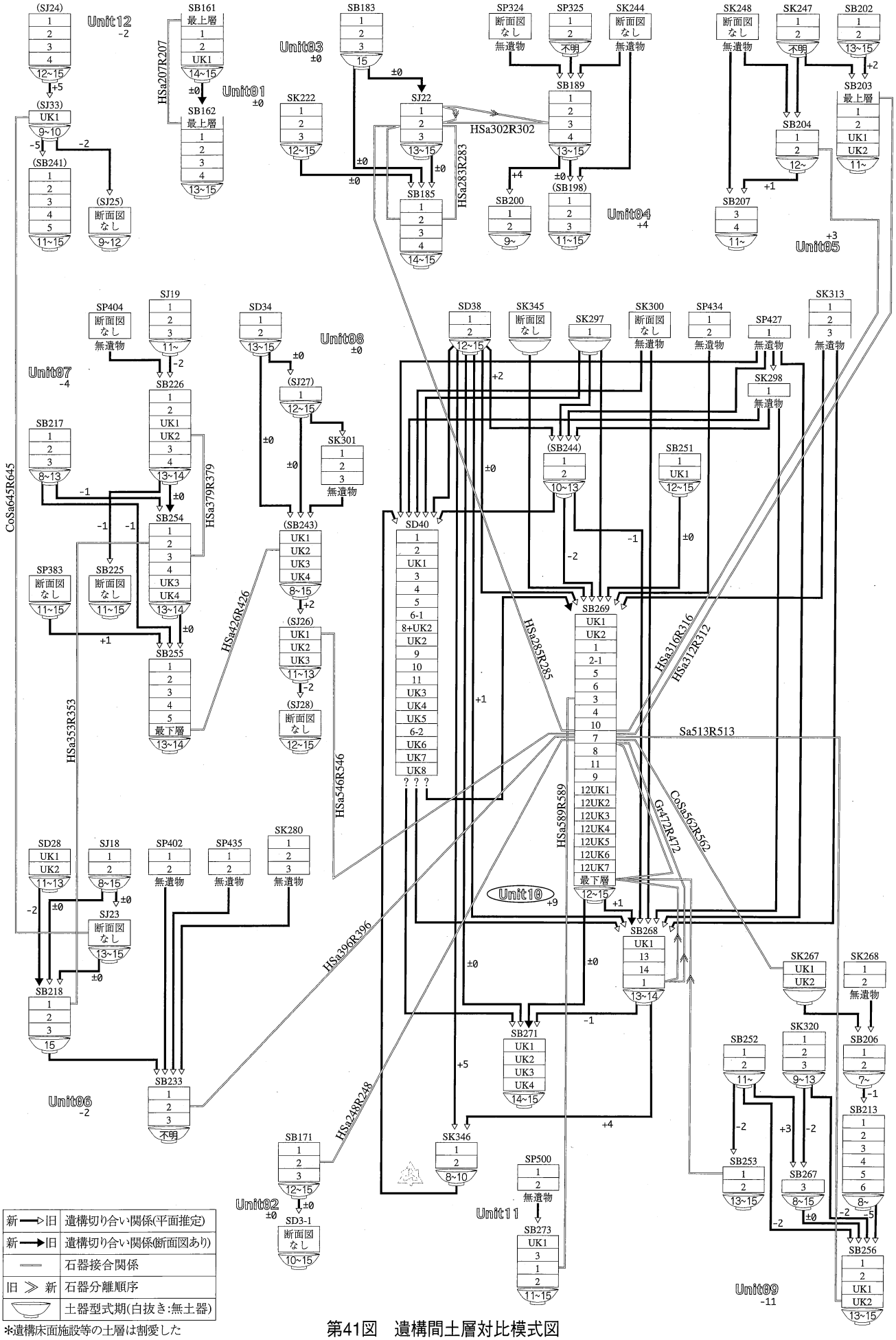
第19表　母岩別資料一覧



第39図　遺構間接合資料出土遺構分布図

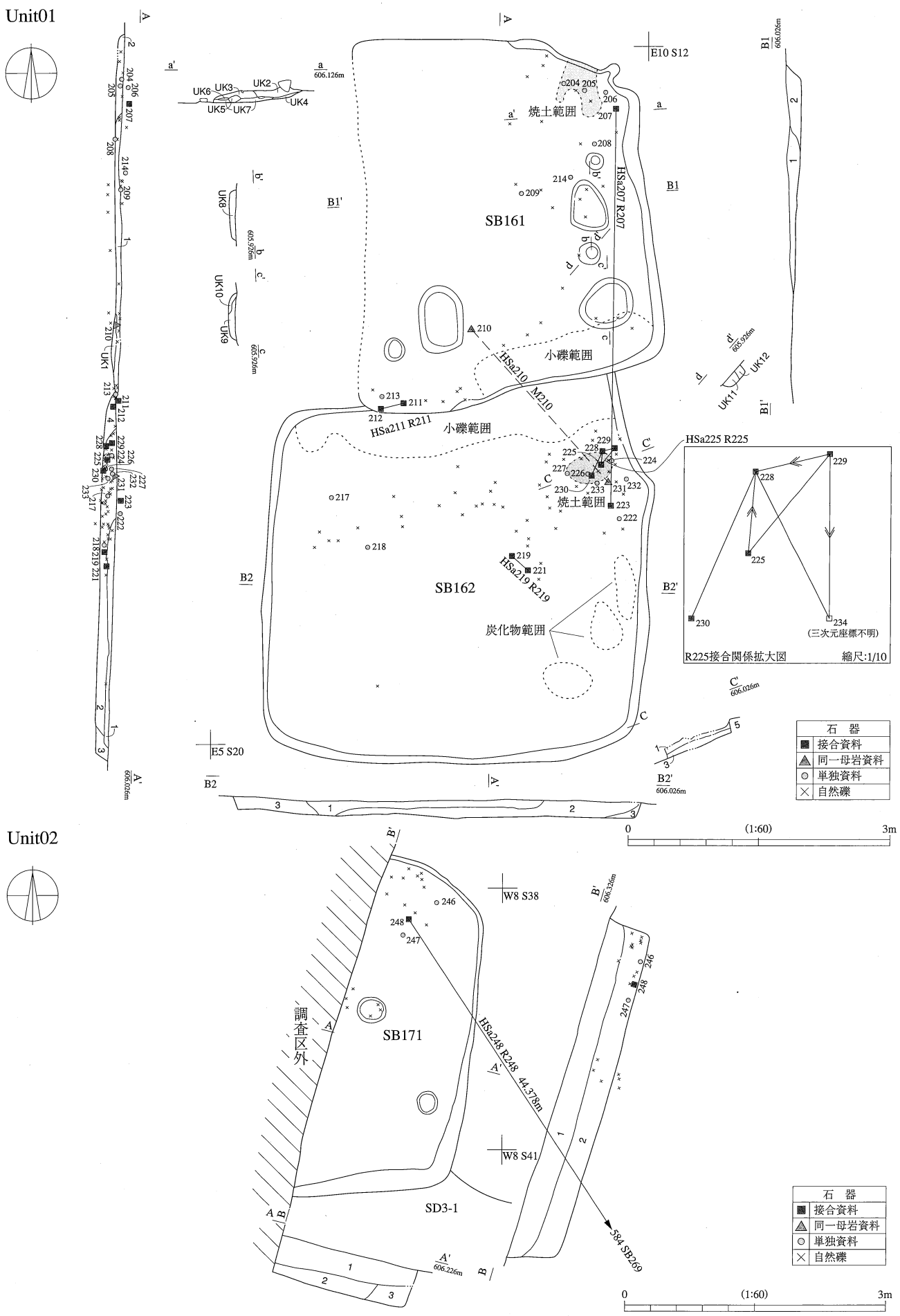


第40図　遺構間接合資料分布図

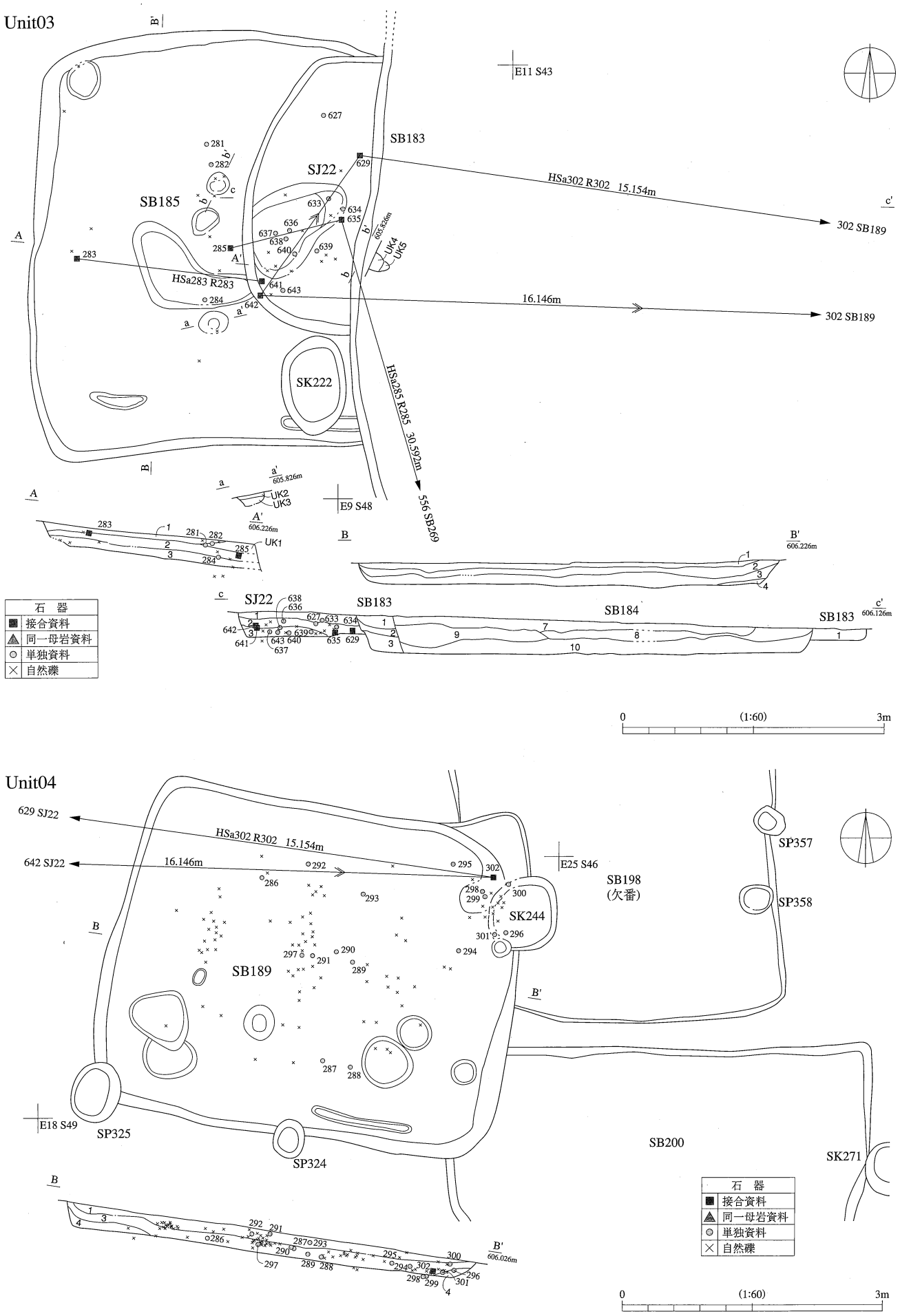


*遺構床面施設等の土層は割愛した

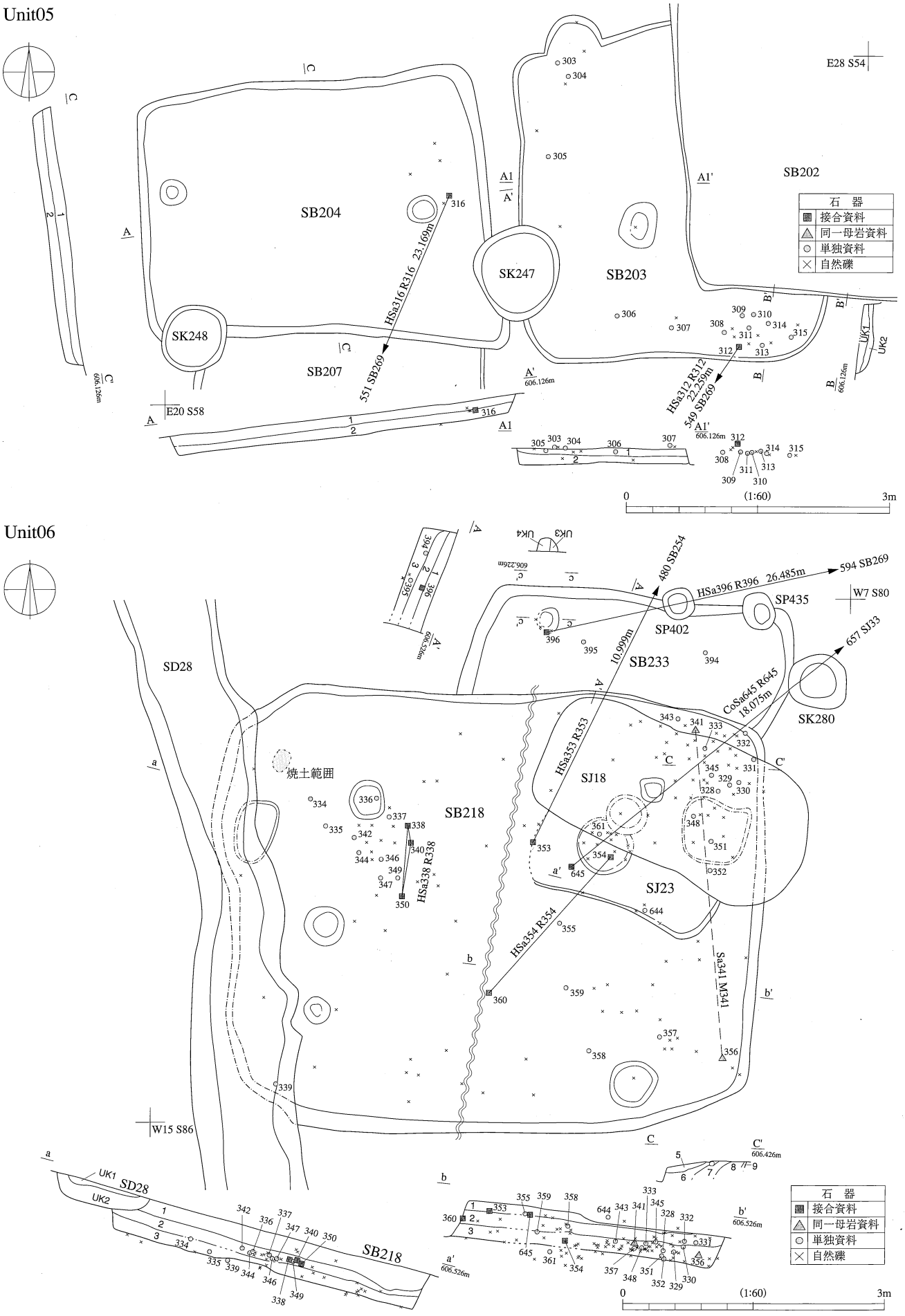
第41図　遺構間土層対比模式図



第42図　石器出土状況図1(Unit01,Unit02)

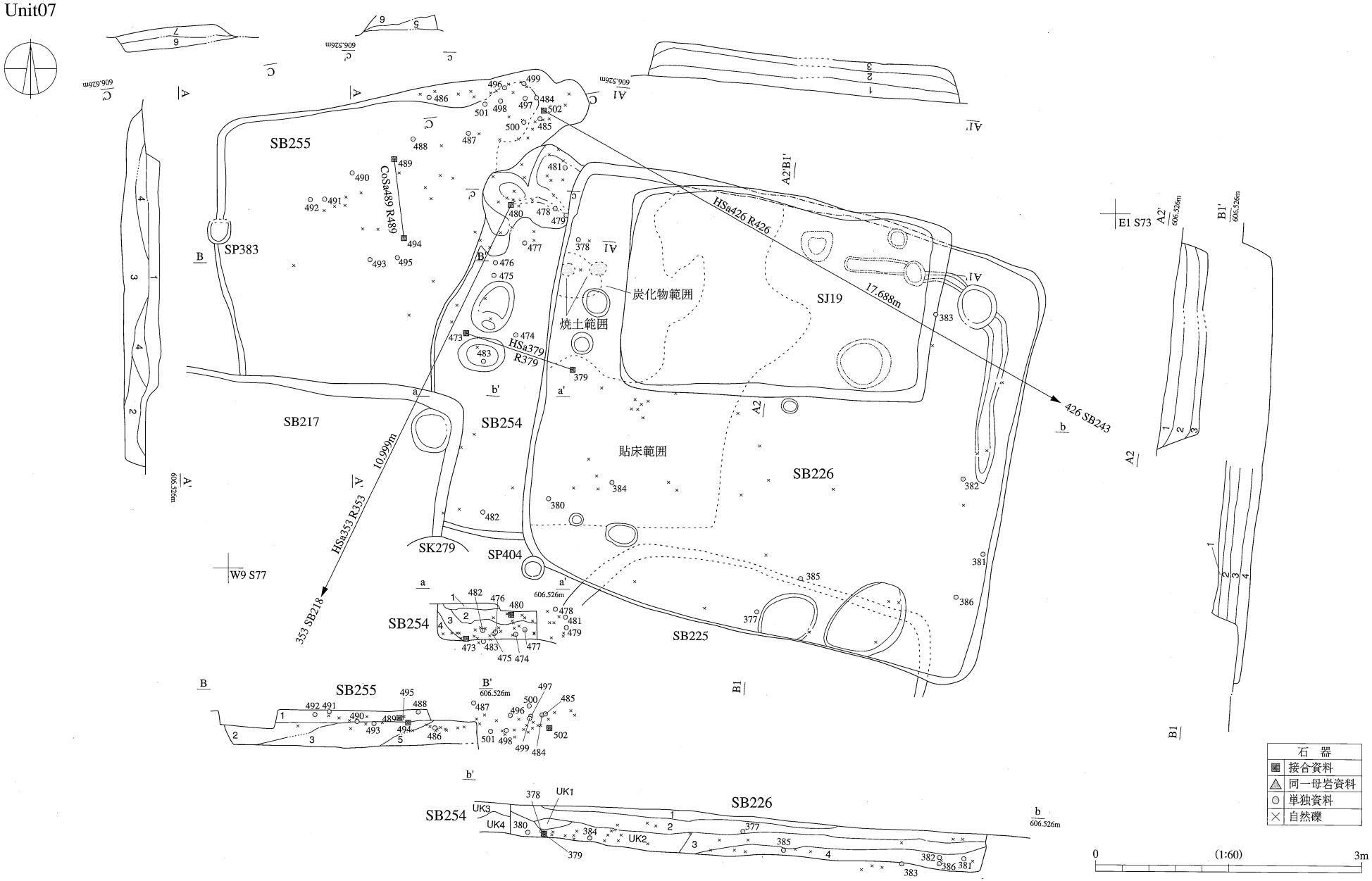


第43図　石器出土状況図2(Unit03,Unit04)

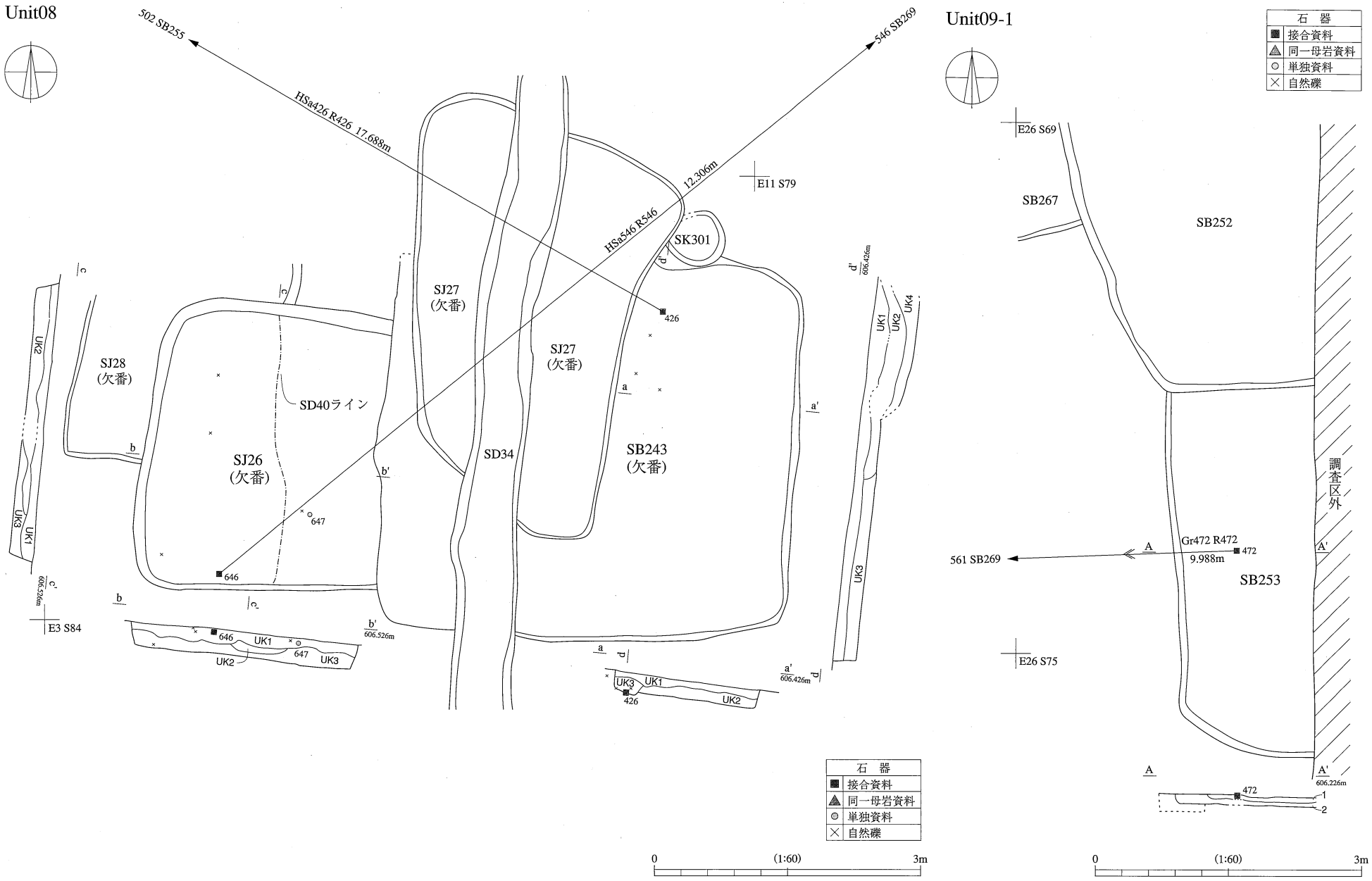


第44図　石器出土状況図3(Unit05,Unit06)

Unit07

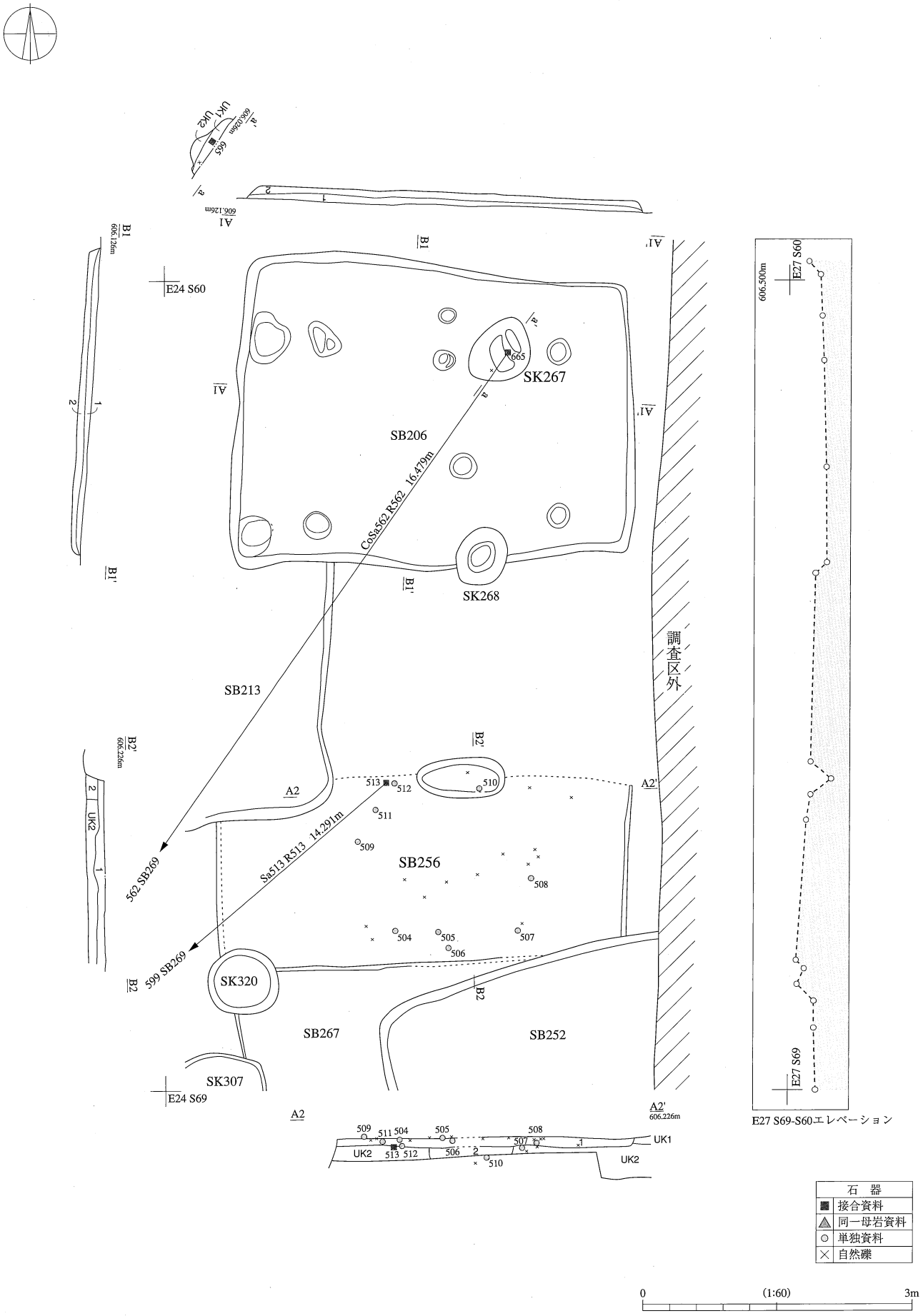


第45図　石器出土状況図4(Unit07)

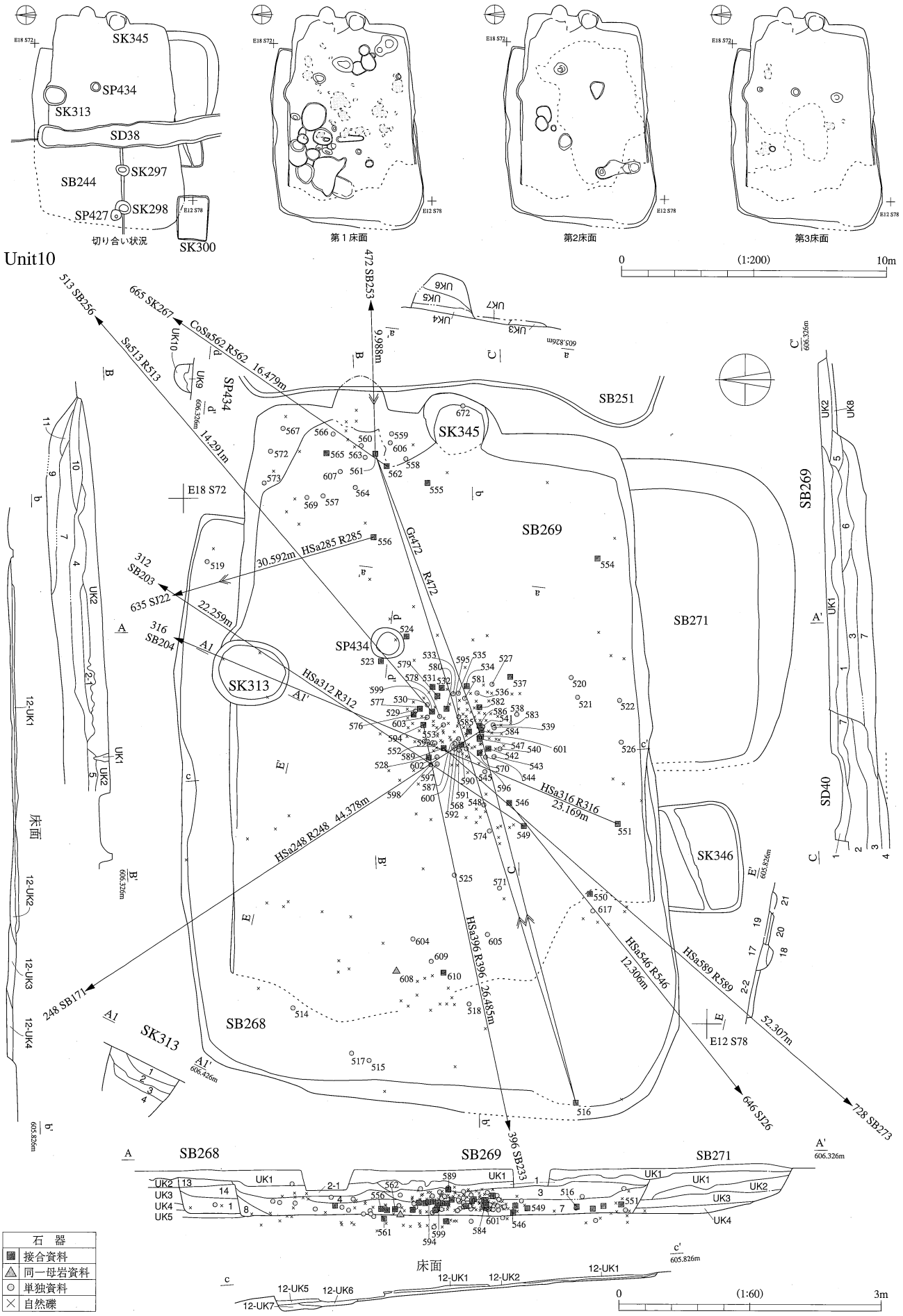


第46図　石器出土状況図5(Unit08,Unit09-1)

Unit09-2



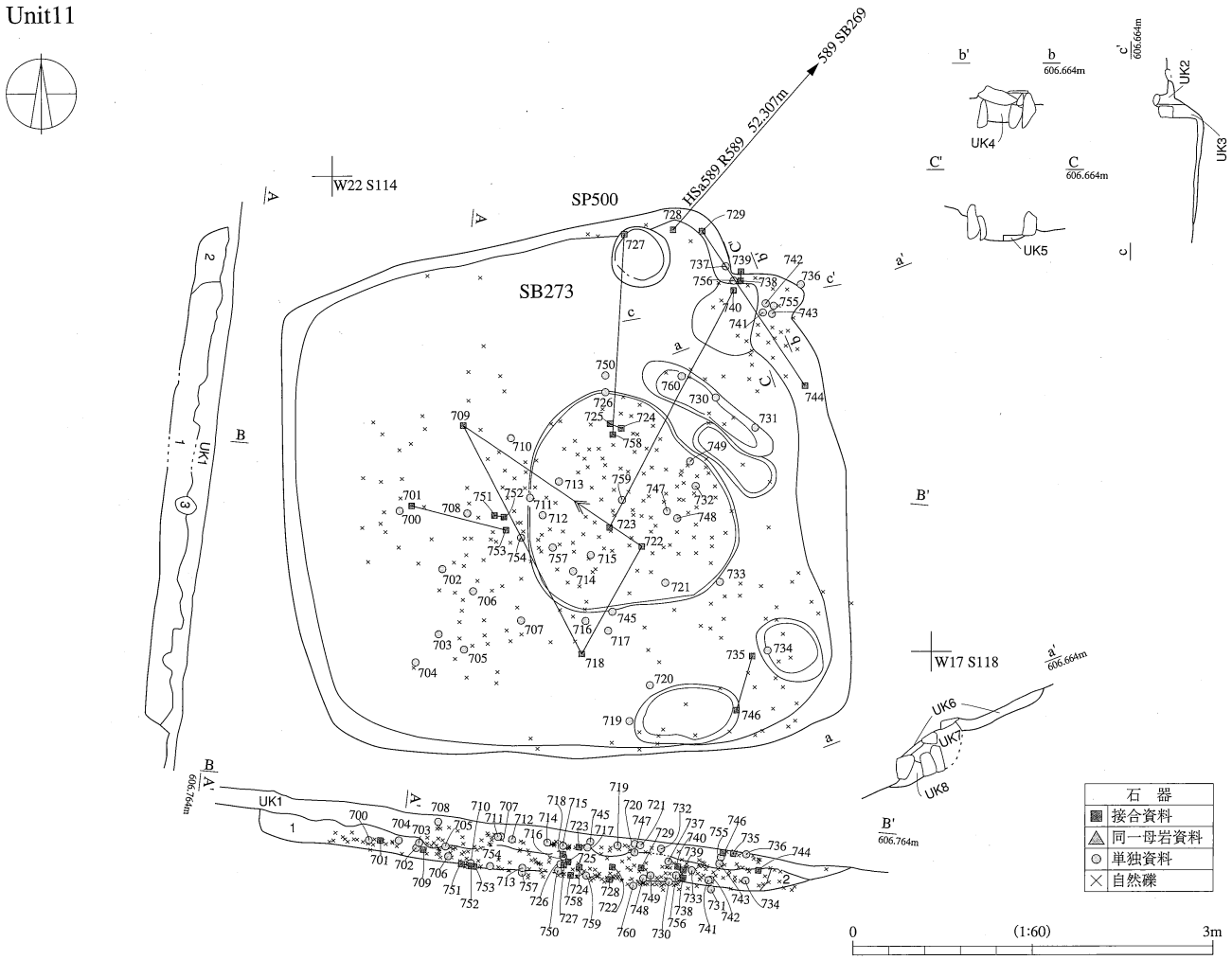
第47図　石器出土状況図6(Unit09-2)



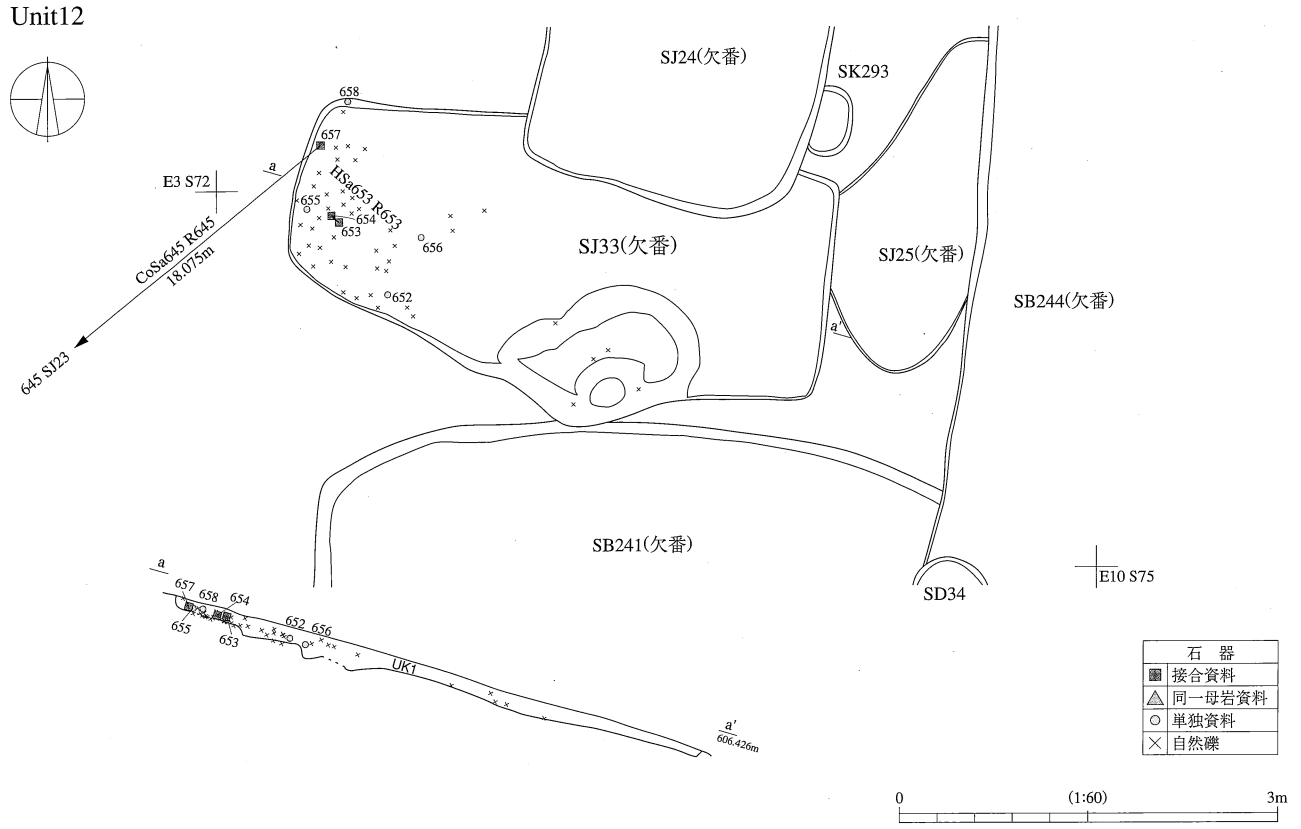
石　器
▩ 接合資料
△同一母岩資料
○ 単独資料
× 自然礫

第48図　石器出土状況図7(Unit10)

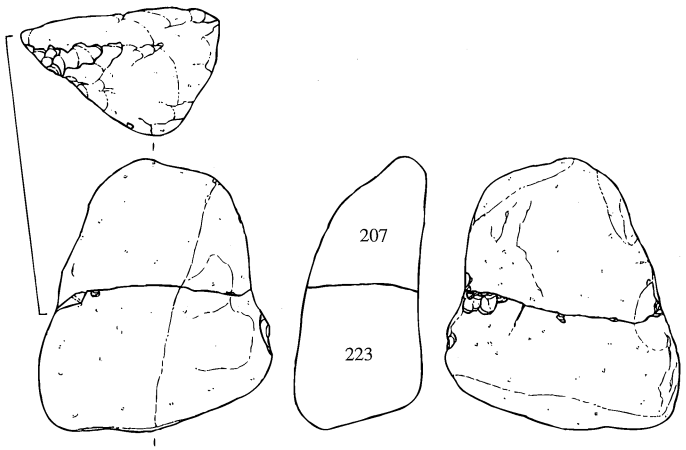
Unit11



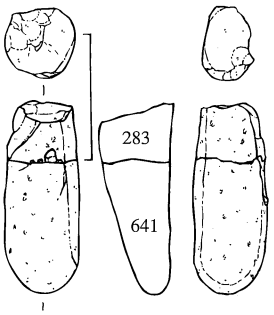
Unit12



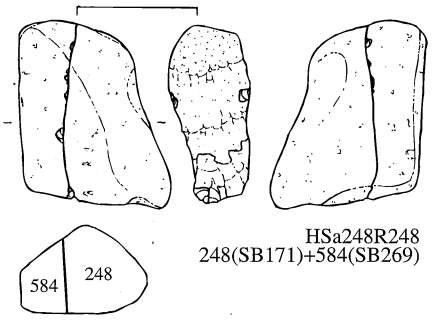
第49図　石器出土状況図8(Unit11,Unit12)



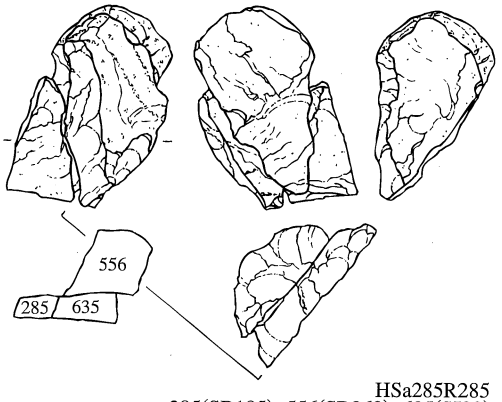
HSa207R207
207(SB161)+223(SB162)



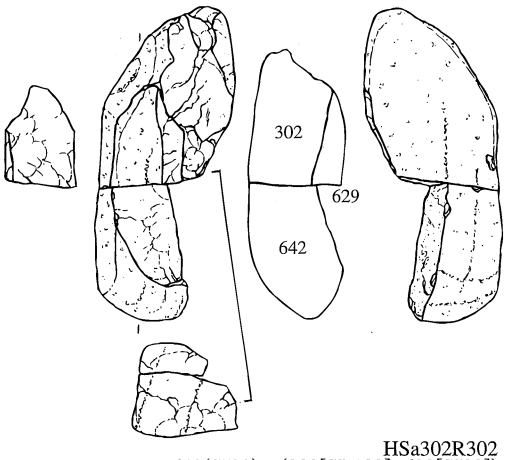
HSa283R283
283(SB185)+641(SJ22)



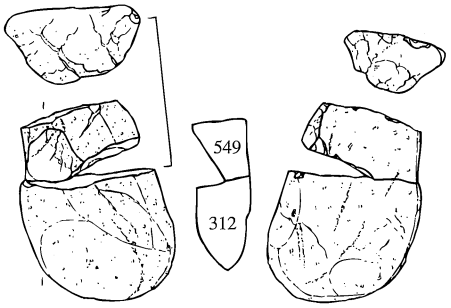
HSa248R248
248(SB171)+584(SB269)



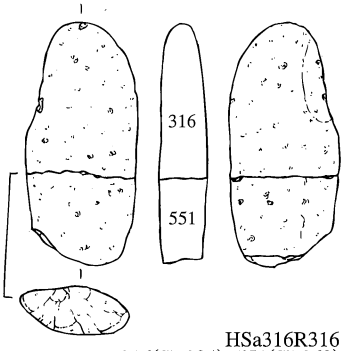
HSa285R285
285(SB185)+556(SB269)+635(SJ22)



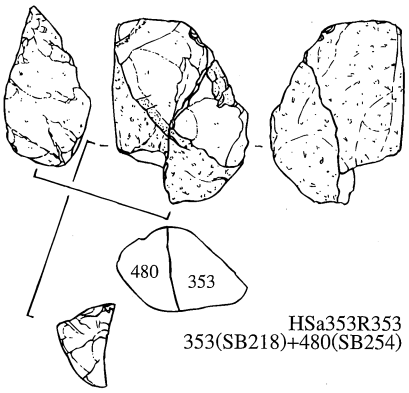
HSa302R302
642(SJ22)→(302[SB189]+629[SJ22])



HSa312R312
312(SB203)+549(SB269)



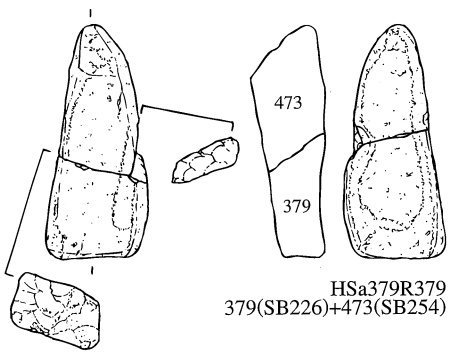
HSa316R316
316(SB204)+551(SB269)



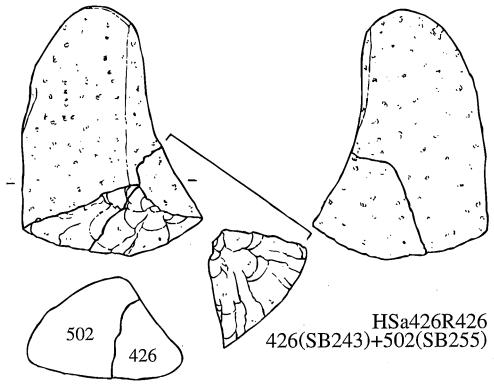
HSa353R353
353(SB218)+480(SB254)

0 (S:1/10) 50cm

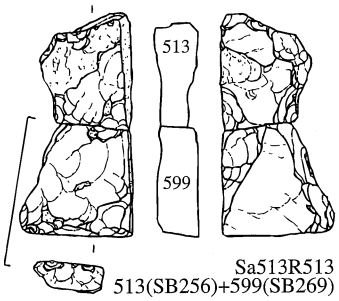
第50図　石器接合資料（その1）



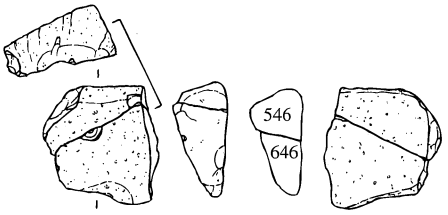
HSa379R379
379(SB226)+473(SB254)



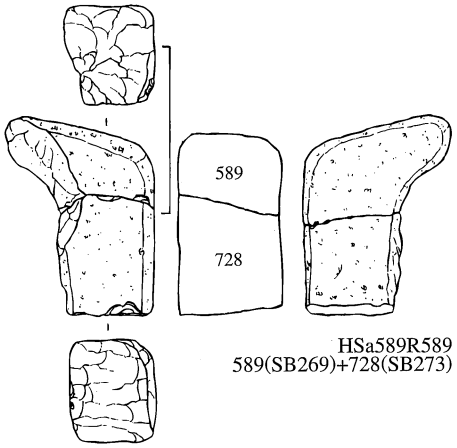
HSa426R426
426(SB243)+502(SB255)



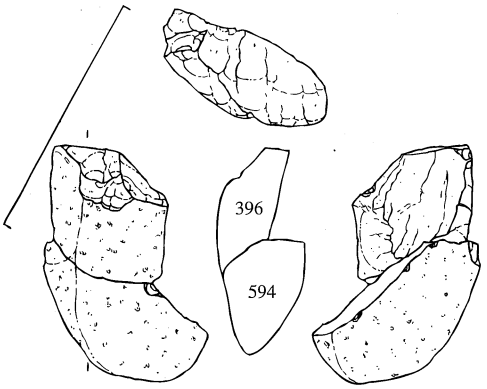
Sa513R513
513(SB256)+599(SB269)



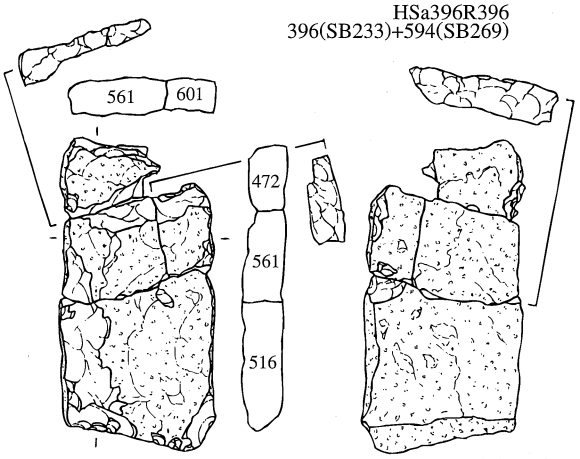
HSa546R546
546(SB269)+646(SJ26)



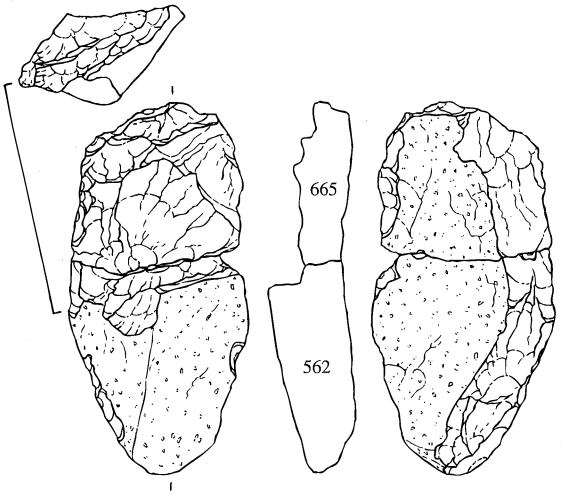
HSa589R589
589(SB269)+728(SB273)



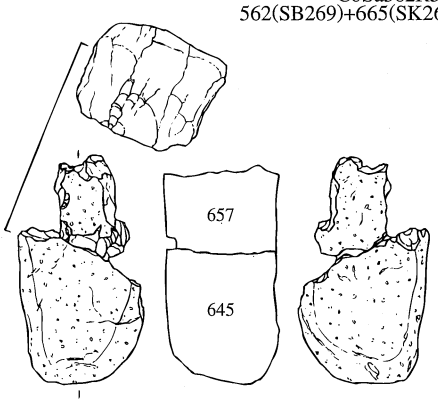
HSa396R396
396(SB233)+594(SB269)



Gr472R472
472(SB253)/516(SB268)→(561[SB269]+601[SB269])



CoSa562R562
562(SB269)+665(SK267)



CoSa645R645
645(SJ23)+657(SJ33)

0 (S:1/10) 50cm

第51図　石器接合資料（その2）

第20表　石器属性一覧(重量:g単位)

ID	地区	遺構1	遺構2	層序	器種	重量	石材	母岩	接合	備考
001	A区	SB145	覆土	未確定	Ws	10.8	Sl	Sl001	R001	
002	A区	SB145	覆土	未確定	Ws	13.8	Sl	Sl001	R001	
003	A区	SB145	覆土	未確定	Ws	6.3	Sl	Sl001	R001	
004	A区	SB145	覆土	未確定	Ws	3.9	Sl	Sl001	R001	
005	A区	SB146	覆土	未確定	PTC	73.5	MiSc	単独	-	
006	A区	SB150	覆土	未確定	Ws	392.0	MeTu	単独	-	
007	B区	SB124	No.4	未確定	PTC	2266.0	HSa	単独	-	
008	B区	SB124	No.5	未確定	PTC	1280.0	HSa	単独	-	
009	B区	SB124	No.6	未確定	PT3	2560.0	HSa	HSa009	R009	
010	B区	SB124	No.7	未確定	PT1	884.0	HSa	HSa010	R010	
011	B区	SB124	No.8	未確定	PT1	718.0	HSa	単独	-	
012	B区	SB124	No.9	未確定	PT3	710.0	HSa	HSa009	R009	
013	B区	SB124	No.10	未確定	PT1	2454.0	HSa	単独	-	
014	B区	SB124	No.11	未確定	PT1	5600.0	HSa	単独	-	
015	B区	SB124	No.12	未確定	PT1	2350.0	HSa	HSa010	R010	
016	B区	SB124	竈	未確定	PT3	2815.0	HSa	単独	-	
017	B区	SB126	No.1	未確定	PT1	1262.0	Gr	単独	-	
018	B区	SB126	No.2	未確定	PT1	640.0	CoSa	単独	-	
019	B区	SB126	No.4	未確定	PT1	1386.0	Ho	単独	-	
020	B区	SB126	No.7	未確定	PT3	184.0	HSa	単独	-	
021	B区	SB126	No.14	未確定	PT1	1470.0	An	単独	-	
022	B区	SB127	No.4	未確定	PT2	2224.0	HSa	単独	-	
023	B区	SB127	No.5	未確定	PT1	1548.0	HSa	単独	-	
024	B区	SB127	No.6	未確定	PT3	3415.0	HSa	単独	-	
025	B区	SB127	No.7	未確定	PTC	994.0	HSa	単独	-	
026	B区	SB127	No.8	未確定	PTC	998.0	HSa	単独	-	
027	B区	SB127	No.9	未確定	PT3	370.0	HSa	HSa027	R027	
028	B区	SB127	No.10	未確定	PT3	100.0	HSa	HSa027	R027	
029	B区	SB127	No.11	未確定	PT3	1022.0	HSa	単独	-	
030	B区	SB127	No.12	未確定	PT3	1204.0	HSa	単独	-	
031	B区	SB127	No.13	未確定	PT1	4355.0	Gr	単独	-	
032	B区	SB127	No.14	未確定	PT3	1966.0	HSa	単独	-	
033	B区	SB127	No.15	未確定	PTC	2505.0	HSa	単独	-	
034	B区	SB127	No.16	未確定	PT1	1566.0	HSa	単独	-	
035	B区	SB127	No.17	未確定	PT1	1392.0	HSa	単独	-	
036	B区	SB127	竈	未確定	Ws	322.0	Sl	単独	-	
037	B区	SB127	竈	未確定	PT1	600.0	HSa	単独	-	
038	B区	SB129	No.1	未確定	PT1	4000.0	HSa	HSa038	R038	
039	B区	SB129	No.2	未確定	PT1	4480.0	HSa	HSa038	R038	
040	B区	SB129	No.3	未確定	PT1	3520.0	HSa	単独	-	
041	B区	SB132	No.5	未確定	PTC	678.0	HSa	HSa041	R041	
042	B区	SB132	No.6	未確定	PT1	668.0	HSa	HSa041	R041	
043	B区	SB132	No.7	未確定	PTC	870.0	HSa	単独	-	
044	B区	SB132	No.8	未確定	PT1	1270.0	HSa	単独	-	
045	B区	SB132	No.9	未確定	PT1	1150.0	Ho	単独	-	
046	B区	SB132	No.10	未確定	PT1	372.0	HSa	単独	-	
047	B区	SB132	No.11	未確定	PT3	1368.0	HSa	単独	-	
048	B区	SB132	覆土	未確定	PT	30.4	Sa	単独	-	
049	B区	SB133	No.1-1	未確定	PT	298.0	HSa	単独	-	
050	B区	SB133	No.1-2	未確定	PT3	836.0	HSa	単独	-	
051	B区	SB133	No.3	未確定	PT	224.0	HSa	単独	-	
052	B区	SB133	No.5	未確定	PT1	3415.0	HSa	単独	-	
053	B区	SB133	No.6	未確定	PT3	894.0	HSa	単独	-	
054	B区	SB133	No.7	未確定	PTC	1136.0	Gr	単独	-	
055	B区	SB133	No.8	未確定	PT2	952.0	Gr	単独	-	
056	B区	SB133	No.9	未確定	P1	3120.0	HSa	単独	-	
057	B区	SB133	No.10	未確定	P1	1852.0	HSa	単独	-	
058	B区	SB133	No.11	未確定	PT1	1248.0	HSa	単独	-	
059	B区	SB133	No.12	未確定	PTC	516.0	HSa	単独	-	
060	B区	SB133	No.13	未確定	PT3	3620.0	HSa	単独	-	
061	B区	SB133	No.14	未確定	PTC	4370.0	HSa	単独	-	
062	B区	SB133	No.15	未確定	PT1	344.0	HSa	単独	-	
063	B区	SB133	No.16	未確定	PT2	1456.0	HSa	単独	-	
064	B区	SB133	No.19	未確定	P	540.0	HSa	-	-	
065	B区	SB133	No.20	未確定	PTC	874.0	HSa	単独	-	
066	B区	SB138	No.8	未確定	PT1	2905.0	HSa	単独	-	
067	B区	SB138	No.9	未確定	PTC	946.0	HSa	単独	-	
068	B区	SB138	No.10	未確定	PT1	1156.0	HSa	単独	-	
069	B区	SB138	No.11	未確定	PT	778.0	HSa	単独	-	
070	B区	SB138	No.12	未確定	PT3	2394.0	HSa	単独	-	
071	B区	SB140	No.15	未確定	PT3	1922.0	HSa	単独	-	
072	B区	SB140	No.16	未確定	PT1	3665.0	HSa	単独	-	
073	B区	SB140	No.17	未確定	PT1	2670.0	Gr	単独	-	
074	B区	SB140	No.18	未確定	PT3	836.0	HSa	単独	-	
075	B区	SB140	No.19	未確定	PT3	32750.0	HSa	単独	-	
076	B区	SB140	No.20	未確定	PT1	3535.0	HSa	単独	-	
077	B区	SB140	No.21	未確定	PT1	1106.0	HSa	単独	-	
078	B区	SB140	No.22	未確定	PT3	6900.0	HSa	HSa078	R078	
079	B区	SB140	No.23	未確定	PT3	562.0	HSa	単独	-	
080	B区	SB140	No.24	未確定	PT3	4265.0	Gr	単独	-	
081	B区	SB140	No.25	未確定	PT3	5400.0	HSa	単独	-	
082	B区	SB140	No.26	未確定	PT2	522.0	HSa	HSa082	R082	
083	B区	SB140	No.27	未確定	PT2	2290.0	HSa	単独	-	
084	B区	SB140	No.28	未確定	PT1	4790.0	HSa	HSa084	R084	
085	B区	SB140	No.36	未確定	PT3	3480.0	HSa	HSa085	R085	
086	B区	SB140	No.38	未確定	PT3	5300.0	HSa	単独	-	
087	B区	SB140	No.40	未確定	PT1	1938.0	HSa	HSa085	R085	
088	B区	SB140	No.41	未確定	PT1	812.0	HSa	単独	-	
089	B区	SB140	No.42	未確定	PT1	422.0	HSa	単独	-	
090	B区	SB140	No.43	未確定	PT2	420.0	HSa	HSa082	R082	
091	B区	SB140	竈No.45	未確定	PT2	13600.0	HSa	単独	-	
092	B区	SB140	竈No.46	未確定	PT1	2196.0	HSa	HSa085	R085	
093	B区	SB140	竈No.47	未確定	PT1	3010.0	HSa	HSa084	R084	
094	B区	SB140	竈No.48	未確定	PT3	6100.0	HSa	HSa085	R085	
095	B区	SB140	竈No.49	未確定	PT3	1132.0	HSa	単独	-	
096	B区	SB140	竈No.50	未確定	PT2	2338.0	HSa	HSa078	R078	
097	B区	SB140	NE	未確定	PT1	218.0	HSa	単独	-	
098	B区	SB140	NE	未確定	PT1	222.0	HSa	単独	-	
099	B区	SB140	NE	未確定	PT3	222.0	HSa	単独	-	
100	B区	SB140	床	未確定	PT1	1458.0	HSa	HSa085	R085	
101	B区	SB140	床	未確定	PT1	2835.0	HSa	単独	-	
102	B区	SB144	No.1	未確定	PTC	634.0	HSa	単独	-	
103	B区	SB144	No.2	未確定	PT	480.0	Ch	単独	-	
104	B区	SB144	No.3	未確定	PTC	4565.0	HSa	単独	-	
105	B区	SB144	No.4	未確定	PT1	718.0	HSa	HSa105	R105	
106	B区	SB144	No.5	未確定	PT1	780.0	HSa	単独	-	
107	B区	SB144	No.6	未確定	PTC	1352.0	HSa	HSa105	R105	
108	B区	SB144	No.7	未確定	PT1	530.0	HSa	単独	-	
109	B区	SB144	No.8	未確定	PT1	1136.0	HSa	単独	-	
110	B区	SB144	No.9	未確定	PT3	2216.0	HSa	HSa105	R105	
111	B区	SB144	No.10	未確定	PT3	1846.0	HSa	単独	-	
112	B区	SB144	No.11	未確定	PT3	4050.0	HSa	単独	-	
113	B区	SB144	No.12	未確定	PT3	1160.0	HSa	単独	-	
114	B区	SB144	No.13	未確定	PT3	3755.0	HSa	単独	-	
115	B区	TK	S	未確定	P2	2.9	Sh	単独	-	
116	B区	TK	-	未確定	PT1	3940.0	HSa	単独	-	
117	C区	SB152	No.17	未確定	PT	6750.0	HSa	単独	-	
118	C区	SB152	No.18	未確定	PTC	2194.0	HSa	単独	-	
119	C区	SB152	No.19	未確定	PT	646.0	HSa	単独	-	
120	C区	SB152	No.20	未確定	PTC	396.0	Ph	単独	-	
121	C区	SB152	No.21	未確定	PT3	8250.0	HSa	HSa121	R121	
122	C区	SB152	No.22	未確定	PT	1094.0	HSa	単独	-	
123	C区	SB152	No.23	未確定	PT1	1444.0	HSa	単独	-	
124	C区	SB152	No.24	未確定	PT3	14000.0	Gr	単独	-	
125	C区	SB152	No.25	未確定	PT3	560.0	HSa	単独	-	
126	C区	SB152	No.26	未確定	PTC	3960.0	HSa	単独	-	
127	C区	SB152	No.27	未確定	PT3	3730.0	HSa	単独	-	
128	C区	SB152	No.28	未確定	PT1	310.0	HSa	単独	-	
129	C区	SB152	No.29	未確定	P	364.0	HSa	-	-	
130	C区	SB152	No.30	未確定	PT	10250.0	HSa	単独	-	
131	C区	SB152	No.31	未確定	PTC	3430.0	HSa	単独	-	
132	C区	SB152	No.32	未確定	PT1	3045.0	CoSa	単独	-	
133	C区	SB152	No.33	未確定	PTC	4635.0	HSa	単独	-	
134	C区	SB152	No.34	未確定	PT1	6750.0	Ho	単独	-	
135	C区	SB152	No.35	未確定	PT3	8250.0	An	単独	-	
136	C区	SB152	No.36	未確定	PT1	444.0	HSa	単独	-	
137	C区	SB152	No.37	未確定	PT3	1220.0	HSa	単独	-	
138	C区	SB152	No.38	未確定	PTC	454.0	HSa	単独	-	
139	C区	SB152	No.39	未確定	PT3	2835.0	HSa	HSa139	M139	
140	C区	SB152	No.40	未確定	PT	4845.0	HSa	単独	-	
141	C区	SB152	No.41	未確定	PT	954.0	HSa	単独	-	
142	C区	SB152	No.42	未確定	PTC	898.0	HSa	単独	-	
143	C区	SB152	No.43	未確定	PT3	3625.0	HSa	単独	-	
144	C区	SB152	No.44	未確定	PTC	912.0	HSa	単独	-	
145	C区	SB152	No.45	未確定	PT3	5450.0	HSa	HSa145	R145	
146	C区	SB152	No.46	未確定	PT3	566.0	HSa	単独	-	
147	C区	SB152	No.47	未確定	PT1	2915.0	HSa	単独	-	
148	C区	SB152	No.48	未確定	PT3	2595.0	HSa	単独	-	
149	C区	SB152	No.49	未確定	PT3	1508.0	CoSa	単独	-	
150	C区	SB152	No.50	未確定	PT1	180.0	Ho	単独	-	
151	C区	SB152	No.51	未確定	PTC	2088.0	HSa	単独	-	
152	C区	SB152	No.52	未確定	PT3	2334.0	HSa	HSa139	M139	
153	C区	SB152	No.53	未確定	PTC	1172.0	HSa	HSa153	R153	
154	C区	SB152	No.54	未確定	PT1	1686.0	HSa	HSa154	R154	
155	C区	SB152	No.55	未確定	PTC	3485.0	HSa	HSa154	R154	
156	C区	SB152	No.56	未確定	PT3	592.0	HSa	HSa121	R121	
157	C区	SB152	No.57	未確定	PT3	1624.0	HSa	単独	-	
158	C区	SB152	No.58	未確定	PT3	460.0	An	An158	R158	
159	C区	SB152	No.59	未確定	PT	732.0	HSa	単独	-	
160	C区	SB152	No.60	未確定	PT2	246.0	HSa	HSa145	R145	
161	C区	SB152	No.61	未確定	PTC	1948.0	HSa	単独	-	
162	C区	SB152	No.62	未確定	PT3	826.0	An	An158	R158	
163	C区	SB152	No.63	未確定	PTC	490.0	HSa	単独	-	
164	C区	SB152	No.64	未確定	PT1	698.0	HSa	単独	-	
165	C区	SB152	No.65	未確定	PTC	1028.0	HSa	単独	-	
166	C区	SB152	No.66	未確定	PTC	992.0	HSa	単独	-	
167	C区	SB152	No.67	未確定	PT1	2440.0	HSa	単独	-	
168	C区	SB152	No.68	未確定	PTC	866.0	HSa	単独	-	
169	C区	SB152	NE	未確定	PT1	17.2	HSa	単独	-	
170	C区	SB152	NE	未確定	PT3	24.4	HSa	HSa153	R153	
171	C区	SB152	竈袖石	未確定	PT1	2334.0	CoSa	単独	-	
172	C区	SB152	竈袖石	未確定	PT1	5250.0	CoSa	単独	-	
173	C区	SB152	竈袖石	未確定	P	342.0	HSa	-	-	
174	C区	SB152	竈袖石	未確定	PT1	2250.0	HSa	単独	-	
175	C区	SB152	竈袖石	未確定	PTC	3230.0	Gr	単独	-	
176	C区	SB152	竈袖石	未確定	PT3	7400.0	Gr	単独	-	
177	C区	SB155	No.8	未確定	PT	2320.0	HSa	単独	-	
178	C区	SB155	No.9	未確定	PT	320.0	HSa	単独	-	
179	C区	SB155	No.10	未確定	PT1	544.0	HSa	単独	-	
180	C区	SB155	No.11	未確定	PT2	1622.0	HSa	単独	-	
181	C区	SB155	No.12	未確定	PT1	742.0	HSa	単独	-	
182	C区	SB155	No.13	未確定	PTC	632.0	HSa	単独	-	
183	C区	SB155	No.14	未確定	PT2	1012.0	Ho	単独	-	
184	C区	SB155	No.15	未確定	PT1	404.0	HSa	HSa184	R184	
185	C区	SB155	No.16	未確定	PT3	1408.0	HSa	HSa184	R184	
186	C区	SB155	No.17	未確定	PT1	458.0	HSa	単独	-	
187	C区	SB155	No.18	未確定	PT3	1568.0	Ch	単独	-	
188	C区	SB155	No.19	未確定	PT	2034.0	HSa	単独	-	
189	C区	SB155	No.20	未確定	PT1	326.0	HSa	HSa189	R189	
190	C区	SB155	No.21	未確定	PT1	388.0	HSa	HSa189	R189	
191	C区	SB155	覆土	未確定	PT	68.5	Ho	単独	-	
192	C区	SB155	竈	未確定	PT3	612.0	HSa	単独	-	
193	C区	SB155	竈	未確定	PT3	2565.0	HSa	単独	-	
194	C区	SB155	竈	未確定	PTC	1642.0	HSa	単独	-	
195	C区	SB155	竈	未確定	P1	3435.0	HSa	単独	-	
196	C区	SB155	床	未確定	P	7.9	HSa	-	-	
197	D区	SB158	No.3	未確定	PTC	13250.0	CoSa	単独	-	
198	D区	SB158	No.4	未確定	PT	5750.0	HSa	単独	-	
199	D区	SB158	No.5	未確定	PT	3940.0	HSa	単独	-	
200	D区	SB158	No.6	未確定	PTC	5750.0	HSa	HSa200	R200	

ID	地区	遺構1	遺構2	層序	器種	重量	石材	母岩	接合	備考
201	D区	SB158	No.7	未確定	PT3	1950.0	HSa	HSa200	R200	
202	D区	SB158	No.8	未確定	PTC	1652.0	HSa	単独	-	
203	D区	SB159	SE	未確定	PT	4.4	Sh	単独	-	
204	D区	SB161	No.5	未確定	PT3	928.0	HSa	単独	-	
205	D区	SB161	No.6	未確定	PT1	270.0	HSa	単独	-	
206	D区	SB161	No.7	未確定	PT1	4280.0	HSa	単独	-	
207	D区	SB161	No.8	上層	PT1	9100.0	HSa	HSa207	R207	
208	D区	SB161	No.9	未確定	PT2	3430.0	HSa	単独	-	
209	D区	SB161	No.10	未確定	PTC	1046.0	HSa	単独	-	
210	D区	SB161	No.11	未確定	PT3	848.0	HSa	HSa210	M210	
211	D区	SB161	No.12	未確定	PTC	5600.0	HSa	HSa211	R211	
212	D区	SB161	No.13	未確定	PT3	2214.0	HSa	HSa211	R211	
213	D区	SB161	No.14	未確定	PT	5500.0	HSa	単独	-	
214	D区	SB161	No.15	未確定	PT1	1102.0	HSa	単独	-	
215	D区	SB161	ピット2	未確定	PTC	19.8	MiSc	単独	-	
216	D区	SB161	床	未確定	PT1	332.0	HSa	単独	-	
217	D区	SB162	No.1	未確定	PT2	1986.0	HSa	単独	-	
218	D区	SB162	No.2	未確定	PT1	1463.0	HSa	単独	-	
219	D区	SB162	No.6	未確定	PT1	1180.0	HSa	HSa219	R219	
220										欠番
221	D区	SB162	No.7	未確定	PT1	3530.0	HSa	HSa219	R219	
222	D区	SB162	No.8	未確定	PT	1160.0	HSa	単独	-	
223	D区	SB162	No.9	上層	PTC	14900.0	HSa	HSa207	R207	
224	D区	SB162	No.10	未確定	PT1	3970.0	Sh	単独	-	
225	D区	SB162	No.13	未確定	PT3	626.0	HSa	HSa225	R225	
226	D区	SB162	No.14	未確定	PTC	1024.0	HSa	単独	-	
227	D区	SB162	No.15	未確定	PT1	1080.0	HSa	単独	-	
228	D区	SB162	No.16	未確定	PT2	10400.0	HSa	HSa225	R225	
229	D区	SB162	No.17	未確定	PT3	142.0	HSa	HSa225	R225	
230	D区	SB162	No.20	未確定	PT3	253.0	HSa	HSa225	R225	
231	D区	SB162	No.21	未確定	PT3	3233.0	HSa	HSa210	M210	
232	D区	SB162	No.18	未確定	C	3815.0	HSa	単独	-	
233	D区	SB162	No.19	未確定	PT3	8100.0	Gr	単独	-	
234	D区	SB162	-	未確定	PT3	88.5	HSa	HSa225	R225	
235										欠番
236										欠番
237	D区	SB167	No.6	未確定	PT1	2340.0	HSa	単独	-	
238	D区	SB167	No.7	未確定	P1	926.0	HSa	単独	-	
239	D区	SB167	No.8	未確定	PTC	3380.0	HSa	単独	-	
240	D区	SB167	SW	未確定	PT1	1288.0	HSa	単独	-	
241	D区	SB167	覆土	未確定	P	5.3	HSa	-	-	
242	D区	SB168	No.1	未確定	PT3	4220.0	HSa	HSa242	R242	
243	D区	SB168	No.2	未確定	PT1	5400.0	HSa	HSa242	R242	
244	D区	SB168	No.3	未確定	PT1	3845.0	HSa	単独	-	
245	D区	SB168	No.4	未確定	PT1	1830.0	HSa	単独	-	
246	D区	SB171	No.7	未確定	PT1	888.0	HSa	単独	-	
247	D区	SB171	No.9	未確定	PT1	5600.0	HSa	単独	-	
248	D区	SB171	No.10	2	PT1	4550.0	HSa	HSa248	R248	
249	D区	SB174	竈No.1	未確定	PT3	568.0	HSa	HSa249	R249	
250	D区	SB174	竈No.2	未確定	PT1	5750.0	Sl	Sl250	R250	
251	D区	SB174	No.16	未確定	PT1	1246.0	HSa	単独	-	
252	D区	SB174	No.17	未確定	PT1	166.0	Sl	Sl250	R250	
253	D区	SB174	No.18	未確定	PT1	1064.0	HSa	単独	-	
254	D区	SB174	No.19	未確定	PT3	1566.0	HSa	HSa249	R249	
255	D区	SB174	No.20	未確定	PT2	9750.0	HSa	単独	-	
256	D区	SB174	No.21	未確定	PT1	772.0	Sl	Sl250	R250	
257	D区	SB174	No.22	未確定	PT3	4030.0	HSa	HSa249	R249	
258	D区	SB174	No.23	未確定	PT3	946.0	HSa	HSa249	R249	
259	D区	SB174	No.24	未確定	PT3	246.0	HSa	HSa249	R249	
260	D区	SB174	No.25	未確定	PT3	1150.0	HSa	HSa249	R249	
261	D区	SB175	No.1	未確定	PTC	994.0	HSa	単独	-	
262	D区	SB175	No.2	未確定	PT3	2985.0	HSa	単独	-	
263	D区	SB175	No.3	未確定	PT	2286.0	HSa	単独	-	
264	D区	SB183	No.1	未確定	PT2	1130.0	HSa	単独	-	
265	D区	SB183	No.3	未確定	PT1	2570.0	HSa	単独	-	
266	D区	SB183	No.6	未確定	PT3	276.0	HSa	HSa266	R266	
267	D区	SB183	No.7	未確定	PT1	1568.0	HSa	HSa266	R266	
268	D区	SB183	No.8	未確定	PT3	2590.0	HSa	単独	-	
269	D区	SB183	No.10	未確定	PT3	204.0	HSa	単独	-	
270	D区	SB183	No.11	未確定	PT3	60.0	HSa	単独	-	
271	D区	SB183	No.14	未確定	PT3	1738.0	HSa	単独	-	
272	D区	SB183	No.15	未確定	PT1	160.0	HSa	単独	-	
273	D区	SB183	No.17	未確定	PT3	9100.0	HSa	単独	-	
274	D区	SB183	No.18	未確定	PT1	618.0	HSa	HSa274	R274	
275	D区	SB183	No.19	未確定	PT3	1190.0	HSa	HSa274	R274	
276	D区	SB184	No.1	未確定	PT1	918.0	HSa	単独	-	
277	D区	SB184	No.2	未確定	PTC	3220.0	Ch	単独	-	
278	D区	SB184	No.3	未確定	PTC	2815.0	HSa	単独	-	
279	D区	SB184	No.5	未確定	PT1	838.0	HSa	単独	-	
280	D区	SB184	SW	未確定	Ws	24.0	GrAp	単独	-	
281	D区	SB185	No.1	未確定	PT3	3915.0	HSa	単独	-	
282	D区	SB185	No.2	未確定	PT3	428.0	HSa	単独	-	
283	D区	SB185	No.4	2	PT3	1026.0	HSa	HSa283	R283	
284	D区	SB185	No.5	未確定	PT2	3695.0	HSa	単独	-	
285	D区	SB185	No.7	2	PT1	632.0	HSa	HSa285	R285	
286	D区	SB189	No.2	未確定	PTC	3810.0	HSa	単独	-	
287	D区	SB189	No.3	未確定	PT1	5750.0	HSa	単独	-	
288	D区	SB189	No.4	未確定	PTC	2066.0	HSa	単独	-	
289	D区	SB189	No.5	未確定	PT1	1748.0	HSa	単独	-	
290	D区	SB189	No.6	未確定	PT3	1568.0	HSa	単独	-	
291	D区	SB189	No.7	未確定	PT3	2394.0	HSa	単独	-	
292	D区	SB189	No.8	未確定	PT2	1478.0	Ho	単独	-	
293	D区	SB189	No.9	未確定	C	2945.0	HSa	単独	-	
294	D区	SB189	No.10	未確定	PTC	1098.0	HSa	単独	-	
295	D区	SB189	No.11	未確定	PT3	1956.0	Di	単独	-	
296	D区	SB189	No.12	未確定	PTC	894.0	HSa	単独	-	
297	D区	SB189	No.13	未確定	PT3	1320.0	HSa	単独	-	
298	D区	SB189	No.14	未確定	PT1	226.0	HSa	単独	-	
299	D区	SB189	No.15	未確定	PT3	788.0	HSa	単独	-	
300	D区	SB189	No.16	未確定	PT1	6250.0	Gr	単独	-	

ID	地区	遺構1	遺構2	層序	器種	重量	石材	母岩	接合	備考
301	D区	SB189	No.17	未確定	PT1	12750.0	HSa	単独	-	
302	D区	SB189	No.18	3	PT3	5250.0	HSa	HSa302	R302	
303	D区	SB203	No.1	未確定	PT1	2478.0	HSa	単独	-	
304	D区	SB203	No.2	未確定	PT3	624.0	HSa	単独	-	
305	D区	SB203	No.3	未確定	PT3	1160.0	HSa	単独	-	
306	D区	SB203	No.4	未確定	PT1	660.0	HSa	単独	-	
307	D区	SB203	No.5	未確定	PT3	632.0	Gr	単独	-	
308	D区	SB203	No.6	未確定	PT1	3400.0	HSa	単独	-	
309	D区	SB203	No.7	未確定	PTC	5250.0	Gr	単独	-	
310	D区	SB203	No.8	未確定	PTC	2142.0	HSa	単独	-	
311	D区	SB203	No.9	未確定	PTC	1892.0	HSa	単独	-	
312	D区	SB203	No.10	上層	PT1	5250.0	HSa	HSa312	R312	
313	D区	SB203	No.11	未確定	PT	2476.0	HSa	単独	-	
314	D区	SB203	No.12	未確定	PT3	6250.0	Gr	単独	-	
315	D区	SB203	No.13	未確定	PT1	2955.0	HSa	単独	-	
316	D区	SB204	No.1	2	PTC	2515.0	HSa	HSa316	R316	
317	D区	SB206	No.1	未確定	PTC	974.0	HSa	単独	-	
318	D区	SB206	No.2	未確定	PTC	8900.0	HSa	単独	-	
319	D区	SB200	No.4	未確定	PTC	394.0	HSa	単独	-	
320	D区	SB213	No.3	未確定	PTC	2226.0	HSa	単独	-	
321	D区	SB214	No.5	未確定	PT3	270.0	HSa	単独	-	
322	D区	SB214	No.6	未確定	PTC	1480.0	HSa	単独	-	
323	D区	SB214	No.7	未確定	PT1	120.0	HSa	単独	-	
324	D区	SB214	No.8	未確定	PT1	116.0	HSa	単独	-	
325	D区	SB214	No.9	未確定	PT3	224.0	HSa	単独	-	
326	D区	SB214	No.10	未確定	PTC	1056.0	HSa	単独	-	
327	D区	SB217	NW	未確定	PT1	59.0	HSa	単独	-	
328	D区	SB218	竈No.1	未確定	PTC	6600.0	Gr	単独	-	
329	D区	SB218	竈No.2	未確定	PTC	6750.0	HSa	単独	-	
330	D区	SB218	竈No.3	未確定	PT3	9800.0	Gr	単独	-	
331	D区	SB218	竈No.4	未確定	PT	6600.0	HSa	単独	-	
332	D区	SB218	竈No.5	未確定	PT3	10900.0	Gr	単独	-	
333	D区	SB218	竈No.6	未確定	PT2	6750.0	CoSa	単独	-	
334	D区	SB218	No.2	未確定	PT2	10600.0	HSa	単独	-	
335	D区	SB218	No.3	未確定	PTC	2745.0	HSa	単独	-	
336	D区	SB218	No.4	未確定	PT	4750.0	CoSa	単独	-	
337	D区	SB218	No.5	未確定	PTC	1496.0	HSa	単独	-	
338	D区	SB218	No.6-1	未確定	PT2	1544.0	HSa	HSa338	R338	
339	D区	SB218	No.6-2	未確定	PT1	71.0	Sa	単独	-	
340	D区	SB218	No.7-1	未確定	PTC	2436.0	HSa	HSa338	R338	
341	D区	SB218	No.7-2	未確定	Ws	606.0	Sa	Sa341	M341	
342	D区	SB218	No.8-1	未確定	PT1	278.0	HSa	単独	-	
343	D区	SB218	No.8-2	未確定	PT3	2260.0	HSa	単独	-	
344	D区	SB218	No.9-1	未確定	PT3	740.0	HSa	単独	-	
345	D区	SB218	No.9-2	未確定	PT1	1282.0	HSa	単独	-	
346	D区	SB218	No.10	未確定	PT3	6600.0	HSa	単独	-	
347	D区	SB218	No.11-1	未確定	PT1	6300.0	HSa	単独	-	
348	D区	SB218	No.11-2	未確定	PT3	2092.0	HSa	単独	-	
349	D区	SB218	No.12	未確定	PT3	3275.0	HSa	単独	-	
350	D区	SB218	No.13-1	未確定	PTC	2050.0	HSa	HSa338	R338	
351	D区	SB218	No.13-2	未確定	PT1	754.0	HSa	単独	-	
352	D区	SB218	No.14	未確定	PTC	894.0	HSa	単独	-	
353	D区	SB218	No.15-1	1	PTC	1990.0	HSa	HSa353	R353	
354	D区	SB218	No.15-2	未確定	PT1	944.0	HSa	HSa354	R354	
355	D区	SB218	No.16	未確定	PT2	2176.0	HSa	単独	-	
356	D区	SB218	No.17	未確定	Ws	178.0	Sa	Sa341	M341	
357	D区	SB218	No.18	未確定	PTC	1618.0	HSa	単独	-	
358	D区	SB218	No.19	未確定	PTC	4255.0	HSa	単独	-	
359	D区	SB218	No.20	未確定	PTC	798.0	HSa	単独	-	
360	D区	SB218	No.21	未確定	PT1	898.0	HSa	HSa354	R354	
361	D区	SB218	ピット8No.1	未確定	PT2	8600.0	HSa	単独	-	
362	D区	SB220	No.4	未確定	PTC	2206.0	HSa	単独	-	
363	D区	SB220	No.5	未確定	PTC	3340.0	HSa	単独	-	
364	D区	SB220	No.6	未確定	PT1	4950.0	Gr	単独	-	
365	D区	SB220	No.7	未確定	PT1	2880.0	HSa	単独	-	
366	D区	SB220	No.8	未確定	PTC	12750.0	HSa	単独	-	
367	D区	SB220	No.9	未確定	PTC	11100.0	Gr	単独	-	
368	D区	SB220	No.10	未確定	PT3	3935.0	HSa	単独	-	
369	D区	SB220	No.11	未確定	PT3	7250.0	HSa	単独	-	
370	D区	SB220	No.12	未確定	PTC	4405.0	HSa	単独	-	
371	D区	SB220	No.13	未確定	PT1	3740.0	HSa	単独	-	
372	D区	SB220	No.14	未確定	PT	206.0	HSa	単独	-	
373	D区	SB220	No.16	未確定	PT2	316.0	HSa	単独	-	
374	D区	SB220	No.17	未確定	PTC	2060.0	HSa	単独	-	
375	D区	SB220	No.18	未確定	PT2	20000.0	HSa	単独	-	
376	D区	SB225	No.8	未確定	PT1	270.0	HSa	単独	-	
377	D区	SB226	No.3	未確定	PTC	1832.0	HSa	単独	-	
378	D区	SB226	No.8	未確定	PT1	1632.0	HSa	単独	-	
379	D区	SB226	No.10	UK2	PT1	2515.0	HSa	HSa379	R379	
380	D区	SB226	No.11	未確定	PT1	2322.0	HSa	単独	-	
381	D区	SB226	No.12	未確定	PT1	5600.0	Ho	単独	-	
382	D区	SB226	No.13	未確定	PT3	262.0	HSa	単独	-	
383	D区	SB226	No.15	未確定	PT	384.0	MeTu	単独	-	
384	D区	SB226	No.16	未確定	PT	3870.0	HSa	単独	-	
385	D区	SB226	No.17	未確定	PT2	5015.0	HSa	単独	-	
386	D区	SB226	No.18	未確定	PT	1454.0	Ch	単独	-	
387	D区	SB230	No.1	未確定	C	3845.0	HSa	単独	-	
388	D区	SB230	No.2	未確定	PT2	5600.0	HSa	単独	-	
389	D区	SB230	No.3	未確定	PT1	442.0	HSa	単独	-	
390	D区	SB230	No.4	未確定	PT1	5750.0	HSa	単独	-	
391	D区	SB230	No.5	未確定	PT	76.0	HSa	単独	-	
392	D区	SB230	No.6	未確定	PT	654.0	HSa	単独	-	
393	D区	SB230	No.9	未確定	PT	410.0	HSa	単独	-	
394	D区	SB233	No.1	未確定	P	864.0	HSa	-	-	
395	D区	SB233	No.2	未確定	PT	684.0	HSa	単独	-	
396	D区	SB233	No.3	2	PTC	2382.0	HSa	HSa396	R396	
397	D区	SB236	No.3	未確定	PT	2590.0	HSa	単独	-	
398	D区	SB236	No.4	未確定	PT	2242.0	HSa	単独	-	
399	D区	SB236	No.5	未確定	PT1	794.0	HSa	単独	-	
400	D区	SB236	No.6	未確定	PTC	1450.0	Ho	単独	-	

ID	地区	遺構1	遺構2	層序	器種	重量	石材	母岩	接合	備考
401	D区	SB236	No.7	未確定	PTC	1522.0	Ho	単独	-	
402	D区	SB236	No.8	未確定	PT2	176.0	Gr	単独	-	
403	D区	SB236	No.9	未確定	PT1	438.0	HSa	単独	-	
404	D区	SB236	No.10	未確定	PT1	5100.0	Gr	Gr404	R404	
405	D区	SB236	No.11	未確定	PT1	5750.0	Gr	Gr404	R404	
406	D区	SB236	No.12	未確定	PT2	5790.0	HSa	単独	-	
407	D区	SB238	No.1	未確定	Ws	1408.0	Sa	単独	-	
408	D区	SB238	No.2	未確定	PTC	2262.0	HSa	単独	-	
409	D区	SB238	No.3	未確定	PT3	1546.0	HSa	単独	-	
410	D区	SB238	No.4	未確定	PT1	3545.0	HSa	単独	-	
411	D区	SB238	No.5	未確定	PT1	3115.0	HSa	単独	-	
412	D区	SB238	No.6	未確定	PTC	742.0	HSa	単独	-	
413	D区	SB238	No.7	未確定	PTC	1334.0	CrAs	単独	-	
414	D区	SB238	No.8	未確定	PT	1464.0	HSa	単独	-	
415	D区	SB238	No.9	未確定	PT1	1178.0	HSa	単独	-	
416	D区	SB238	No.10	未確定	PT1	1620.0	HSa	単独	-	
417	D区	SB238	No.11	未確定	PT1	14250.0	Ho	単独	-	
418	D区	SB238	No.12	未確定	PT	3160.0	Ho	単独	-	
419	D区	SB241	No.1	未確定	PT3	2444.0	HSa	単独	-	
420	D区	SB241	No.2	未確定	PT3	826.0	HSa	単独	-	
421	D区	SB241	No.3	未確定	PTC	240.0	HSa	単独	-	
422	D区	SB241	No.4	未確定	PT1	540.0	HSa	単独	-	
423	D区	SB241	No.5	未確定	PT3	1722.0	HSa	単独	-	
424	D区	SB241	No.6	未確定	PT1	416.0	HSa	単独	-	
425	D区	SB241	No.7	未確定	PTC	1180.0	HSa	単独	-	
426	D区	SB243	No.1	UK2	PT1	2068.0	HSa	HSa426	R426	
427	D区	SB244	No.3	未確定	PT	212.0	Ch	単独	-	
428	D区	SB244	No.4	未確定	PT1	454.0	HSa	単独	-	
429	D区	SB244	No.5	未確定	PTC	556.0	HSa	単独	-	
430										欠番
431	D区	SB250	No.23	未確定	PT3	1162.0	HSa	HSa431	R431	
432	D区	SB250	No.24	未確定	PT1	4065.0	HSa	HSa432	R432	
433	D区	SB250	No.25	未確定	PT1	1114.0	HSa	HSa432	R432	
434	D区	SB250	No.26	未確定	PT1	1536.0	HSa	単独	-	
435	D区	SB250	No.27	未確定	PT1	1368.0	HSa	単独	-	
436	D区	SB250	No.28	未確定	PT	592.0	HSa	単独	-	
437	D区	SB250	No.29	未確定	PT1	1254.0	HSa	単独	-	
438	D区	SB250	No.30	未確定	PT1	456.0	HSa	HSa431	R431	
439	D区	SB250	No.31	未確定	PT1	1760.0	HSa	HSa439	R439	
440	D区	SB250	No.32	未確定	PT1	2950.0	HSa	単独	-	
441	D区	SB250	No.33	未確定	PT3	1422.0	HSa	単独	-	
442	D区	SB250	No.34	未確定	PT3	1052.0	An	An442	R442	
443	D区	SB250	No.35	未確定	PT3	10750.0	An	An442	R442	
444	D区	SB250	No.36	未確定	PT	394.0	HSa	単独	-	
445	D区	SB250	No.37	未確定	PT	742.0	HSa	単独	-	
446	D区	SB250	No.38	未確定	PT3	3745.0	HSa	単独	-	
447	D区	SB250	No.39	未確定	PT1	840.0	HSa	単独	-	
448	D区	SB250	No.40	未確定	P	1572.0	HSa	-	-	
449	D区	SB250	No.41	未確定	PT1	742.0	HSa	HSa449	R449	
450	D区	SB250	No.42	未確定	PT1	430.0	HSa	HSa449	R449	
451	D区	SB250	No.43	未確定	PTC	864.0	HSa	単独	-	
452	D区	SB250	No.44	未確定	PTC	942.0	HSa	HSa449	R449	
453	D区	SB250	No.46-1	未確定	PT3	2645.0	HSa	単独	-	
454	D区	SB250	No.46-2	未確定	PT3	2290.0	An	An442	R442	
455	D区	SB250	No.47-1	未確定	PT1	1056.0	HSa	単独	-	
456	D区	SB250	No.47-2	未確定	PT3	1510.0	HSa	HSa431	R431	
457	D区	SB250	No.48	未確定	PT1	1088.0	HSa	単独	-	
458	D区	SB250	No.49	未確定	PT3	1112.0	An	An442	R442	
459	D区	SB250	No.50-1	未確定	P	912.0	HSa	-	-	
460	D区	SB250	No.50-2	未確定	PT1	322.0	HSa	HSa439	R439	
461	D区	SB250	No.51-1	未確定	P	15200.0	Ch	-	-	
462	D区	SB250	No.51-2	未確定	PT3	2100.0	HSa	単独	-	
463	D区	SB250	No.52	未確定	PT1	2402.0	HSa	単独	-	
464	D区	SB250	No.54	未確定	PT3	2028.0	HSa	単独	-	
465	D区	SB251	No.1	未確定	PTC	700.0	HSa	単独	-	
466	D区	SB251	No.2	未確定	PT1	2140.0	An	単独	-	
467	D区	SB252	No.1	未確定	C	2765.0	HSa	単独	-	
468	D区	SB252	No.2	未確定	PTC	380.0	HSa	HSa468	R468	
469	D区	SB252	No.3	未確定	PT1	942.0	HSa	単独	-	
470	D区	SB252	No.4	未確定	PTC	450.0	HSa	単独	-	
471	D区	SB252	No.5	未確定	PT1	228.0	HSa	HSa468	R468	
472	D区	SB253	No.1	1	PT3	920.0	Gr	Gr472	R472	
473	D区	SB254	No.8	3	PT1	2695.0	HSa	HSa379	R379	
474	D区	SB254	No.9	未確定	PT1	2540.0	HSa	単独	-	
475	D区	SB254	No.10	未確定	P	1010.0	HSa	-	-	
476	D区	SB254	No.11	未確定	PTC	1344.0	HSa	単独	-	
477	D区	SB254	No.12	未確定	PT3	6600.0	An	単独	-	
478	D区	SB254	No.13	未確定	Ws	2930.0	Sa	単独	-	
479	D区	SB254	No.14	未確定	PT3	22000.0	Gr	単独	-	
480	D区	SB254	No.15	2	PTC	2705.0	HSa	HSa353	R353	
481	D区	SB254	No.18	未確定	PT3	4110.0	Gr	単独	-	
482	D区	SB254	No.19	未確定	PT3	3395.0	CoSa	単独	-	
483	D区	SB254	No.20	未確定	PTC	1664.0	HSa	単独	-	
484	D区	SB255	No.1	未確定	PT3	9600.0	Gr	単独	-	
485	D区	SB255	No.2	未確定	PTC	1150.0	HSa	単独	-	
486	D区	SB255	No.3	未確定	PT3	2484.0	HSa	単独	-	
487	D区	SB255	No.4	未確定	PT3	1956.0	HSa	単独	-	
488	D区	SB255	No.5	未確定	PTC	3510.0	An	単独	-	
489	D区	SB255	No.6	未確定	PT3	2096.0	CoSa	CoSa489	R489	
490	D区	SB255	No.7	未確定	PT3	1922.0	HSa	単独	-	
491	D区	SB255	No.8	未確定	C	1584.0	HSa	単独	-	
492	D区	SB255	No.9	未確定	PT3	1688.0	HSa	単独	-	
493	D区	SB255	No.10	未確定	PT1	1802.0	HSa	単独	-	
494	D区	SB255	No.11	未確定	PT1	3220.0	CoSa	CoSa489	R489	
495	D区	SB255	No.12	未確定	PT	1144.0	CoSa	単独	-	
496	D区	SB255	No.16	未確定	C	3010.0	HSa	単独	-	
497	D区	SB255	No.20	未確定	PT1	1642.0	HSa	単独	-	
498	D区	SB255	No.21	未確定	PT3	3275.0	HSa	単独	-	
499	D区	SB255	No.22	未確定	PT1	2454.0	HSa	単独	-	
500	D区	SB255	No.23	未確定	PTC	1910.0	HSa	単独	-	

ID	地区	遺構1	遺構2	層序	器種	重量	石材	母岩	接合	備考
501	D区	SB255	No.24	未確定	PT3	5300.0	HSa	単独	-	
502	D区	SB255	No.25	下層	PTC	8600.0	HSa	HSa426	R426	
503	D区	SB255	覆土	未確定	Ws	120.0	Tu	単独	-	
504	D区	SB256	No.3	未確定	PT1	132.0	HSa	単独	-	
505	D区	SB256	No.4	未確定	PT1	196.0	HSa	単独	-	
506	D区	SB256	No.5	未確定	PT3	190.0	HSa	単独	-	
507	D区	SB256	No.6	未確定	PT1	976.0	HSa	単独	-	
508	D区	SB256	No.8	未確定	PTC	1242.0	HSa	単独	-	
509	D区	SB256	No.9	未確定	PTC	210.0	HSa	単独	-	
510	D区	SB256	No.10	未確定	PT1	1514.0	HSa	単独	-	
511	D区	SB256	No.11	未確定	PT1	298.0	HSa	単独	-	
512	D区	SB256	No.12	未確定	PTC	350.0	Ho	単独	-	
513	D区	SB256	No.13	UK2	Ws	1174.0	Sa	Sa513	R513	
514	D区	SB268	No.5	未確定	PT1	1126.0	HSa	単独	-	
515	D区	SB268	No.8	未確定	PTC	2372.0	HSa	単独	-	
516	D区	SB268	No.9	1	PT3	4430.0	Gr	Gr472	R472	
517	D区	SB268	No.11	未確定	PTC	1400.0	GrAp	単独	-	
518	D区	SB268	No.12	未確定	PT2	820.0	HSa	単独	-	
519	D区	SB268	No.22	未確定	PT1	3270.0	HSa	単独	-	
520	D区	SB269	No.17	未確定	PT1	1628.0	HSa	単独	-	
521	D区	SB269	No.18	未確定	PT3	776.0	HSa	単独	-	
522	D区	SB269	No.19	未確定	PTC	608.0	HSa	単独	-	
523	D区	SB269	No.22	未確定	PT	780.0	HSa	HSa523	R523	
524	D区	SB269	No.23	未確定	PT3	2316.0	HSa	HSa524	R524	
525	D区	SB269	No.29	未確定	PT1	996.0	HSa	単独	-	
526	D区	SB269	No.30	未確定	P	1426.0	HSa	-	-	
527	D区	SB269	No.31	未確定	PT1	1288.0	HSa	単独	-	
528	D区	SB269	No.34	未確定	PT1	2845.0	HSa	HSa528	R528	
529	D区	SB269	No.35	未確定	PT1	1114.0	HSa	単独	-	
530	D区	SB269	No.36	未確定	PT1	764.0	HSa	単独	-	
531	D区	SB269	No.37	未確定	PT1	170.0	Ho	Ho531	R531	
532	D区	SB269	No.38	未確定	PT1	808.0	HSa	HSa532	R532	
533	D区	SB269	No.39	未確定	PT1	830.0	HSa	単独	-	
534	D区	SB269	No.40	未確定	PT1	916.0	HSa	HSa534	R534	
535	D区	SB269	No.41	未確定	PT2	1282.0	HSa	単独	-	
536	D区	SB269	No.42	未確定	PT3	456.0	HSa	単独	-	
537	D区	SB269	No.43	未確定	PT3	2640.0	HSa	HSa534	R534	
538	D区	SB269	No.44	未確定	PTC	4020.0	An	単独	-	
539	D区	SB269	No.45	未確定	PTC	762.0	HSa	単独	-	
540	D区	SB269	No.46	未確定	PT3	1652.0	HSa	単独	-	
541	D区	SB269	No.47	未確定	PT1	5400.0	Gr	単独	-	
542	D区	SB269	No.48	未確定	PT3	1710.0	HSa	HSa542	R542	
543	D区	SB269	No.49	未確定	PT1	1204.0	HSa	単独	-	
544	D区	SB269	No.50	未確定	PT1	3165.0	CoSa	単独	-	
545	D区	SB269	No.51	未確定	PT3	1572.0	HSa	単独	-	
546	D区	SB269	No.52-1	7	PTC	986.0	HSa	HSa546	R546	
547	D区	SB269	No.96	未確定	PT1	468.0	HSa	HSa547	R547	
548	D区	SB269	No.53	未確定	PTC	1560.0	HSa	単独	-	
549	D区	SB269	No.54	7	PT3	1624.0	HSa	HSa312	R312	
550	D区	SB269	No.55	未確定	PTC	2520.0	HSa	HSa524	R524	
551	D区	SB269	No.56	7	PT3	1524.0	HSa	HSa316	R316	
552	D区	SB269	No.57	未確定	PTC	744.0	HSa	単独	-	
553	D区	SB269	No.58	未確定	PT	2920.0	HSa	単独	-	
554	D区	SB269	No.59	未確定	PT3	4215.0	HSa	HSa554	R554	
555	D区	SB269	No.60	未確定	PT1	1058.0	Sa	Sa555	R555	
556	D区	SB269	No.61	7	PT1	2790.0	HSa	HSa285	R285	
557	D区	SB269	No.62	未確定	PT3	346.0	HSa	単独	-	
558	D区	SB269	No.63	未確定	PT2	1554.0	HSa	単独	-	
559	D区	SB269	No.64	未確定	PT2	3390.0	HSa	単独	-	
560	D区	SB269	No.65	未確定	PT3	2845.0	HSa	単独	-	
561	D区	SB269	No.66-1	下層	PT1	1728.0	Gr	Gr472	R472	
562	D区	SB269	No.66-2	7	PT1	8250.0	CoSa	CoSa562	R562	
563	D区	SB269	No.67	未確定	PT2	1018.0	HSa	単独	-	
564	D区	SB269	No.68	未確定	PT3	1050.0	HSa	単独	-	
565	D区	SB269	No.69	未確定	PT1	3955.0	HSa	HSa542	R542	
566	D区	SB269	No.70	未確定	PT3	58900.0	HSa	単独	-	
567	D区	SB269	No.71	未確定	PT1	5600.0	HSa	単独	-	
568	D区	SB269	No.74	未確定	PT2	5750.0	HSa	単独	-	
569	D区	SB269	No.75	未確定	PT1	1612.0	HSa	単独	-	
570	D区	SB269	No.77	未確定	PT1	1254.0	HSa	HSa547	R547	
571	D区	SB269	No.78	未確定	PC	1042.0	GrAp	単独	-	
572	D区	SB269	No.79	未確定	PT3	6250.0	Ho	単独	-	
573	D区	SB269	No.80	未確定	PT1	706.0	Ch	単独	-	
574	D区	SB269	No.81	未確定	PT1	1414.0	HSa	単独	-	
575	D区	SB269	No.82	未確定	PT1	7750.0	Gr	単独	-	
576	D区	SB269	No.84	未確定	PT1	364.0	HSa	HSa576	R576	
577	D区	SB269	No.85	未確定	PT2	386.0	HSa	HSa534	R534	
578	D区	SB269	No.86	未確定	PT1	710.0	HSa	単独	-	
579	D区	SB269	No.87	未確定	PT1	456.0	HSa	HSa532	R532	
580	D区	SB269	No.88	未確定	PTC	2545.0	HSa	HSa528	R528	
581	D区	SB269	No.89	未確定	PTC	1104.0	An	単独	-	
582	D区	SB269	No.90	未確定	PT1	730.0	HSa	HSa576	R576	
583	D区	SB269	No.91	未確定	PT1	1266.0	HSa	単独	-	
584	D区	SB269	No.92	7	PTC	2440.0	HSa	HSa248	R248	
585	D区	SB269	No.93	未確定	PT3	7000.0	An	An585	R585	
586	D区	SB269	No.94	未確定	PT3	156.0	An	An585	R585	
587	D区	SB269	No.95	未確定	PT1	668.0	HSa	単独	-	
588										欠番
589	D区	SB269	No.97	3	PT3	4225.0	HSa	HSa589	R589	
590	D区	SB269	No.98	未確定	PT	2900.0	HSa	HSa523	R523	
591	D区	SB269	No.99	未確定	PT1	402.0	HSa	単独	-	
592	D区	SB269	No.100	未確定	PT1	364.0	HSa	単独	-	
593	D区	SB269	No.101	未確定	PT1	474.0	HSa	単独	-	
594	D区	SB269	No.102	7	PT3	4105.0	HSa	HSa396	R396	
595	D区	SB269	No.103	未確定	PTC	816.0	HSa	単独	-	
596	D区	SB269	No.104	未確定	PT1	2474.0	HSa	単独	-	
597	D区	SB269	No.105	未確定	PT	1976.0	HSa	単独	-	
598	D区	SB269	No.106	未確定	P1	88.0	HSa	単独	-	
599	D区	SB269	No.107	7	Ws	1718.0	Sa	Sa513	R513	
600	D区	SB269	No.108	未確定	PT2	842.0	Ho	単独	-	

ID	地区	遺構1	遺構2	層序	器種	重量	石材	母岩	接合	備考
601	D区	SB269	No.109	7	PT1	616.0	Gr	Gr472	R472	
602	D区	SB269	No.110	未確定	PTC	808.0	HSa	単独	-	
603	D区	SB269	No.111	未確定	PT	928.0	HSa	単独	-	
604	D区	SB269	No.112	未確定	PTC	2590.0	HSa	単独	-	
605	D区	SB269	No.113	未確定	PT1	382.0	HSa	単独	-	
606	D区	SB269	No.114	未確定	PT3	7250.0	Gr	単独	-	
607	D区	SB269	No.115	未確定	PT3	2386.0	Gr	単独	-	
608	D区	SB269	ピット18No.1	未確定	PT1	1002.0	Sa	Sa555	M608	
609	D区	SB269	ピット18No.2	未確定	PT1	272.0	HSa	単独	-	
610	D区	SB269	ピット18No.3	未確定	PT1	742.0	HSa	HSa554	R554	
611	D区	SB269	ピット24	未確定	PTC	736.0	HSa	単独	-	
612	D区	SB269	SW	未確定	PT1	72.0	Sa	Sa612	M612	
613	D区	SB269	SW	未確定	PT1	12.0	Sa	Sa612	M612	
614	D区	SB269	覆土	未確定	PTC	26.0	HSa	単独	-	
615	D区	SB269	覆土	未確定	PT1	192.0	Sa	Sa555	R555	
616	D区	SB269	覆土	未確定	PT1	458.0	HSa	単独	-	
617	D区	SB269	第2床面No.2	未確定	PT1	242.0	HSa	単独	-	
618	D区	SB269	中央集石部	未確定	PT1	380.0	HSa	HSa618	R618	
619	D区	SB269	中央集石部	未確定	PT1	36.0	HSa	HSa618	R618	
620	D区	SB269	中央集石部	未確定	PT1	42.0	HSa	HSa547	R547	
621	D区	SB269	中央集石部	未確定	PTC	108.0	HSa	単独	-	
622	D区	SB269	中央集石部	未確定	PT3	110.0	Ho	Ho531	R531	
623	D区	SB269	中央集石部	未確定	PT1	140.0	Ho	Ho531	R531	
624	D区	SB271	No.6	未確定	PTC	1036.0	HSa	単独	-	
625	D区	SB271	No.7	未確定	PT	3930.0	HSa	単独	-	
626	D区	SB271	No.8	未確定	PT1	3435.0	HSa	単独	-	
627	D区	SJ22	No.1	未確定	PTC	2080.0	HSa	単独	-	
628	D区	SJ44	No.4	未確定	PTC	2935.0	HSa	単独	-	
629	D区	SJ22	No.5-1	2	PT3	538.0	HSa	HSa302	R302	
630	D区	SJ44	No.5-2	未確定	PT3	214.0	HSa	単独	-	
631	D区	SJ44	No.6	未確定	PT2	126.0	HSa	単独	-	
632	D区	SJ44	No.7	未確定	PT1	12750.0	CoSa	単独	-	
633	D区	SJ22	No.10	未確定	PT1	686.0	HSa	単独	-	
634	D区	SJ22	No.11	未確定	PT	742.0	HSa	単独	-	
635	D区	SJ22	No.12	2	PT1	2258.0	HSa	HSa285	R285	
636	D区	SJ22	No.13	未確定	PTC	580.0	HSa	単独	-	
637	D区	SJ22	No.14	未確定	PTC	2046.0	HSa	単独	-	
638	D区	SJ22	No.15	未確定	PT1	1030.0	HSa	単独	-	
639	D区	SJ22	No.16	未確定	PT3	930.0	HSa	単独	-	
640	D区	SJ22	No.17	未確定	PTC	1260.0	HSa	単独	-	
641	D区	SJ22	No.18	2	PT3	2096.0	HSa	HSa283	R283	
642	D区	SJ22	No.19	1	PT3	3290.0	HSa	HSa302	R302	
643	D区	SJ22	No.20	未確定	PT1	896.0	HSa	単独	-	
644	D区	SJ23	No.1	未確定	PT	510.0	HSa	単独	-	
645	D区	SJ23	No.2	不明	PT3	7750.0	CoSa	CoSa645	R645	
646	D区	SJ26	No.1	UK1	PTC	1190.0	HSa	HSa546	R546	
647	D区	SJ26	No.2	未確定	PT1	574.0	HSa	単独	-	
648	D区	SJ31	No.2	未確定	PTC	574.0	HSa	HSa648	R648	
649	D区	SJ31	No.3	未確定	PTC	1286.0	HSa	単独	-	
650	D区	SJ31	No.4	未確定	PTC	756.0	HSa	単独	-	
651	D区	SJ31	No.5	未確定	PT	656.0	HSa	単独	-	
652	D区	SJ33	No.1	未確定	PTC	368.0	HSa	単独	-	
653	D区	SJ33	No.2	未確定	PT3	1398.0	HSa	HSa653	R653	
654	D区	SJ33	No.3	未確定	PT1	620.0	HSa	HSa653	R653	
655	D区	SJ33	No.4	未確定	PTC	274.0	HSa	単独	-	
656	D区	SJ33	No.5	未確定	PTC	1702.0	HSa	単独	-	
657	D区	SJ33	No.6	UK1	PT1	2665.0	CoSa	CoSa645	R645	
658	D区	SJ33	No.7	未確定	PT	1482.0	HSa	単独	-	
659	D区	SJ35	ベルト	未確定	PT1	22.0	Sa	単独	-	
660	D区	SJ37	No.7	未確定	PTC	776.0	Sa	単独	-	
661	D区	SK198	No.2	未確定	PT1	522.0	HSa	単独	-	
662	D区	SK198	No.3	未確定	PT1	390.0	HSa	単独	-	
663	D区	SK198	No.4	未確定	PT	466.0	HSa	単独	-	
664	D区	SK198	No.5	未確定	PTC	652.0	Di	単独	-	
665	D区	SK267	No.1	UK1	PT1	4880.0	CoSa	CoSa562	R562	
666	D区	SK290	No.1	未確定	PT3	1044.0	HSa	単独	-	
667	D区	SK290	No.2	未確定	PT1	2410.0	HSa	単独	-	
668	D区	SK322	No.1	未確定	PT1	1966.0	CoSa	単独	-	
669	D区	SK324	No.1	未確定	PT3	2655.0	HSa	単独	-	
670	D区	SK324	No.2	未確定	PT2	1664.0	HSa	単独	-	
671	D区	SK324	-	未確定	RF	44.0	CrSc	単独	-	
672	D区	SK345	No.1	未確定	PT1	1802.0	HSa	単独	-	
673	D区	SK346	No.2	未確定	PTC	352.0	HSa	単独	-	
674	D区	SK346	No.4	未確定	PT3	306.0	HSa	単独	-	
675	D区	SP358	-	未確定	PT1	26.0	HSa	単独	-	
676	D区	SP365	No.1	未確定	PT	1580.0	HSa	単独	-	
677	D区	SD27	-	未確定	PT1	58.0	Sa	Sa677	M677	
678	D区	SD28	No.2	未確定	PT1	1516.0	HSa	単独	-	
679	D区	SD36	トレンチ2	未確定	PTC	18.0	HSa	単独	-	
680	D区	TK	SW	未確定	F	62.0	Qu	単独	-	
681	D区	TK	S78～81E20～23	未確定	P	18.0	Qu	-	-	
682	D区	TK	S78～81E20～23	未確定	PT	90.0	Ch	単独	-	
683	D区	TK	-	未確定	PT1	84.0	Sa	Sa677	M677	
684	D区	TK	-	未確定	PT1	36.0	Sa	単独	-	
685	D区	TK	-	未確定	P	6.0	Qu	-	-	
686	D区	TK	-	未確定	F	36.0	Qu	単独	-	
687	D区	TK	-	未確定	PT1	20.0	HSa	単独	-	
688	D区	TK	-	未確定	PT1	44.0	Sa	単独	-	
689	D区	TY	-	未確定	PT1	3900.0	HSa	単独	-	
690	D区	TY	-	未確定	PT3	10900.0	Gr	単独	-	
691	D区	TT	S75E12付近	未確定	PT1	280.0	HSa	HSa648	R648	
692	D区	TT	S75E12付近	未確定	PT1	324.0	HSa	単独	-	
693	D区	TT	S75E12付近	未確定	PT1	196.0	Sa	Sa513	M693	
694	D区	TT	S75E12付近	未確定	PT1	36.0	Sa	単独	-	
695	D区	SB234	NW	未確定	PT3	28.0	HSa	単独	-	
696	E区	SB272	No.2	未確定	PTC	3385.0	HSa	単独	-	
697	E区	SB272	No.3	未確定	PT1	84.0	HSa	単独	-	
698	E区	SB272	No.4	未確定	PT	298.0	CrAs	単独	-	
699	E区	SB272	No.5	未確定	PTC	406.0	HSa	単独	-	
700	E区	SB273	No.14	未確定	PT	244.0	Sh	単独	-	
701	E区	SB273	No.15	未確定	PTC	648.0	HSa	HSa701	R701	
702	E区	SB273	No.16	未確定	PT1	1322.0	HSa	単独	-	

ID	地区	遺構1	遺構2	層序	器種	重量	石材	母岩	接合	備考
703	E区	SB273	No.17	未確定	PT	1036.0	HSa	単独	-	
704	E区	SB273	No.18	未確定	PTC	660.0	HSa	単独	-	
705	E区	SB273	No.19	未確定	PT3	420.0	HSa	単独	-	
706	E区	SB273	No.20	未確定	PT1	290.0	HSa	単独	-	
707	E区	SB273	No.21	未確定	PT1	578.0	Ho	単独	-	
708	E区	SB273	No.22	未確定	PT3	306.0	HSa	単独	-	
709	E区	SB273	No.23	未確定	PT3	1464.0	HSa	HSa709	R709	
710	E区	SB273	No.24	未確定	PT1	1086.0	HSa	単独	-	
711	E区	SB273	No.25	未確定	PT1	414.0	HSa	単独	-	
712	E区	SB273	No.26	未確定	C	2158.0	HSa	単独	-	
713	E区	SB273	No.27	未確定	PTC	5900.0	HSa	単独	-	
714	E区	SB273	No.28	未確定	PT1	962.0	HSa	単独	-	
715	E区	SB273	No.29	未確定	PTC	1434.0	HSa	単独	-	
716	E区	SB273	No.30	未確定	PTC	550.0	HSa	単独	-	
717	E区	SB273	No.31	未確定	PT1	690.0	HSa	単独	-	
718	E区	SB273	No.32	未確定	PT1	682.0	HSa	HSa709	R709	
719	E区	SB273	No.33	未確定	PT2	1006.0	HSa	単独	-	
720	E区	SB273	No.34	未確定	PT	912.0	HSa	単独	-	
721	E区	SB273	No.35	未確定	C	2915.0	HSa	単独	-	
722	E区	SB273	No.36	未確定	PT3	804.0	HSa	HSa709	R709	
723	E区	SB273	No.37	未確定	PT1	772.0	HSa	HSa723	R723	
724	E区	SB273	No.38	未確定	PT3	1930.0	HSa	HSa724	R724	
725	E区	SB273	No.39	未確定	PT3	2214.0	HSa	HSa724	R724	
726	E区	SB273	No.40	未確定	PT3	4480.0	HSa	単独	-	
727	E区	SB273	No.41	未確定	PT3	4845.0	HSa	HSa727	R727	
728	E区	SB273	No.42	1	PTC	5250.0	HSa	HSa589	R589	
729	E区	SB273	No.43	未確定	PT1	2505.0	CoSa	CoSa729	R729	
730	E区	SB273	No.44	未確定	C	2730.0	HSa	単独	-	
731	E区	SB273	No.45	未確定	PT1	4980.0	HSa	単独	-	
732	E区	SB273	No.46	未確定	PT3	228.0	HSa	単独	-	
733	E区	SB273	No.47	未確定	PT	1396.0	HSa	単独	-	
734	E区	SB273	No.48	未確定	PT1	1880.0	HSa	単独	-	
735	E区	SB273	No.49	未確定	PT3	654.0	HSa	HSa735	R735	
736	E区	SB273	No.50	未確定	PTC	2950.0	HSa	単独	-	
737	E区	SB273	No.51	未確定	PT	2505.0	HSa	単独	-	
738	E区	SB273	No.52	未確定	PT1	1756.0	HSa	HSa738	R738	
739	E区	SB273	No.53	未確定	PT3	614.0	HSa	HSa738	R738	
740	E区	SB273	No.54	未確定	PT1	164.0	HSa	HSa723	R723	
741	E区	SB273	No.55	未確定	PT1	4370.0	HSa	単独	-	
742	E区	SB273	No.56	未確定	PT2	3045.0	HSa	単独	-	
743	E区	SB273	No.57	未確定	PT3	1404.0	HSa	単独	-	
744	E区	SB273	No.58	未確定	PT1	1614.0	CoSa	CoSa729	R729	
745	E区	SB273	No.59	未確定	PT2	3360.0	HSa	単独	-	
746	E区	SB273	No.60	未確定	PT1	832.0	HSa	HSa735	R735	
747	E区	SB273	No.61	未確定	PTC	1496.0	HSa	単独	-	
748	E区	SB273	No.62	未確定	PT1	782.0	HSa	単独	-	
749	E区	SB273	No.63	未確定	PTC	5250.0	An	単独	-	
750	E区	SB273	No.64	未確定	PT1	1270.0	HSa	単独	-	
751	E区	SB273	No.65	未確定	C	260.0	MeTu	MeTu751	R751	
752	E区	SB273	No.66	未確定	PT	414.0	MeTu	MeTu751	R751	
753	E区	SB273	No.67	未確定	PT3	358.0	HSa	HSa701	R701	
754	E区	SB273	No.68	未確定	PT3	322.0	HSa	単独	-	
755	E区	SB273	No.69	未確定	PTC	268.0	HSa	単独	-	
756	E区	SB273	No.70	未確定	PT	5750.0	HSa	単独	-	
757	E区	SB273	ピット2No.2	未確定	PT3	530.0	HSa	単独	-	
758	E区	SB273	ピット2No.3	未確定	PT3	2845.0	HSa	HSa727	R727	
759	E区	SB273	ピット2No.4	未確定	PT	92.0	HSa	単独	-	
760	E区	SB273	ピット5No.1	未確定	PT1	256.0	HSa	単独	-	
761	E区	SB273	NE	未確定	PT	42.0	Qu	単独	-	
762	E区	SJ39	No.4	未確定	PT3	1154.0	HSa	単独	-	
763	E区	SJ39	No.5	未確定	PT1	560.0	HSa	単独	-	
764	E区	SJ39	No.6	未確定	PT1	168.0	HSa	単独	-	
765	E区	SJ40	No.3	未確定	PT	134.0	Ho	単独	-	
766	E区	SJ40	No.4	未確定	PTC	724.0	HSa	単独	-	
767	E区	SJ40	No.5	未確定	PTC	1442.0	HSa	単独	-	
768	E区	SJ40	No.6	未確定	PT3	72.0	HSa	HSa768	R768	
769	E区	SJ40	No.7	未確定	PT3	1086.0	HSa	HSa768	R768	
770	E区	SJ40	No.8	未確定	PT3	4250.0	HSa	HSa770	R770	
771	E区	SJ40	No.9	未確定	PT	902.0	HSa	単独	-	
772	E区	SJ40	No.10	未確定	PT1	278.0	HSa	HSa772	R772	
773	E区	SJ40	No.11	未確定	P1	208.0	HSa	単独	-	
774	E区	SJ40	No.12	未確定	PT1	3315.0	HSa	単独	-	
775	E区	SJ40	No.13	未確定	PT3	140.0	HSa	HSa770	R770	
776	E区	SJ40	No.14	未確定	PT3	3080.0	HSa	HSa770	R770	
777	E区	SJ40	No.15	未確定	PT3	2895.0	HSa	HSa777	R777	
778	E区	SJ40	No.16	未確定	PT2	1502.0	HSa	HSa777	R777	
779	E区	SJ40	No.17	未確定	PT	1194.0	HSa	単独	-	
780	E区	SJ40	No.18	未確定	PT3	1032.0	HSa	HSa780	R780	
781	E区	SJ40	No.19	未確定	PTC	1626.0	HSa	単独	-	
782	E区	SJ40	No.20	未確定	PT3	200.0	HSa	HSa780	R780	
783	E区	SJ40	No.21	未確定	PTC	240.0	Ho	単独	-	
784	E区	SJ40	No.22	未確定	PT1	162.0	HSa	HSa772	R772	
785	E区	SJ40	No.23	未確定	PT3	376.0	HSa	単独	-	
786	E区	SJ40	No.24	未確定	PT1	514.0	HSa	HSa772	R772	
787	E区	SK347	No.1	未確定	PT1	606.0	HSa	単独	-	
788	E区	SK347	No.2	未確定	PT1	3610.0	HSa	単独	-	
789	E区	SK347	No.3	未確定	PT	3040.0	CrAs	単独	-	
790	E区	SK347	No.4	未確定	PT1	528.0	HSa	単独	-	
791	E区	SK347	No.5	未確定	PT1	1362.0	HSa	単独	-	
792	E区	SK347	No.6	未確定	PT3	1160.0	Gr	単独	-	
793	E区	SK347	No.7	未確定	PT1	1162.0	Ch	単独	-	
794	E区	SP483	No.1	未確定	PT1	488.0	HSa	単独	-	
795	E区	TT3	No.1	未確定	PT1	456.0	HSa	単独	-	
796	E区	TT3	No.2	未確定	PT1	5100.0	HSa	HSa796	R796	
797	E区	TT3	No.3-1	未確定	PT1	268.0	HSa	HSa796	R796	
798	E区	TT3	No.3-2	未確定	PT1	274.0	HSa	HSa796	R796	
799	E区	TT3	No.4	未確定	PT1	730.0	HSa	HSa796	R799	
800	E区	TT3	No.5	未確定	PTC	138.0	HSa	HSa796	R796	
801	E区	TT3	No.6	未確定	PT1	100.0	HSa	HSa796	R799	
802	E区	TT3	No.7	未確定	PT1	122.0	HSa	HSa796	R796	
803	D区	SB183	SW	未確定	Ws	22.0	GrAp	単独	-	
804	D区	SB183	SW	未確定	PT	10.0	Sa	単独	-	

Ⅲ章　調査のまとめ

1　集落の様相

今回の調査では、古墳時代前期・平安時代後期・中世の遺構・遺物が発見された。これまでの３回の調査結果と周辺遺跡を含めた集落様相については、文献１に詳しくまとめられているので、これをもとに、今回の調査結果を概観してみたい。

今回の調査では、平安時代後半の住居址が78軒確認された。西側に隣接している第3次調査地でも、該期の住居址が22軒確認されており、総計100軒発見されたことになる。平安時代後期の集落としては、大規模なものとなる。発見された住居址のうち、269住は鍛冶址としての関連が考えられる。奈良～平安時代前半の集落が発見された第１次調査においても、鍛冶関連遺物および多量の鉄器が発見されており、平田本郷遺跡の特徴としてあげられる。

次に、時代別の遺構分布状況について概観する。今回の調査では、これまで本遺跡で発見されていなかった古墳時代前期と中世の遺構・遺物が確認された。この結果、平田本郷遺跡は、古墳時代前期・中期、奈良～平安時代前半・後半、中世に亘る複合遺跡であることが判明した。平田本郷遺跡は南北700ｍにのびる遺跡であるが、遺跡範囲内での時期別の分布状況は下記の通りである。

古墳時代：遺跡内の北半部にみられる。今回の調査では、最も北に位置するＡ区で古墳時代前期の住居址が３軒発見されている。これまでの調査では、遺跡北端部で古墳時代中期の遺物を得ているが、古墳時代前期にまで遡るものは初見である。今回調査のA区が、該期分布の南限にあたるものと考えられる。

奈良～平安時代前半：本遺跡北端の第１次調査地を中心とした箇所に分布の中心が見られる。この調査では、竪穴住居址94軒、掘立柱建物址６棟、土坑43基、溝10条、ピット328基が発見されている。また遺物では、「美濃国」刻印のある美濃須衛産須恵器・瓦塔・鉄鉢を含む多量の鉄製品や鉄滓などの特殊品が出土し、集落内での鍛冶関連行為が推定された成果をあげた。

平安時代後期：遺跡南部に分布の中心がみられる。前回調査（３次）と今回の調査（４・５次）で発見された大半の遺構・遺物は、該期に帰属する。とりわけ269住は、鍛冶に関連した住居址で、遺物の出土量が多く、カマド構築石材の接合関係でも核となっている。該期の中心的な住居址と推定できよう。

中世：Ｂ区において、中世の遺構・遺物を得ている。これまでの本遺跡の調査では、中世の遺構・遺物は発見されておらず、今回が初めての発見である。しかし、発見された遺構・遺物は稀少で、集落の様相は判然としない。近隣遺跡で中世の遺構・遺物が確認されており、今後の調査での解明に期待したい。

2　まとめ

これまでの調査結果から、古代における松本市南部の開発史において、非常に大きな成果をあげた。遺跡以北においては、弥生時代中期後半から継続して開発が行なわれ、集落が形成されていた。これに対し、本遺跡以南では８世紀以降にならないと開発が及ばない。この要因としては、主として奈良井川の流路が安定するまで開発が不可能であったことが挙げられる。しかし、奈良井川などの流路が安定し、一旦集落が形成されると、吉田川西遺跡や小原遺跡などのように中世まで長期間継続する。

また今回の調査では、住居址に残されたカマド構築石材の接合作業を試み、Ⅱ章Ⅳ石器で報告したとおりに、多くの接合関係が認められた。これによりカマド構築材は、かなり恒常的に再利用されていた可能性を指摘する興味深い結果を得た。カマドの構築や廃絶方法をめぐって、今後の研究の指針となろう。

最後になりましたが、本調査にあたり多大なご理解とご協力をいただいた平田土地区画整理組合、ならびに地元の平田町会の皆様に感謝の意を表して本書の締めくくりとしたい。

文献１：　1999　　松本市教育委員会　『平田本郷遺跡Ⅲ』

写真図版

平田公民館現地見学会

A区　147住　完掘状況

A区　148住　完掘状況

A区　149住　完掘状況

A区　150住　完掘状況

B区　124住　完掘状況

B区　124住　カマド出土状況

B区　126住　出土状況

B区　127住　出土状況

写真図版2

B区　127住　完掘状況

B区　127住　カマド出土状況

B区　129住　出土状況

B区　131住　完掘状況

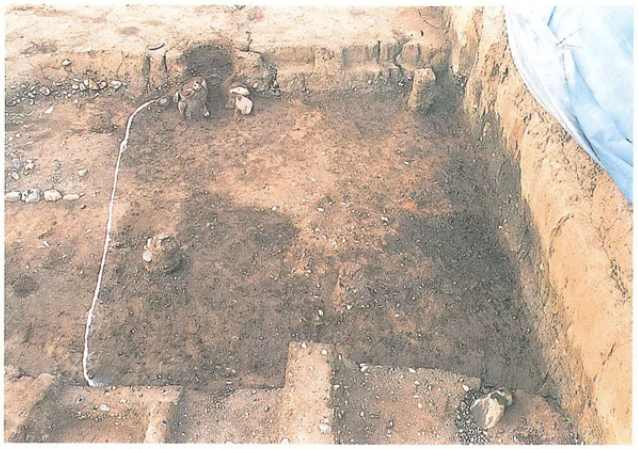
B区　132住（下）・133住（上）　完掘状況

B区　137住　完掘状況

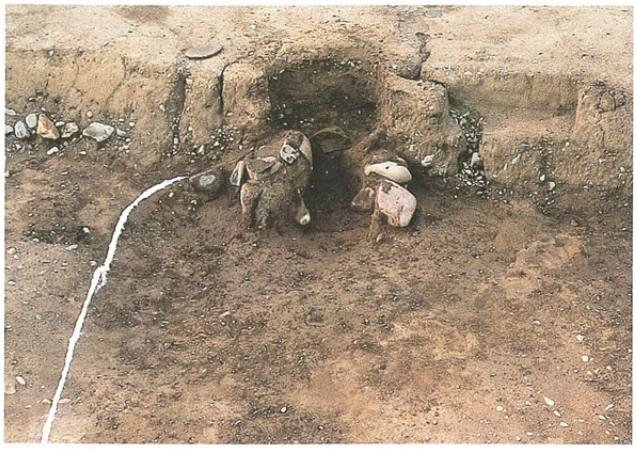
B区　138住　出土状況

B区　138住　カマド出土状況

B区　138住　カマド完掘状況



B区　140住　完掘状況



B区　140住　カマド出土状況

B区　141住　完掘状況

C区　152住　出土状況

C区　152住　完掘状況

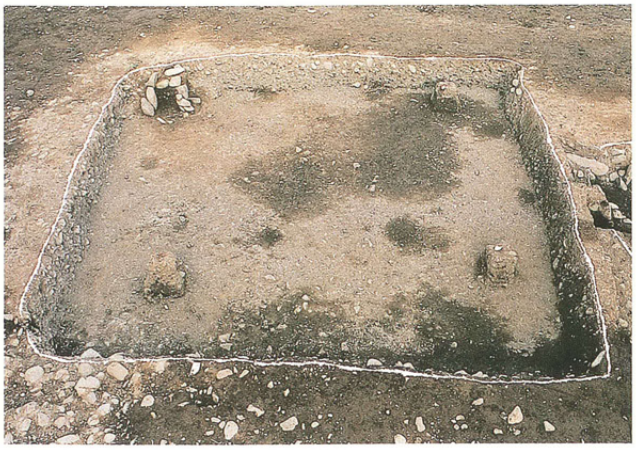
C区　152住　カマド出土状況

C区　155住　出土状況

写真図版4

C区　155住　完掘状況

C区　155住　カマド出土状況



D区　158住　完掘状況

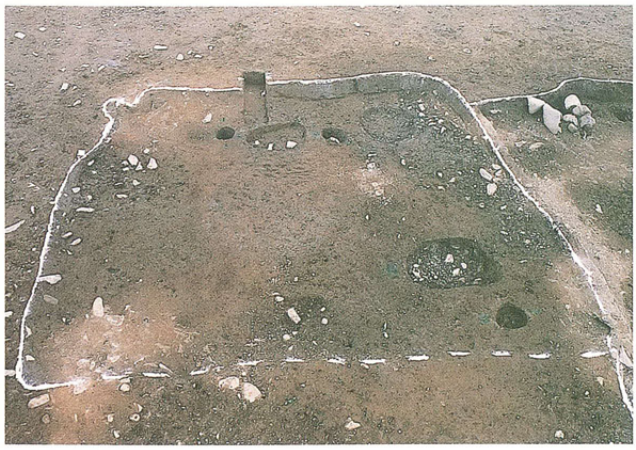
D区　158住　カマド出土状況

D区　159住　出土状況

D区　159住　カマド出土状況

D区　159住　カマド完掘状況

D区　161住　出土状況



D区　162住　完掘状況

D区　162住　カマド完掘状況

D区　163住　完掘状況

D区　167住　出土状況

D区　167住　カマド完掘状況

D区　171住　完掘状況

D区　173住　出土状況

D区　174住　完掘状況

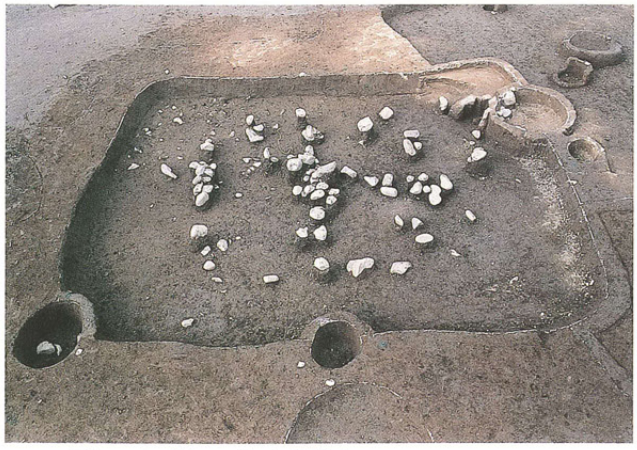
写真図版6

D区　174住　カマド出土状況

D区　175住　完掘状況

D区　183住（上）・竪22（下）　出土状況

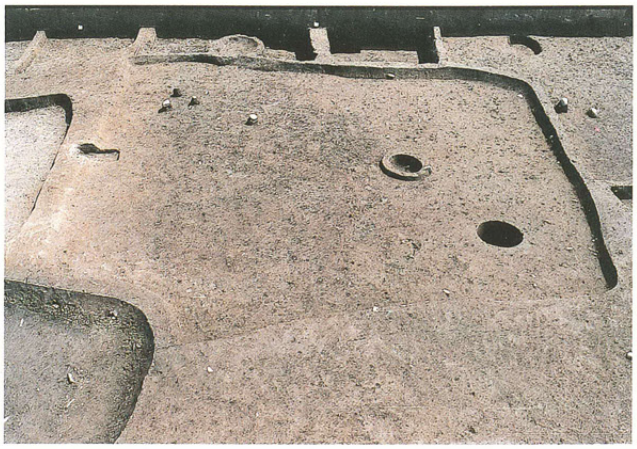
D区　183住　カマド出土状況



D区　189住　出土状況

D区　189住　完掘状況

D区　189住　カマド出土状況



D区　200住　完掘状況

D区　202住（左）・205住（右）　出土状況

D区　203住　出土状況

D区　206住　完掘状況

D区　207住　完掘状況

D区　206住　完掘状況

D区　214住　出土状況

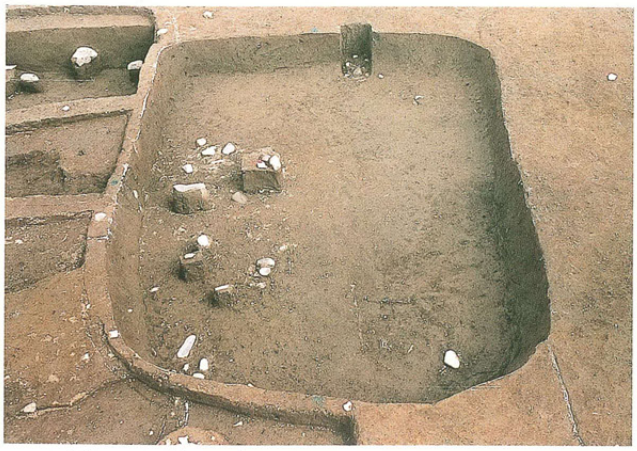
D区　217住　出土状況

D区　218住　出土状況

写真図版8

D区　218住　カマド出土状況

D区　220住　出土状況



D区　225住　出土状況

D区　226住　出土状況

D区　233住　完掘状況

D区　236住　出土状況

D区　236住　カマド出土状況

D区　250住　出土状況